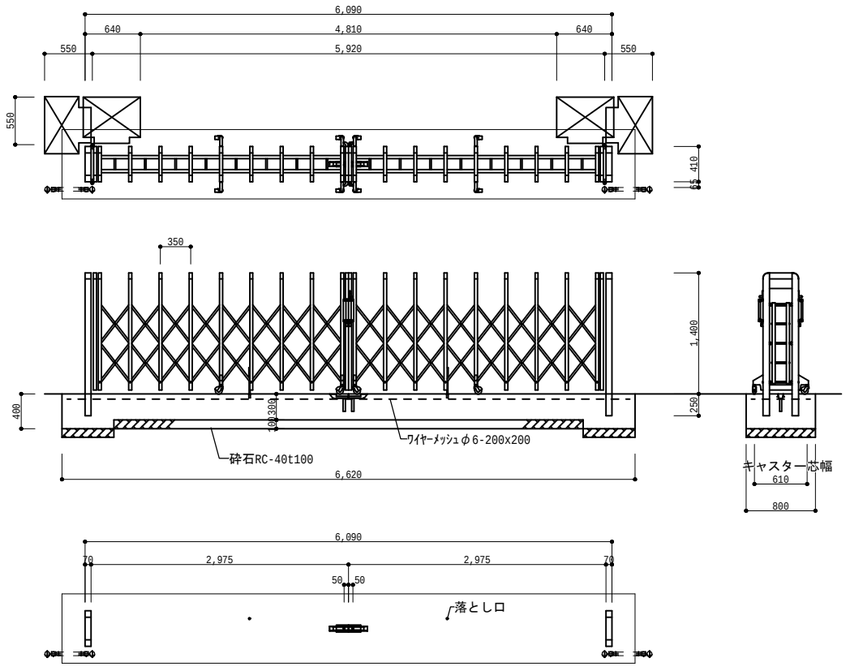
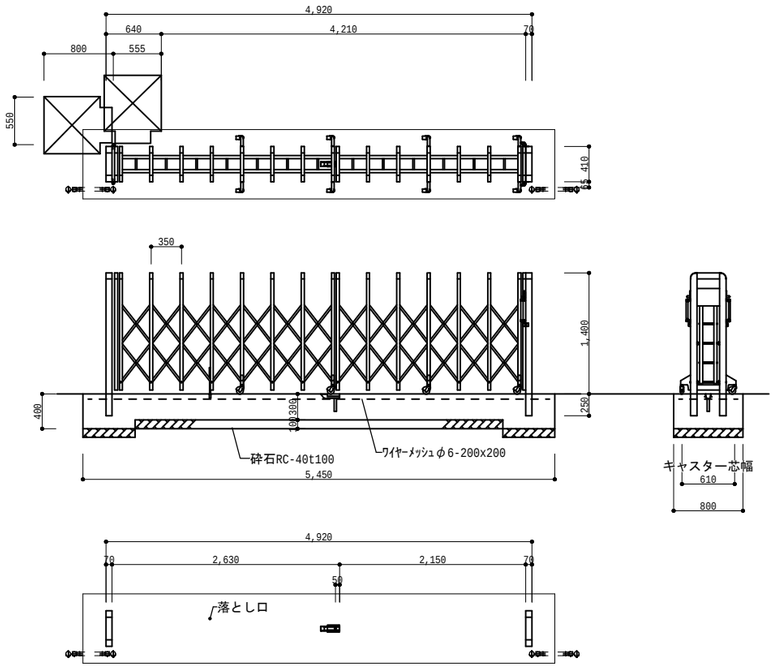
ゲートA　S=1:50

四国化成　AUXJ14-605W　同等
ｱﾙﾐ製、ｼﾘﾝﾀﾞｰ錠、自在ｷｬｽﾀｰ



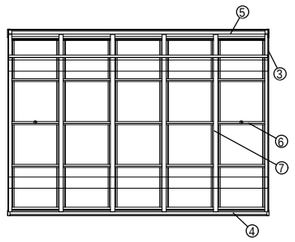
ゲートB　S=1:50

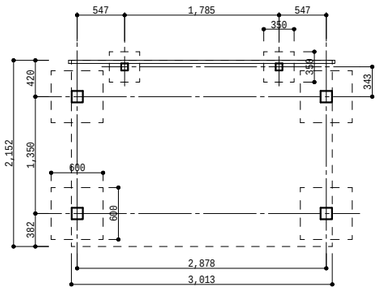
四国化成　AUXJ14-490S　同等
ｱﾙﾐ製、ｼﾘﾝﾀﾞｰ錠、自在ｷｬｽﾀｰ



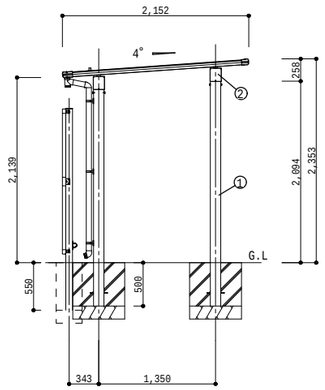
喫煙所　S=1:50

YKKAP　ｻｲｸﾙﾎﾞｰﾄ ｴﾌﾙｰｼﾞｭ FIRST ﾐﾆ　同等
4500ﾀｲﾌﾟ　単体ｾｯﾄ ｻｲﾄﾞﾊﾟﾈﾙ

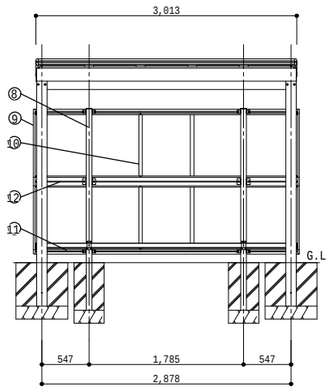




平面図



側面図



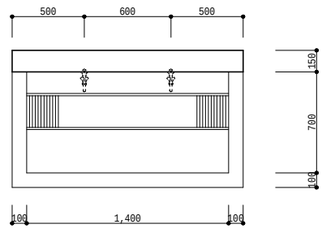
正面図

■主要部材材質一覧

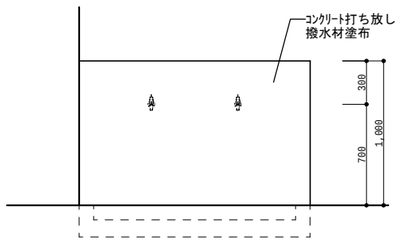
主要部材	材質	表面処理
①柱	アルミニウム合金 押出形材	陽極酸化塗装複合被膜　138x138
②梁	アルミニウム合金 押出形材	陽極酸化塗装複合被膜
③側枠	アルミニウム合金 押出形材	陽極酸化塗装複合被膜
		オレフィン系樹脂　化粧シート貼り
④前枠	アルミニウム合金 押出形材	陽極酸化塗装複合被膜
		オレフィン系樹脂　化粧シート貼り
⑤後枠	アルミニウム合金 押出形材	陽極酸化塗装複合被膜
		オレフィン系樹脂　化粧シート貼り
⑥中桟	アルミニウム合金 押出形材	陽極酸化塗装複合被膜
⑦垂木	アルミニウム合金 押出形材	陽極酸化塗装複合被膜
⑧間柱	アルミニウム合金 押出形材	陽極酸化塗装複合被膜
⑨サイドパネル側枠	アルミニウム合金 押出形材	陽極酸化塗装複合被膜
⑩サイドパネルたて材	アルミニウム合金 押出形材	陽極酸化塗装複合被膜
⑪サイドパネル上下枠	アルミニウム合金 押出形材	陽極酸化塗装複合被膜
⑫サイドパネル中桟	アルミニウム合金 押出形材	陽極酸化塗装複合被膜

※パネルは視線遮蔽タイプとする

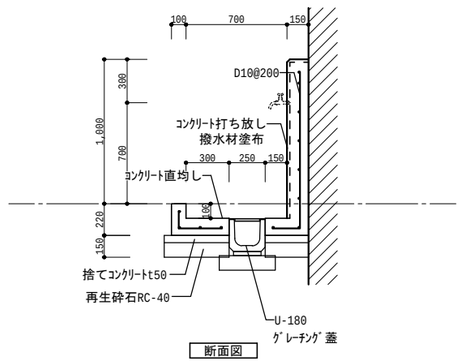
洗い場　S=1:30



平面図



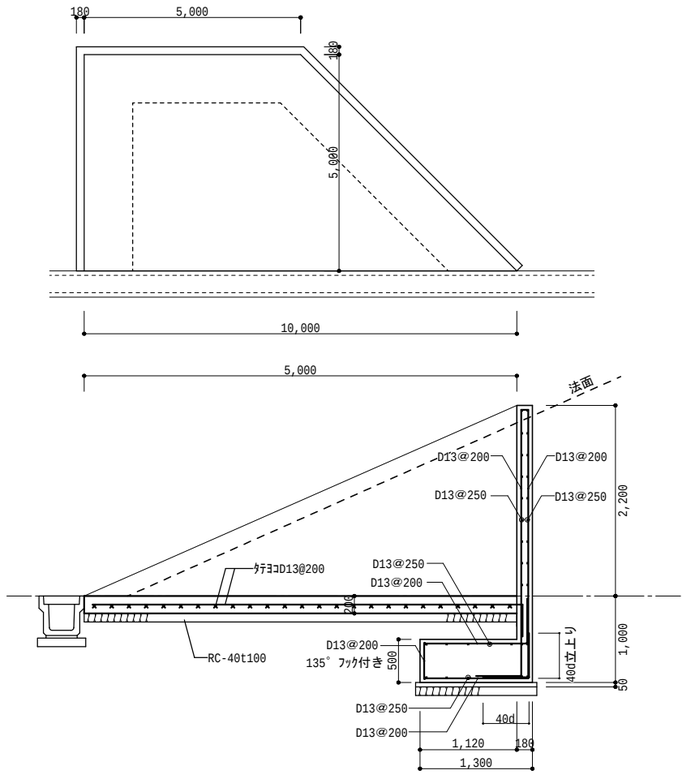
正面図



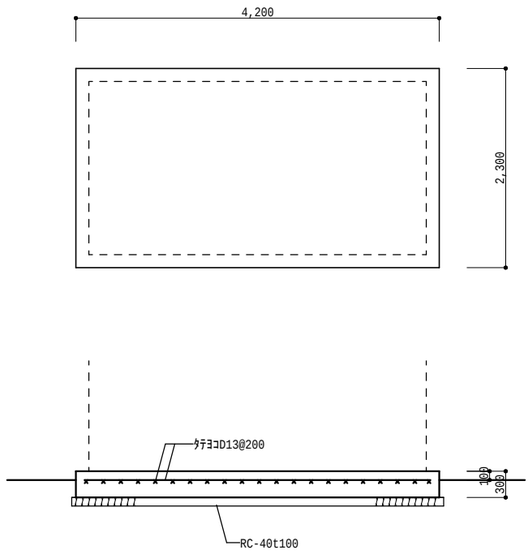
断面図

工事名	中山公園野球場整備工事（建築）		
図　名	外構詳細図－２		
縮　尺	―	番　号	121 枚の内 A068 号
設　計 年 月 日	令和７年３月		
設　計	(有)斐太プランニング一級建築士事務所 一級建築士　第266975号　門 秀樹		
高　山　市			

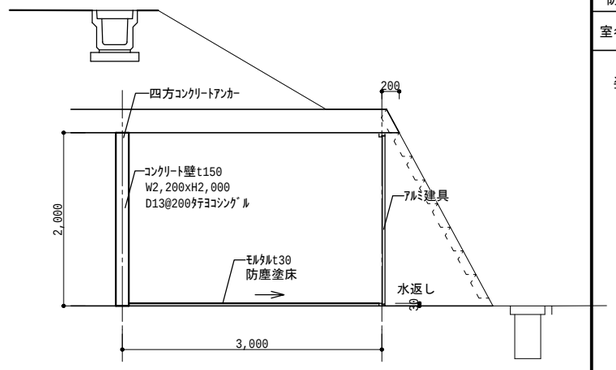
土置場　S=1:100

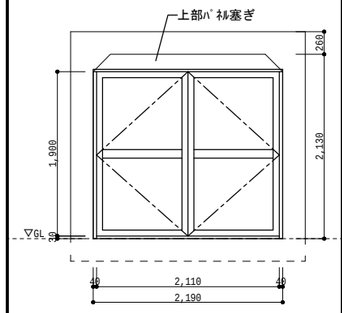


キュービクル基礎　S=1:50



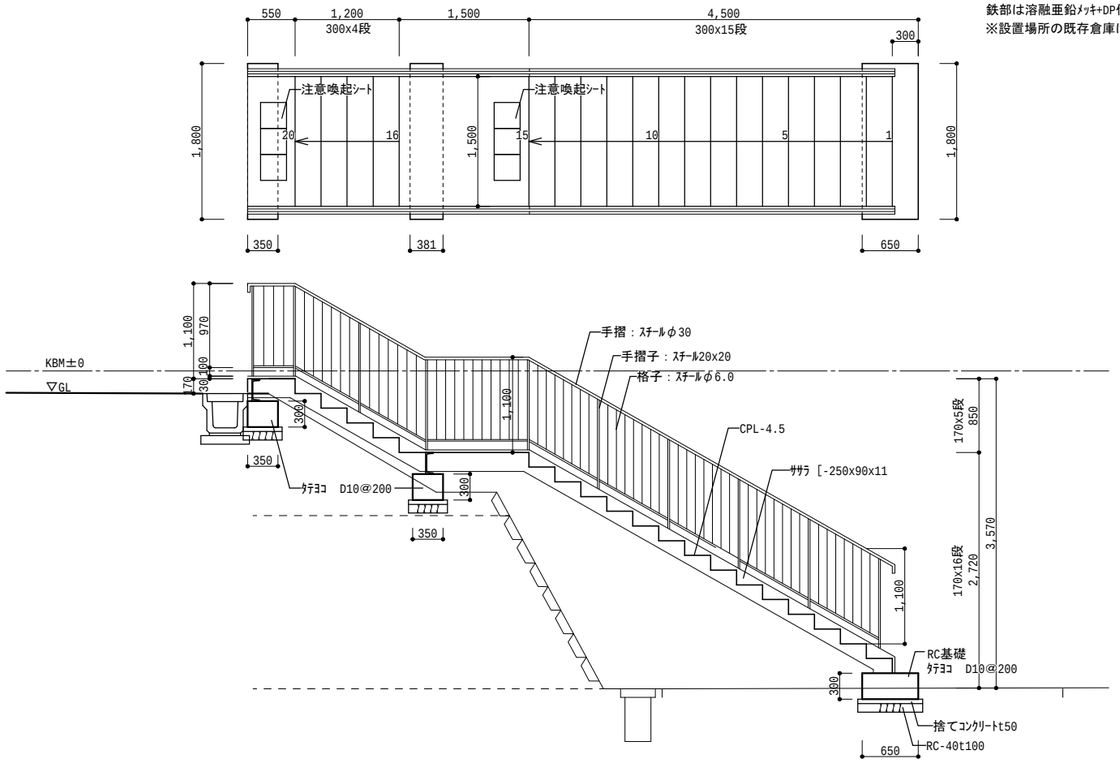
倉庫（既存ｶﾙﾊﾞｰﾄ利用）　S=1:50



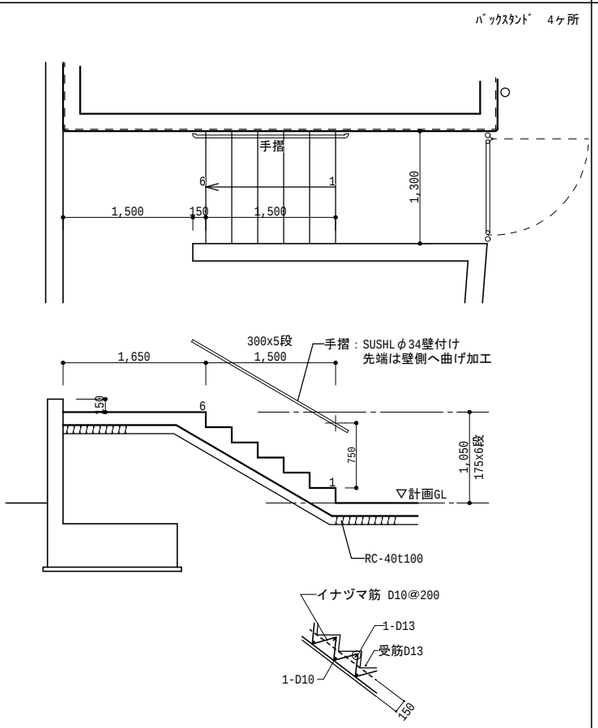
符号・名称	AW-G1　アルミ製　両開き框ドア
防火仕様	番号：
室名・数量	倉庫（既存ｶﾙﾊﾞｰﾄ利用）　1　ヶ所
姿　図	
仕上・見込	ｱﾙﾐﾌﾞﾗｯｸ　/　70
ガラス	ｱﾙﾐ板
金　物	丁番、ﾚﾊﾞｰﾊﾝﾄﾞﾙ、ｼﾘﾝﾀﾞｰ錠、ﾌﾗﾝｽ落し、SUS下枠 付属金物一式
備　考	上部ﾊﾟﾈﾙ塞ぎ

階段Ａ　S=1:50

鉄部は溶融亜鉛ﾒｯｷ+DP仕上とする
※設置場所の既存倉庫は移設

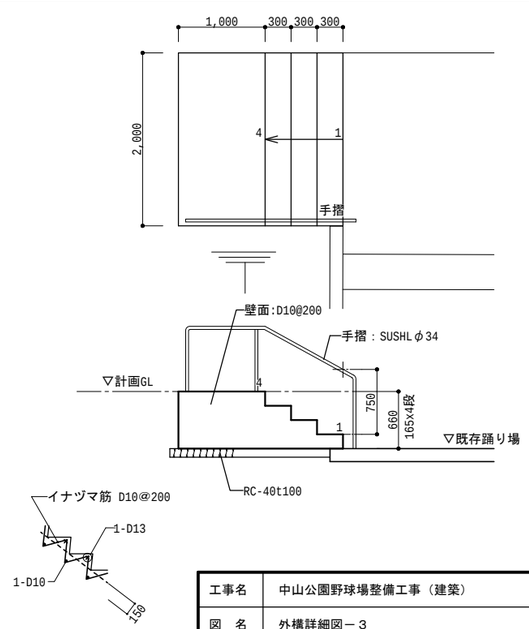


階段Ｂ　S=1:50



RC階段配筋図

階段Ｃ　S=1:50

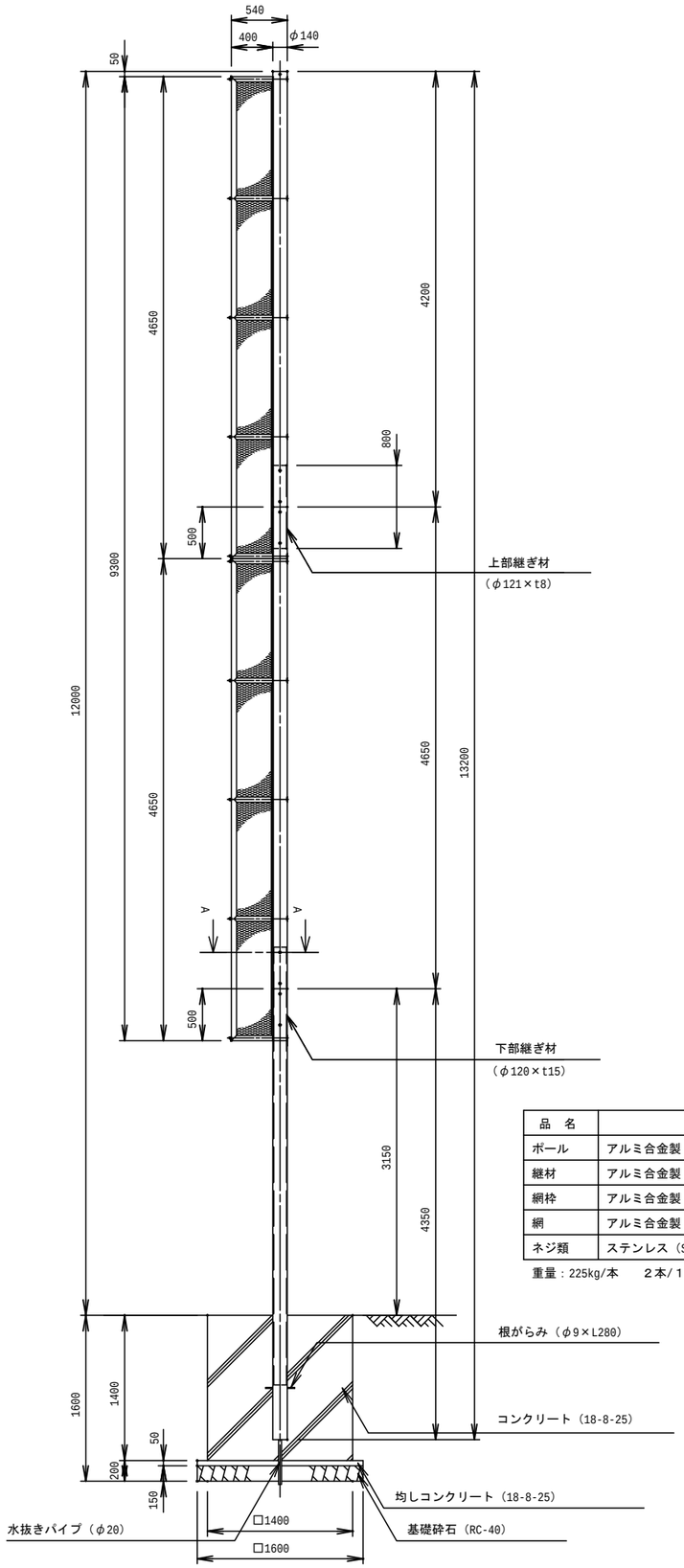


RC階段配筋図

工事名	中山公園野球場整備工事（建築）		
図　名	外構詳細図－３		
縮　尺	1/50　1/100	番　号	121　枚の内　A069 号
設　計 年 月 日	令和７年３月		
設　計	(有)斐太プランニング一級建築士事務所 一級建築士　第266975号　門 秀樹		

高　山　市

ファールポール詳細図　S=1/40

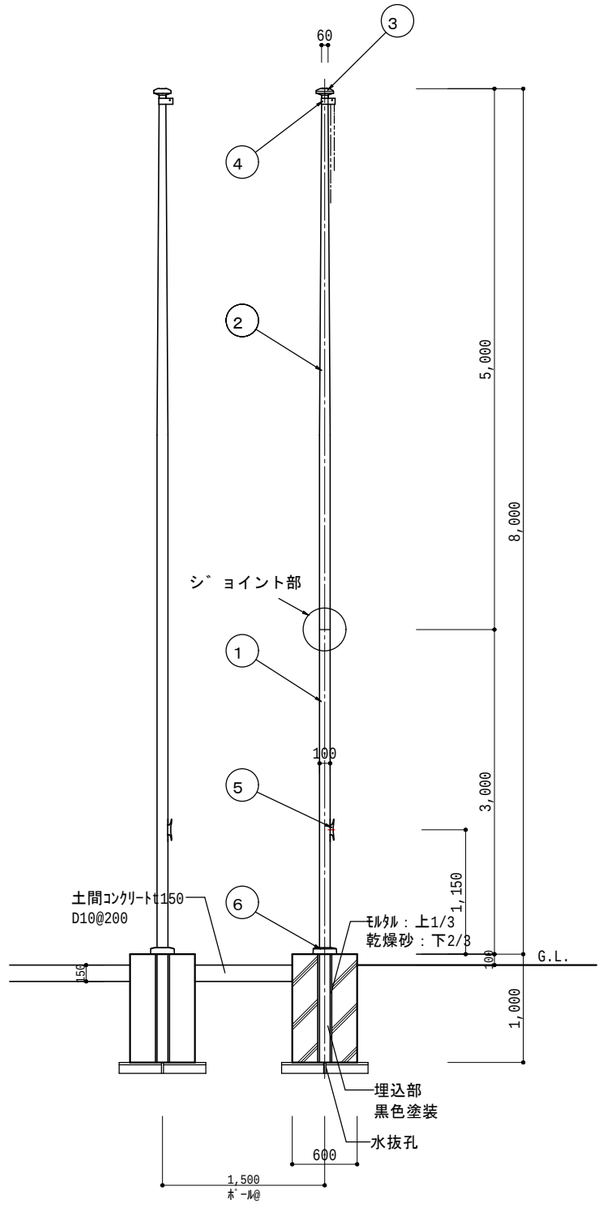


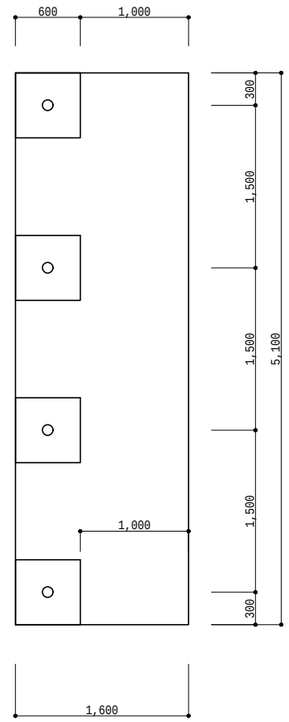
品　名	材質・寸法	仕上・備考
ポール	アルミ合金製（A6061TE-T6）	プライマー処理後焼付塗装
継材	アルミ合金製（A6005CS-T5）	
網枠	アルミ合金製（A6063-T5）	プライマー処理後焼付塗装
網	アルミ合金製（エキスパンドメタル）	プライマー処理後焼付塗装
ネジ類	ステンレス（SUS 304）	

重量：225kg/本　　２本/１対　組立式

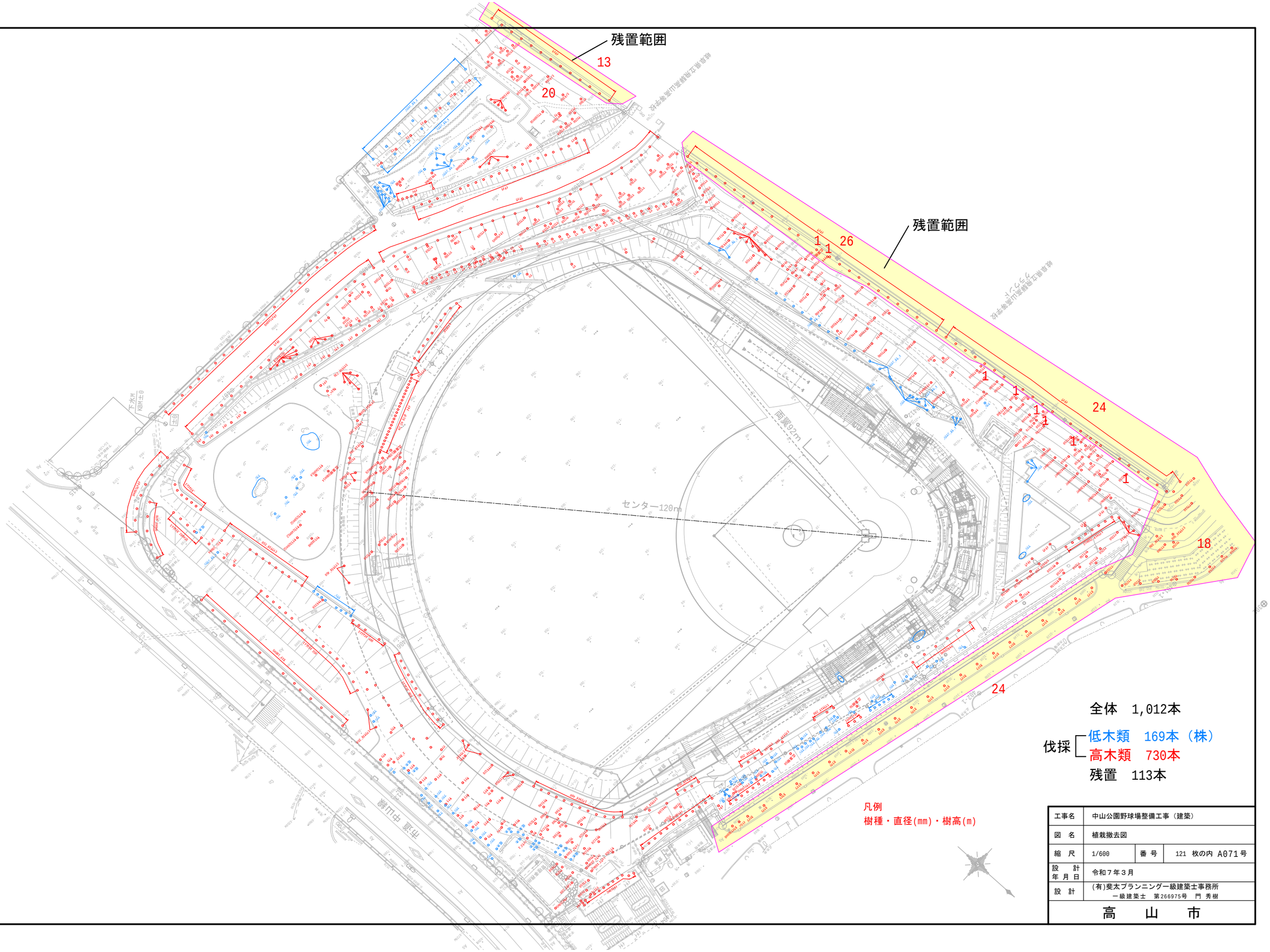
番号	品　名	数量	材　質		備　考
6	グランドセット	1	ｱﾙﾐ合金ﾀﾞｲｶｽﾄ	ADC12	塗装仕上げ
5	クリート	1	ｱﾙﾐ合金ﾀﾞｲｶｽﾄ	ADC6	ﾊﾞﾌ研磨後ｸﾘｱｰ焼付塗装
4	滑車ホルダー	1	ｱﾙﾐ合金	A6063S-T5	焼付塗装
3	キャップ	1	ｱﾙﾐ合金／ﾎﾟﾘﾌﾟﾛﾋﾟﾚﾝ	A1050P/PP	ｱﾙﾏｲﾄ処理
2	ポール（上段）	1	ｱﾙﾐ合金継目無管	YBZTD-T8　φ100×t2.3	H.L.後ｱﾙﾏｲﾄ処理ｸﾘｱｰ電着塗装
1	ポール（下段）	1	ｱﾙﾐ合金継目無管	YBZTD-T8　φ100×t2.8	H.L.後ｱﾙﾏｲﾄ処理ｸﾘｱｰ電着塗装

※１本あたり





工事名	中山公園野球場整備工事（建築）		
図　名	外構詳細図－４		
縮　尺	1/40	番　号	121 枚の内 A070 号
設　計 年 月 日	令和７年３月		
設　計	(有)斐太プランニング一級建築士事務所 一級建築士　第266975号　門 秀樹		
高　山　市			

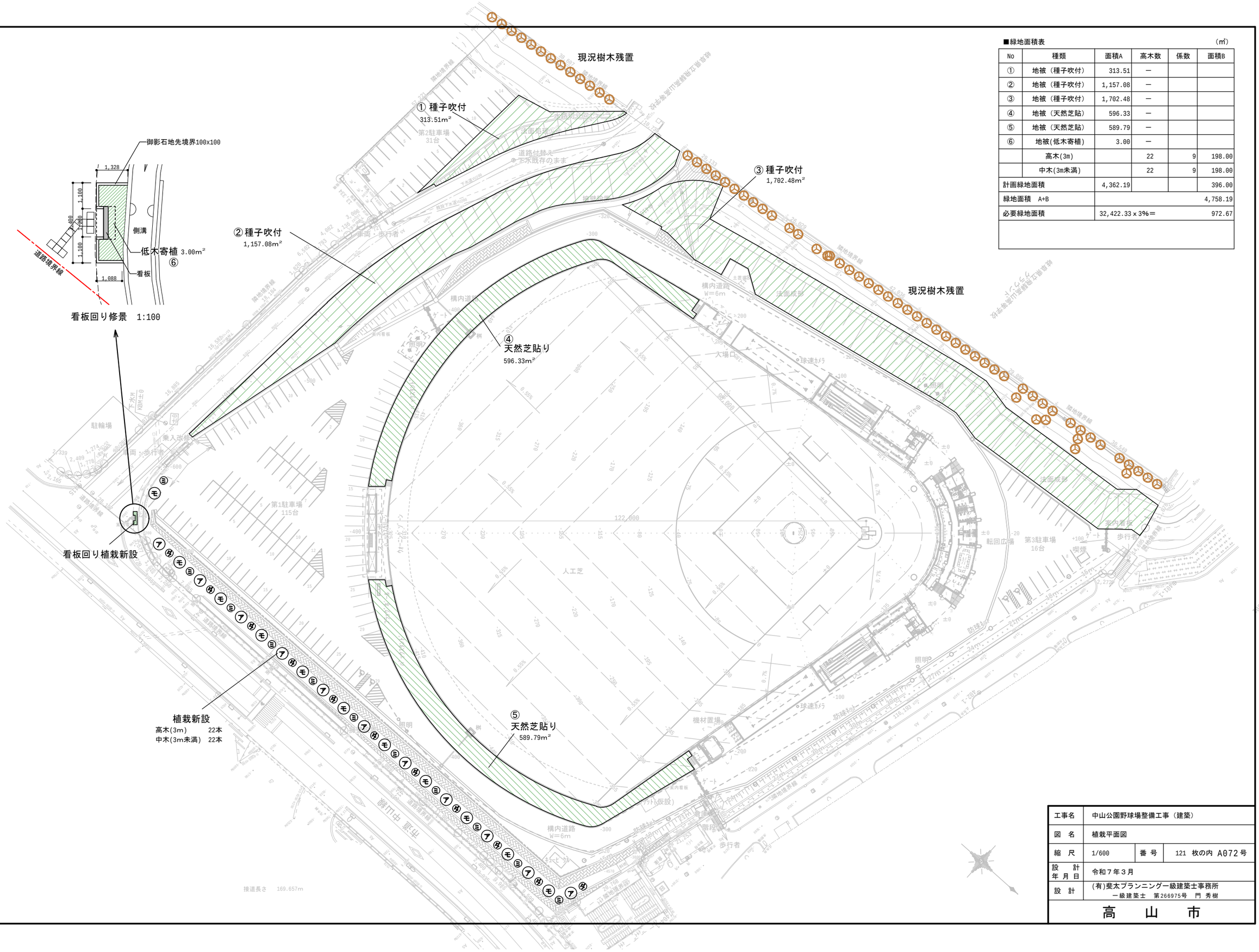


全体　1,012本

伐採
- 低木類　169本（株）
- 高木類　730本

残置　113本

工事名	中山公園野球場整備工事（建築）		
図　名	植栽撤去図		
縮　尺	1/600	番　号	121 枚の内 A071号
設　計 年 月 日	令和７年３月		
設　計	(有)斐太プランニング一級建築士事務所 一級建築士　第266975号　門 秀樹		
高　山　市			



■緑地面積表 (㎡)

No	種類	面積A	高木数	係数	面積B
①	地被（種子吹付）	313.51	—		
②	地被（種子吹付）	1,157.08	—		
③	地被（種子吹付）	1,702.48	—		
④	地被（天然芝貼）	596.33	—		
⑤	地被（天然芝貼）	589.79	—		
⑥	地被(低木寄植)	3.00	—		
	高木(3m)		22	9	198.00
	中木(3m未満)		22	9	198.00
計画緑地面積		4,362.19			396.00
緑地面積 A+B					4,758.19
必要緑地面積		32,422.33 x 3%＝			972.67

工事名	中山公園野球場整備工事（建築）		
図 名	植栽平面図		
縮 尺	1/600	番 号	121 枚の内 A072 号
設 計 年 月 日	令和７年３月		
設 計	(有)斐太プランニング一級建築士事務所 一級建築士 第266975号 門 秀樹		
高 山 市			

植栽リスト

区　分	記　号	樹　種	形状寸法			数　量	単位	客土量（m3）	支　柱	備　考
			H	C	W			1本当たり		
高木	㋐	アオダモ株立ち	3.0	0.15	1.2	11.0	本	0.3m3/本	二脚鳥居支柱	株立ちの各幹周7cm以上
	㋥	ヤマモミジ	3.0	0.15	1.2	11.0	本	0.3m3/本	二脚鳥居支柱	
中木	㋡	ダンコウバイ	2.0		1.0	11.0	本	0.1m3/本	竹1本支柱	
	�み	ミツバツツジ	1.2		0.5	11.0	本	0.05m3/本	竹1本支柱	
低木寄植		ホソバヒイラギ	0.5			27.0	本	0.4m3/㎡		6本/㎡

※　中高木は、植穴深さ60cmまで客土による土壌改良処置を施すこと。

※　低木は、花壇深さ40cmまで客土による土壌改良処置を施すこと。

客土（樹木用）　　1m3当たり

名　称	規　格	数　量	単位	摘　要
良質土	サバ土	0.7	m3	体積比率：0.7
有機質系土壌改良材	バーク堆肥	100	kg	体積比率：0.2
無機質系土壌改良材	真珠岩系パーライト	100	L	体積比率：0.1

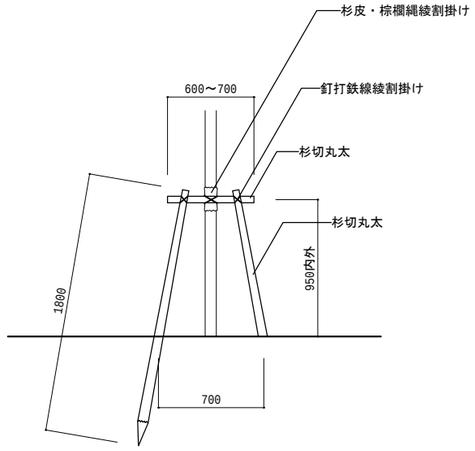
天然芝貼り工　　100㎡当たり

名　称	規　格	数　量	単位	摘　要
客土		15	m3	
芝生	コウライ芝（ロール）	100	㎡	２ロール/㎡
目土		2.7	m3	

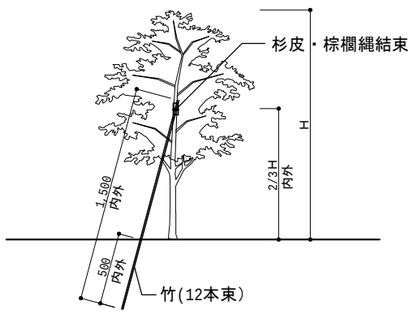
客土（芝生用）　　1m3当たり

名　称	規　格	数　量	単位	摘　要
良質土	サバ土	0.8	m3	体積比率：0.8
有機質系土壌改良材	針葉樹皮土壌改良材	200	L	体積比率：0.2

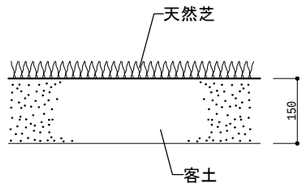
種子吹付		3,173.1	m2



二脚鳥居支柱　標準図　　S=1:30



竹一本支柱　標準図　　S=1:30

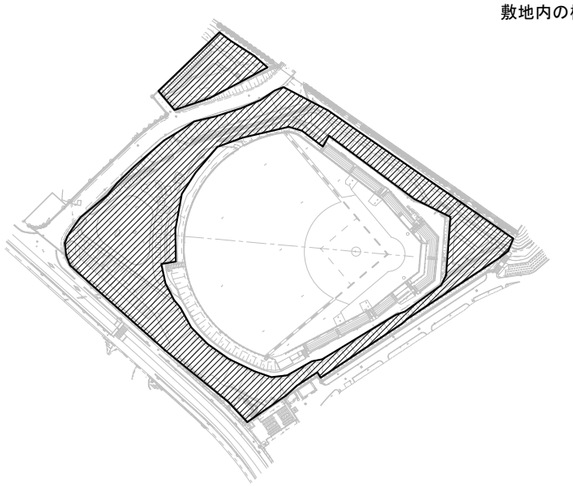


天然芝貼り　標準図　　S=1:10

工事名	中山公園野球場整備工事（建築）		
図　名	植栽図		
縮　尺	ー	番 号	121 枚の内 A073 号
設　計 年 月 日	令和７年３月		
設　計	(有)斐太プランニング一級建築士事務所 一級建築士　第266975号　門 秀樹		
高　山　市			

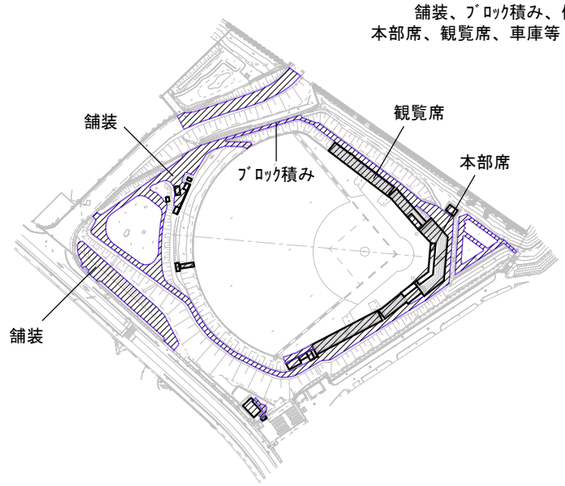
１．既存樹木伐採工事

敷地内の樹木の伐採



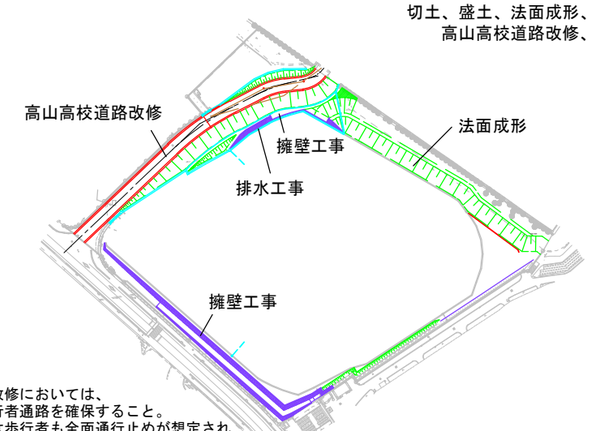
２．既存解体工事

舗装、ﾌﾞﾛｯｸ積み、側溝等　解体
本部席、観覧席、車庫等　構造物解体



３．敷地造成工事

切土、盛土、法面成形、擁壁工事
高山高校道路改修、排水工事



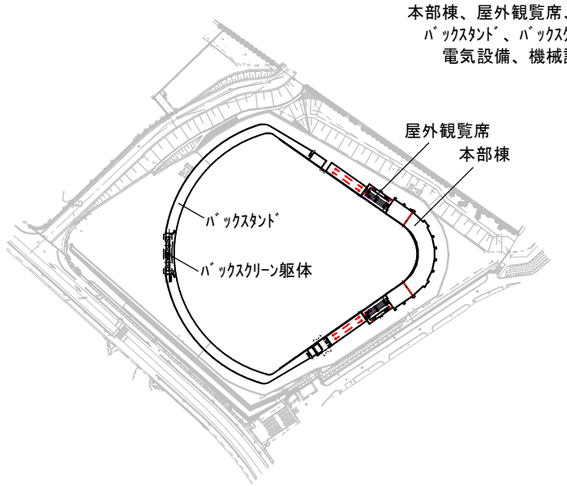
高山高校道路改修においては、
可能な限り歩行者通路を確保すること。
但し一時的には歩行者も全面通行止めが想定され、
また、造成・道路・埋設管工事および本体工事車両通行の関係上、
一般車両は本工事期間中の大半が通行不可となる。
施工段階において、詳細工程と期間を詰めたうえで、西側校門からの出入りを申し入れる必要がある。

４．付帯工事

防球ネット、照明柱杭打ち工事

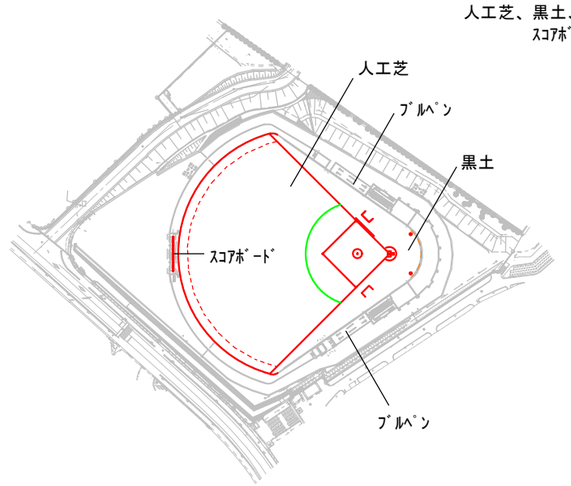
５．建築本体工事

本部棟、屋外観覧席、PC段床
ﾊﾞｯｸｽﾀﾝﾄﾞ、ﾊﾞｯｸｽｸﾘｰﾝ躯体
電気設備、機械設備工事



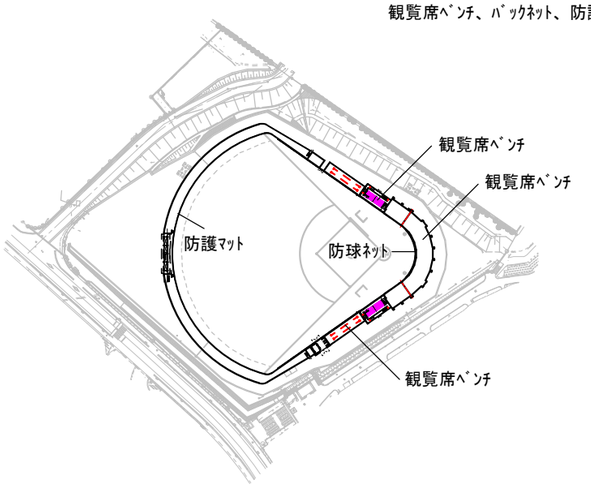
６．人工芝・専門工事

人工芝、黒土、ﾌﾞﾙﾍﾟﾝ
ｽｺｱﾎﾞｰﾄﾞ本体



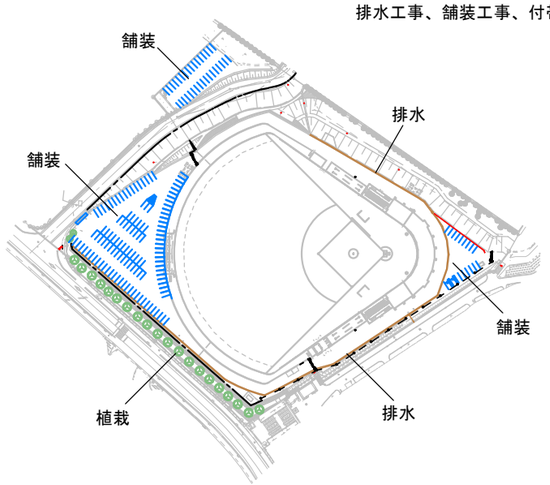
７．本体関連専門工事

観覧席ﾍﾞﾝﾁ、ﾊﾞｯｸﾈｯﾄ、防護ﾏｯﾄ



８．外構・植栽工事

排水工事、舗装工事、付帯施設工事
植栽工事

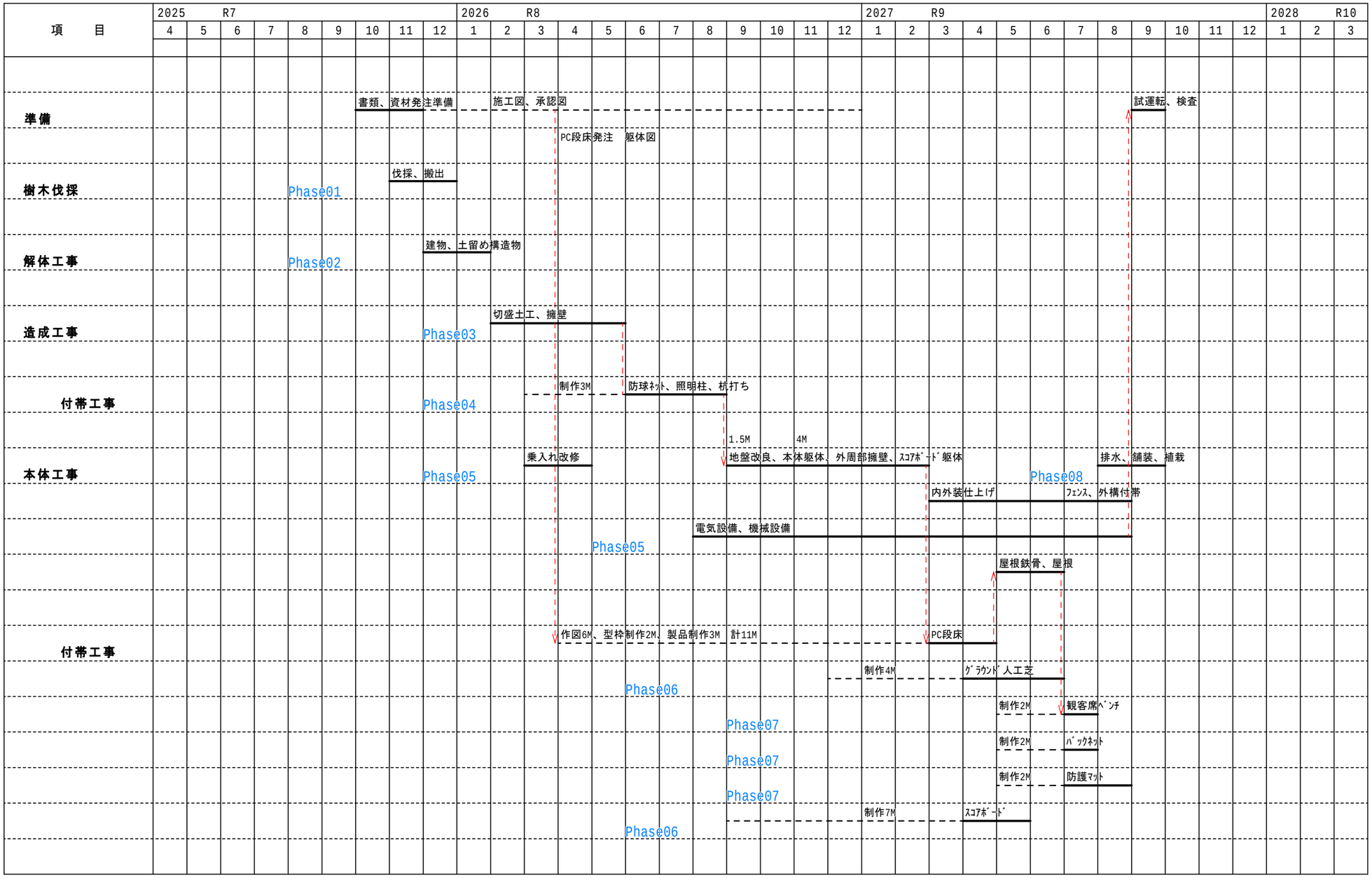


※各工事との調整を綿密に行い、工程計画（案）に基づき実施工程表を作成し、
承認を得た後工事を進めること

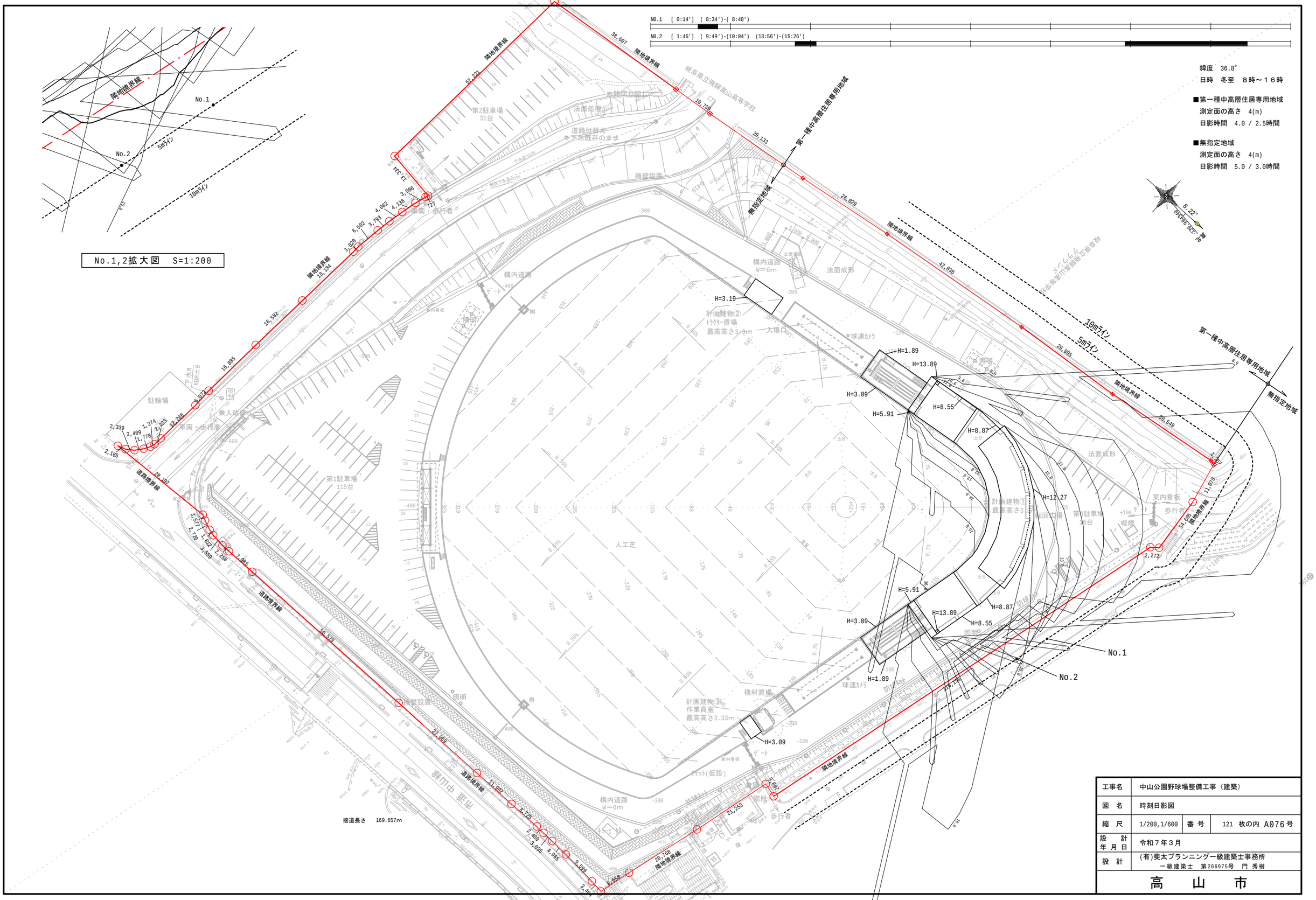
工事名	中山公園野球場整備工事（建築）		
図　名	工事計画図		
縮　尺	ー	番　号	121　枚の内　A074号
設　計 年 月 日	令和７年３月		
設　計	(有)斐太プランニング一級建築士事務所 一級建築士　第266975号　門　秀樹		
高　山　市			

業務名称：　中山公園野球場整備工事　工事工程（案）

工事着工予定	2025年10月1日
工事完成予定	2027年9月30日

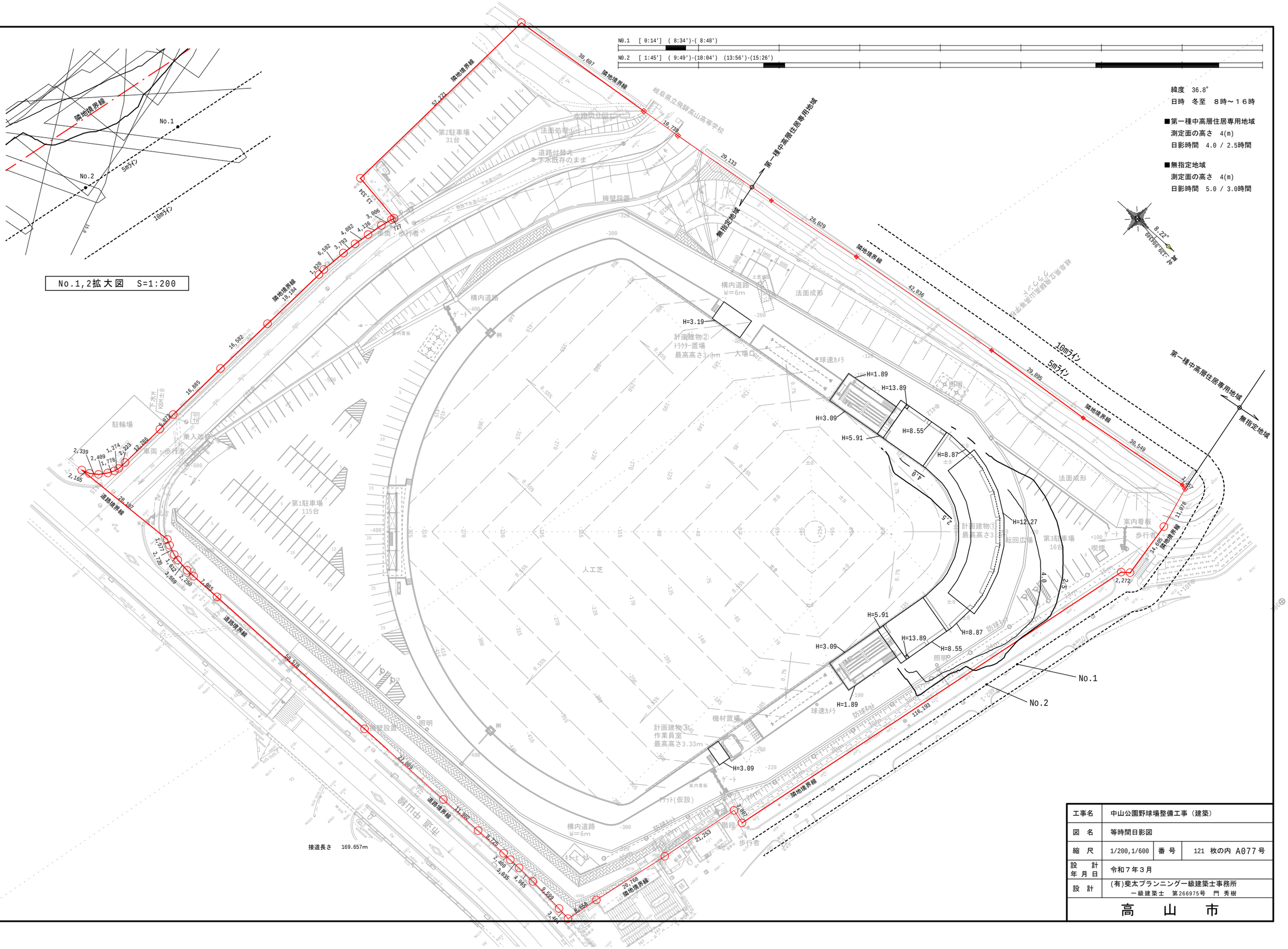


工事名	中山公園野球場整備工事（建築）		
図　名	工事計画工程表		
縮　尺	―	番　号	121　枚の内　A075 号
設　計 年 月 日	令和７年３月		
設　計	(有)斐太プランニング一級建築士事務所 一級建築士　第266975号　門 秀樹		
高　山　市			

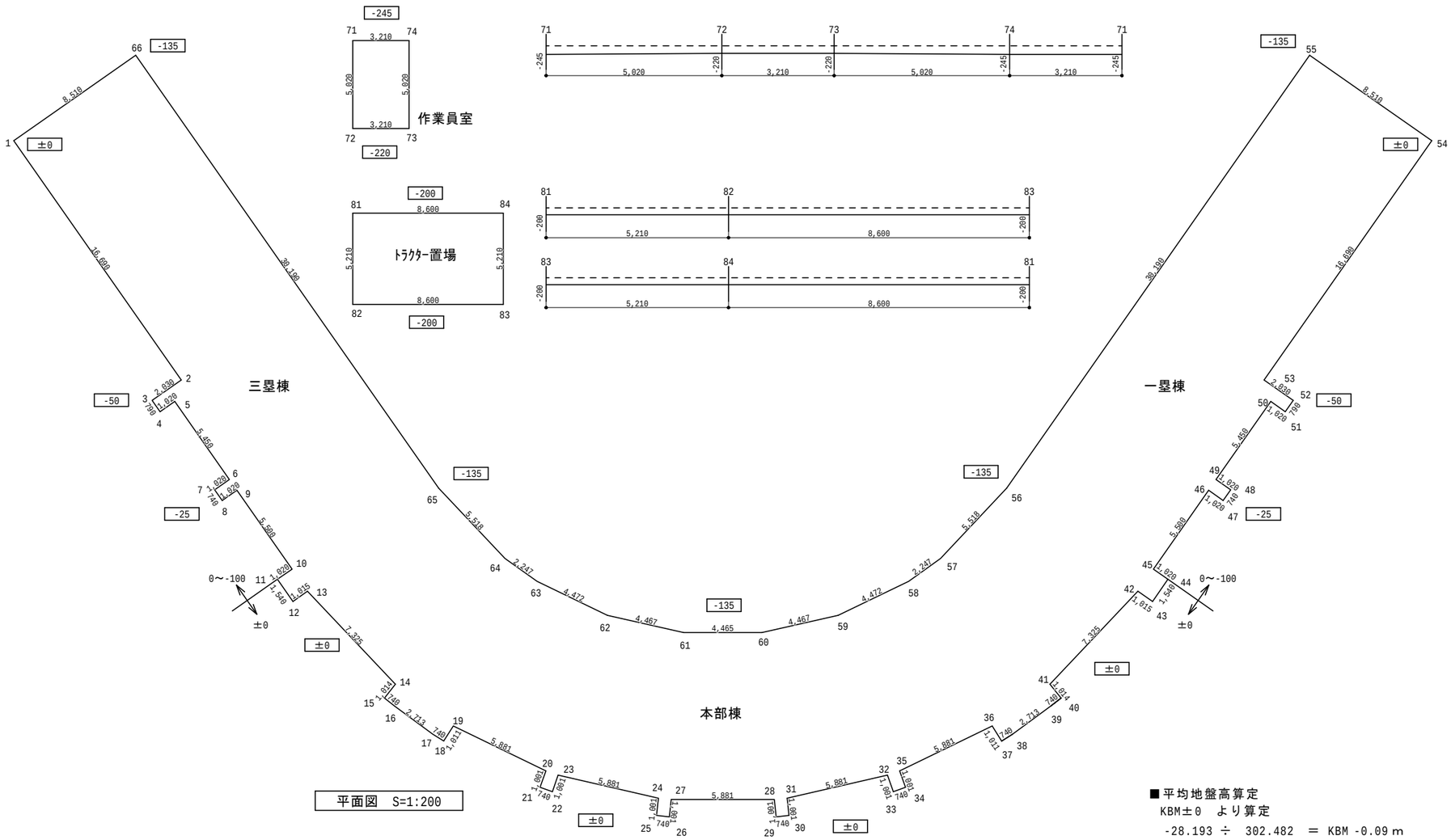


工事名	中山公園野球場整備工事（建築）		
図　名	時刻日影図		
縮　尺	1/200,1/600	番　号	121　枚の内　A076号
設　計 年 月 日	令和７年３月		
設　計	(有)斐太プランニング一級建築士事務所 一級建築士　第266975号　門 秀樹		

高　山　市



工事名	中山公園野球場整備工事（建築）		
図　名	等時間日影図		
縮　尺	1/200,1/600	番　号	121 枚の内 A077 号
設　計 年 月 日	令和７年３月		
設　計	(有)愛太プランニング一級建築士事務所 一級建築士　第266975号　門 秀樹		
高　山　市			



平面図　S=1:200

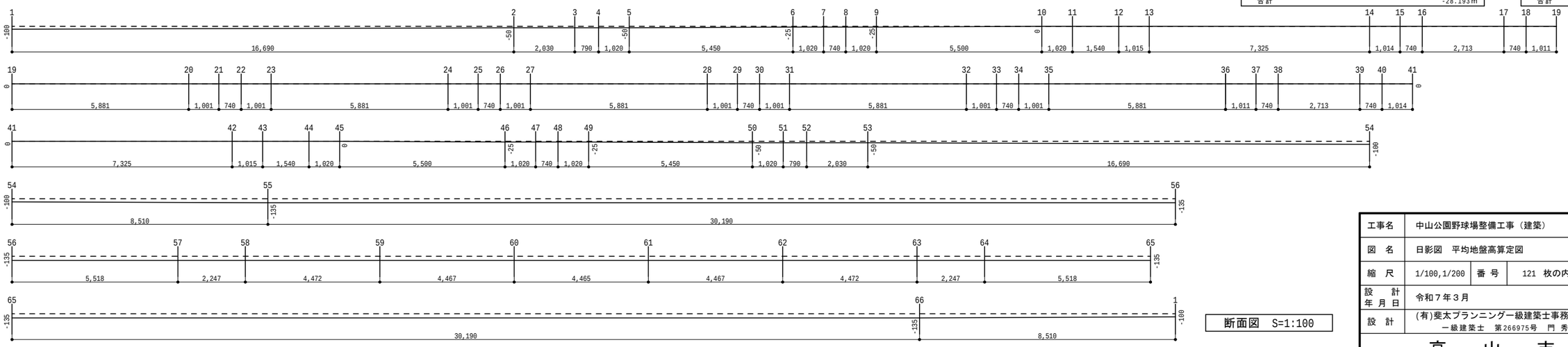
■平均地盤高算定
KBM±0　より算定
-28.193 ÷　302.482　＝ KBM -0.09 m

平均地盤高①　算定表

	タテ①	タテ②	ヨコ		面積
1 ～ 2	-0.100	-0.050	16.690	÷2	-1.252
2 ～ 3	-0.050	-0.050	2.030	÷2	-0.102
3 ～ 4	-0.050	-0.050	0.790	÷2	-0.040
4 ～ 5	-0.050	-0.050	1.020	÷2	-0.051
5 ～ 6	-0.050	-0.025	5.450	÷2	-0.204
6 ～ 7	-0.025	-0.025	1.020	÷2	-0.026
7 ～ 8	-0.025	-0.025	0.740	÷2	-0.019
8 ～ 9	-0.025	-0.025	1.020	÷2	-0.026
9 ～ 10	-0.025	0.000	5.500	÷2	-0.069
10 ～ 11	0.000	0.000	1.020	÷2	0.000
11 ～ 12	0.000	0.000	1.540	÷2	0.000
12 ～ 13	0.000	0.000	1.015	÷2	0.000
13 ～ 14	0.000	0.000	7.325	÷2	0.000
14 ～ 15	0.000	0.000	1.014	÷2	0.000
15 ～ 16	0.000	0.000	0.740	÷2	0.000
16 ～ 17	0.000	0.000	2.713	÷2	0.000
17 ～ 18	0.000	0.000	0.740	÷2	0.000
18 ～ 19	0.000	0.000	1.011	÷2	0.000
19 ～ 20	0.000	0.000	5.881	÷2	0.000
20 ～ 21	0.000	0.000	1.001	÷2	0.000
21 ～ 22	0.000	0.000	0.740	÷2	0.000
22 ～ 23	0.000	0.000	1.001	÷2	0.000
23 ～ 24	0.000	0.000	5.881	÷2	0.000
24 ～ 25	0.000	0.000	1.001	÷2	0.000
25 ～ 26	0.000	0.000	0.740	÷2	0.000
26 ～ 27	0.000	0.000	1.001	÷2	0.000
27 ～ 28	0.000	0.000	5.881	÷2	0.000
28 ～ 29	0.000	0.000	1.001	÷2	0.000
29 ～ 30	0.000	0.000	0.740	÷2	0.000
30 ～ 31	0.000	0.000	1.001	÷2	0.000
31 ～ 32	0.000	0.000	5.881	÷2	0.000
32 ～ 33	0.000	0.000	1.001	÷2	0.000
33 ～ 34	0.000	0.000	0.740	÷2	0.000
34 ～ 35	0.000	0.000	1.001	÷2	0.000
35 ～ 36	0.000	0.000	5.881	÷2	0.000
36 ～ 37	0.000	0.000	1.011	÷2	0.000
37 ～ 38	0.000	0.000	0.740	÷2	0.000
38 ～ 39	0.000	0.000	2.713	÷2	0.000
39 ～ 40	0.000	0.000	0.740	÷2	0.000
40 ～ 41	0.000	0.000	1.014	÷2	0.000
41 ～ 42	0.000	0.000	7.325	÷2	0.000
42 ～ 43	0.000	0.000	1.015	÷2	0.000
43 ～ 44	0.000	0.000	1.540	÷2	0.000
44 ～ 45	0.000	0.000	1.020	÷2	0.000
45 ～ 46	0.000	-0.025	5.500	÷2	-0.069
46 ～ 47	-0.025	-0.025	1.020	÷2	-0.026
47 ～ 48	-0.025	-0.025	0.740	÷2	-0.019
48 ～ 49	-0.025	-0.025	1.020	÷2	-0.026
49 ～ 50	-0.025	-0.050	5.450	÷2	-0.204
50 ～ 51	-0.050	-0.050	1.020	÷2	-0.051
51 ～ 52	-0.050	-0.050	0.790	÷2	-0.040
52 ～ 53	-0.050	-0.050	2.030	÷2	-0.102
53 ～ 54	-0.050	-0.100	16.690	÷2	-1.252
54 ～ 55	-0.100	-0.135	8.510	÷2	-1.000
55 ～ 56	-0.135	-0.135	30.190	÷2	-4.076
56 ～ 57	-0.135	-0.135	5.518	÷2	-0.745
57 ～ 58	-0.135	-0.135	2.247	÷2	-0.303
58 ～ 59	-0.135	-0.135	4.472	÷2	-0.604
59 ～ 60	-0.135	-0.135	4.467	÷2	-0.603
60 ～ 61	-0.135	-0.135	4.465	÷2	-0.603
61 ～ 62	-0.135	-0.135	4.467	÷2	-0.603
62 ～ 63	-0.135	-0.135	4.472	÷2	-0.604
63 ～ 64	-0.135	-0.135	2.247	÷2	-0.303
64 ～ 65	-0.135	-0.135	5.518	÷2	-0.745
65 ～ 66	-0.135	-0.135	30.190	÷2	-4.076
66 ～ 1	-0.100	-0.135	8.510	÷2	-1.000
71 ～ 72	-0.245	-0.220	5.020	÷2	-1.167
72 ～ 73	-0.220	-0.220	3.210	÷2	-0.706
73 ～ 74	-0.220	-0.245	5.020	÷2	-1.167
74 ～ 71	-0.245	-0.245	3.210	÷2	-0.786
81 ～ 82	-0.200	-0.200	5.210	÷2	-1.042
82 ～ 83	-0.200	-0.200	8.600	÷2	-1.720
83 ～ 84	-0.200	-0.200	5.210	÷2	-1.042
84 ～ 81	-0.200	-0.200	8.600	÷2	-1.720
合計					-28.193㎡

■延長算定

	長さ
1 ～ 2	16.690
2 ～ 3	2.030
3 ～ 4	0.790
4 ～ 5	1.020
5 ～ 6	5.450
6 ～ 7	1.020
7 ～ 8	0.740
8 ～ 9	1.020
9 ～ 10	5.500
10 ～ 11	1.020
11 ～ 12	1.540
12 ～ 13	1.015
13 ～ 14	7.325
14 ～ 15	1.014
15 ～ 16	0.740
16 ～ 17	2.713
17 ～ 18	0.740
18 ～ 19	1.011
19 ～ 20	5.881
20 ～ 21	1.001
21 ～ 22	0.740
22 ～ 23	1.001
23 ～ 24	5.881
24 ～ 25	1.001
25 ～ 26	0.740
26 ～ 27	1.001
27 ～ 28	5.881
28 ～ 29	1.001
29 ～ 30	0.740
30 ～ 31	1.001
31 ～ 32	5.881
32 ～ 33	1.001
33 ～ 34	0.740
34 ～ 35	1.001
35 ～ 36	5.881
36 ～ 37	1.011
37 ～ 38	0.740
38 ～ 39	2.713
39 ～ 40	0.740
40 ～ 41	1.014
41 ～ 42	7.325
42 ～ 43	1.015
43 ～ 44	1.540
44 ～ 45	1.020
45 ～ 46	5.500
46 ～ 47	1.020
47 ～ 48	0.740
48 ～ 49	1.020
49 ～ 50	5.450
50 ～ 51	1.020
51 ～ 52	0.790
52 ～ 53	2.030
53 ～ 54	16.690
54 ～ 55	8.510
55 ～ 56	30.190
56 ～ 57	5.518
57 ～ 58	2.247
58 ～ 59	4.472
59 ～ 60	4.467
60 ～ 61	4.465
61 ～ 62	4.467
62 ～ 63	4.472
63 ～ 64	2.247
64 ～ 65	5.518
65 ～ 66	30.190
66 ～ 1	8.510
71 ～ 72	5.020
72 ～ 73	3.210
73 ～ 74	5.020
74 ～ 71	3.210
81 ～ 82	5.210
82 ～ 83	8.600
83 ～ 84	5.210
84 ～ 81	8.600
合計	302.482m



断面図　S=1:100

工事名	中山公園野球場整備工事（建築）		
図　名	日影図　平均地盤高算定図		
縮　尺	1/100,1/200	番　号	121 枚の内 A078号
設　計 年 月 日	令和７年３月		
設　計	(有)斐太プランニング一級建築士事務所 一級建築士　第266975号　門 秀樹		

高　山　市

仕様書

１．概要

・本装置はフルカラーＬＥＤパネルを使用した省電力型のマルチスコアーボード システムである。
チーム名、選手名、得点、合計得点、ヒット 数、エラー数及び審判名、判定表示、球速表示を行えるものとし、
発光色も任意に選ぶことが可能。
また、メッセージ表示、流し文字、グラフィック、動画も表示することができる事。
動画についてはライブ動画とメッセージ表示を同時表示できる事。

２．総則

2-1　建設業法・電気事業法・建築基準法・消防法・労働安全衛生規則、その他関係法令を遵守する。
2-2　本設計図書に疑義が生じた場合は、監督員と協議する。
設計図書の優先順位は、本特記仕様書・図面・共通仕様書の順とする。
尚、本装置の機能上および技術的な必要事項はこれを優先する。
2-3　本工事に使用する資材は、メーカ選定表の提出を要する。
2-4　日本工業規格に制定されているものについては、これに適合するものを、また、電気用品
取締法の適用を受けるものは、形式承認済みのものを使用する。

３．一般事項

3-1　適用
本特記仕様書以外の一般仕様は、国土交通省大臣官房官庁営繕部監修電気設備工事共通
仕様書および建築工事標準仕様書ならびに電気設備工事標準図による。
3-2　申請手続と費用
本工事に必要な関係官公庁、事業会社などに対する申請書類の作成、提出および手続きの一切は
これを代行し、これに要する費用は請負者の負担とする。
3-3　施工寸法図等
製作図・現場取合い図・施工図等が必要な場合、監督員の承諾を得たる後に製作および施工する。
尚、設計図書に記載なき事項で技術上当然必要と認められたもの並びに場の納まり上必要な変更
は監督員と協議の上施工する。
3-4　自主検査
施工前には、必ず設計図書等による自主検査、試運転、調整試験を行うものとする。
3-5　組立及び出荷試験を自社国内工場で実施できる事。

４．機器構成

本装置は下記の機器より構成される。

４-1　スコアボード機器

（１）ＬＥＤ表示盤（ 得点表示・選手名表示　他）	１式
（２）輝度センサー（ 判定表示盤に組み込み）	１式
（３）塔時計（ ＧＰＳ電波式時計） Φ１５００	１式
（４）サイレン	１台
（５）表示制御装置	１台
（６）表示電源盤	１台

４-2　操作室機器

（１）スコア制御装置	１台
（２）得点入力装置	１台
（３）チーム名入力装置	１台
（４）判定・投球数操作盤	１台
（５）球速計測装置	２台
（６）球速表示コントローラ	１台

４-3　バックネット側

（１）副判定表示盤	１台
（２）球速計測カメラ	２台
（３）球速計測中継盤	２台

４-4　その他

(1) 予備品	１式

５．機器仕様

５－１　ＬＥＤ表示

５－１－１　外形寸法・構造・質量　　屋外型/分割・背面取付構造（ 図中に示す）

-1　ＬＥＤ表示盤　　表示部寸法　得点表示部（ 縦1，５３６mm×横1５，６１６mm）以上
選手名表示部（ 縦2，３０４mm×横１８，６８８mm）以上

-2　表示部寸法　　図中に示す

（１）ＬＥＤ表示盤材質	アルミ 製
（２）ＬＥＤ表示盤塗装	ウレタン樹脂塗装: 黒　半艶
（３）保護等級	前面 Ｐ６５　裏面 Ｐ６５以上
（４）重量	表示盤 1式　：940ｋｇ（ 取付フレーム、銅線重量を除く ）
（５）動作環境	温度: －２０～５０℃ 湿度: １０％～９５％ＲＨ以下（ 結露なき事）
（６）保守	裏面保守
（７）品質	防湿仕様　電子基板にコーティングを施し基板、部品を保護。

５－１－２　機能・特性

（１）表示素子・画素構成　　フルカラーLED

-1　赤・緑・青の各素子の砲弾型LEDを１個の画素で構成する。
-2　ＬＥＤ素子のLパネルサイズは縦２５６×横２５６　(mm)

（２）ドットピッチ　　縦横共１６mmピッチ
（３）素子画素数　　表示部　：縦２５６×横1，１５２
（４）素子画面輝度　　６，０００ｃｄ/㎡以上
（５）表示階調　　６５，５３６階調以上
（６）素子寿命　　５０，０００時間以上（ 輝度半減値）
（７）視認角度　　水平±７０°/垂直±３０°
（８）輝度調整　　手動および光センサーによる自動調整が行える事。
（９）入力電源　　1φＡＣ２００Ｖ　５０Hz/６０Hz
（１０）防水/防塵　　ＩＰ６５（ 前面のみ）　背面 ＩＰ６５以上
（１１）保守　　スコアボード 背面より保守対応可能とする。
（１２）文字種別及び各表示の大きさ等は下記の通りとする。

・得点表示部

-1　チーム名表示　　全角3 文字 「 文字高さ　５５０mm」以上
（ 自動圧縮機能により５文字可能）
-2　各回得点表示　　０～９９、×、1×～9×「 文字高さ　５５０mm以上」
-3　合計得点表示　　０～９９　「 文字高さ　５５０mm以上」
-4　ヒット数表示　　０～９９　「 文字高さ　５５０mm以上」
-5　エラー数表示　　０～９９　「 文字高さ　５５０mm以上」
-6　球速表示　　０～９９９　「 文字高さ　５００mm以上」
-7　投球数表示　　０～９９９　「 文字高さ　５００mm以上」
-8　Ｂ（ ボール）　　表示色　青緑色　３灯
-9　Ｓ（ ストライク）　　表示色　黄色　２灯
-１０　Ｏ（ アウト）　　表示色　赤色　２灯
-１１　Ｈ（ ヒット）　　表示色　赤色　１灯
-１２　Ｅ（ エラー）　　表示色　赤色　１灯
-１３　Ｆｃ（ フィルダーチョイス）　　表示色　赤色　１灯

・選手名/審判名表示部

-1　チーム名表示　　全角3 文字　「 文字高さ　５５０mm以上」
（ 自動圧縮機能により５文字可能）
-2　選手名表示　　全角3 文字　「 文字高さ　５５０mm以上」
（ 自動圧縮機能により５文字可能）
-3　審判名表示　　全角3 文字　「 文字高さ　５５０mm以上」
「 選手名、審判名表示は自動圧縮機能により４文字表示可能とする。」
-4　守備位置表示　　１～9、Ｄ、Ｐ、Ｈ、Ｒ　「 文字高さ　４００mm以上」
-5　審判位置表示　　BL、１Ｂ、２Ｂ、３Ｂ　「 文字高さ　４００mm以上」

５－２　塔時計

（１）外形寸法・構造・質量　　図中に示す
（２）指針、文字板　　アナログ式　アルミ 製白色
（３）調整機　　GPS電波受信自動補正式

（ 機能）
・塔時計制御器の制御及び操作により、運針又は停止する事。
・塔時計制御器は塔時計を1分運針・停止・調整を可能とする事。
・ＧＰＳ受信アンテナを接続し、電波修正された時刻に同期する事。

５－３　サイレン

得点操作盤の操作スイッチにより鳴動するものとする。
鳴動時間の設定ができるものとする。

（１）外形寸法・構造・質量　　図中に示す
（２）機能　　音圧:　１２５ｄＢ　　回転数; ６，０００rpm
（３）消費電力　　３３０Ｗ（ 定格）
（４）入力電圧　　1φ2Ｗ　ＡＣ１００Ｖ　５０Hz/６０Hz

５－４　表示制御装置

本装置は、操作室送出装置から光信号を受信し各表示盤の表示素子を駆動制御するものとする。
操作室送出装置からのリモート信号で電源のＯＮ／ＯＦＦが可能とする。

(1) 外形寸法・構造・処理	図中に示す
(2) 設置形式	屋外据置型
(3) 入力電源	単相2 線　ＡＣ１００Ｖ　５０Hz/６０Hz
(4) 消費電力	２ｋＶＡ

５－５　表示電源盤

ＡＣ２００Ｖを受電し、スコアーボード 本体へＡＣ２００Ｖを各系統へ分配給電し調光ボックスへ1 系統給電する事。
表示制御装置、塔時計、サイレン及び駆体背照明、コンセントにＡＣ１００Ｖを分配給電する。
放送室側の信号送出装置に連動し、遠隔電源ＯＮ／ＯＦＦを行うものとする。
電源入力部に雷サージ対策用保安器を有するものとする。

（１）外形寸法・構造・処理図中に示す
（２）設置形式　　屋外据置型
（３）入力電源　　１φ３Ｗ　ＡＣ２００/１００Ｖ　５０/６０Hz　４５ＫＶＡ以下

５－６　スコア制御装置

得点入力装置、チーム名入力装置、他 操作盤から光信号変換器にて光信号に変換し、光成端箱にてスコアボード へ
表示信号を送出するための装置とする。
外部よりＶＩ ＤＥＯ入力し、スコアボード 選手名表示部に映像表示が可能な事。
表示制御装置とは光メディアコンバータを介して光ケーブルで接続。
ＬＥＤ表示盤の電源異常、温度異常及びLEDドット 切れ警報の受信が可能な事。
副判定表示盤とは信号変換装置を介して接続。
信号変換装置より表示電源盤に対して遠隔制御でＯＮ／ＯＦＦが可能。

５－６－１　搭載機器仕様

・モニタ　　液晶　１７インチ以上　解像度1920×1080
ＬＥＤ表示の出力および接続装置の画面を表示可能とする。

・画面生成及び表示監視装置（ メーカ標準品）
外観　：本体、キーボード、マウス
ＯＳ　：Windows　11　Pro
メモリ　：４GB以上
ＨＤＤ　：２５０GB以上
インターフェイス　：USB×1，LAN×1，DVI（ HDMI ）×1 以上有する事。
機能　：ＬＥＤユニットの監視機能（ 通信・電源・輝度変更・表示テスト ）を有する事。
ＬＥＤ表示ユニットの表示サイズに合わせてスコア画面やメッセージ画面を生成可能とする事。

・映像入力装置
外観　：ラックマウント 型
入力　：DVI（ HDMI ）×2，ＨＤ－SDI ×1，アナログRGB×1　以上有する事。

・信号制御装置
入力　：DVI（ HDMI ）
出力　：光デジタル信号
機能　：入力信号をＬＥＤ表示ユニット 専用の光デジタル信号に変換し、出力する事。

・光成端箱
外観　：据置型、接続部品付（ ピッグテール・融着部品）
機能　：光ケーブルの成端

・スイッチングHUB
外観　：ラックマウント に取付
入力　：100BASE-T以上

・電源リモコン
外観　：ラックマウント 型
機能1：遠隔操作で表示電源盤をＯＮ／ＯＦＦ可能とし、以下のモードを用意する事。
①全ての表示部（ 判定表示含む）のみ使用するモード
②得点表示部（ 判定表示含む）のみ使用するモード
機能2：表示電源盤の運用中または、ブレーカのトリップ信号を表示鳴動可能とする事。

・電源装置
外観　：ラックマウント に取付
入力　：ＡＣ１００Ｖ　＋接地　２ＫＶＡ以下
機能　：本装置の主電源（ ブレーカ ）及び電源分配機能を有する事。

・無停電電源装置
外観　：卓上型（ メーカー標準品）
機能　：本装置の表示監視及び画面生成ＰＣをシャット ダウンするための容量と時間を確保する事。
停電補償時間　５分以上　電源ノイズ、雷サージ保護機能付

５－７　得点入力装置

５－７－１　機器仕様

（１）外形寸法・構造・処理　　図中に示す
外観　：本体、キーボード、マウス
ＯＳ　：Windows　11　Pro
メモリ　：４GB以上
ＨＤＤ　：２５０GB以上
光ディスク装置　：ＤＶＤ・ＣＤ
インターフェイス　：ＬＡＮポート ×1，DVI（ HDMI ）×1，USB×1　以上有する事。
モニター　：液晶　１５．６インチ以上
（２）入力電源　ＡＣ１００Ｖ　５０/６０Hz

工事名	中山公園野球場整備工事（建築）		
図　名	スコアボード　特記仕様書－１		
縮　尺	―	番 号	121 枚の内 A101 号
設　計 年 月 日	令和７年３月		
設　計	(有)斐太プランニング一級建築士事務所 一級建築士　第266975号　門 秀樹		
高　山　市			

仕様書

５－７－２　　機能仕様

（１）機能　Ｂ/Ｓ/Ｏ/Ｈ/Ｅ/Ｆｃ釦操作により、ＢＳＯカウント及びＨＥＦｃ記録を表示可能とする事。

・また、ＨＥＦｃ表示は、自動消灯するものとし、消灯までの時間を設定可能とする。
・得点釦操作により、各イニングの得点を表示し、合計得点は、自動加算される事。
・イニング釦又は、チェンジ釦操作により、イニングの切替えができ、得点が無入力の場合は、自動で「０」点を表示可能とする事。
・１１回以降のイニング得点表示は、１回から１０回までの得点を切り替えて表示可能とする事。
・チーム名・得点・選手名・審判名・イニング及び守備位置の表示は、反転表示の表示選択可能とする事。
・あらかじめ登録した固定メッセージをワンタッチで表示可能とする事。
・競技前、競技中にチーム名入力装置の故障対策として、得点入力装置単体で運用を可能とする事。

５－８　チーム名入力装置

５－８－１　　機器仕様

（１）外形寸法・構造・処理　　図中に示す

外観　：本体、キーボード、マウス
ＯＳ　：Ｗｉｎｄｏｗｓ　１１　Ｐｒｏ
メモリ　：４ＧＢ以上
ＨＤＤ　：２５０ＧＢ以上
光ディスク装置　：ＤＶＤ・ＣＤ
インターフェイス　：ＬＡＮポート×１，ＤＶＩ（ＨＤＭＩ）×１，ＵＳＢ×１　以上有する事。
モニター　：液晶　１５．６インチ以上

（２）入力電源　　ＡＣ１００Ｖ　５０/６０Ｈｚ

５－８－２　　機能仕様

（１）機能チーム名を３００チーム以上登録表示可能とする事。

・チーム名毎に選手登録を１００名以上登録表示可能とする事。
・審判名を１００名以上登録表示可能とする事。
・固定・流動・グラフィックメッセージを１００パターン以上登録可能とする事。
・試合結果や固定メッセージ（テキスト入力）を表示可能とする事。
・流動メッセージ（テキスト入力）を表示可能とする事。
・グラフィックメッセージ（bmp、jpg）を表示可能とする事。
・競技前、競技中にチーム名入力装置の故障対策として、得点入力装置単体で運用を可能とする事。

５－９　判定・投球数操作盤

（１）外形寸法・構造・処理　　図中に示す
（２）使用環境　　屋内卓上型
（３）入力電源　　ＡＣ１００Ｖ　５０／６０Ｈｚ　５０ＶＡ以下
（４）機能　　（判定操作機能）　　カウント（ＢＳＯ）操作/チェンジ（クリア）操作/BSクリア操作及びランナーアウト操作/ジャッジクリア操作/サイレン操作が行える事。
（投球数操作機能）　　投球数加算操作「＋１」/減算操作「－１」
投球数クリア操作「クリア」
投球数表示（０～９９９）
先攻チーム・後攻チームの各投手投球数表示（修正可能）

５－１０　球速計測カメラ　（２式）

（１）形状　　屋外ポール取付型
（２）画像解像度　　１９２０×１０８０以上
（３）フレームレート　６０ｆｐｓ以上
（４）ズーム　　光学ズーム
（５）入力電源　　ＰｏＥ＋給電
（６）その他　　設置位置・取付方法は、監督員の確認をもって決定するものとする。

５－１１　球速計測中継盤　（２式）

（１）構造　　屋外型／壁面取付型
（２）材質　　鋼板製　ｔ１．６
（３）塗装　　粉体塗装
（４）塗装色　　マンセル５Y7／１　半ツヤ仕上げ
（５）入力電源　　１Φ２Ｗ　ＡＣ１００Ｖ　５０/６０Ｈｚ
（６）機能　　・球速計測カメラへの給電
・球速計測カメラ映像のデータの中継

５－１２　球速計測装置　（２式）

（１）形式　　屋内卓上型パソコン
（２）OS　　納入時に適切なOSとする。
（３）CPU　　納入時に適切なCPUとする。
（４）メモリ　　１６GB以上
（５）インタフェース　　USB，HDMI，LAN，１０００Base
（６）入力電源　　１Φ２Ｗ　AC１００Ｖ　５０/６０Hz

５－１３　球速表示コントローラ　（１式）

（１）形式　　屋内型パソコン
（２）OS　　納入時に適切なOSとする。
（３）ＣＰＵ　　納入時に適切なCPUとする。
（４）メモリ　　４GB以上
（５）インタフェース　　LAN，USB，HDMI
（６）入力電源　　１Φ２Ｗ　ＡＣ１００Ｖ　５０/６０Ｈｚ　（ＡＣアダプタ方式）
（７）機能　　・球速計測装置からの球速データを受信し表示システムへ送信する。
・球速表示のＯＮ／ＯＦＦ制御ができる事。
・球速表示のモニタができる事。
・球速の送出時間の設定ができる事。

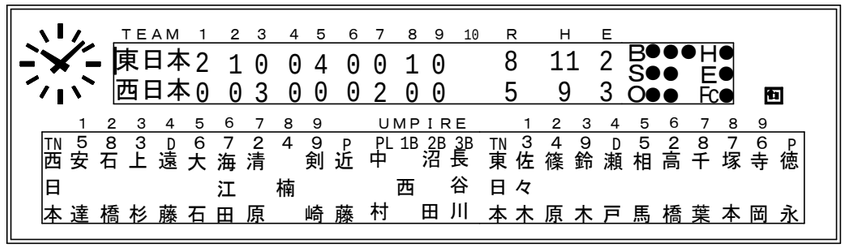
５－14　副判定表示盤

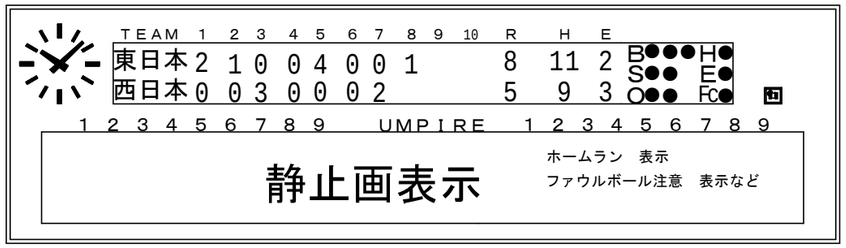
（１）外形寸法・構造・処理　　図中に示す
（２）表示部　　表示灯；３１０φLED式表示とする。
（３）使用環境　　屋外防雨型（全面背面共　結露なき事））
（４）入力電源　　ＡＣ１００Ｖ　５０／６０Ｈｚ　１ｋＶＡ以下
（５）表示色　　下記に示す
Ｂ（ボール）　　青緑色×３灯
Ｓ（ストライク）　　黄色×２灯
Ｏ（アウト）　　赤色×２灯
Ｈ（ヒット）　　赤色×１灯
Ｅ（エラー）　　赤色×１灯
Fc（フィルダーチョイス）　　赤色×１灯

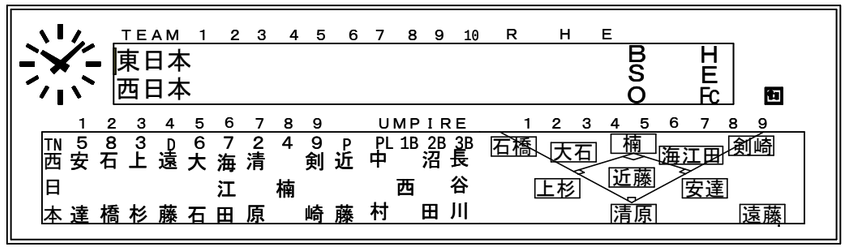
５－15　予備品

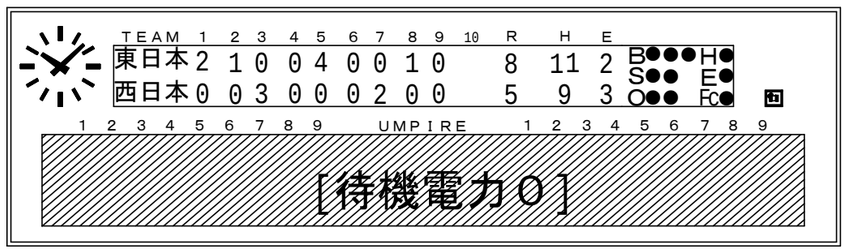
ＬＥＤパネル　　１％
電源ユニット　　各種１台
ファンユニット　　１台
制御基板　　各種１台
リレー　　各種１台
収納ケース　　１台

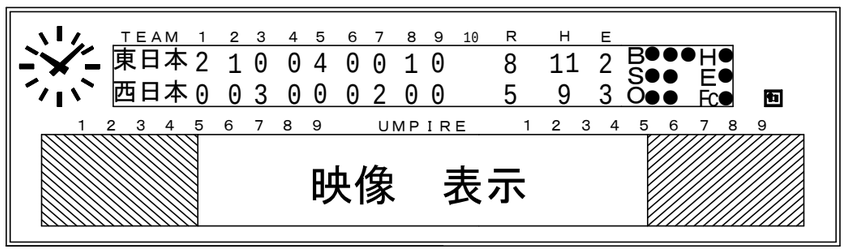
工事名	中山公園野球場整備工事（建築）		
図　名	スコアボード　特記仕様書－２		
縮　尺	―	番　号	121 枚の内 A102 号
設　計 年 月 日	令和７年３月		
設　計	(有)斐太プランニング一級建築士事務所 一級建築士　第266975号　門 秀樹		
高　山　市			



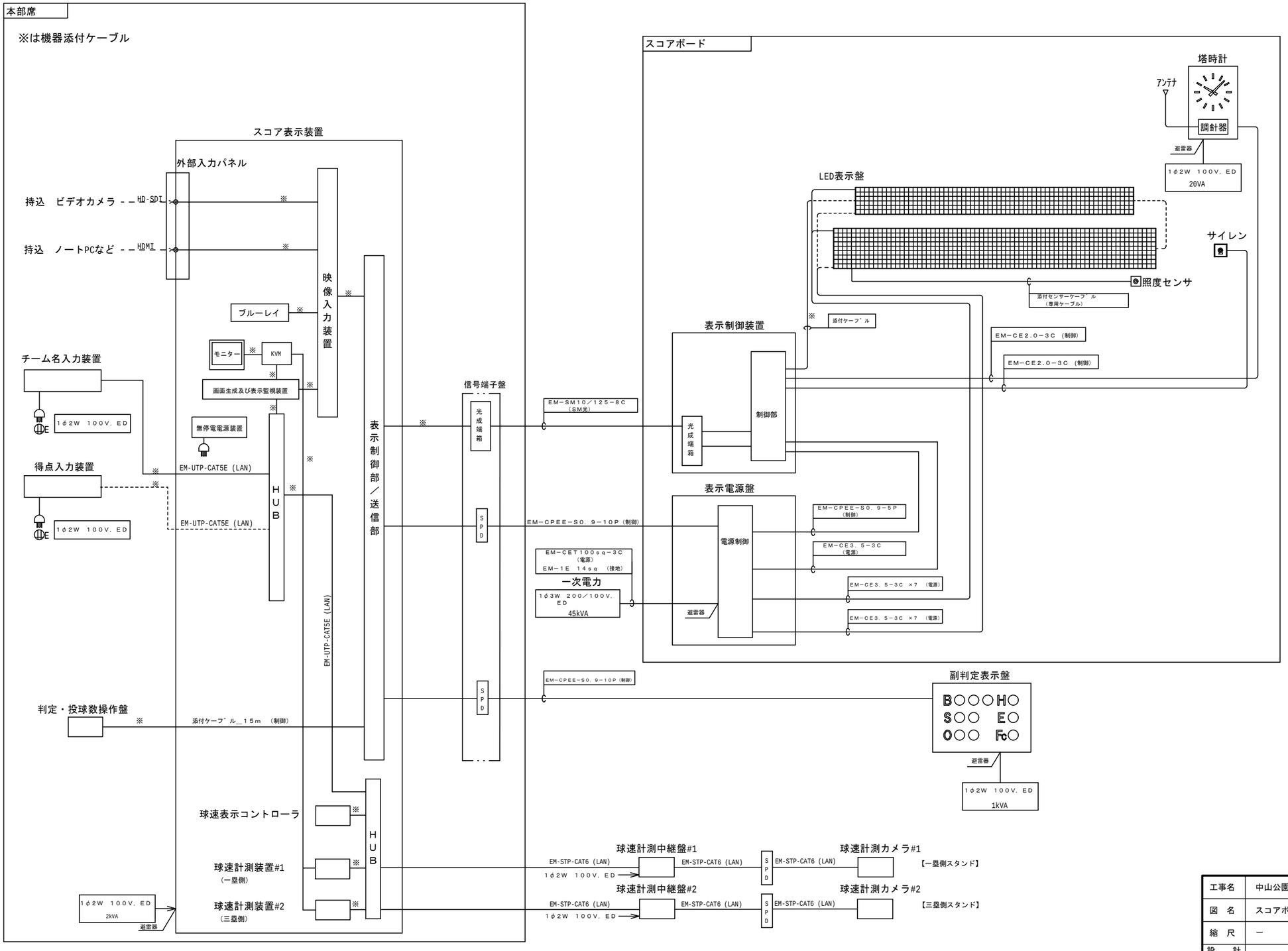








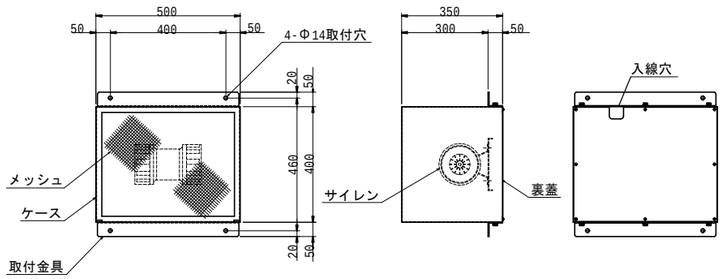
工事名	中山公園野球場整備工事（建築）		
図 名	スコアボード 表示パターン		
縮 尺	ー	番 号	121 枚の内 A103 号
設 計 年 月 日	令和７年３月		
設 計	(有)斐太プランニング一級建築士事務所 一級建築士 第266975号 門 秀樹		
高 山 市			



工事名	中山公園野球場整備工事（建築）		
図　名	スコアボード　システム系統図		
縮　尺	―	番 号	121 枚の内 A104 号
設　計 年 月 日	令和７年３月		
設　計	(有)斐太プランニング一級建築士事務所 一級建築士　第266975号　門 秀樹		

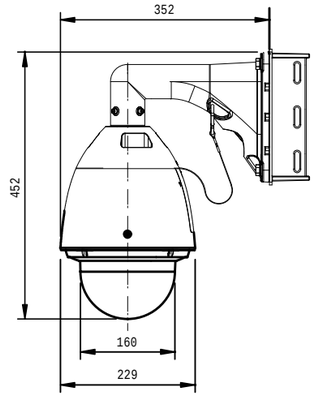
高　　山　　市

サイレン　1台



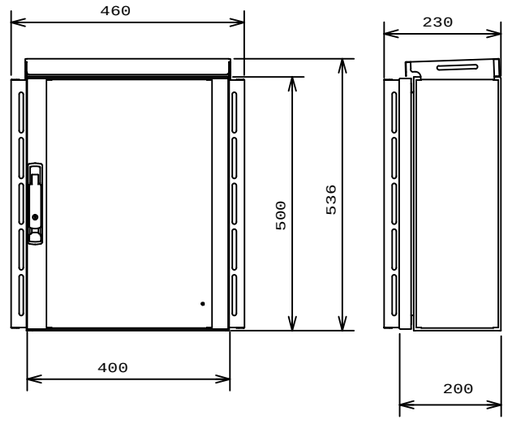
名　称	材　質　及　仕　上	備　考
メッシュ	ＳＵＳ	
裏蓋	ＳＵＳ３０４　ｔ＝１．５　アクリル焼付塗装２コート２ベーク　ＤＮ－３０ツヤなし	
取付金具	ＳＵＳ３０４　ｔ＝１．５　アクリル焼付塗装２コート２ベーク　ＤＮ－３０ツヤなし	ビス止め
ケース	ＳＵＳ３０４　ｔ＝１．５　アクリル焼付塗装２コート２ベーク　ＤＮ－３０ツヤなし	ボルト止め

球速計測カメラ　2台



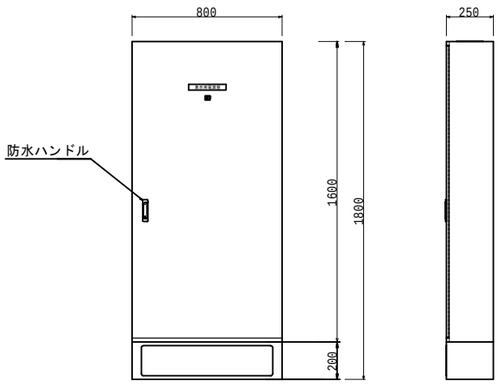
名　称	材　質　及　仕　上	備　考
形状	屋外ポール取付型	
画像解像度	１９２０×１０８０　以上	
フレームレート	６０ｆｐｓ　以上	
ズーム	光学ズーム	

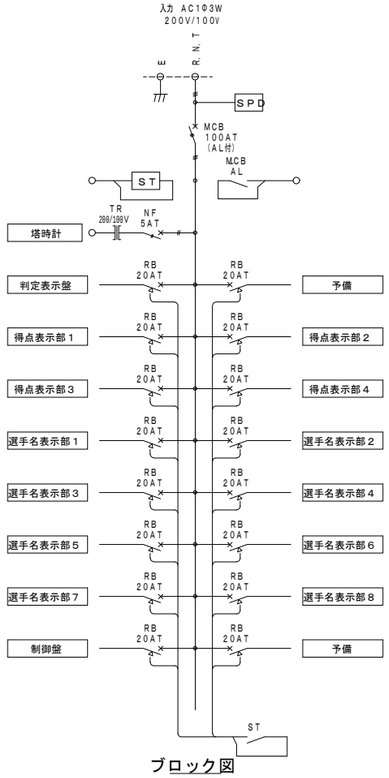
球速中継盤　2台



名　称	材　質　及　仕　上	備　考
構造	卓上型	
材質	鋼板製　ｔ１．６	
塗装	メーカ標準屋内塗装（粉体塗装）	
指定色	半ツヤ仕上げ	
機能	球速カメラへの給電、球速カメラのデータの中継	
入力電源	１φ２Ｗ　ＡＣ１００Ｖ　５０／６０Ｈｚ	

表示電源盤　1台

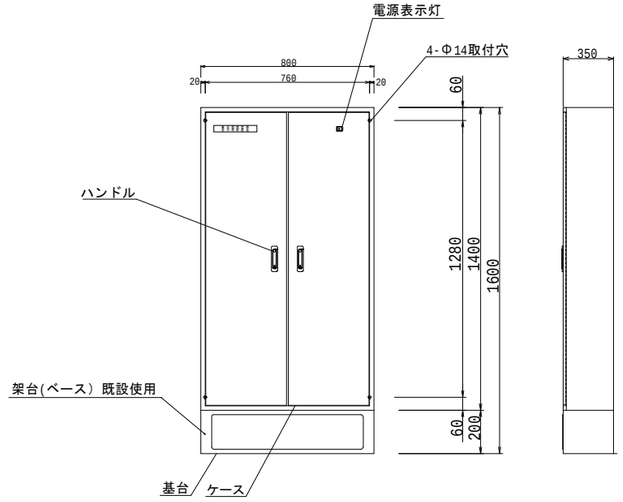




ブロック図

名　称	材　質　及　仕　上	備　考
入力電源	１φ３Ｗ　ＡＣ２００Ｖ/１００Ｖ　５０／６０Ｈｚ　３０ＫＶＡ	
設置場所	スコアボード内	
質量	約１１０ｋｇ	
基台	鋼板ｔ＝３．２　塗装色　5Y7/1　メラミン焼付塗装	
ケース	鋼板ｔ＝２．３　塗装色　5Y7/1　メラミン焼付塗装	

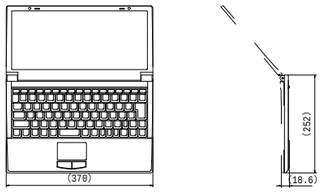
表示制御装置　1台



名　称	材　質　及　仕　上	備　考
入力電源	１φ２Ｗ　ＡＣ１００Ｖ　５０／６０Ｈｚ	
設置場所	スコアボード内	
質量	約１７０ｋｇ	
基台	鋼板ｔ＝３．２　塗装色　5Y7/1　メラミン焼付塗装	
ケース	鋼板ｔ＝２．３　塗装色　5Y7/1　メラミン焼付塗装	

工事名	中山公園野球場整備工事（建築）		
図　名	スコアボード　機器姿図－１		
縮　尺	―	番 号	121 枚の内 A105 号
設　計 年 月 日	令和７年３月		
設　計	(有)斐太プランニング一級建築士事務所 一級建築士　第266975号　門 秀樹		
高　山　市			

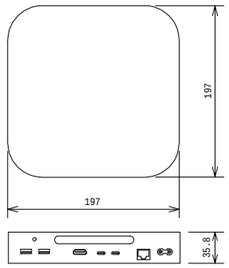
得点入力装置・チーム入力装置　各1台



名称	仕様
OS	Windows11 Pro 64bit版
入力電源	AC100V　50/60Hz
記憶容量	メモリ 4GB以上 SSD256GB以上
CPU	インテル　Core i5以上

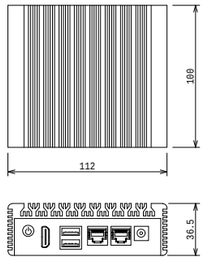
注１．電源は操作室内の壁コンセントよりＡＣ１００Ｖ供給とします。
注２．本図の外形寸法は参考とします。

球速計測装置　2台



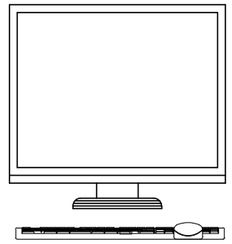
OS	macOS
CPU	Apple Silicon M2以上
ストレージ	SSD 256GB以上
メモリ	16GB以上
インタフェース	Thunderbolt,LAN·1000BASE
電源	AC100V(ACアダプタ)

球速表示コントローラ　1台



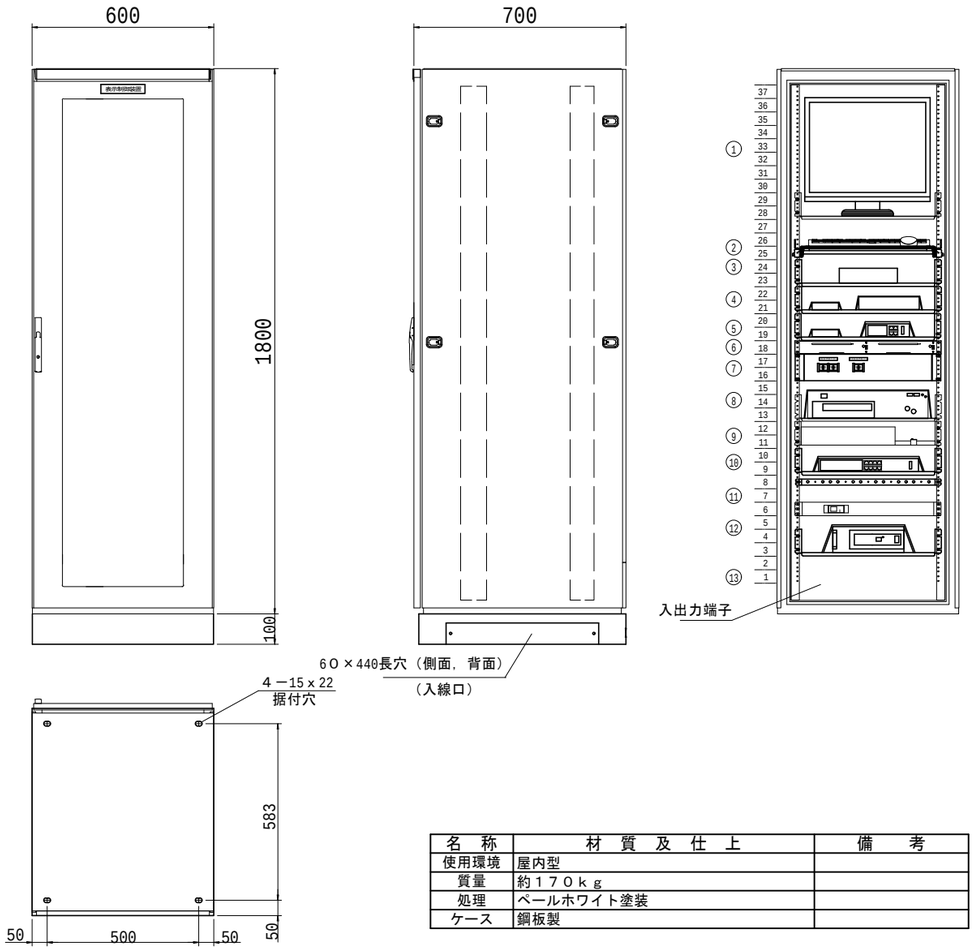
OS	Linux
CPU	Intel Celeron N4000 以上
ストレージ	SSD 64GB以上
メモリ	4GB以上
インタフェース	LAN, USB, HDMI
電源	AC100V(ACアダプタ)

モニタ　1台



モニタ	液晶 17インチ 以上 ※ワイド型
機能	球速計測装置・スコアボード用モニタ
インタフェース	KVM／キーボード／マウス
電源	AC100V　50/60Hz

スコア制御装置　1台

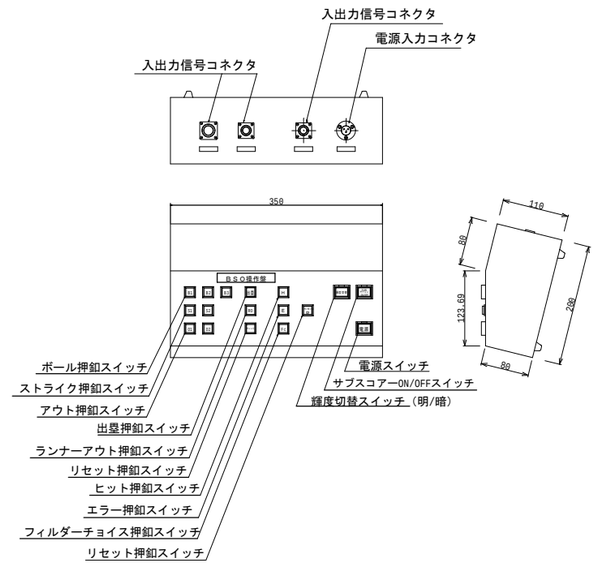


①	モニター
②	キーボード，マウス，KVM
③	映像入力装置
④	信号変換装置，ＤＶＩ分配器
⑤	球速表示コントローラ，ＨＵＢ
⑥	球速計測装置
⑦	電源監視
⑧	画面生成ＰＣ
⑨	ＬＡＮ／ＲＳ４８５変換器
⑩	ＨＵＢ
⑪	電源リモコン
⑫	ＵＰＳ
⑬	入出力端子

※ラック内の機器搭載位置は参考とします。

名　称	材　質　及　仕　上	備　　考
使用環境	屋内型	
質量	約１７０ｋｇ	
処理	ペールホワイト塗装	
ケース	鋼板製	

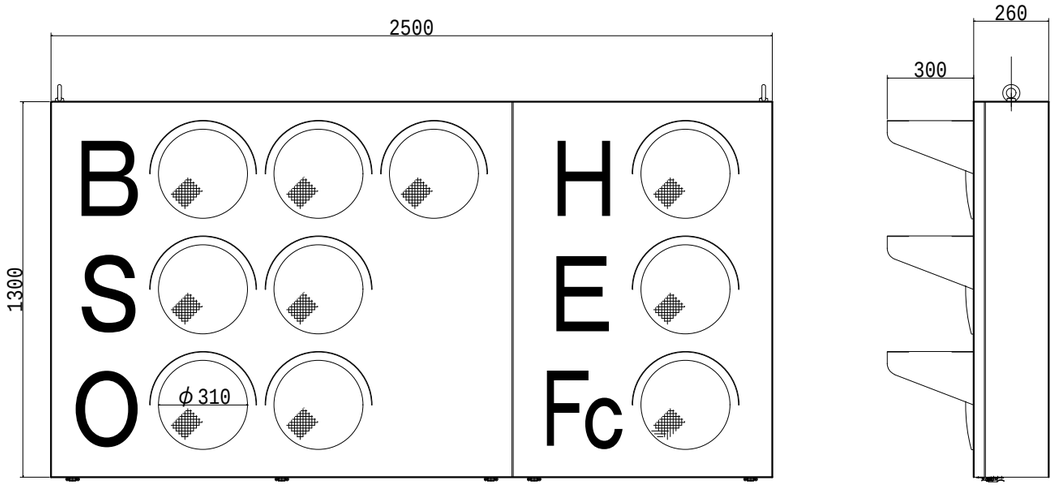
判定・投球数操作盤　1台



項　目	仕　　様
入力電源	１φ２Ｗ１００Ｖ　５０／６０ＨＺ
消費電力	５０ＶＡ
ケース	鋼板ｔ＝１．２
塗装色	（５Ｙ　７／１）５分艶　メラミン焼付塗装
重量	約４ｋｇ

工事名	中山公園野球場整備工事（建築）		
図　名	スコアボード　機器姿図－２		
縮　尺	―	番　号	121 枚の内 A106 号
設　計 年 月 日	令和７年３月		
設　計	(有)斐太プランニング一級建築士事務所 一級建築士　第266975号　門 秀樹		
高　山　市			

副判定表示盤　各1台

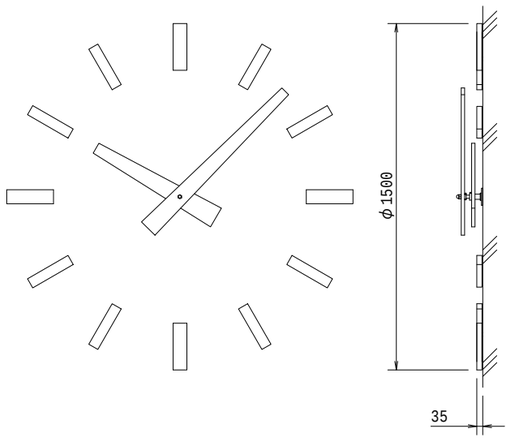


BOS表示板

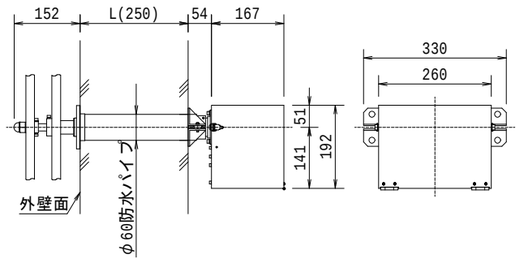
名　　称	材　質　及　仕　上	備　　考
使用環境	屋外型	
質量	約１７０ｋｇ	
処理	指定色　ウレタン樹脂塗装	
ケース	鋼板製　t=2.3	
防水性	ＩＰ５５以上	
表示部	310φ　透明ポリカーボネイト	
	Ｂ（ボール）青緑色×３灯　　Ｓ（ストライク）黄色×2灯　Ｏ（アウト）赤色×2灯	
	Ｈ（ヒット）赤色×１灯　　Ｅ（エラー）赤色×１灯　Ｆｃ（フィルダーチョイス）赤色×１灯	
	カッティングシート　　白色切り文字　文字高；300mm	

塔時計　1式

Φ1500AC式塔時計



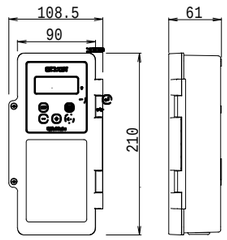
機構部



文字取付面	建物壁面
文字	ステンレス　指定色
指針	耐食アルミニウム　指定色
機体軸	ステンレス
入力電源	AC100V　50／60Hz
入力信号	DC24V　30秒有極信号
出力信号	モニタ返り信号
停電時動作	復帰後自動時刻合せ

塔時計調針器（電波式・アンテナ部含む）

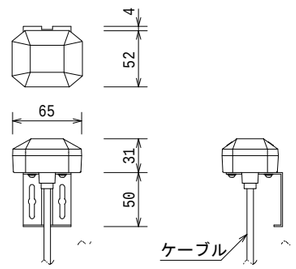
塔時計用パルス発信器



ケース	ABS樹脂製 ライトグレー
基準周波数	32.768kHz
精　度	週差±1.2秒以内（アンテナ接続時積算誤差０秒）
入力電源	AC100V±10% 約4W 50/60Hz
出力信号	DC24V 30秒有極信号 1回路で最大60mA
停電時動作時間	60時間以上　但し塔時計は別電源が必要
サマータイム	サマータイム期間の設定により自動修正
電波修正装置	専用アンテナ（GPS/長波）を接続することで時刻修正が可能

塔時計調針器アンテナ部

ＧＰＳアンテナ

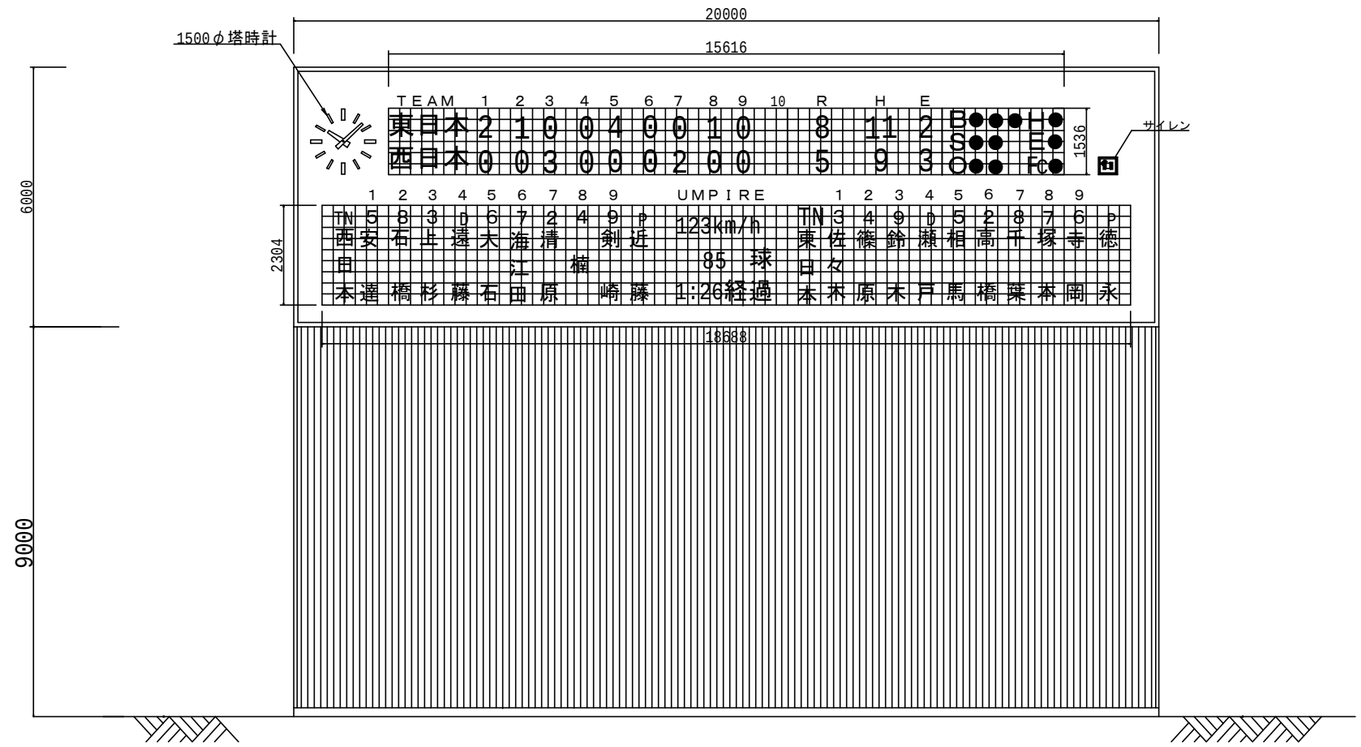


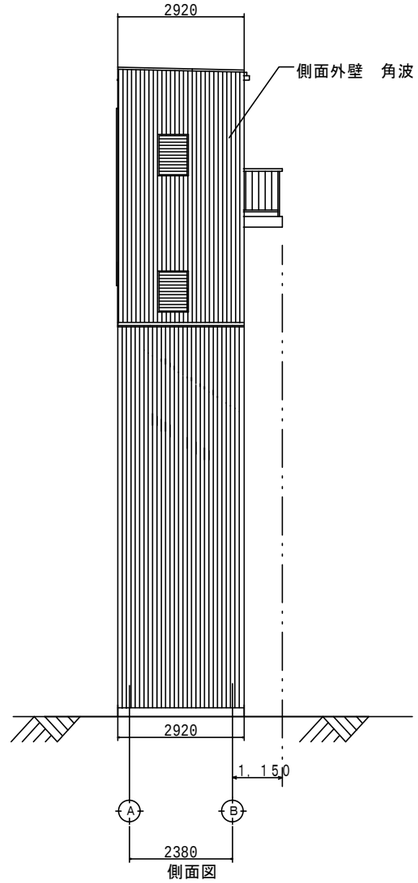
TS-GOAシリーズ相当

アンテナ部	
ケース	ポリカーボネート樹脂製 グレー色
受信周波数	1575.42MHz
受信感度	-145dBm（コールドスタート時）
取付金具	ステンレス

工事名	中山公園野球場整備工事（建築）		
図　名	スコアボード　機器姿図－３		
縮　尺	―	番　号	121 枚の内 A107 号
設　計 年 月 日	令和７年３月		
設　計	(有)斐太プランニング一級建築士事務所 一級建築士　第266975号　門 秀樹		
高　山　市			

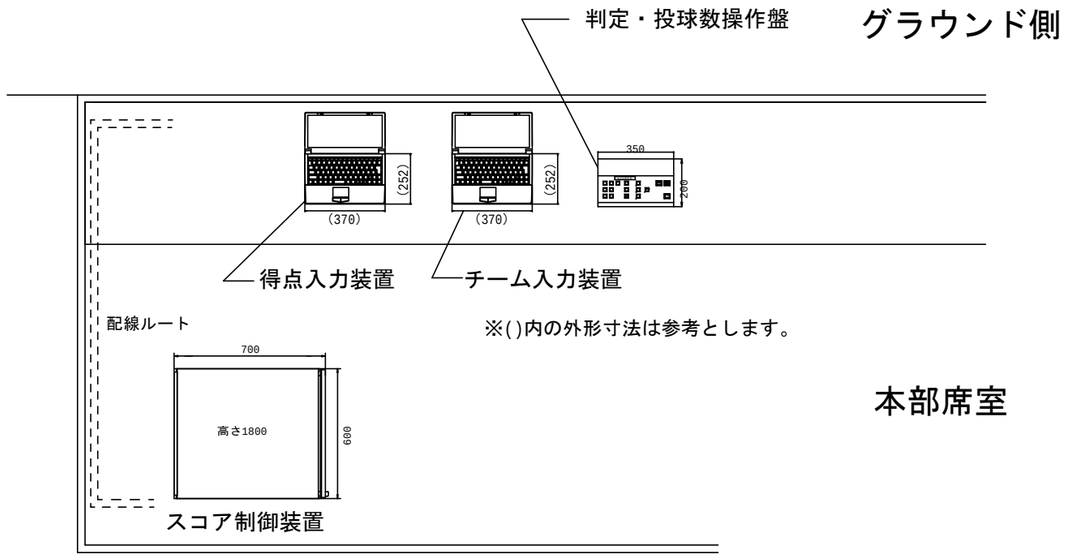
立面図



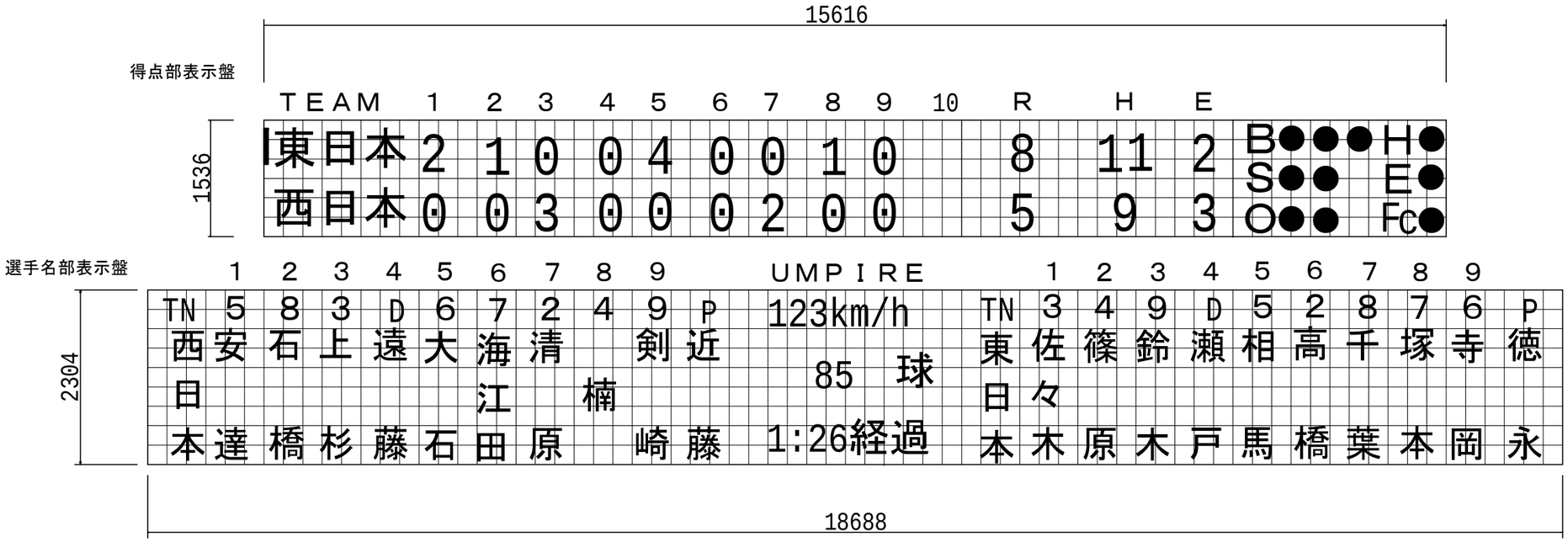


側面図

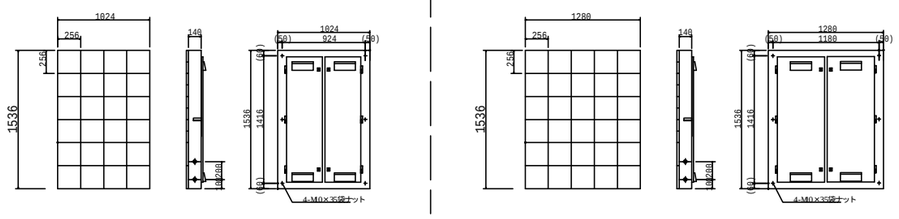
放送室レイアウト図



工事名	中山公園野球場整備工事（建築）		
図　名	スコアボード　立面図・放送室レイアウト図		
縮　尺	ー	番 号	121 枚の内 A108 号
設　計 年 月 日	令和７年３月		
設　計	(有)斐太プランニング一級建築士事務所 一級建築士　第266975号　門 秀樹		
高　山　市			

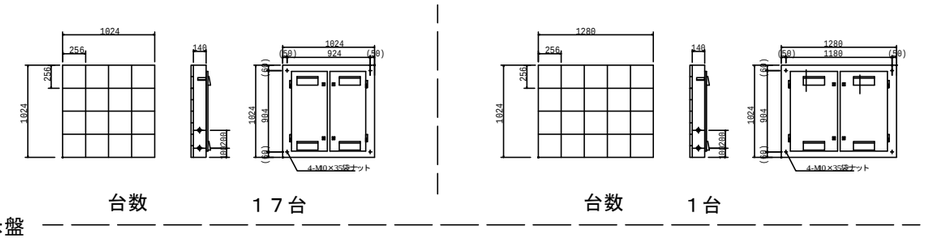


得点部表示盤



台数 14台

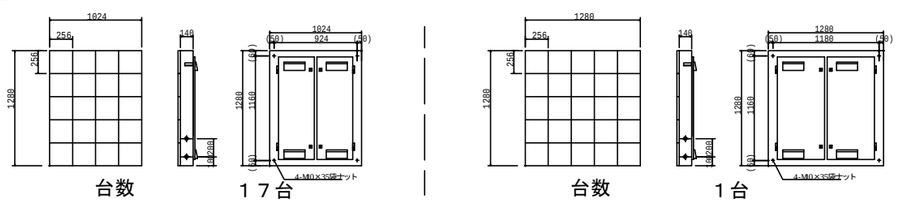
台数 １台



台数 １７台

台数 １台

選手名部表示盤



台数 １７台

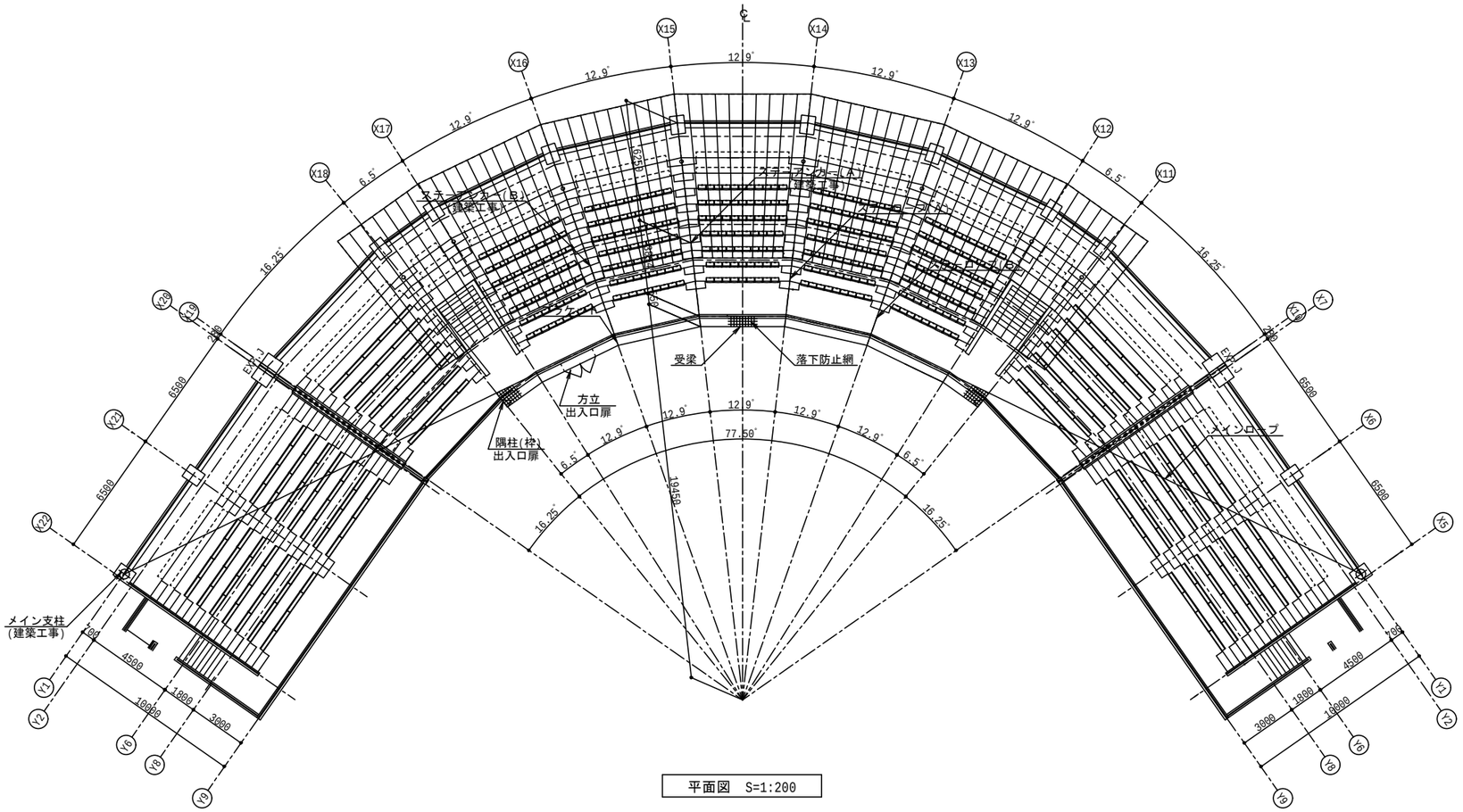
台数 １台

LED素子仕様　RGB　高輝度発光ダイオード
(DIP) 16mmピッチ
モジュールサイズ　縦256×横256(mm)
画面輝度　6000cd/㎡
視認角度　H140°/V60°
動作温度　-20℃～50℃
キャビネット材質　アルミ製　ウレタン樹脂塗装

工事名	中山公園野球場整備工事（建築）		
図　名	スコアボード　表示外観図		
縮　尺	ー	番　号	121 枚の内 A109 号
設　計 年 月 日	令和７年３月		
設　計	(有)斐太プランニング一級建築士事務所 一級建築士　第266975号　門 秀樹		

高　山　市

部　材　表	
名　称	仕　様
上部ネット	イザナス1760T/8本×40×40
下部ネット	溶接金網4.0φ×50×100　SUS304(黒色)
落下防止網	溶接金網4.0φ×50×100　SUS304(黒色)
メインロープ	22φ－7×7G/O　リギンスクリュー呼24
ステーロープ(A)・(B)	12φ－7×7G/O　リギンスクリュー呼14　シャックルSC18
縦ロープ	10φ－7×7G/O　ターンバックル5/8"　×12
下横ロープ	10φ－7×7G/O　ターンバックル5/8"　×6
上ブラケット	H－200×100×5.5×8(二つ割),B.PL－16×140×190 PL－9、6,A.B4－M12(接着系)
下ブラケット	L－65×65×8,FB－65×6,PL－6,A.B2－M10(接着系)
上受梁	［－125×65×6×8,網押え板FB－38×6ピスM8@≒200 アイナットM12@≒1500
下受梁	L－90×90×6,網押え板FB－38×6ピスM8@≒200
落下防止受梁	L－65×65×6,網押え板FB－38×6ピスM8@≒200
方立	L－90×90×6,網押え板FB－38×6ピスM8@≒200,PL－6、4.5
隅柱(枠)	L－65×65×6,網押え板FB－38×6ピスM8@≒200 PL－6、4.5,7－M10(接着系)
出入口扉	L－50×50×6,PL－4.5×200,PL－4.5 網押え板FB－38×6ピスM8@≒200,ケースハンドル錠
メイン支柱	STK400-406.4φ×12.7(建築工事)
ステーアンカー(A)・(B)	PL－19、9(建築工事)



平面図　S=1:200

（注　記）

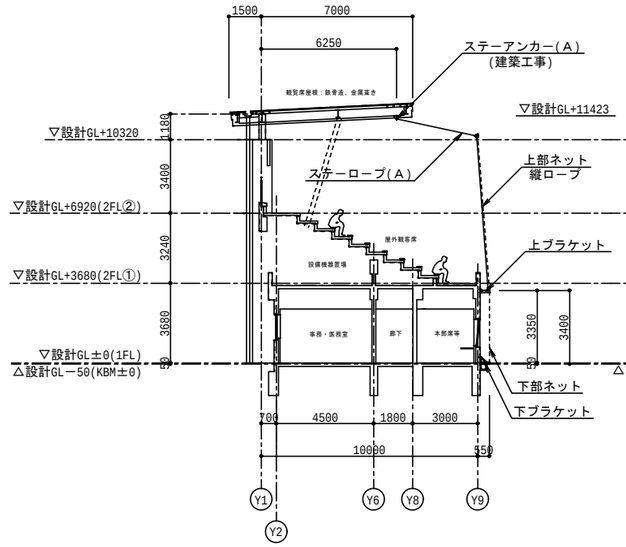
1）上部ネットは、イザナス1760T/8本×40×40(UC)とする。

2）下部ネット及び落下防止網は、溶接金網4.0φ×50×100 SUS304 酸化皮膜処理(黒色)とする。

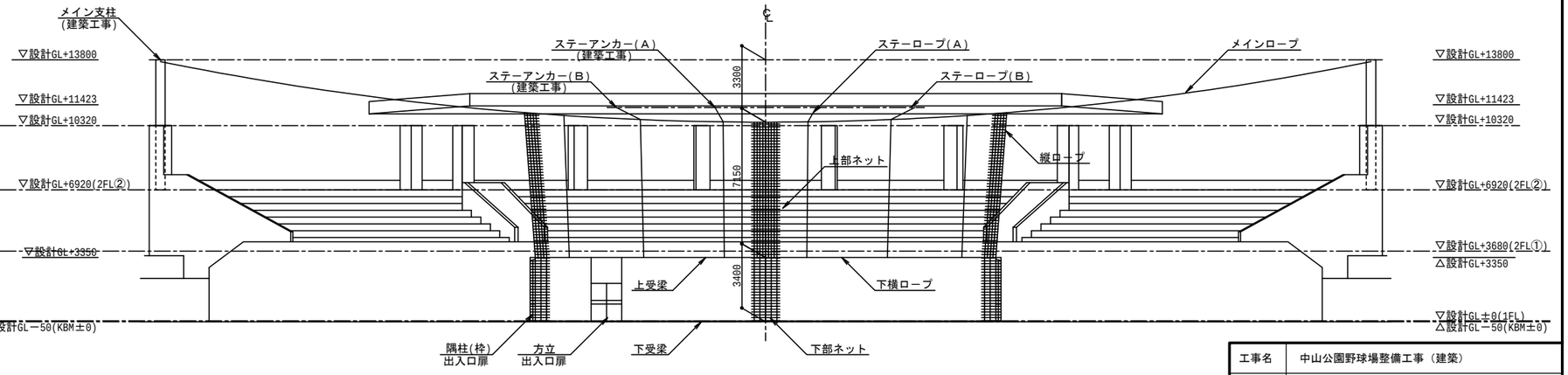
3）鋼材類はSS400とし、溶融亜鉛メッキの上粉体塗装仕上げとする。【指定色】

4）ロープ類は、構造用ストランドロープ【JSS　Ⅱ　03】とする。

5）ロープ金具類は、溶融亜鉛メッキ仕上げとする。

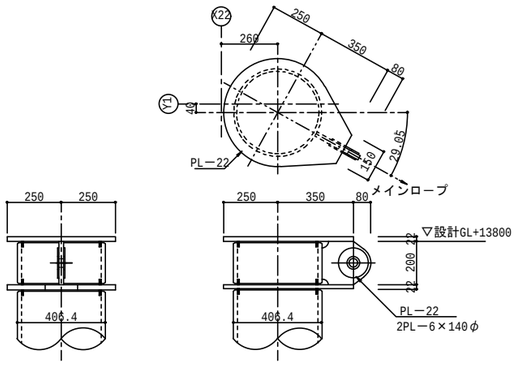


断面図　S=1:200

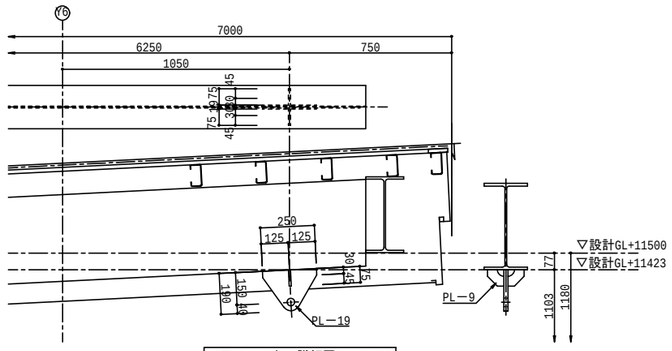


立面図　S=1:200

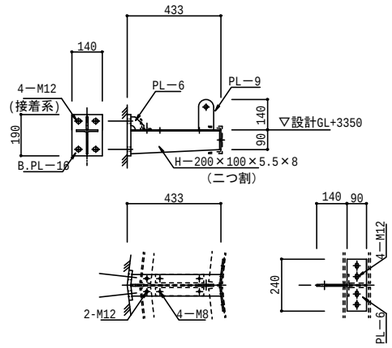
工事名	中山公園野球場整備工事（建築）		
図　名	バックネット　詳細図－1		
縮　尺	1/200	番　号	121　枚の内 A110 号
設　計 年 月 日	令和７年３月		
設　計	(有)斐太プランニング一級建築士事務所 一級建築士　第266975号　門 秀樹		
高　山　市			



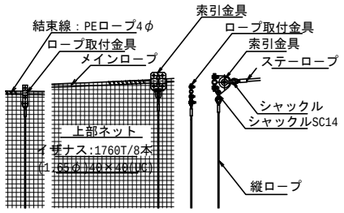
メイン支柱頂部詳細図　S=1:20
(建築工事)



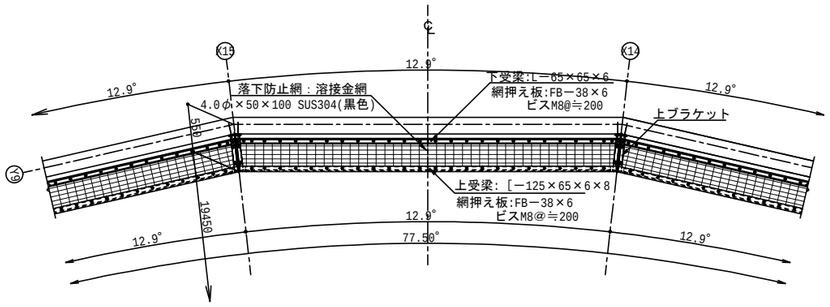
ステーアンカー詳細図　S=1:20
(建築工事)

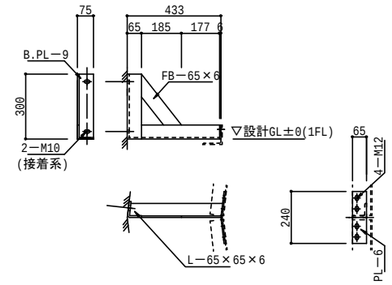


上ブラケット詳細図　S=1:20

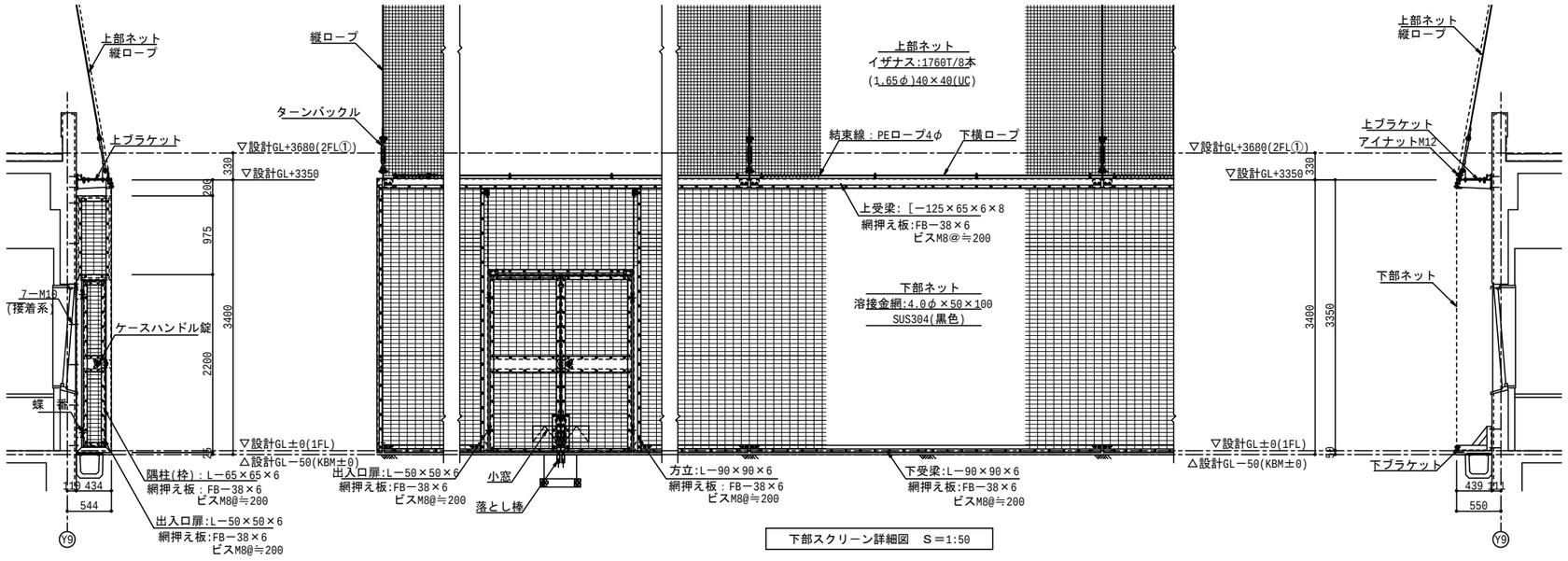


上部ネット詳細図　S=1:20





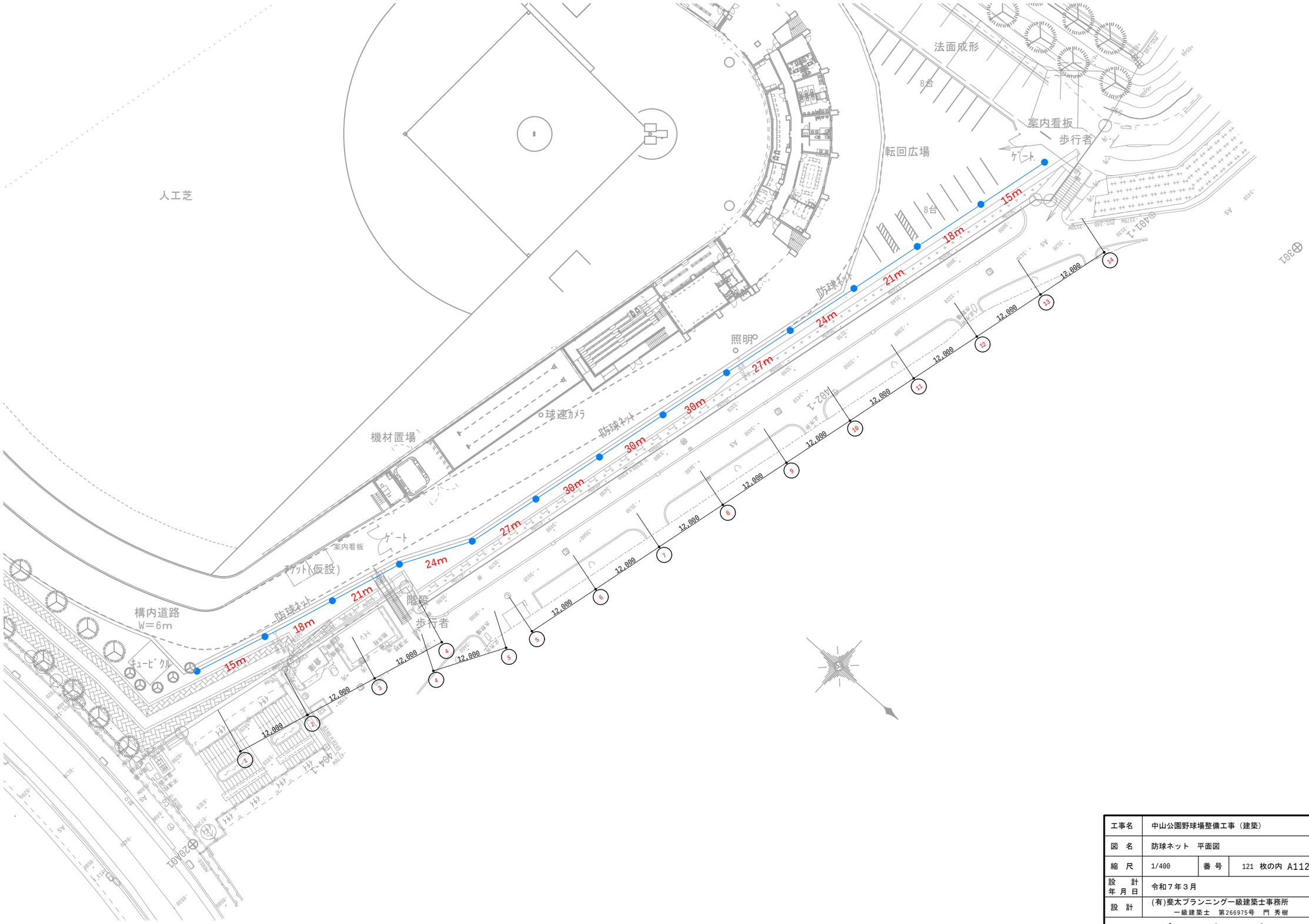
下ブラケット詳細図　S=1:20



下部スクリーン詳細図　S＝1:50

工事名	中山公園野球場整備工事（建築）		
図　名	バックネット　詳細図－２		
縮　尺	1/20,1/50	番 号	121 枚の内 A111 号
設　計 年 月 日	令和７年３月		
設　計	(有)斐太プランニング一級建築士事務所 一級建築士　第266975号　門 秀樹		

高　山　市



工事名	中山公園野球場整備工事（建築）		
図　名	防球ネット　平面図		
縮　尺	1/400	番　号	121 枚の内 A112 号
設　計 年 月 日	令和７年３月		
設　計	(有)斐太プランニング一級建築士事務所 一級建築士　第266975号　門 秀樹		
高　山　市			

展開図　S=1:400

柱番号	地上高さ	根入れ深さ	基礎鋼管	1段目鋼管	2段目鋼管	3段目鋼管
①⑭	15.0m	4.0m	STK-400　Φ355.6-9.5-7.0m	STK-400　Φ318.5-6.0ｔ-12.0m		
②⑬	18.0m	5.0m	SKK-490　Φ400-9.0ｔ-6.0m	SKK-490　Φ400-6.0ｔ-5.0m	SKK-490　Φ400-6.0ｔ-12.0m	
③⑫	21.0m	6.0m	SKK-490　Φ500-9.0ｔ-7.0m	SKK-490　Φ500-9.0ｔ-8.0m	SKK-490　Φ400-6.0ｔ-12.0m	
④⑪	24.0m	7.0m	SKK-490　Φ600-9.0ｔ-8.0m	SKK-490　Φ500-9.0ｔ-11.0m	SKK-490　Φ400-6.0ｔ-12.0m	
⑤⑩	27.0m	8.0m	SKK-490　Φ600-9.0ｔ-11.0m	SKK-490　Φ500-9.0ｔ-12.0m	SKK-490　Φ400-6.0ｔ-12.0m	
⑥⑦⑧⑨	30.0m	8.0m	SKK-490　Φ600-12.0ｔ-9.0m	SKK-490　Φ600-9.0ｔ-6.0m	SKK-490　Φ500-9.0ｔ-11.0m	SKK-490　Φ400-6.0ｔ-12.0m

設計条件

岐阜県　高山市　地表面粗度区分　Ⅲ　Vo＝３０m/sec

地質　ボーリングデーター③による

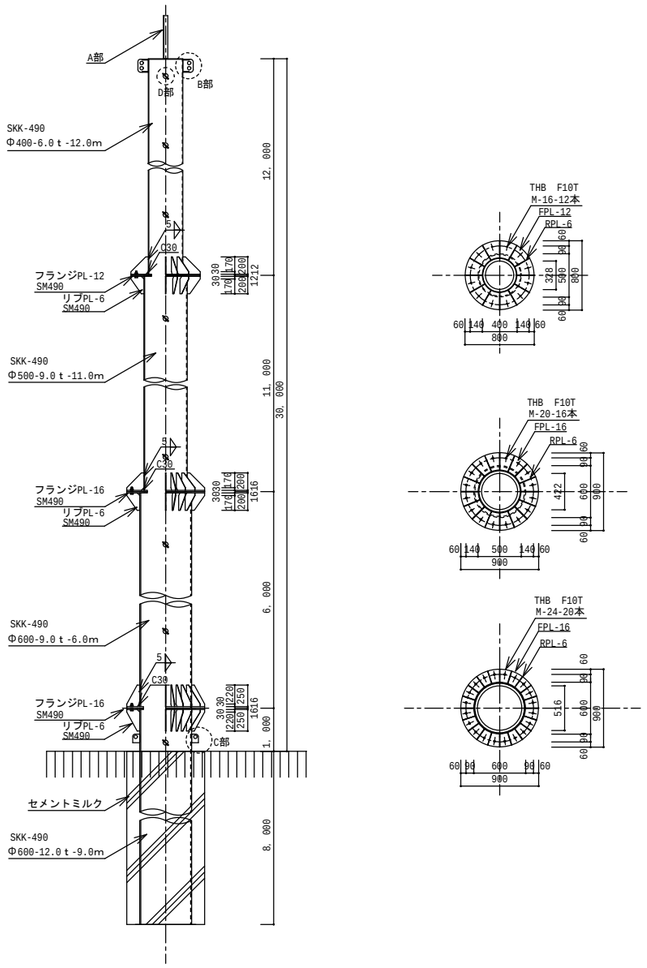
ネット　線径0.99mm　目合い40mm　引張強度　2110N以上（ブラック）

鋼管柱　フランジジョイント式（ウレタン樹脂塗装　錆止・中塗・上塗）フランジ部の構造計算添付

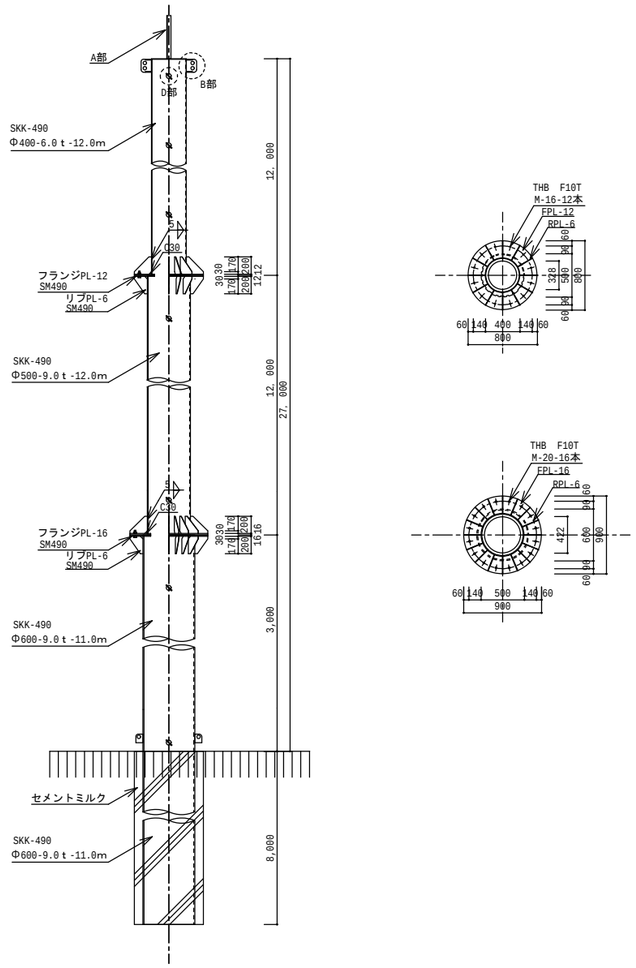
基礎　セメントミルク埋設とする

工事名	中山公園野球場整備工事（建築）		
図　名	防球ネット　展開図		
縮　尺	1/400	番 号	121 枚の内 A113 号
設　計 年 月 日	令和７年３月		
設　計	(有)斐太プランニング一級建築士事務所 一級建築士　第266975号　門 秀樹		
高　山　市			

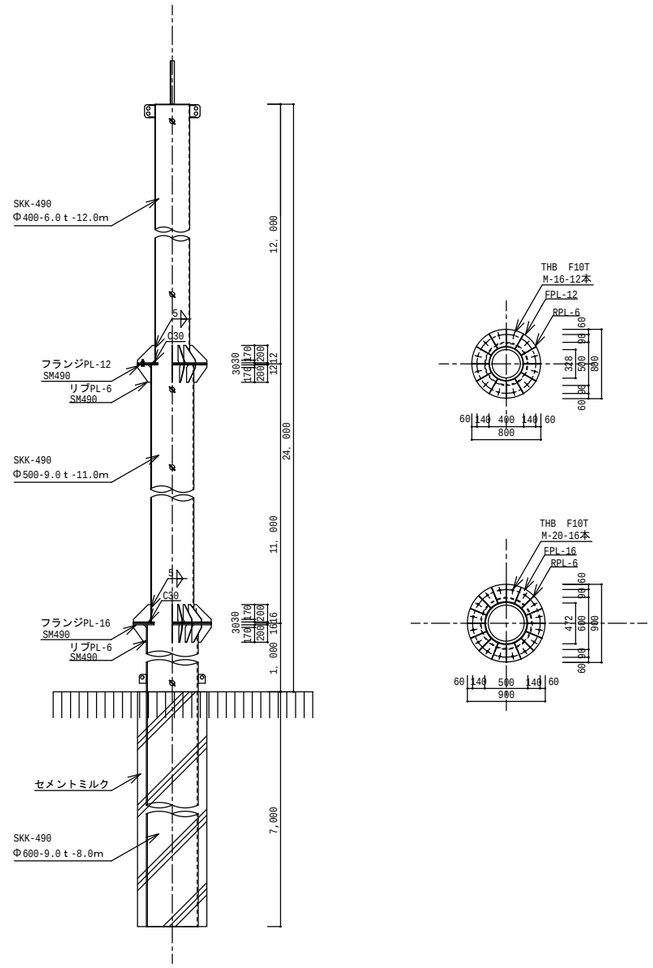
鋼管柱　H＝30.0m　ウレタン樹脂塗装　　No6・7・8・9　　1/50



鋼管柱　H＝27.0m　ウレタン樹脂塗装　　No5・10　　1/50



鋼管柱　H＝24.0m　ウレタン樹脂塗装　　No4・11　　1/50

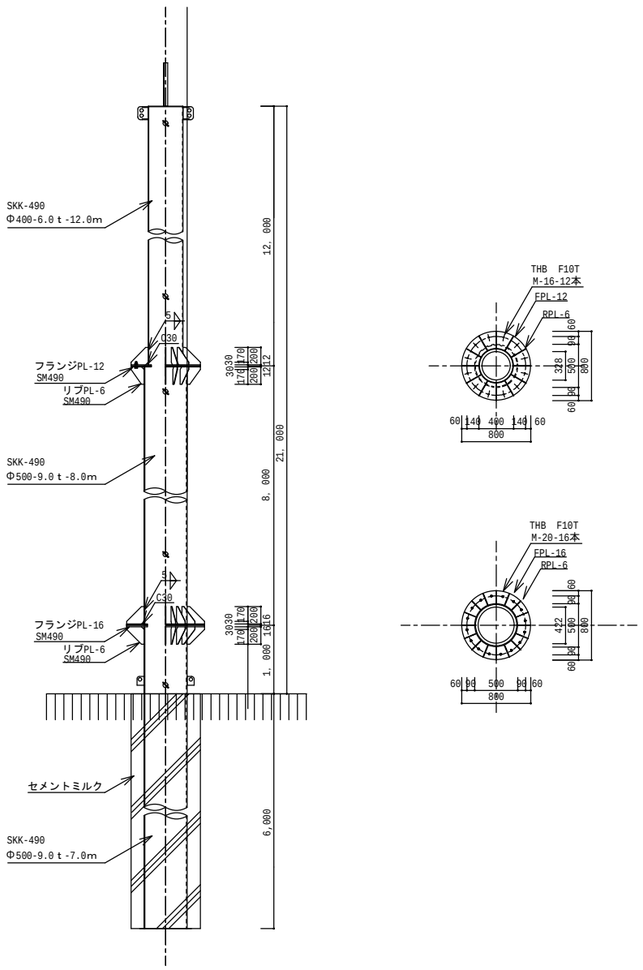


※鋼管柱のウレタン樹脂塗装色は指定色とする

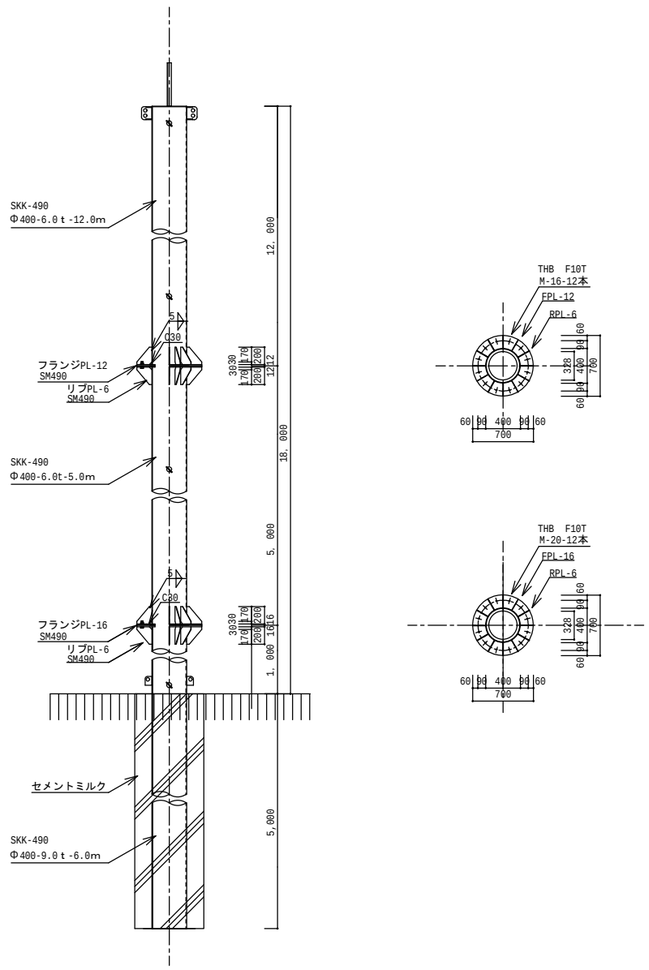
工事名	中山公園野球場整備工事（建築）		
図　名	防球ネット　支柱詳細図－１		
縮　尺	1/50	番 号	121 枚の内 A114 号
設　計 年 月 日	令和７年３月		
設　計	(有)斐太プランニング一級建築士事務所 一級建築士　第266975号　門 秀樹		

高　　山　　市

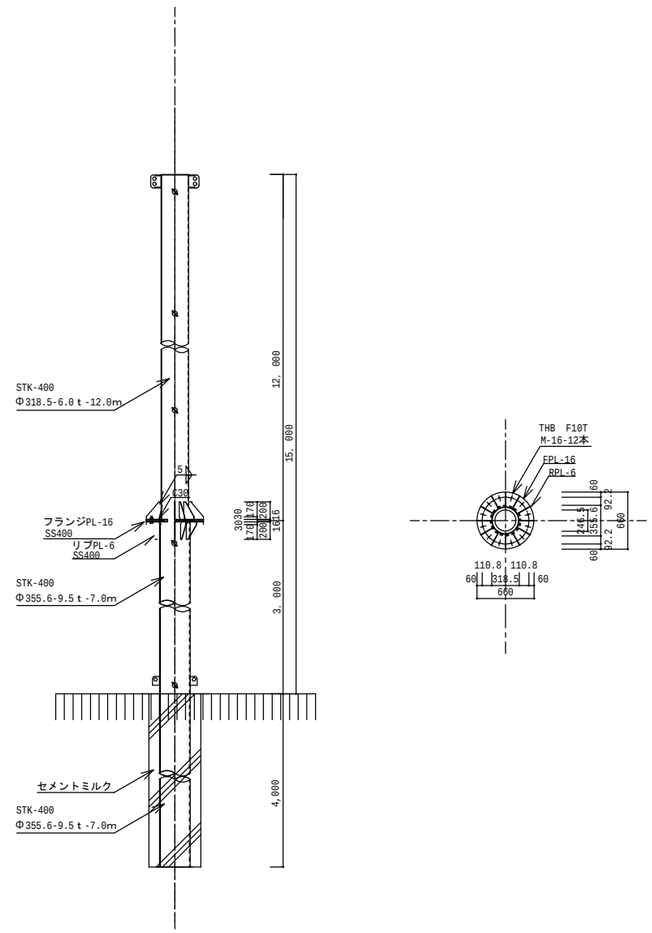
鋼管柱　H＝21.0m　ウレタン樹脂塗装　　No3・12　　1/50



鋼管柱　H＝18.0m　ウレタン樹脂塗装　　No2・13　　1/50

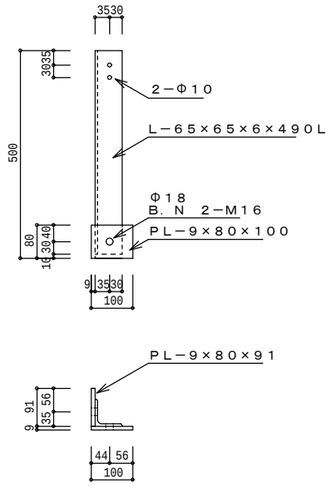


鋼管柱　H＝15.0m　ウレタン樹脂塗装　　NO1・14　　1/50

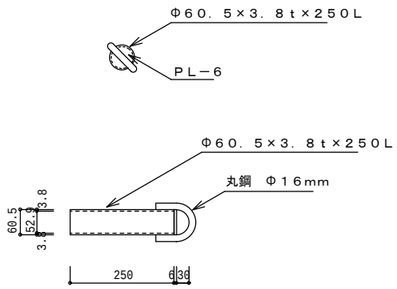


工事名	中山公園野球場整備工事（建築）
図　名	防球ネット　支柱詳細図－２
縮　尺	1/50　　番 号　121 枚の内 A115 号
設　計 年 月 日	令和７年３月
設　計	(有)斐太プランニング一級建築士事務所 一級建築士　第266975号　門 秀樹

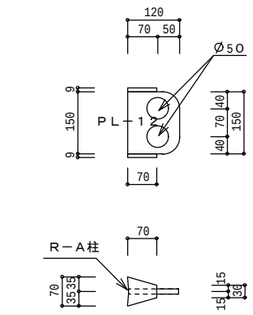
高　　山　　市



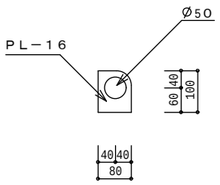
A部詳細図　1／10



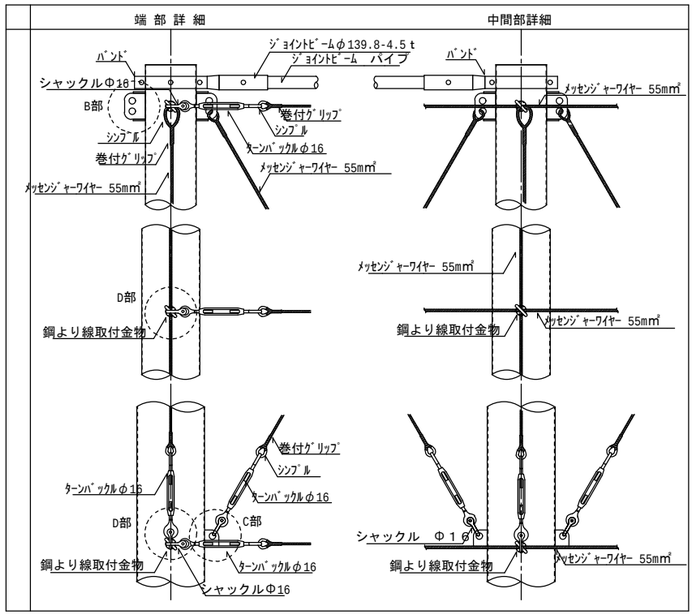
D部詳細図　1／10



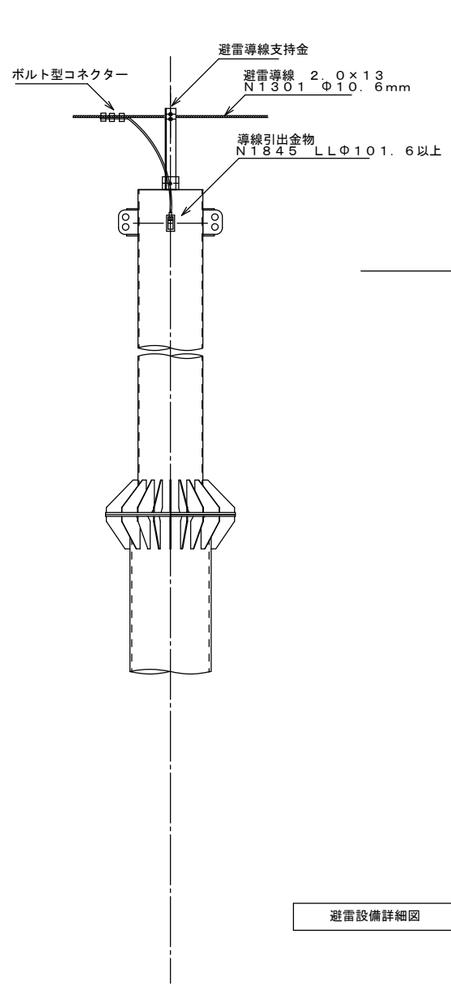
B部詳細図　1／10

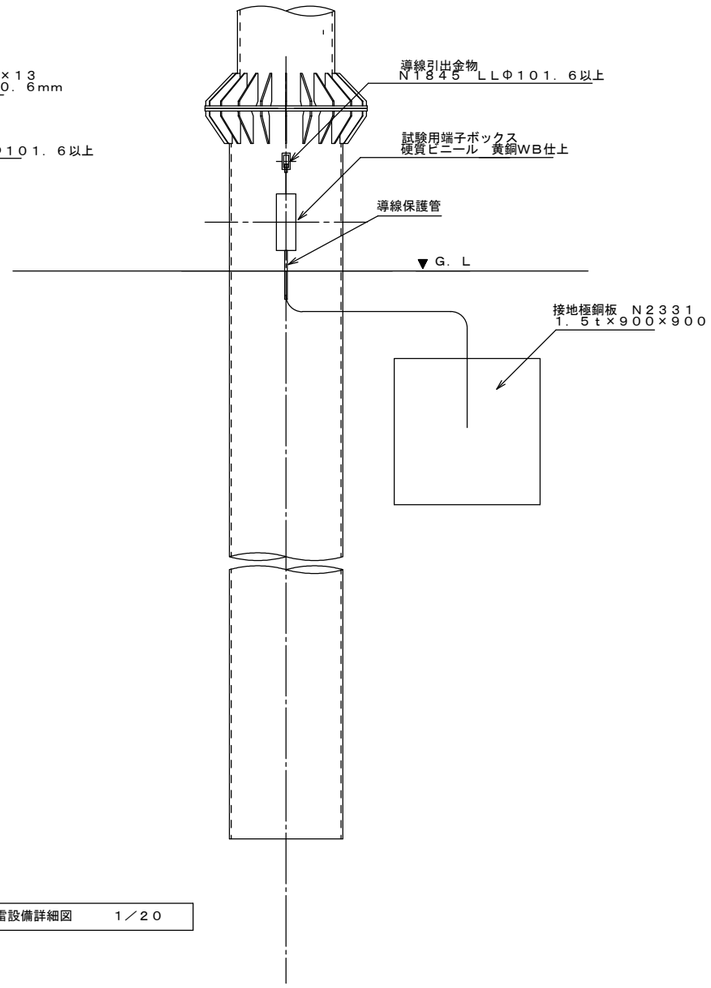


C部詳細図　1／10



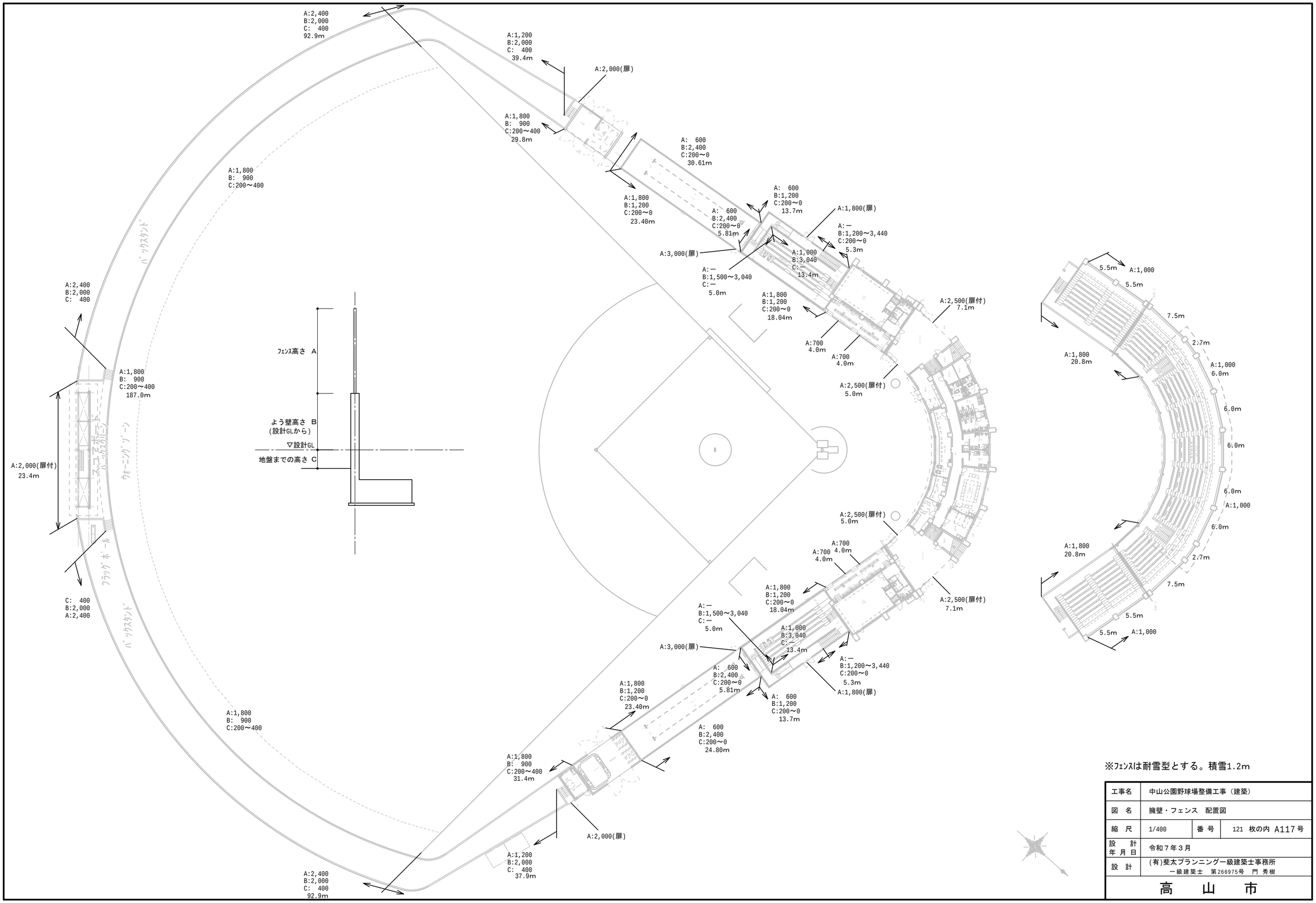
金具取付詳細図





避雷設備詳細図　1／20

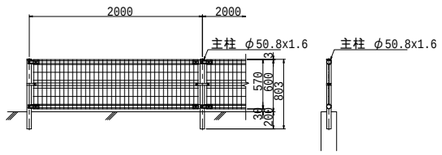
工事名	中山公園野球場整備工事（建築）		
図　名	防球ネット　部分詳細図		
縮　尺	1/10,1/20	番　号	121 枚の内 A116 号
設　計 年 月 日	令和７年３月		
設　計	(有)斐太プランニング一級建築士事務所 一級建築士　第266975号　門 秀樹		
高　山　市			



※ﾌｪﾝｽは耐雪型とする。積雪1.2m

工事名	中山公園野球場整備工事（建築）		
図　名	擁壁・フェンス　配置図		
縮　尺	1/400	番　号	121 枚の内 A117 号
設　計 年 月 日	令和７年３月		
設　計	(有)斐太プランニング一級建築士事務所 一級建築士　第266975号　門 秀樹		
高　山　市			

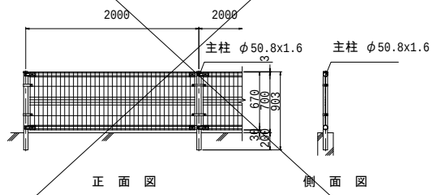
1 メッシュフェンス H600



正 面 図　　側 面 図

メッシュパネル
M125x50x4.5x4.5
（樹脂塗装）

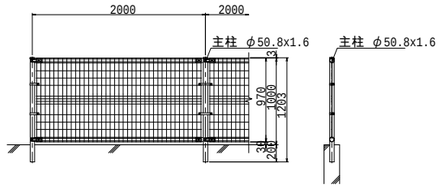
2 メッシュフェンス H700



正 面 図　　側 面 図

メッシュパネル
M125x50x4.5x4.5
（樹脂塗装）

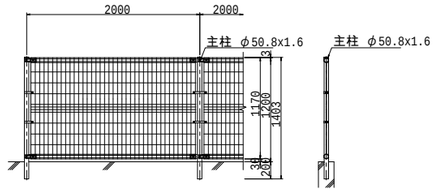
3 メッシュフェンス H1000



正 面 図　　側 面 図

メッシュパネル
M125x50x4.5x4.5
（樹脂塗装）

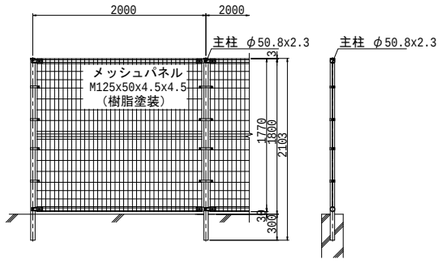
4 メッシュフェンス H1200



正 面 図　　側 面 図

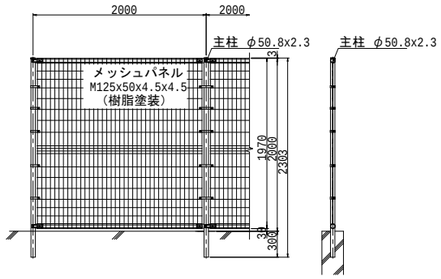
メッシュパネル
M125x50x4.5x4.5
（樹脂塗装）

5 メッシュフェンス H1800



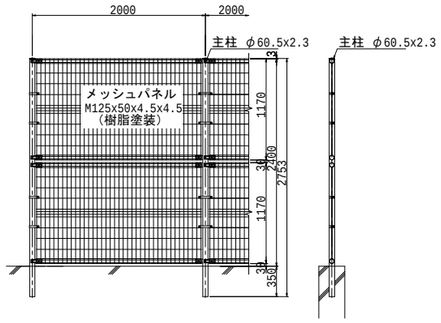
正 面 図　　側 面 図

6 メッシュフェンス H2000



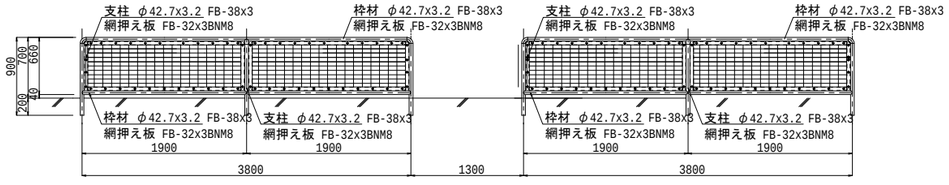
正 面 図　　側 面 図

7 メッシュフェンス H2400



正 面 図　　側 面 図

8 ダグアウト前フェンス H900（防護クッション有り）



防球ネット
溶接金網4.0φ×50×100
SUS304(黒色)

正 面 図

防球ネット
溶接金網4.0φ×50×100
SUS304(黒色)

注記事項等

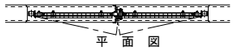
（設計条件）
風荷重：平成12年改正　建築基準法・同施行令に基づく風圧力による。
基準風速 Vo=30m/sec　地表面粗度区分Ⅲ。

（免責事項）
支柱内部に溜まった雨水等が凍結する可能性のある場所への設置の際は、
柱や基礎が破損する場合がありますので、施工の際基礎に水抜き穴等を設け
支柱内部に雨水等が溜まらないような処置を行なうこと。

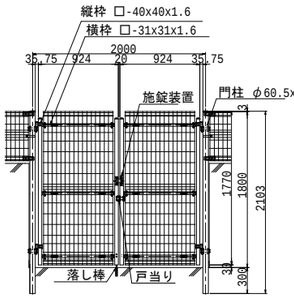
工事名	中山公園野球場整備工事（建築）		
図　名	メッシュフェンス　詳細図－１		
縮　尺	1/50	番 号	121 枚の内 A118 号
設　計 年 月 日	令和７年３月		
設　計	(有)斐太プランニング一級建築士事務所 一級建築士　第266975号　門 秀樹		
高　山　市			

1 メッシュフェンス門扉　H1800×W2000両開き

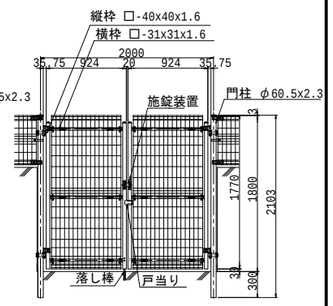
平　面　図



平　面　図

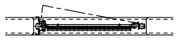


正　面　図　　メッシュ
M125x50x4.5
（樹脂塗装）



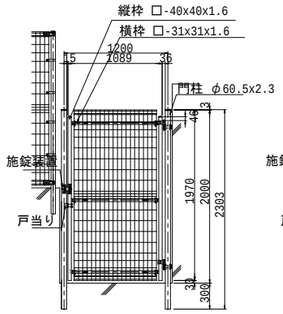
正　面　図　　メッシュ
M125x50x4.5
（樹脂塗装）

2 メッシュフェンス門扉　H2000×W1200片開き

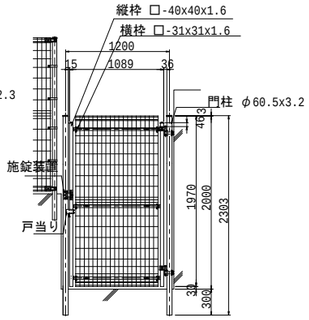


平　面　図

平　面　図

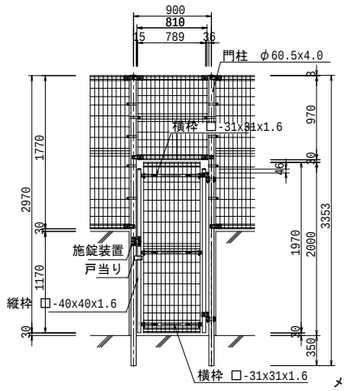


正　面　図　　メッシュ
M125x50x4.5
（樹脂塗装）



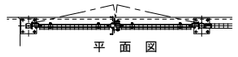
3 メッシュフェンス潜り門扉 H3000(H2000)×W900　ブルペン間

平　面　図

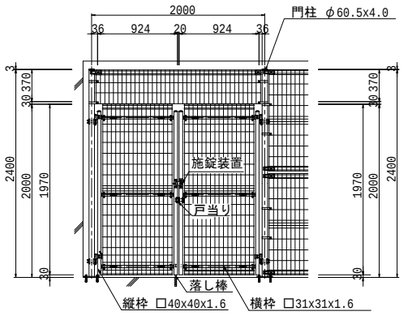


正　面　図　　メッシュ
M125x50x4.5
（樹脂塗装）

4 潜り門扉付メッシュフェンス H2400(H2000)×W2000　ピロティ



平　面　図

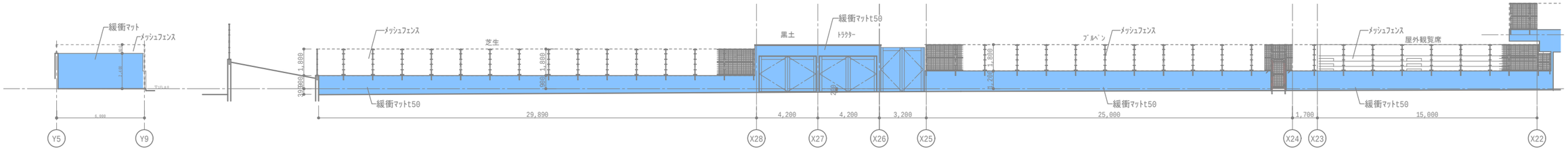


正　面　図　　メッシュ
M125x50x4.5
（樹脂塗装）

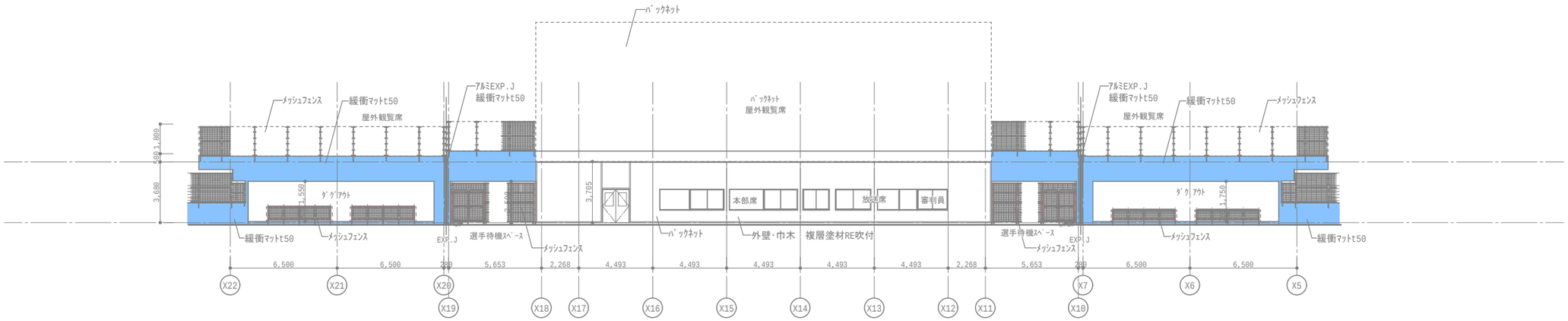
注記事項等

（設計条件）
　風荷重：平成12年改正　建築基準法・同施行令に基づく風圧力による。
　　基準風速 Vo=30m/sec　地表面粗度区分Ⅲ。
（免責事項）
　支柱内部に溜まった雨水等が凍結する可能性のある場所への設置の際は、
　柱や基礎が破損する場合がありますので、施工の際基礎に水抜き穴等を設け
　支柱内部に雨水等が溜まらないような処置を行なうこと。

工事名	中山公園野球場整備工事（建築）		
図　名	メッシュフェンス　詳細図－２		
縮　尺	1/50	番 号	121 枚の内 A119 号
設　計 年 月 日	令和７年３月		
設　計	(有)斐太プランニング一級建築士事務所 一級建築士　第266975号　門 秀樹		
高　山　市			

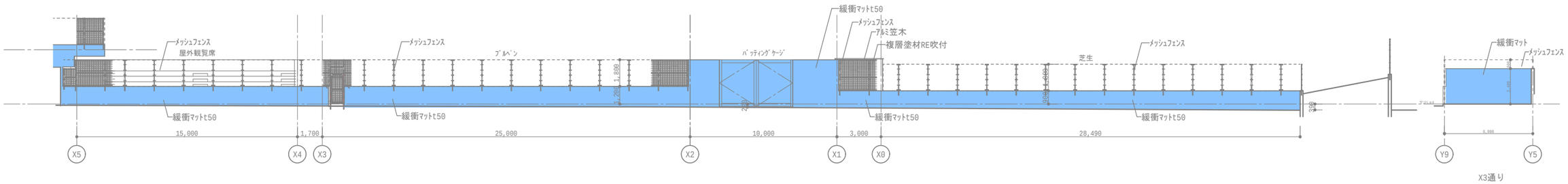


立面展開図－１

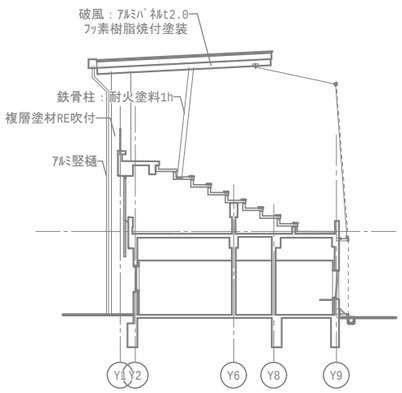


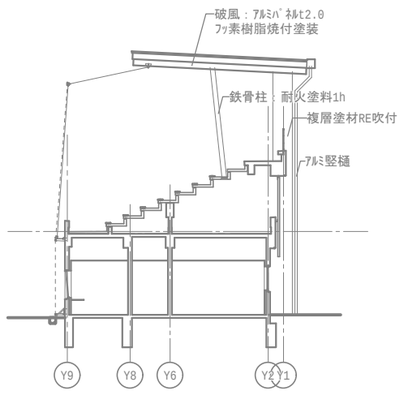
立面展開図－２

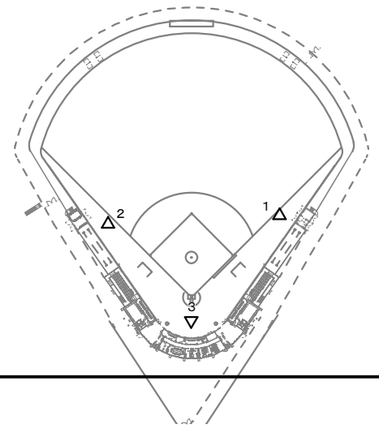
※1Fのメッシュフェンス、バックネットの支柱は緩衝マット巻付けとする
緩衝マット巻付けはPEロープ留めとする



立面展開図－３



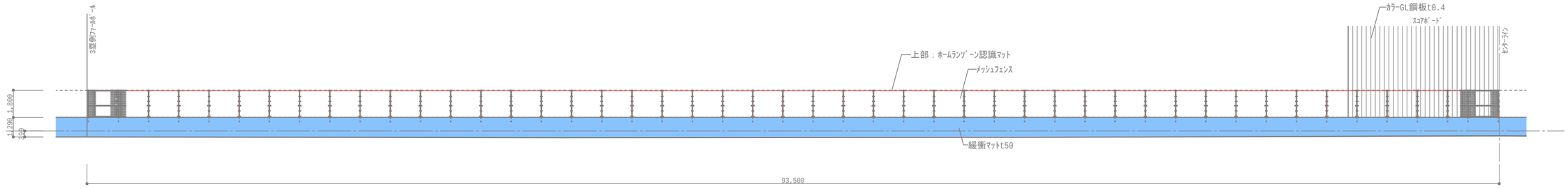




緩衝マット(フェンス)

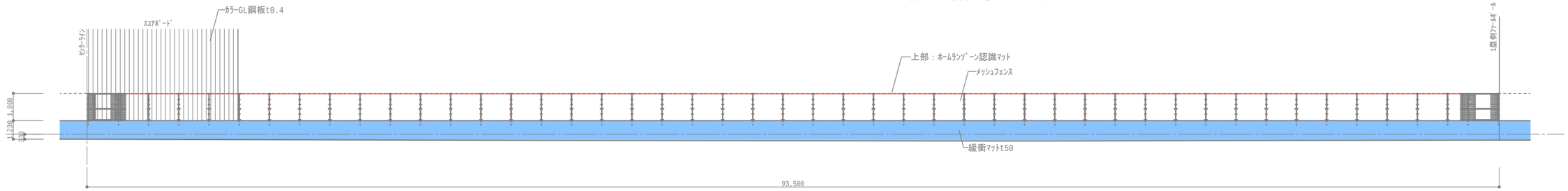
緩衝マット

工事名	中山公園野球場整備工事（建築）		
図　名	緩衝マット　立面展開図－１		
縮　尺	1/200	番　号	121 枚の内 A120号
設　計 年 月 日	令和７年３月		
設　計	(有)斐太プランニング一級建築士事務所 一級建築士　第266975号　門 秀樹		
高　山　市			



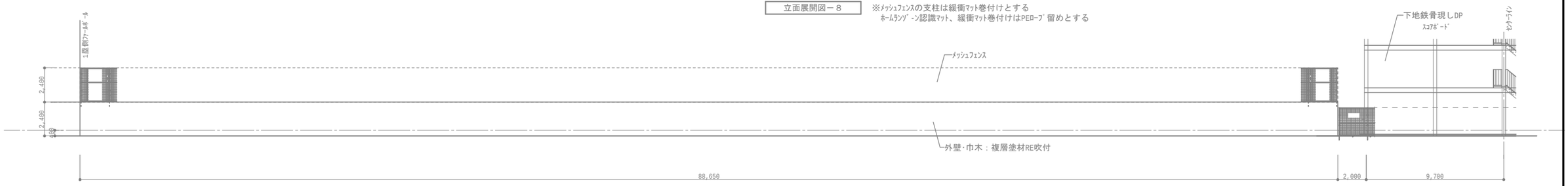
立面展開図－７

※メッシュフェンスの支柱は緩衝マット巻付けとする
ホームランゾーン認識マット、緩衝マット巻付けはPEロープ留めとする



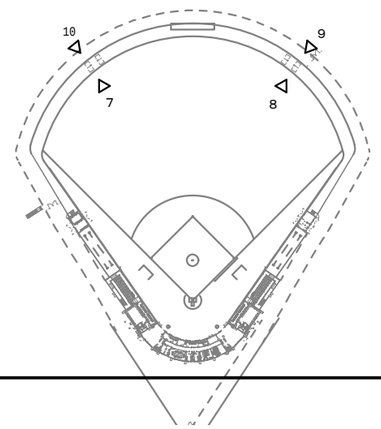
立面展開図－８

※メッシュフェンスの支柱は緩衝マット巻付けとする
ホームランゾーン認識マット、緩衝マット巻付けはPEロープ留めとする



立面展開図－９

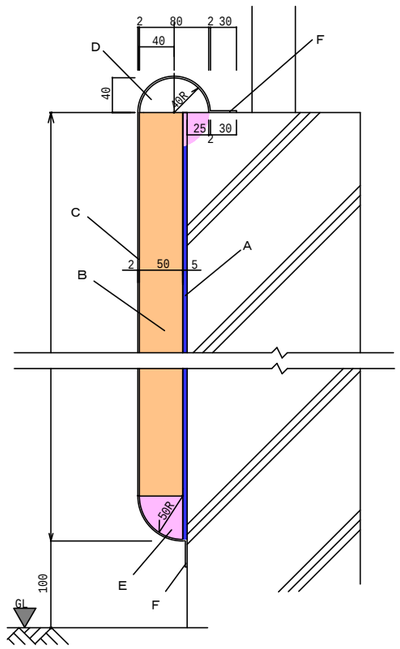
立面展開図－10



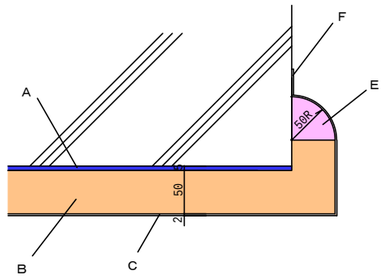
緩衝マット(フェンス)

緩衝マット

工事名	中山公園野球場整備工事（建築）		
図　名	緩衝マット　立面展開図－２		
縮　尺	1/200	番　号	121 枚の内 A121号
設　計 年 月 日	令和７年３月		
設　計	(有)斐太プランニング一級建築士事務所 一級建築士　第266975号　門 秀樹		
高　山　市			



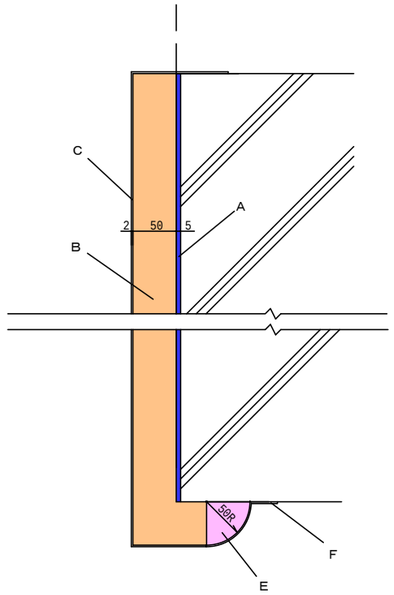
A-A'断面詳細図　S=1/5



B-B'断面詳細図　S=1/5

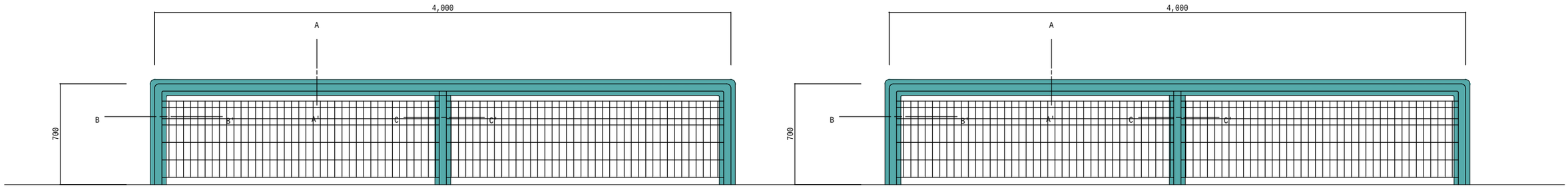
各 仕 上

A	遮水シートt=5	t ＝5
B	ウレタン	t ＝50
C	スプレー	t ＝2以上
D	高硬度ウレタン	t ＝40
E	高硬度ウレタン	t ＝50
F	スプレー吹シロ	t ＝30

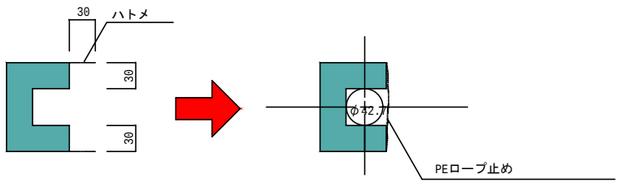


C-C'断面詳細図　S=1/5

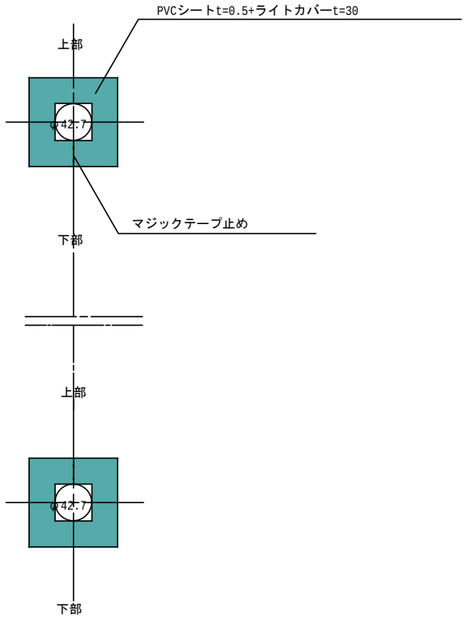
工事名	中山公園野球場整備工事（建築）		
図　名	緩衝マット　詳細図－１		
縮　尺	1/5	番 号	121 枚の内 A122 号
設　計 年 月 日	令和７年３月		
設　計	(有)斐太プランニング一級建築士事務所 一級建築士　第266975号　門 秀樹		
高　山　市			



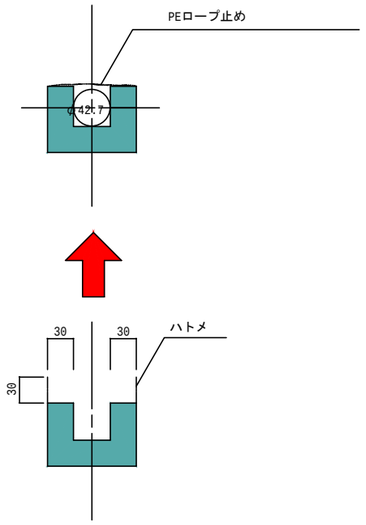
ダグアウト手摺正面図　S=1/20



B-B'断面詳細図　S=1/5

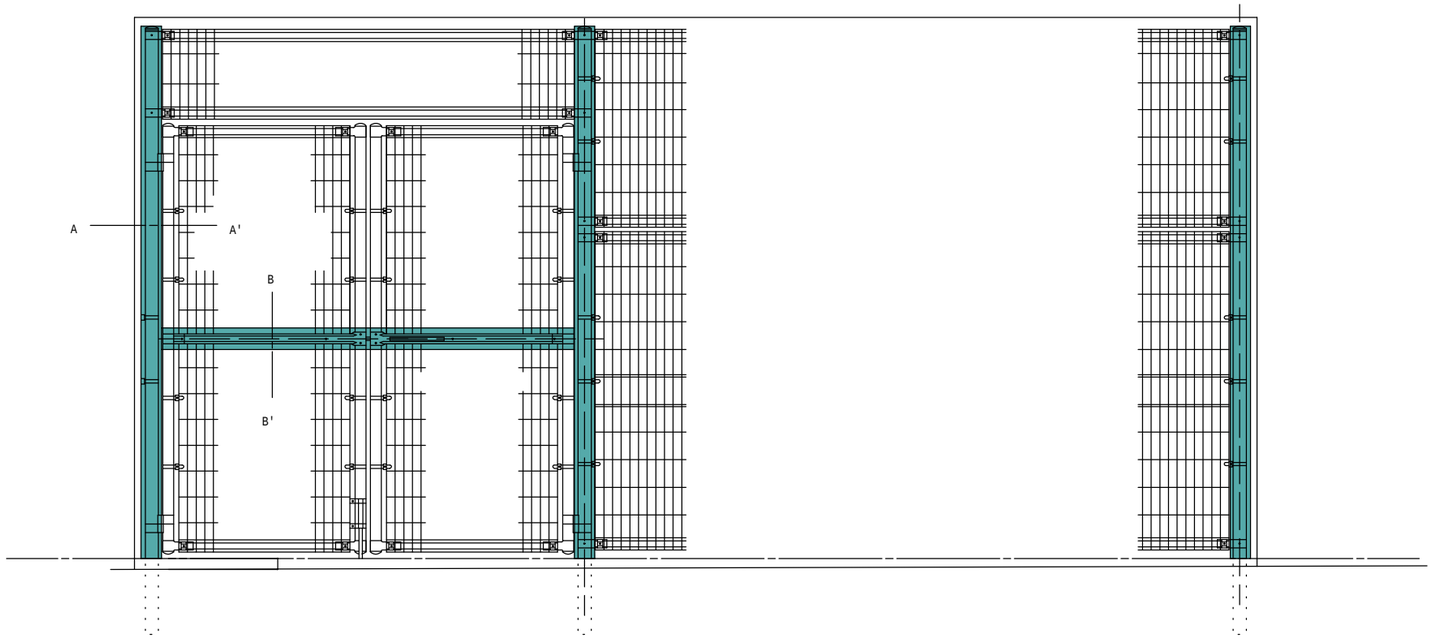


A-A'断面詳細図　S=1/5

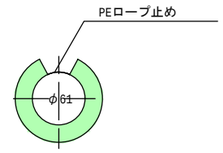


C-C'断面詳細図　S=1/5

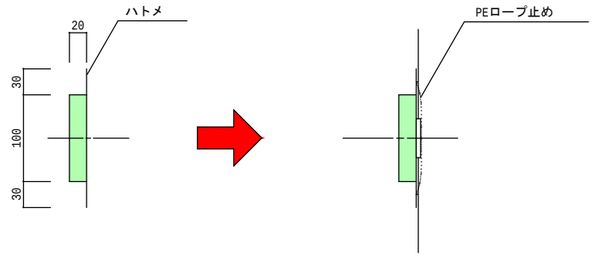
工事名	中山公園野球場整備工事（建築）		
図　名	緩衝マット　詳細図－２		
縮　尺	1/5,1/20	番　号	121 枚の内 A123 号
設　計 年 月 日	令和７年３月		
設　計	(有)斐太プランニング一級建築士事務所 一級建築士　第266975号　門 秀樹		
高　山　市			



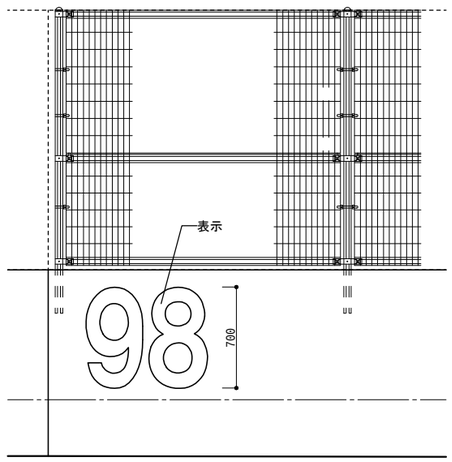
立面図　S=1/20



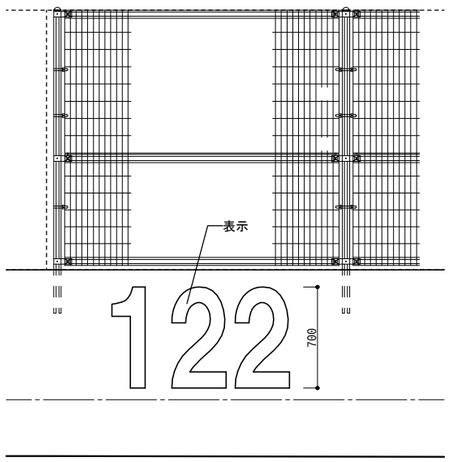
A-A'断面詳細図　S=1/5



B-B'断面詳細図　S=1/5



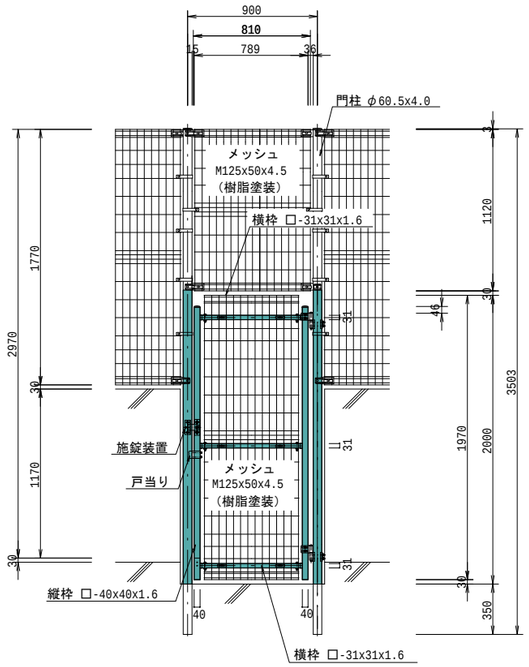
＜　両翼　＞



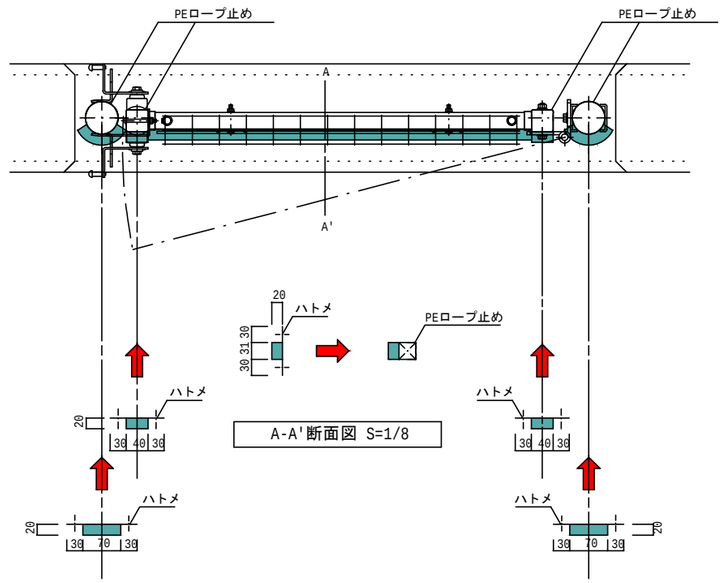
＜センター　＞

緩衝マット　トップコート塗装同等

工事名	中山公園野球場整備工事（建築）		
図　名	緩衝マット　詳細図－３		
縮　尺	1/5,1/20	番 号	121 枚の内 A124 号
設　計 年 月 日	令和７年３月		
設　計	(有)斐太プランニング一級建築士事務所 一級建築士　第266975号　門 秀樹		
高　山　市			

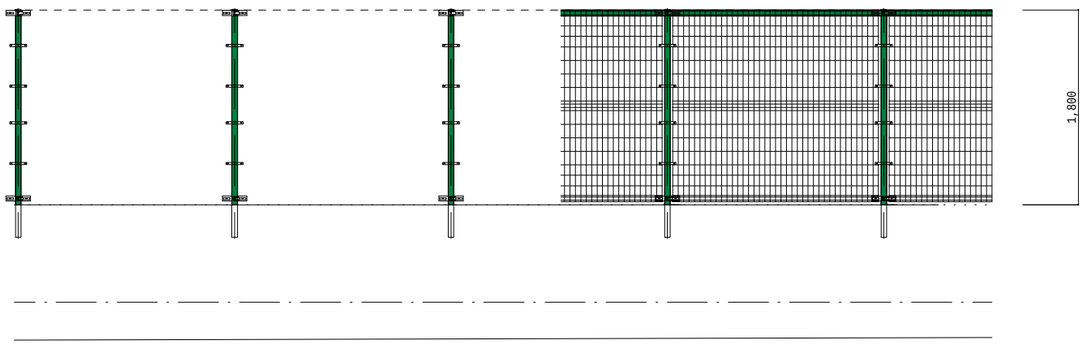


正面図　S=1/30

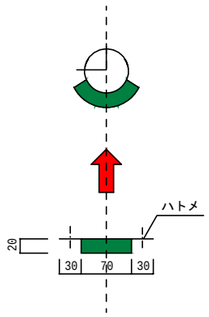


A-A'断面図 S=1/8

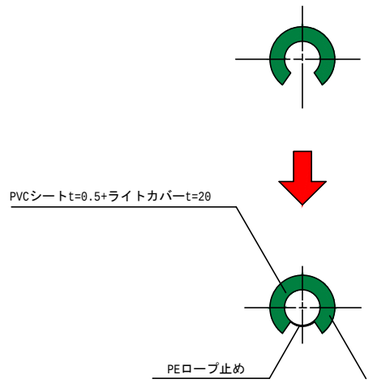
平面詳細図 S=1/8



正面図　S=1/40



フェンス支柱断面詳細図　S=1/6



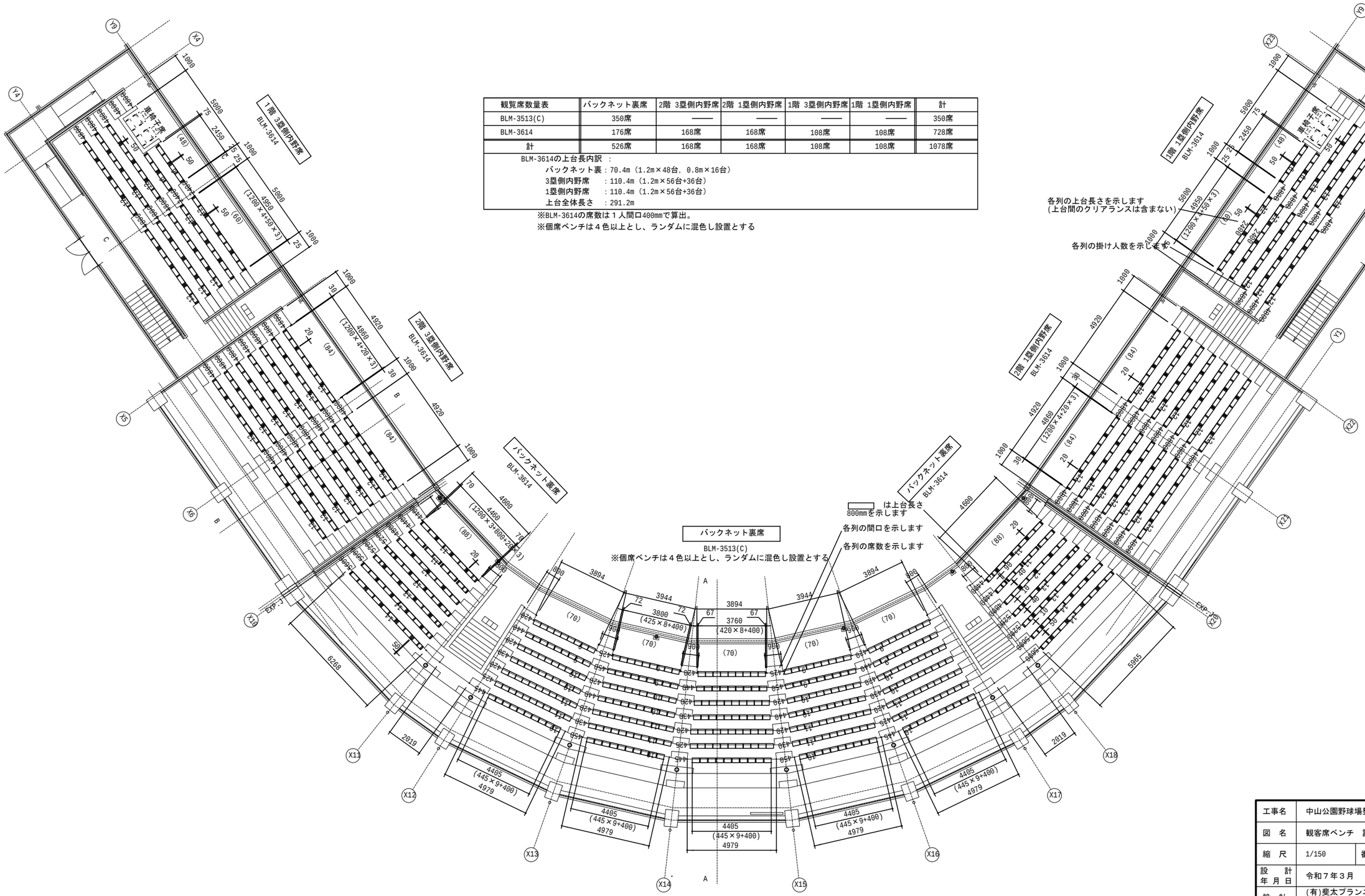
ホームラン識別マット断面詳細図　S=1/6

工事名	中山公園野球場整備工事（建築）		
図　名	緩衝マット　詳細図－４		
縮　尺	―	番 号	121 枚の内 A125 号
設　計 年 月 日	令和７年３月		
設　計	(有)斐太プランニング一級建築士事務所 一級建築士　第266975号　門 秀樹		
高　山　市			

観覧席数量表	バックネット裏席	2階 3塁側内野席	2階 1塁側内野席	1階 3塁側内野席	1階 1塁側内野席	計
BLM-3513(C)	350席	――	――	――	――	350席
BLM-3614	176席	168席	168席	108席	108席	728席
計	526席	168席	168席	108席	108席	1078席

BLM-3614の上台長内訳 ：
バックネット裏：70.4m（1.2m×48台，0.8m×16台）
3塁側内野席　：110.4m（1.2m×56台+36台）
1塁側内野席　：110.4m（1.2m×56台+36台）
上台全体長さ　：291.2m

※BLM-3614の席数は１人間口400mmで算出。
※個席ベンチは４色以上とし、ランダムに混色し設置とする

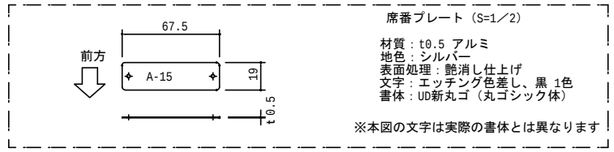


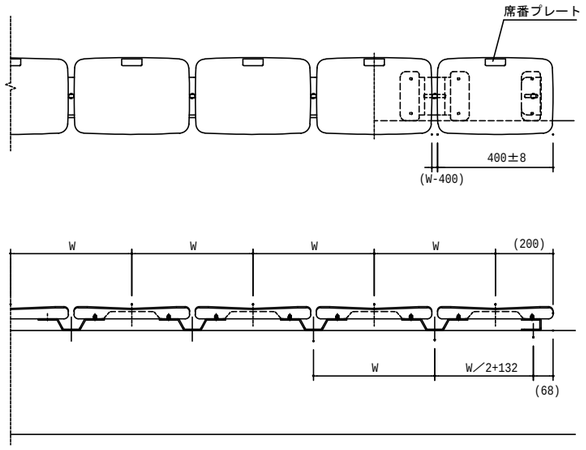
工事名	中山公園野球場整備工事（建築）		
図　名	観客席ベンチ　詳細図－１		
縮　尺	1/150	番 号	121 枚の内 A126 号
設　計 年 月 日	令和７年３月		
設　計	(有)斐太プランニング一級建築士事務所 一級建築士　第266975号　門 秀樹		
高　山　市			

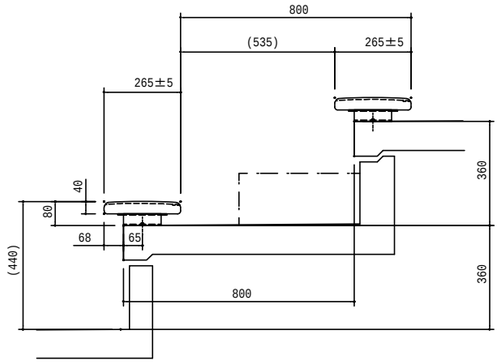
BLM-3513(C) S=1/10

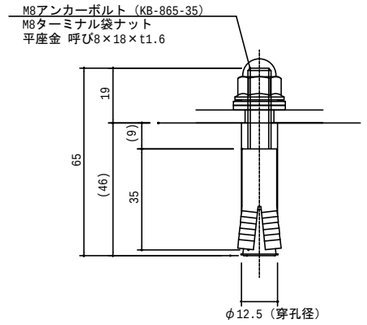
上台	高密度ポリエチレン　ブロー成形品　KB
脚	t4.5 鋼板　溶融亜鉛めっき
席番	あり
列番	なし
	床に固定

※個席ベンチは４色以上とし、ランダムに混色し設置とする





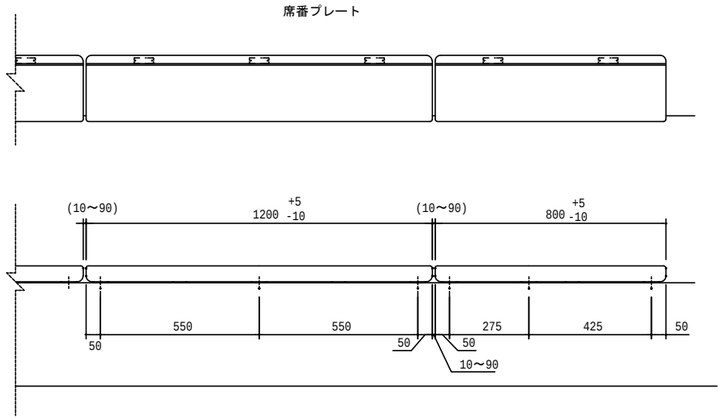


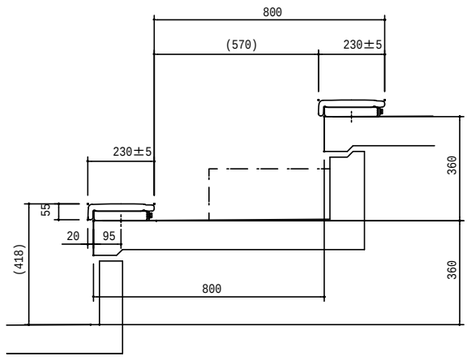


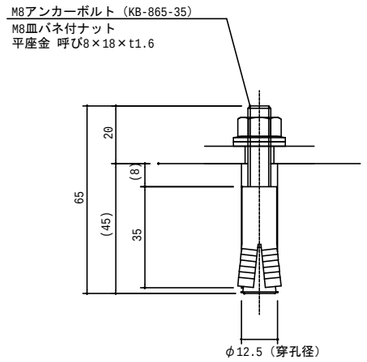
【参考】BLM-3513(C)
Uコンクリート床取付詳細図　S=1／1
表面処理
アンカーボルト：特殊セラミックコーティング
ナット・座金類：特殊セラミックコーティング

BLM-3614

上台	高密度ポリエチレン　ブロー成形品　KB
脚	鋼板加工品　溶融亜鉛めっき仕上
	床に固定
席番	：有り
列番	：無し



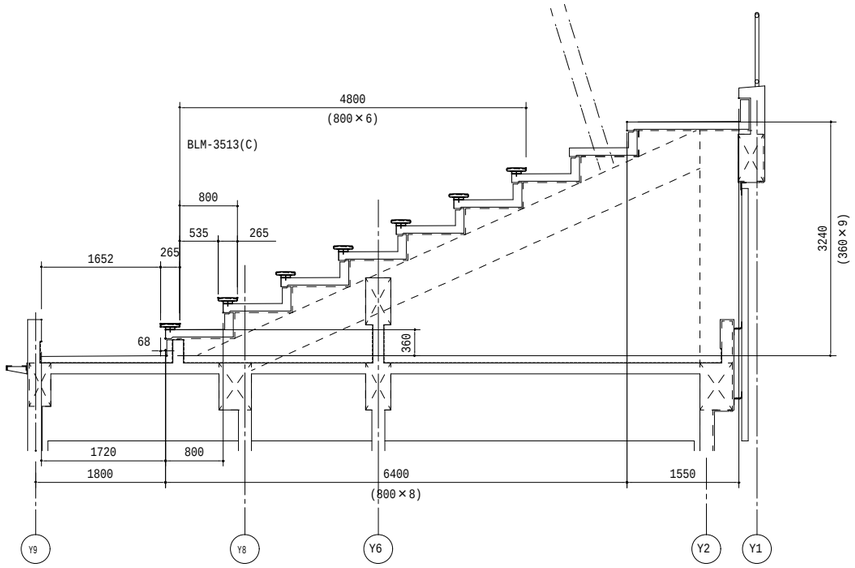




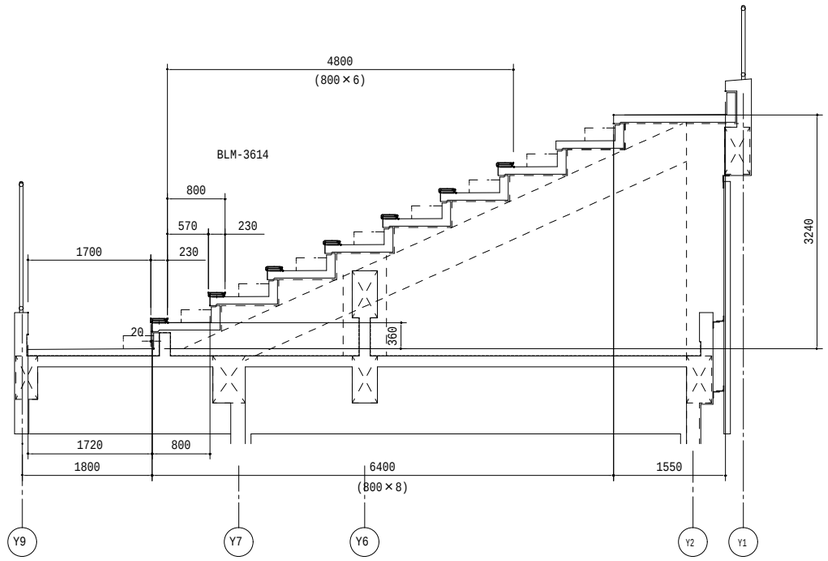
【参考】BLM-3614
コンクリート床取付詳細図　S=1/1
表面処理
アンカーボルト：特殊セラミックコーティング
ナット・座金類：特殊セラミックコーティング

工事名	中山公園野球場整備工事（建築）		
図　名	観客席ベンチ　詳細図－２		
縮　尺	ー	番　号	121 枚の内 A127 号
設　計 年 月 日	令和７年３月		
設　計	(有)斐太プランニング一級建築士事務所 一級建築士　第266975号　門 秀樹		
高　山　市			

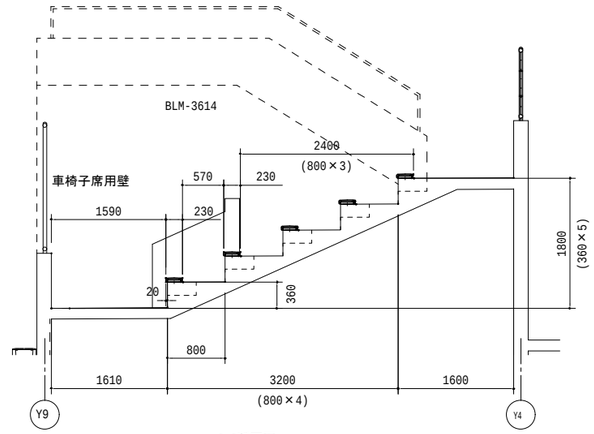
断面図　S=1/60



A-A断面図
バックネット裏



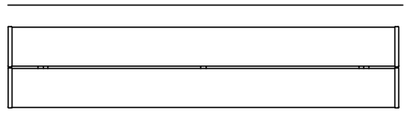
B-B断面図
2階 内野席

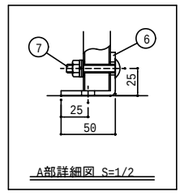


C-C断面図
1階 内野席

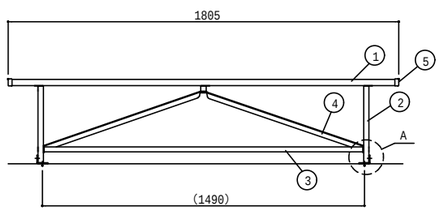
ダッグアウト製品図　S=1/20

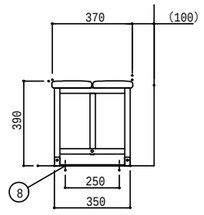
符号	部品名称	材質	備考
1	座	再生材（ABS）	
2	脚	25×25×t1.2　角鋼管	合成樹脂焼付塗装仕上
3	脚部補強パイプ	φ22.2×t1.2　鋼管	合成樹脂焼付塗装仕上
4	中間補強板	t3.2鋼板	合成樹脂焼付塗装仕上
5	サイドキャップ	再生材（ABS）	
6	固定用ベース	t4.5鋼板	合成樹脂焼付塗装仕上
7	取付ボルト，ナット	M8	
8	アンカーボルト	セットアンカーM865 鋼製	セラミックコーティング





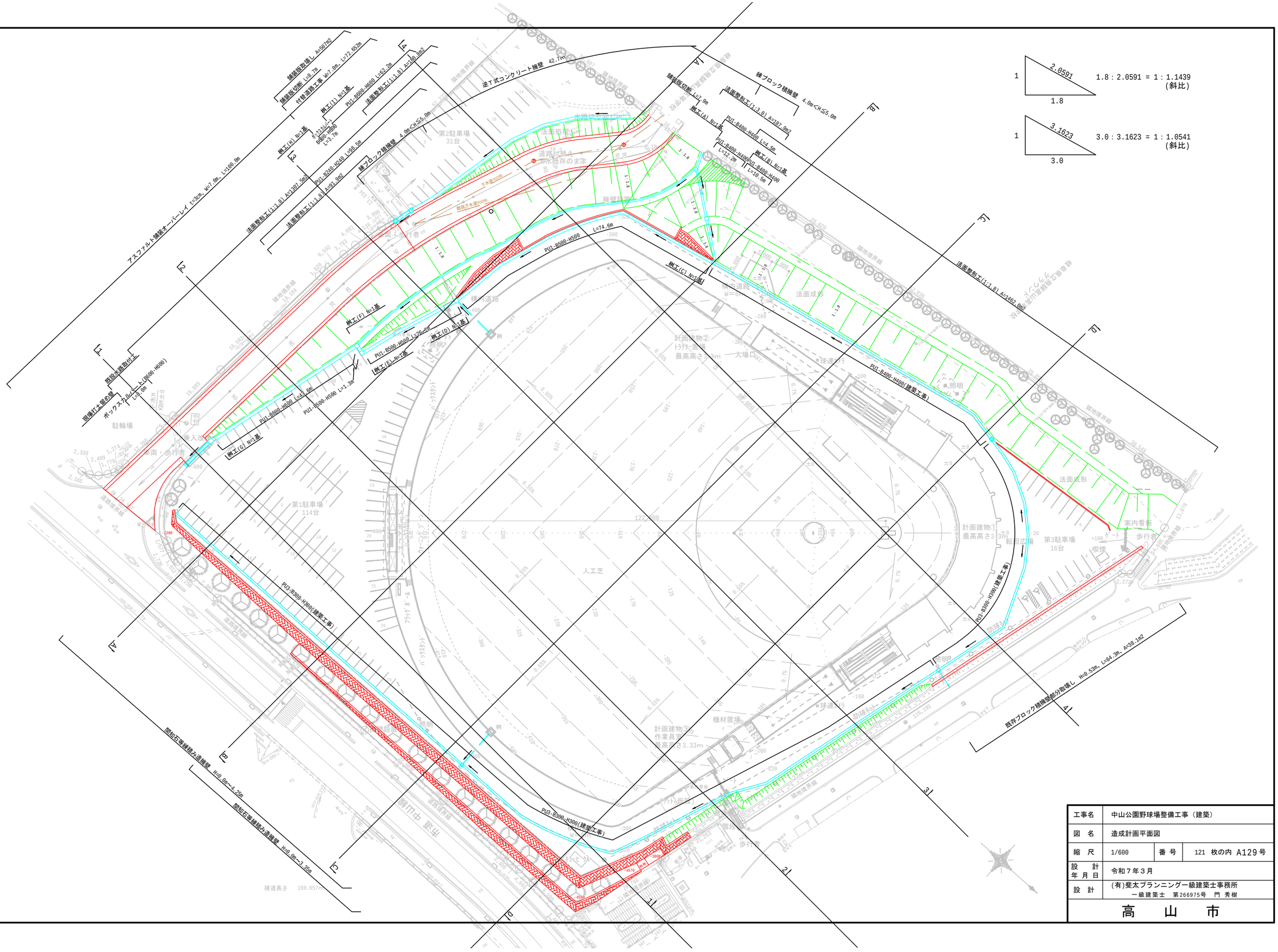
A部詳細図 S=1/2





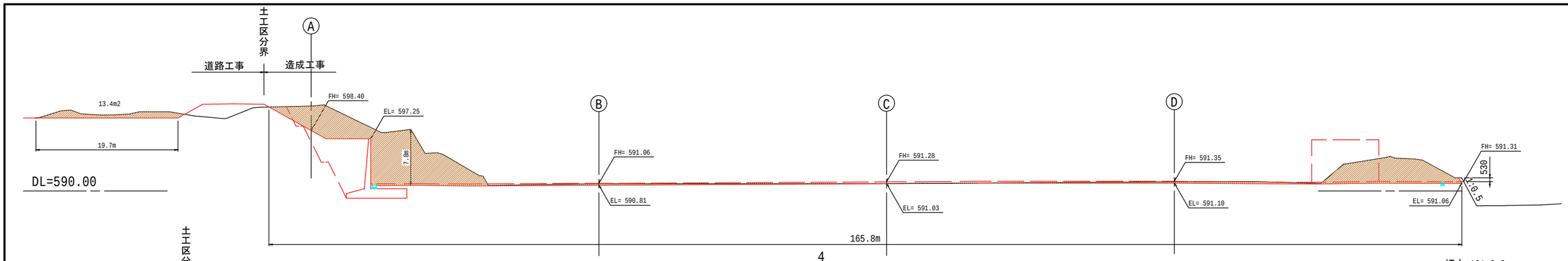
※アンカー位置については、設置時に現地で調整

工事名	中山公園野球場整備工事（建築）		
図　名	観客席ベンチ　詳細図－３		
縮　尺	1/20,1/60	番 号	121 枚の内 A128 号
設　計 年 月 日	令和７年３月		
設　計	(有)斐太プランニング一級建築士事務所 一級建築士　第266975号　門 秀樹		
高　山　市			



工事名	中山公園野球場整備工事（建築）		
図　名	造成計画平面図		
縮　尺	1/600	番　号	121 枚の内 A129 号
設　計 年 月 日	令和７年３月		
設　計	(有)斐太プランニング一級建築士事務所 一級建築士　第266975号　門 秀樹		

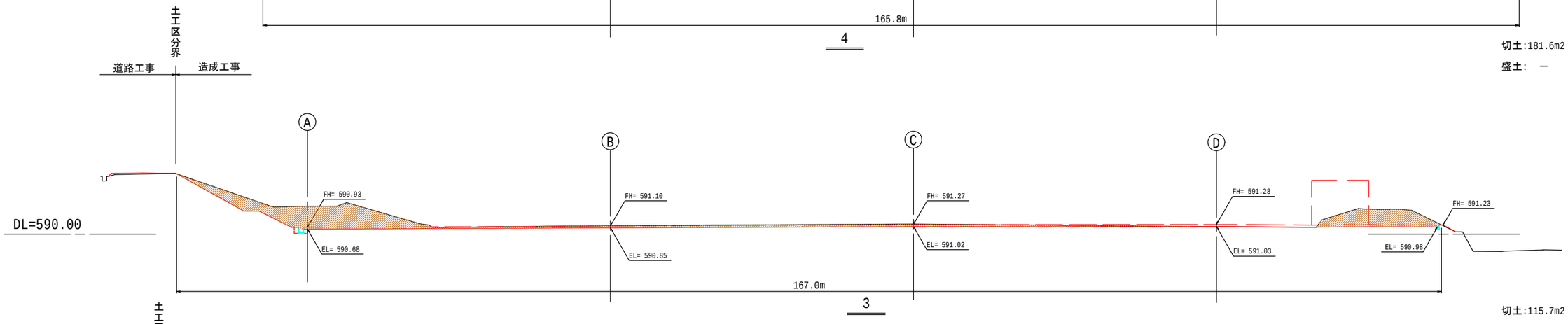
高　山　市



4

切土:181.6m2

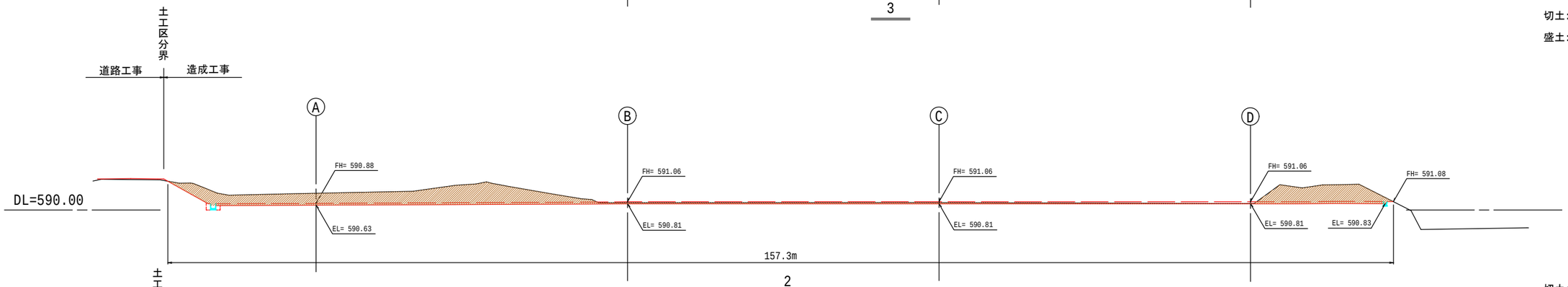
盛土: ー



3

切土:115.7m2

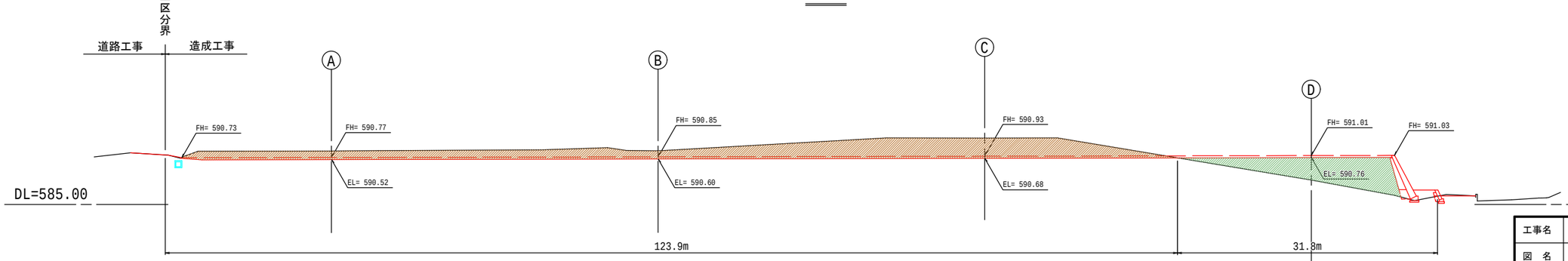
盛土: ー



2

切土:133.4m2

盛土: ー



1

切土:181.6m2

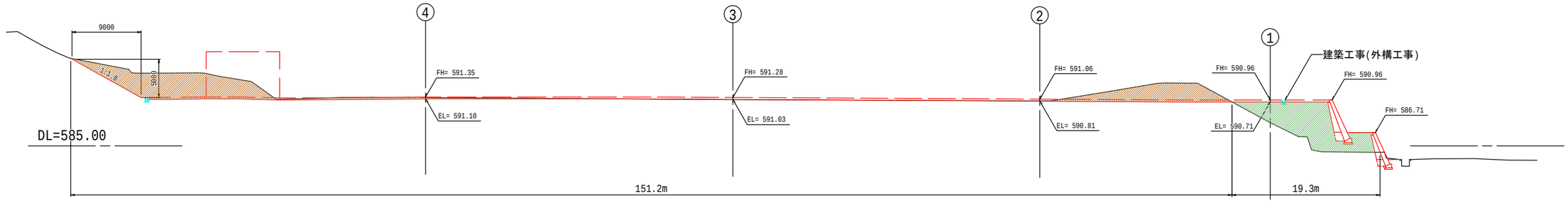
盛土: 63.0m2

切土

盛土

※グラウンドおよび構内道路は、仕上り高さより250mm下がりを造成高さとする。
KBM±0(H=591.35m)
※本図は、現況平面図より断面図を作成したものである。
土量算出のための参考図である。

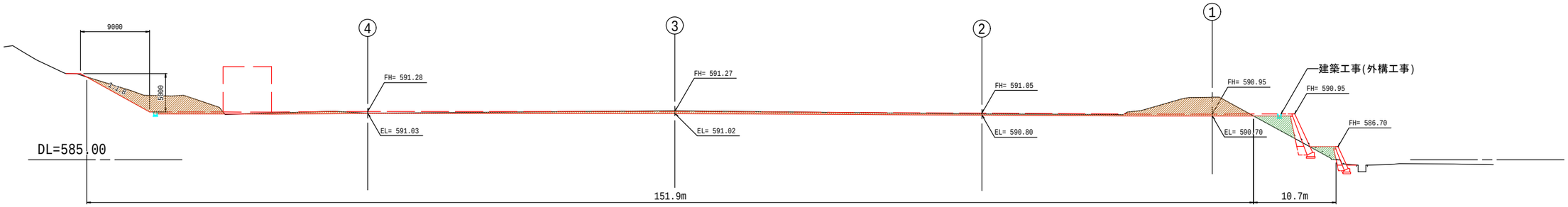
工事名	中山公園野球場整備工事（建築）		
図　名	造成計画断面図ー１		
縮　尺	1/400	番　号	121 枚の内 A130 号
設　計 年 月 日	令和７年３月		
設　計	(有)愛太プランニング一級建築士事務所 一級建築士　第266975号　門 秀樹		
高　山　市			



D

切土:104.8m2

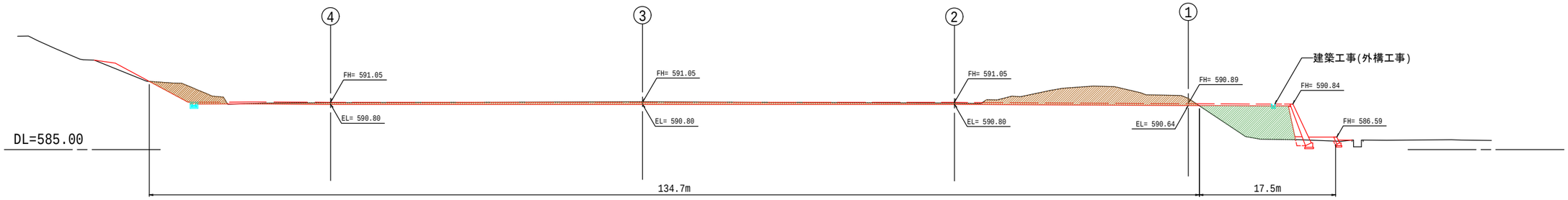
盛土: 56.9m2



C

切土: 82.9m2

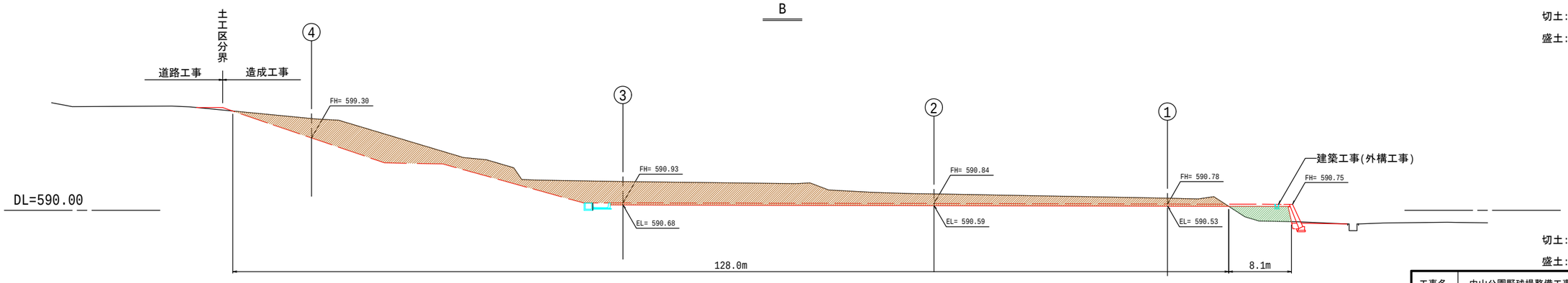
盛土: 10.1m2



B

切土: 78.4m2

盛土: 38.3m2



A

切土:254.1m2

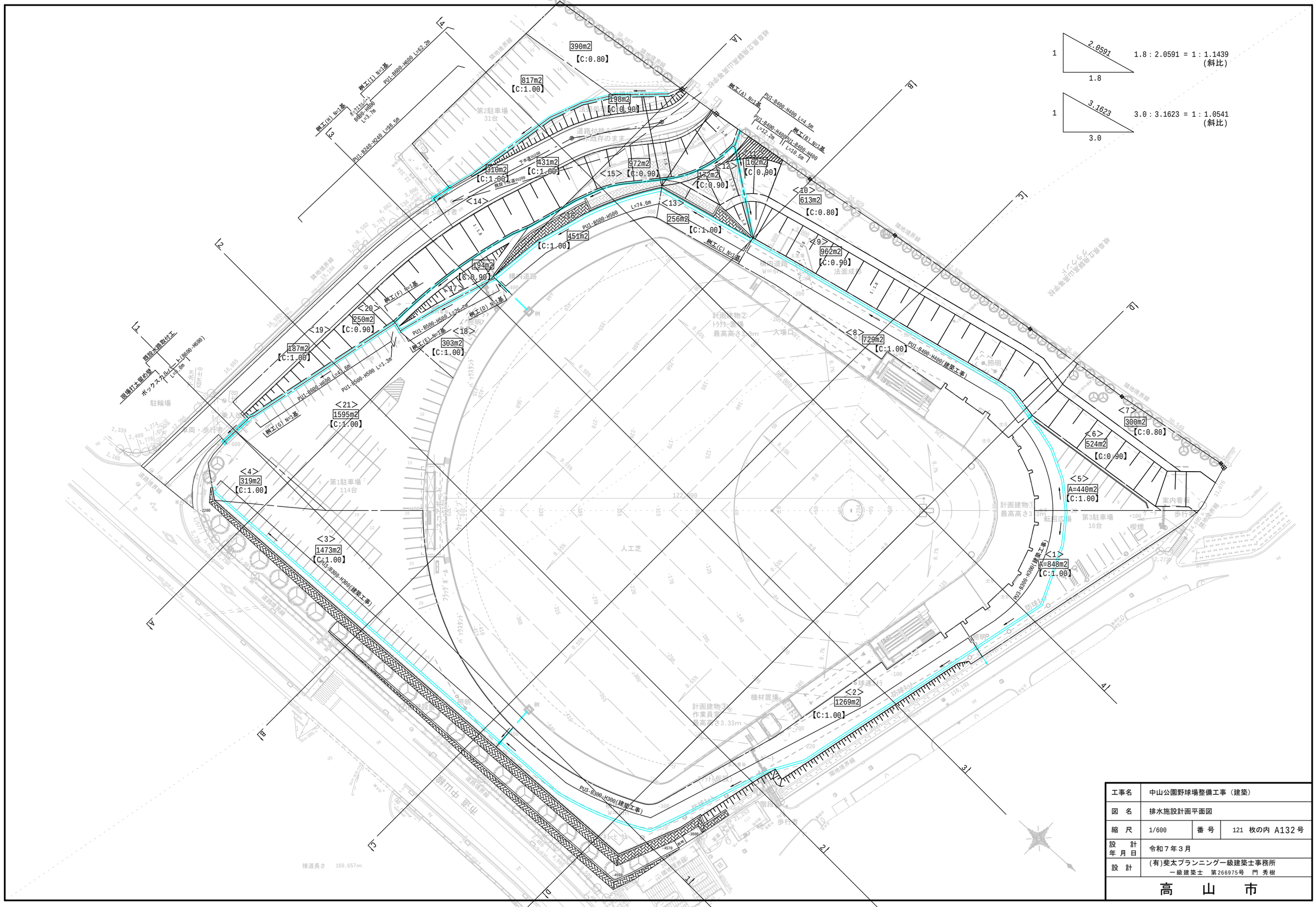
盛土: 11.9m2

切土

盛土

※グラウンドおよび構内道路は、仕上り高さより250mm下がりを造成高さとする。
KBM±0(H=591.35m)
※本図は、現況平面図より断面図を作成したものである。
土量算出のための参考図である。

工事名	中山公園野球場整備工事（建築）		
図　名	造成計画断面図－２		
縮　尺	1/400	番 号	121 枚の内 A131 号
設　計 年 月 日	令和７年３月		
設　計	(有)斐太プランニング一級建築士事務所 一級建築士　第266975号　門 秀樹		
高　山　市			

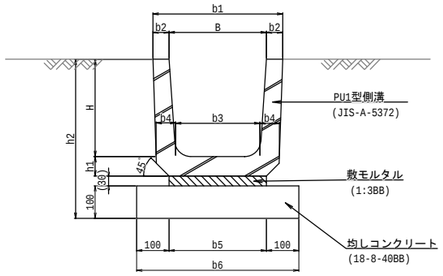


工事名	中山公園野球場整備工事（建築）		
図　名	排水施設計画平面図		
縮　尺	1/600	番　号	121 枚の内 A132 号
設　計 年 月 日	令和７年３月		
設　計	(有)斐太プランニング一級建築士事務所 一級建築士　第266975号　門 秀樹		

高　山　市

ＰＵ型側溝工　標準図

PU1型側溝工

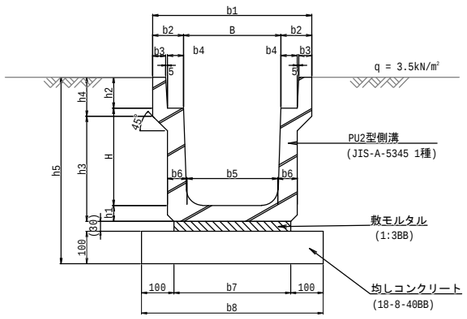


PU1型　寸法及び材料表

適用	型　式	寸法表（単位mm） b1	b2	b3	b4	b5	b6	h1	h2		材料表 100m当り PU側溝 m	均しコンクリート 18-8-40BB t=100mm m²	均しコン型枠 式 (m²)	敷モルタル 1:3BB 式 (m³)	床掘 レキ質土 式 (m³)	埋戻 流用土 転圧有 式 (m³)	残土 式 (m³)	摘要
○	PU1-B240-H240	330	45	220	50	240	440	50	420		100	44	1 (20)	1 (0.7)	1 (55)	1 (42)	1 (9)	92kg/m
	PU1-B300-H240	400	50	260	60	300	500	60	430		100	50	1 (20)	1 (0.9)	1 (59)	1 (43)	1 (12)	117kg/m
	PU1-B300-H300	400	50	260	60	300	500	60	490		100	50	1 (20)	1 (0.9)	1 (68)	1 (49)	1 (13)	132kg/m
	PU1-B300-H360	400	50	260	60	300	500	65	555		100	50	1 (20)	1 (0.9)	1 (77)	1 (56)	1 (15)	153kg/m
	PU1-B360-H300	460	50	310	65	360	560	65	495		100	56	1 (20)	1 (1.1)	1 (72)	1 (50)	1 (16)	152kg/m
	PU1-B360-H360	460	50	310	65	360	560	65	555		100	56	1 (20)	1 (1.1)	1 (81)	1 (56)	1 (18)	168kg/m
○	※ PU1-B400-H400	510	55	350	65	380	580	65	595		100	58	1 (20)	1 (1.1)	1 (89)	1 (60)	1 (23)	185kg/m
	PU1-B450-H450	560	55	400	70	430	630	70	650		100	63	1 (20)	1 (1.3)	1 (100)	1 (65)	1 (28)	227kg/m
○	※ PU1-B500-H500	610	55	450	70	490	690	70	700		100	69	1 (20)	1 (1.5)	1 (110)	1 (70)	1 (34)	280kg/m
○	PU1-B600-H600	740	70	540	80	600	800	80	810		100	80	1 (20)	1 (1.8)	1 (140)	1 (81)	1 (48)	353kg/m

※ 印はＪＩＳ規格外品です。

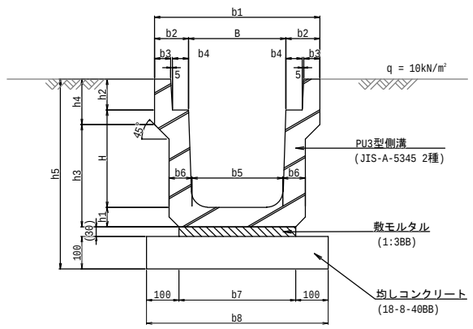
PU2型側溝工



PU2型　寸法及び材料表

適用	型　式	寸法表（単位mm） b1	b2	b3	b4	b5	b6	b7	b8	h1	h2	h3	h4	h5	L	材料表 100m当り PU側溝 m	均しコンクリート 18-8-40BB t=100mm m²	均しコン型枠 式 (m²)	敷モルタル 1:3BB 式 (m³)	床掘 レキ質土 式 (m³)	埋戻 流用土 転圧有 式 (m³)	残土 式 (m³)	摘要
	PU2-B250-H250	450	100	40	55	230	55	300	500	55	90	275	120	525	2000	100	50	1 (20)	1 (0.9)	1 (71)	1 (53)	1 (12)	144kg/m
	PU2-B300-H300	500	100	40	55	280	60	360	560	60	95	335	120	585	2000	100	56	1 (20)	1 (1.1)	1 (83)	1 (59)	1 (17)	173kg/m
	PU2-B300-H400	500	100	40	55	270	65	360	560	65	95	440	120	690	2000	100	56	1 (20)	1 (1.1)	1 (97)	1 (69)	1 (20)	209kg/m
	PU2-B300-H500	500	100	40	55	260	70	360	560	70	95	545	120	795	2000	100	56	1 (20)	1 (1.1)	1 (110)	1 (80)	1 (23)	247kg/m
	PU2-B400-H400	600	100	40	55	370	65	460	660	65	110	440	135	705	2000	100	66	1 (20)	1 (1.4)	1 (110)	1 (71)	1 (28)	227kg/m
	PU2-B400-H500	600	100	40	55	360	70	460	660	70	110	545	135	810	2000	100	66	1 (20)	1 (1.4)	1 (120)	1 (81)	1 (32)	267kg/m
	PU2-B500-H500	720	110	45	60	460	70	560	760	70	125	545	150	825	2000	100	76	1 (20)	1 (1.7)	1 (130)	1 (83)	1 (41)	295kg/m
	PU2-B500-H600	720	110	45	60	450	75	560	760	75	125	650	150	930	2000	100	76	1 (20)	1 (1.7)	1 (150)	1 (93)	1 (46)	338kg/m

PU3型側溝工



PU3型　寸法及び材料表

適用	型　式	寸法表（単位mm） b1	b2	b3	b4	b5	b6	b7	b8	h1	h2	h3	h4	h5	L	材料表 100m当り PU側溝 m	均しコンクリート 18-8-40BB t=100mm m²	均しコン型枠 式 (m²)	敷モルタル 1:3BB 式 (m³)	床掘 レキ質土 式 (m³)	埋戻 流用土 転圧有 式 (m³)	残土 式 (m³)	摘要
	PU3-B250-H250	460	105	45	55	230	65	300	500	65	90	285	120	535	2000	100	50	1 (20)	1 (0.9)	1 (73)	1 (54)	1 (13)	166kg/m
	PU3-B300-H300	520	110	50	55	280	70	360	560	70	95	325	140	595	2000	100	56	1 (20)	1 (1.1)	1 (85)	1 (60)	1 (19)	208kg/m
	PU3-B300-H400	520	110	50	55	270	70	330	530	70	95	425	140	695	2000	100	53	1 (20)	1 (1.0)	1 (99)	1 (70)	1 (21)	234kg/m
	PU3-B300-H500	520	110	50	55	260	80	340	540	80	95	535	140	805	2000	100	54	1 (20)	1 (1.0)	1 (120)	1 (81)	1 (25)	291kg/m
	PU3-B400-H400	630	115	55	55	370	70	430	630	70	110	440	140	710	2000	100	63	1 (20)	1 (1.3)	1 (110)	1 (71)	1 (28)	257kg/m
	PU3-B400-H500	630	115	55	55	360	80	440	640	80	110	550	140	820	2000	100	64	1 (20)	1 (1.3)	1 (120)	1 (82)	1 (34)	316kg/m
	PU3-B500-H500	750	125	60	60	460	80	540	740	80	125	550	155	835	2000	100	74	1 (20)	1 (1.6)	1 (140)	1 (84)	1 (43)	348kg/m
	PU3-B500-H600	750	125	60	60	450	90	550	750	90	125	640	175	945	2000	100	75	1 (20)	1 (1.7)	1 (150)	1 (95)	1 (49)	423kg/m

特記　作業土工（床堀、埋戻し、残土処理）の数量は、現地盤線を構造物天端高と同高とし算出している。なお、現地盤線の変更により数量変更が必要となる場合は監督職員と協議すること。

注　記

1. 適用範囲
   PU1型側溝は、側溝内幅（B）240～600、内高（H）240～600のPU側溝に適用する。
   PU2、3型側溝は、側溝内幅（B）250～500、内高（H）250～600のPU側溝に適用する。
2. 型式の名称は下記による。
   PU○ - B○○○ - H○○○
   └ 側溝内高（mmで記入）
   └ 側溝内幅（mmで記入）
   └ PU型側溝の型式
3. 側溝の規格は下記の通りとする。

側溝の種類	側溝の規格
PU1	JIS A 5372
PU2	JIS A 5345 1種
PU3	JIS A 5345 2種

4. 適用欄に○印をつけたものが、本工事の使用タイプである。

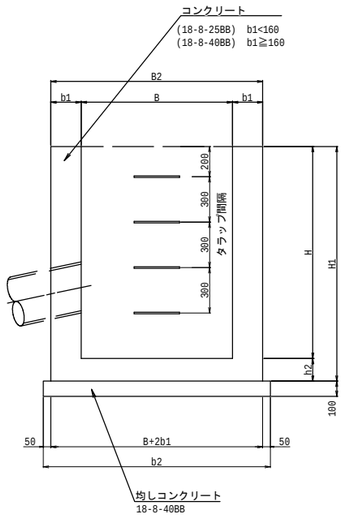
工事名	中山公園野球場整備工事（建築）		
図　名	ＰＵ側溝工標準図		
縮　尺	―	番　号	121 枚の内 A133 号
設　計 年 月 日	令和７年３月		
設　計	(有)斐太プランニング一級建築士事務所 一級建築士　第266975号　門 秀樹		

高　山　市

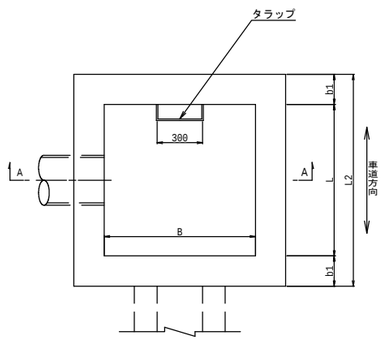
桝 工 標 準 図

G 2 型 集 水 桝

A - A 断 面 図



平 面 図



適用	名称	寸法表(mm) 内幅 B × L	壁厚 b1	基礎幅 b2	深さ H	10箇所当り数量表 コンクリート 規格	コンクリート m³	型枠 式 (m²)	均しコンクリート 18-8-40BB t=100mm (m³)	均しコン型枠 式 (m²)	タラップ 本	足場工 式 (掛m²)	床堀 レキ質土 式 (m³)	埋戻 流用土、転圧有 式 (m³)	残土 式 (m³)	グレーチング蓋 型式	組	縞鋼板蓋 型式	組
	G2-B 500-L 500-H 500	500 × 500	150	900	500	18-8-25BB	2.2	1(39)	8.1	1(3.6)	-	-	1(11)	1(6)	1(4)				
	G2-B 500-L 500-H 600				600		2.6	1(44)					1(12)	1(7)	1(5)				
	G2-B 500-L 500-H 700				700		3.0	1(49)					1(14)	1(8)	1(5)				
	G2-B 500-L 500-H 800				800		3.4	1(54)					1(20)	1(13)	1(5)				
	G2-B 500-L 500-H 900				900		3.8	1(60)					1(22)	1(15)	1(6)				
	G2-B 500-L 500-H1000				1000		4.2	1(65)					1(24)	1(16)	1(6)				
	G2-B 500-L 500-H1100		200	1000	1100	18-8-40BB	6.7	1(75)	10	1(4.0)	30		1(31)	1(20)	1(9)				
	G2-B 500-L 500-H1200				1200		7.2	1(81)			30		1(34)	1(23)	1(9)				
	G2-B 500-L 500-H1300				1300		7.8	1(86)			30		1(37)	1(25)	1(10)				
	G2-B 500-L 500-H1400				1400		8.4	1(92)			40		1(41)	1(27)	1(11)				
	G2-B 500-L 500-H1500				1500		8.9	1(97)			40		1(44)	1(30)	1(11)				
	G2-B 500-L 500-H1600				1600		9.5	1(103)			40		1(47)	1(32)	1(12)				
	G2-B 500-L 500-H1700				1700		10	1(109)			50		1(51)	1(35)	1(12)				
	G2-B 500-L 500-H1800				1800		11	1(114)			50		1(54)	1(37)	1(13)				
	G2-B 500-L 500-H1900				1900		11	1(120)			50	1(74)	1(100)	1(87)	1(8)				
	G2-B 500-L 500-H2000				2000		12	1(125)			60	1(77)	1(110)	1(92)	1(8)				
○	G2-B 600-L 600-H 600	600 × 600	150	1000	600	18-8-25BB	3.2	1(50)	10	1(4.0)	-	-	1(15)	1(7)	1(6)				
	G2-B 600-L 600-H 700				700		3.7	1(56)					1(16)	1(8)	1(7)				
	G2-B 600-L 600-H 800				800		4.1	1(62)					1(23)	1(14)	1(7)				
	G2-B 600-L 600-H 900				900		4.6	1(68)					1(26)	1(16)	1(8)				
	G2-B 600-L 600-H1000				1000		5.0	1(74)					1(29)	1(18)	1(8)				
	G2-B 600-L 600-H1100		200	1100	1100	18-8-40BB	7.8	1(85)	12	1(4.4)	30		1(36)	1(23)	1(11)				
	G2-B 600-L 600-H1200				1200		8.5	1(91)			30		1(40)	1(25)	1(12)				
	G2-B 600-L 600-H1300				1300		9.1	1(98)			30		1(43)	1(28)	1(13)				
	G2-B 600-L 600-H1400				1400		9.8	1(104)			40		1(47)	1(30)	1(13)				
	G2-B 600-L 600-H1500				1500		10	1(111)			40		1(50)	1(33)	1(14)				
	G2-B 600-L 600-H1600				1600		11	1(117)			40		1(54)	1(36)	1(15)				
	G2-B 600-L 600-H1700				1700		12	1(123)			50		1(58)	1(39)	1(15)				
	G2-B 600-L 600-H1800				1800		12	1(130)			50		1(62)	1(42)	1(16)				
	G2-B 600-L 600-H1900				1900		13	1(136)			50	1(82)	1(120)	1(96)	1(11)				
	G2-B 600-L 600-H2000				2000		14	1(143)			60	1(86)	1(120)	1(100)	1(11)				
	G2-B 700-L 700-H 600	700 × 700	150	1100	600	18-8-25BB	4.0	1(56)	12	1(4.4)	-	-	1(17)	1(9)	1(9)				
○	G2-B 700-L 700-H 700				700		4.4	1(63)					1(19)	1(9)	1(9)				
	G2-B 700-L 700-H 800				800		4.9	1(70)					1(27)	1(16)	1(9)				
	G2-B 700-L 700-H 900				900		5.4	1(76)					1(30)	1(18)	1(10)				
	G2-B 700-L 700-H1000				1000		5.9	1(83)					1(33)	1(20)	1(10)				
	G2-B 700-L 700-H1100		200	1200	1100	18-8-40BB	9.0	1(95)	14	1(4.8)	30		1(41)	1(25)	1(14)				
	G2-B 700-L 700-H1200				1200		9.8	1(102)			30		1(45)	1(27)	1(15)				
	G2-B 700-L 700-H1300				1300		11	1(109)			30		1(49)	1(30)	1(16)				
	G2-B 700-L 700-H1400				1400		11	1(117)			40		1(53)	1(33)	1(16)				
	G2-B 700-L 700-H1500				1500		12	1(124)			40		1(57)	1(36)	1(17)				
	G2-B 700-L 700-H1600				1600		13	1(131)			40		1(62)	1(39)	1(18)				
	G2-B 700-L 700-H1700				1700		13	1(138)			50		1(66)	1(42)	1(19)				
	G2-B 700-L 700-H1800				1800		14	1(145)			50		1(71)	1(46)	1(20)				
	G2-B 700-L 700-H1900				1900		15	1(153)			50	1(90)	1(130)	1(110)	1(14)				
	G2-B 700-L 700-H2000				2000		16	1(160)			60	1(95)	1(140)	1(110)	1(15)				
○	G2-B 800-L 800-H 800	800 × 800	150	1200	800	18-8-25BB	4.6	1(80)	14	1(4.8)	-	-	1(30)	1(18)	1(11)				
	G2-B 800-L 800-H 900				900		5.1	1(88)					1(34)	1(20)	1(12)				
○	G2-B 800-L 800-H1000				1000		5.7	1(95)					1(38)	1(22)	1(13)				
○	G2-B 800-L 800-H1100		200	1300	1100	18-8-40BB	9.2	1(108)	17	1(5.2)	30		1(47)	1(27)	1(17)				
	G2-B 800-L 800-H1200				1200		10	1(116)			30		1(51)	1(30)	1(18)				
	G2-B 800-L 800-H1300				1300		11	1(124)			30		1(55)	1(33)	1(19)				
	G2-B 800-L 800-H1400				1400		12	1(132)			40		1(60)	1(36)	1(20)				
	G2-B 800-L 800-H1500				1500		12	1(140)			40		1(65)	1(39)	1(21)				
	G2-B 800-L 800-H1600				1600		13	1(148)			40		1(70)	1(43)	1(22)				
	G2-B 800-L 800-H1700				1700		14	1(156)			50		1(74)	1(46)	1(23)				
	G2-B 800-L 800-H1800				1800		15	1(164)			50		1(80)	1(50)	1(24)				
	G2-B 800-L 800-H1900				1900		16	1(172)			50	1(98)	1(150)	1(120)	1(18)				
	G2-B 800-L 800-H2000				2000		16	1(180)			60	1(100)	1(150)	1(120)	1(19)				

特記　作業土工（床堀、埋戻し、残土処理）の数量は、現地盤線を構造物天端高と同高とし算出している。なお、現地盤線の変更により数量変更が必要となる場合は監督職員と協議すること。

※ 注 記

1. 適 用 範 囲
集水桝内幅（B, L）400～600、
内高（H）500～2000の
無筋場所打集水桝に適用する。

2. 名 称 記 号
設計図書に明示する名称は、下記による。

G2-B○○○-L○○○-H○○○
- 側溝内高（mmで記入）
- 道路縦断方向の内幅（mmで記入）
- 道路縦断方向の内幅（mmで記入）
- 集水桝の型式

3. コンクリートの使用区分

壁 厚	コンクリートの種類
b1＜160	18-8-25BB
b1≧160	18-8-40BB

4. 部 材 厚 寸 法 表

桝の高さ	b1
H≦1000	150
1000＜H≦2000	200

B、又はL	h2
B、L≦1500	150
B、L＞1500	200

※但し、桝の高さが上表より大きくなる場合（H≧2000）は有筋を検討するものとする。壁厚（b1）は250以上とする。
尚、計算はラーメン構造計算、配筋は複鉄筋を標準とする。

5. 砂 溜 り の 寸 法

取 付 水 路	砂 溜 り
パイプの場合	300程度以上
U字溝等の場合	150程度以上

6. 集水桝の内幅は、管径＋200とする
（但し、斜角の場合は除く）が、原則として
B500-L500, B600-L600
B800-L800, B1000-L1000
B1200-L1200
の使用を標準とする。

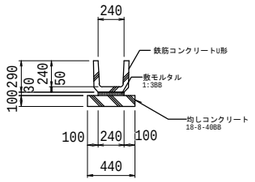
7. タラップは、H＞1000の場合に
300ピッチで配置する。

8. 適用欄に、○印をつけたものが、
本工事使用タイプである。

工事名	中山公園野球場整備工事（建築）		
図 名	桝工標準図		
縮 尺	―	番 号	121 枚の内 A134 号
設 計 年 月 日	令和７年３月		
設 計	(有)斐太プランニング一級建築士事務所 一級建築士 第266975号 門 秀樹		

高 山 市

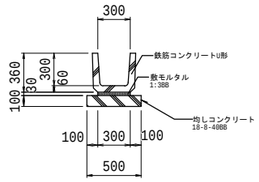
U形側溝(PU1-B240-H240)　S=1:40



U形側溝(PU1-B240-H240)　10m当り

名　称	規　格	単位	数　量	摘　要
U形側溝	PU1-B240-H240	本	10	L=1,000mm
敷モルタル	1:3BB	m3	0.07	
均しコンクリート	18-8-40BB	m3	0.44	
均しコン型枠	小構造物	m2	2.0	

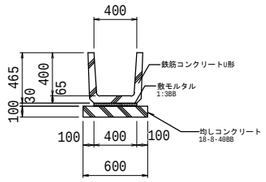
U形側溝(PU1-B300-H300)　S=1:40



U形側溝(PU1-B300-H300)　10m当り

名　称	規　格	単位	数　量	摘　要
U形側溝	PU1-B300-H300	本	10	L=1,000mm
敷モルタル	1:3BB	m3	0.09	
均しコンクリート	18-8-40BB	m3	0.50	
均しコン型枠	小構造物	m2	2.0	

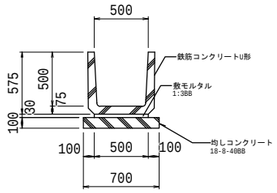
U形側溝(PU1-B400-H400)　S=1:40



U形側溝(PU1-B400-H400)　10m当り

名　称	規　格	単位	数　量	摘　要
U形側溝	PU1-B400-H400	本	10	L=1,000mm
敷モルタル	1:3BB	m3	0.12	
均しコンクリート	18-8-40BB	m3	0.60	
均しコン型枠	小構造物	m2	2.0	

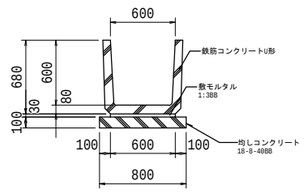
U形側溝(PU1-B500-H500)　S=1:40



U形側溝(PU1-B400-H400)　10m当り

名　称	規　格	単位	数　量	摘　要
U形側溝	PU1-B400-H400	本	10	L=1,000mm
敷モルタル	1:3BB	m3	0.12	
均しコンクリート	18-8-40BB	m3	0.60	
均しコン型枠	小構造物	m2	2.0	

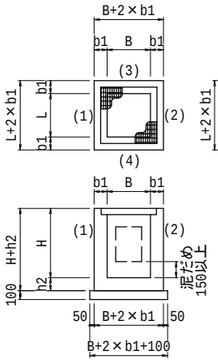
U形側溝(PU1-B600-H600)　S=1:40

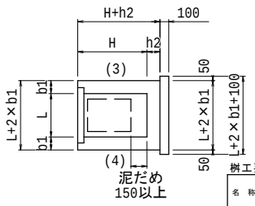


U形側溝(PU1-B600-H600)　10m当り

名　称	規　格	単位	数　量	摘　要
U形側溝	PU1-B600-H600	本	10	L=1,000mm
敷モルタル	1:3BB	m3	0.12	
均しコンクリート	18-8-40BB	m3	0.60	
均しコン型枠	小構造物	m2	2.0	

桝工(標準図)　No scale





桝工寸法一覧

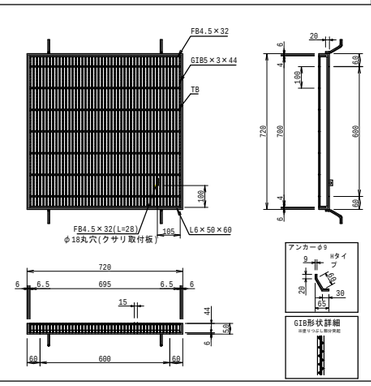
	B	L	H	備　考
桝工(A)	600	600	600	T-2 受枠共
桝工(B)	600	600	600	T-2 受枠共
桝工(C)	700	700	700	T-2 受枠共
桝工(D)	800	800	800	T-2 受枠共
桝工(E)	800	800	800	T-2 受枠共

	B	L	H	備　考
桝工(F)	800	800	800	T-2 受枠共
桝工(G)	800	800	1100	T-2 受枠共
桝工(H)	800	800	1000	T-14 受枠共
桝工(I)	800	800	1000	T-14 受枠共

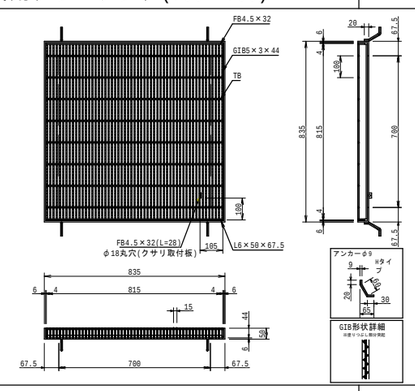
桝工要素一覧

名　称	天端高	(1) 出入区分 数　量	(1) 形状・サイズ	(2) 出入区分 数　量	(2) 形状・サイズ	(3) 出入区分 数　量	(3) 形状・サイズ	(4) 出入区分 数　量	(4) 形状・サイズ
桝工(A)	449.73	出 1	—	入 449.630	VP300	出 1 449.630	既設側溝 PU1-B300-H300	入 449.430	PU1-B300-H300
桝工(B)	451.45	出 1	—	出 450.895	VS側溝 B400-H445	—	—	入 450.895	VS側溝 B400-H445
桝工(C)	451.18	出 450.627	VS側溝 B400-H445	出 450.627	既設側溝接続 B400-H300	—	—	—	—
桝工(D)	451.37	出 450.870	VP300	—	—	—	—	—	—
桝工(E)	451.37	出 450.870	VP300	—	—	—	—	—	—
桝工(F)	451.37	出 450.870	VP300	—	—	—	—	—	—
桝工(G)	451.37	出 450.870	VP300	—	—	—	—	—	—
桝工(H)	451.37	出 450.870	VP300	—	—	—	—	—	—
桝工(I)	451.37	出 450.870	VP300	—	—	—	—	—	—

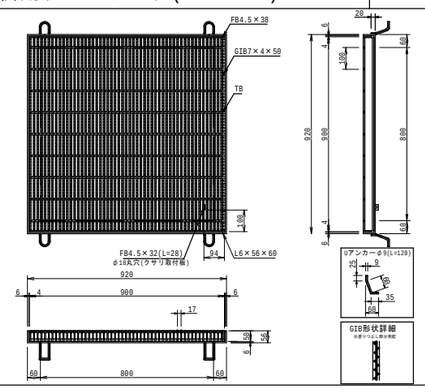
桝用グレーチング(600×600)　S=1:20



桝用グレーチング(700×700)　S=1:20

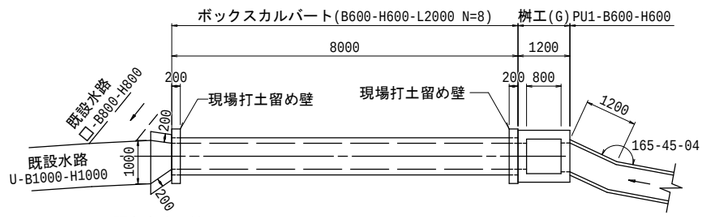


桝用グレーチング(800×800)　S=1:20

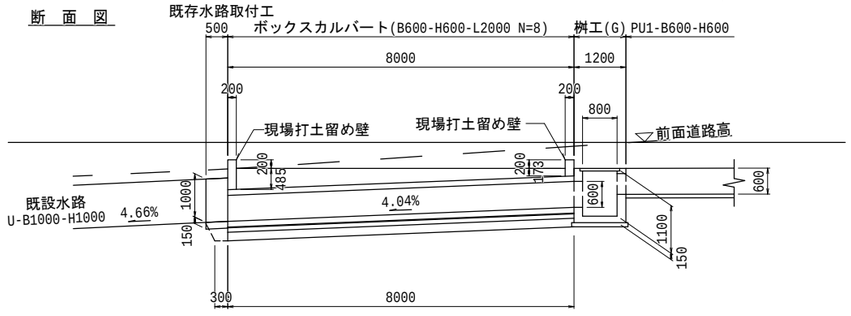


乗入れ改修詳細図(ボックスカルバート)　S=1:100

平　面　図



断　面　図



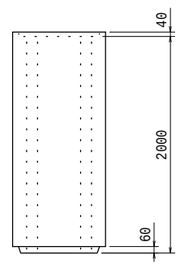
DL=585.00

ボックスカルバート(B600-H600-L2000)　S=1:40

設計条件

コンクリート	
設計基準強度	σck ＝ 35　N／mm²
許容曲げ圧縮応力度	σca ＝ 12　N／mm²
鉄　筋	
許容引張応力度	σsa ＝ 160　N／mm²
活荷重	T- 25
土被り	H＝ 0.2～3.0　m
鉄筋コンクリートの単位体積重量	γc ＝ 24.5　kN/m³
土の単位体積重量	γ ＝ 18.0　kN/m³
土圧係数	Ko ＝ 0.50
製品参考質量	W＝ 2000　kg

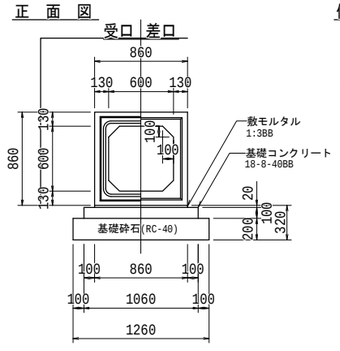
平　面　図



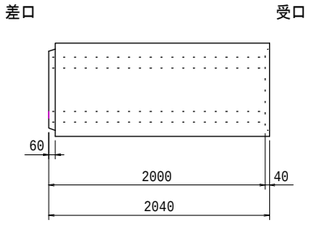
ボックスカルバート(B600-H600)　10m当り

名　称	規　格	単位	数　量	摘　要
ボックスカルバート	B600-H600	本	5	L=2,000mm
敷モルタル	1:3BB	m3	0.17	
均しコンクリート	18-8-40BB	m3	1.06	
均しコン型枠	小構造物	m2	2.0	
基礎砕石	RC-40	m2	12.6	t=200mm

正　面　図



側　面　図



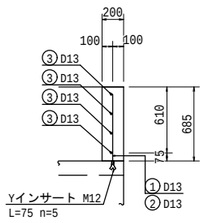
工事名	中山公園野球場整備工事（建築）		
図　名	排水施設構造図		
縮　尺	―	番　号	121 枚の内 A135 号
設　計 年 月 日	令和７年３月		
設　計	(有)愛太プランニング一級建築士事務所 一級建築士　第266975号　門 秀樹		

高　山　市

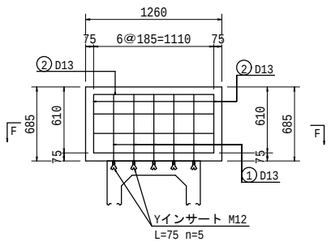
現場打土留め壁工構造図

S=1:50

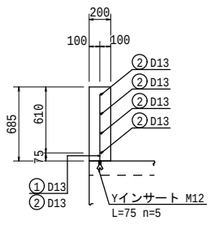
側　面　図　S=1:40



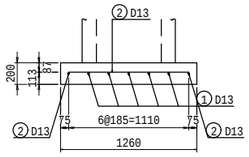
正　面　図　S=1:40



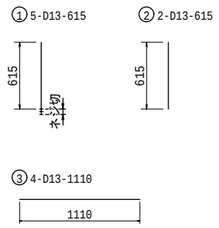
側　面　図　S=1:40



平　面　図　S=1:40



鉄筋加工図



鉄筋質量表

種別	径	長さ (mm)	本数	単位質量 (kg/m)	1本当り質量 (kg/本)	質量 (kg)	摘要
①	D13	615	5	0.995	0.612	3.060	平均長,ネジ切含まず
②	D13	615	2	0.995	0.612	1.224	
③	D13	1110	4	0.995	1.104	4.416	
					D13	8.700 kg	
					合計	8.700 kg	

材料表

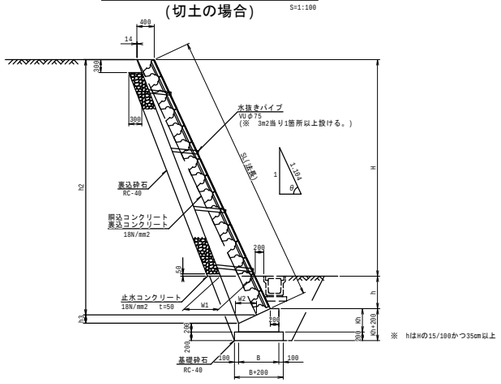
名称	規格	単位	数量
コンクリート	σck=24N/mm²	㎥	0.173
型枠	(端部含む)	㎡	2.000
鉄筋	SD345 D13	kg	8.700
インサート	Yインサート M12 L=75	個	5

工事名	中山公園野球場整備工事（建築）		
図　名	現場打土留め壁工構造図		
縮　尺	―	番　号	121 枚の内 A136 号
設　計 年 月 日	令和７年３月		
設　計	(有)斐太プランニングー級建築士事務所 一級建築士　第266975号　門 秀樹		
高　山　市			

間知石等練積み造擁壁標準図

練ブロック積工標準断面図
(切土の場合)

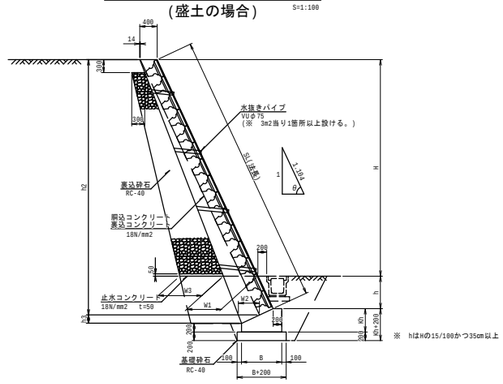
S=1:100



高さ(H)	擁壁の勾配	h(根入れ長)	W1(下端部厚)	W2	h2	h3	備　考
2.0m以下	θ≦65°	350以上	400以上	-	2620	-	
2.0m<H≦3.0m	θ≦65°	450以上	500以上	135	3619	56	
3.0m<H≦4.0m	θ≦65°	600以上	650以上	310	4746	124	
4.0m<H≦5.0m	θ≦65°	750以上	800以上	486	5898	192	

練ブロック積工標準断面図
(盛土の場合)

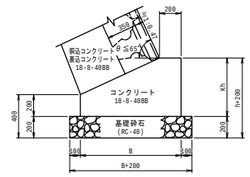
S=1:100



高さ(H)	擁壁の勾配	h(根入れ長)	W1(下端部厚)	W2	W3	h2	h3	備　考
2.0m以下	θ≦65°	350以上	400以上	-	600	2620	-	
2.0m<H≦3.0m	θ≦65°	450以上	500以上	135	600	3619	56	
3.0m<H≦4.0m	θ≦65°	600以上	650以上	310	800	4746	124	
4.0m<H≦5.0m	θ≦65°	750以上	800以上	486	1000	5898	192	

基礎工

S=1:40



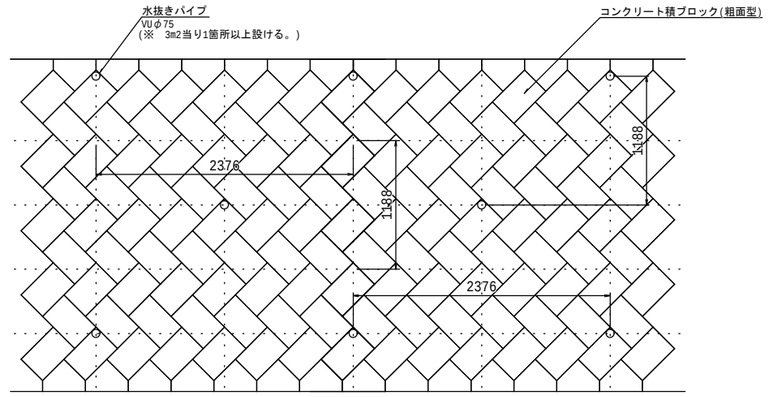
基礎工							10m当り
名　称	規　格	単位	数量				摘　要
			H≦2.0m	H=2.0m<H≦3.0m	H=3.0m<H≦4.0m	H=4.0m<H≦5.0m	
コンクリート	18-8-40BB	m3	1.61	2.12	2.92	3.78	
型　枠		m2	5.5	6.8	8.7	7.4	
基礎砕石	RC-40	m3	7.3	8.4	9.9	11.3	t=200
目地材	t=10	m2	0.14	0.21	0.29	0.38	

寸法表

高さ(m)	B	Kh
H≦2.0m	530	350
2.0m<H≦3.0m	640	400
3.0m<H≦4.0m	790	470
4.0m<H≦5.0m	930	540

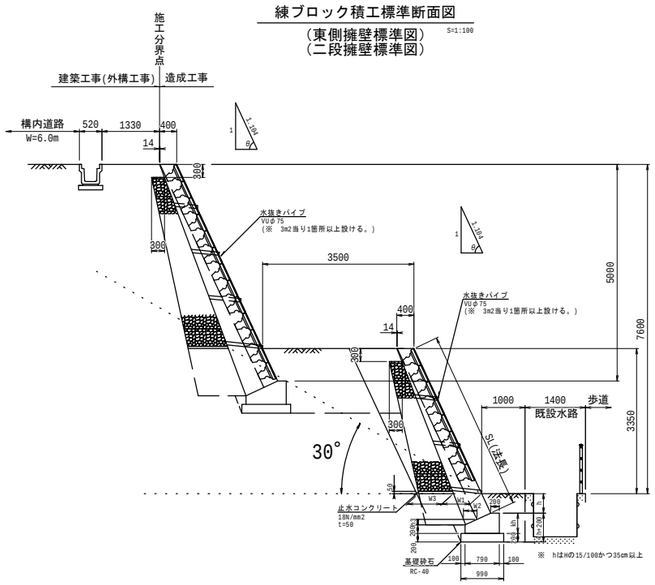
練ブロック積工　正面図(標準)

S=1:40



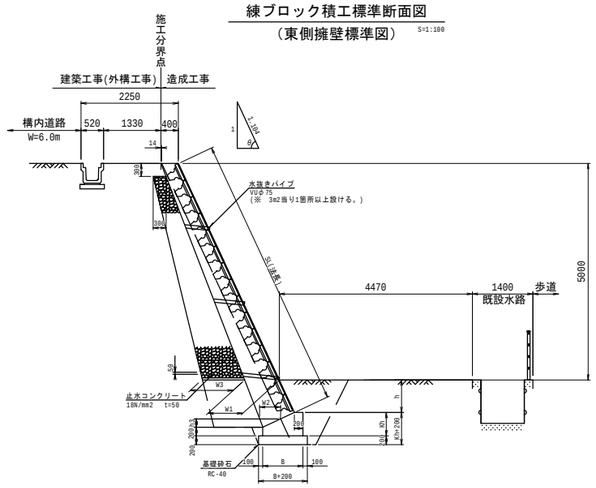
練ブロック積工標準断面図
(東側擁壁標準図)
(二段擁壁標準図)

S=1:100



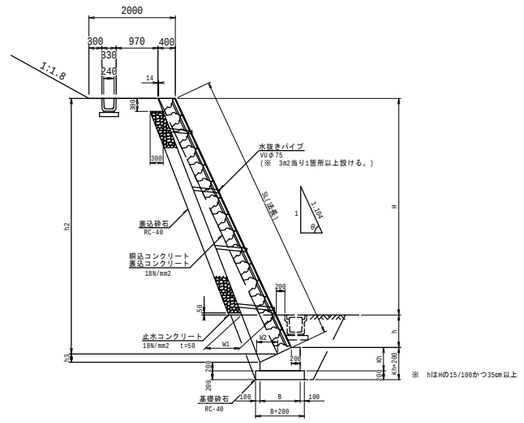
練ブロック積工標準断面図
(東側擁壁標準図)

S=1:100



練ブロック積工標準断面図
(南側擁壁標準図)

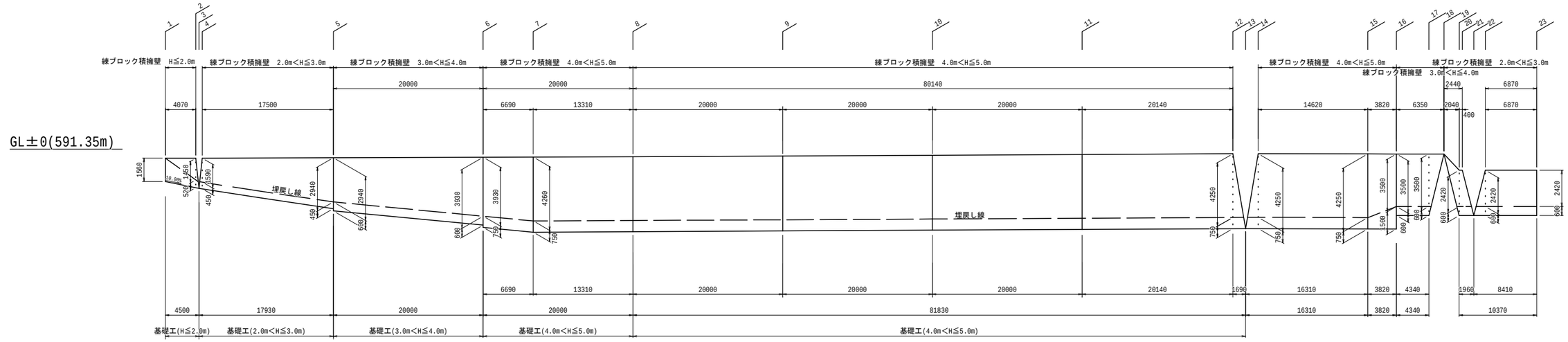
S=1:100

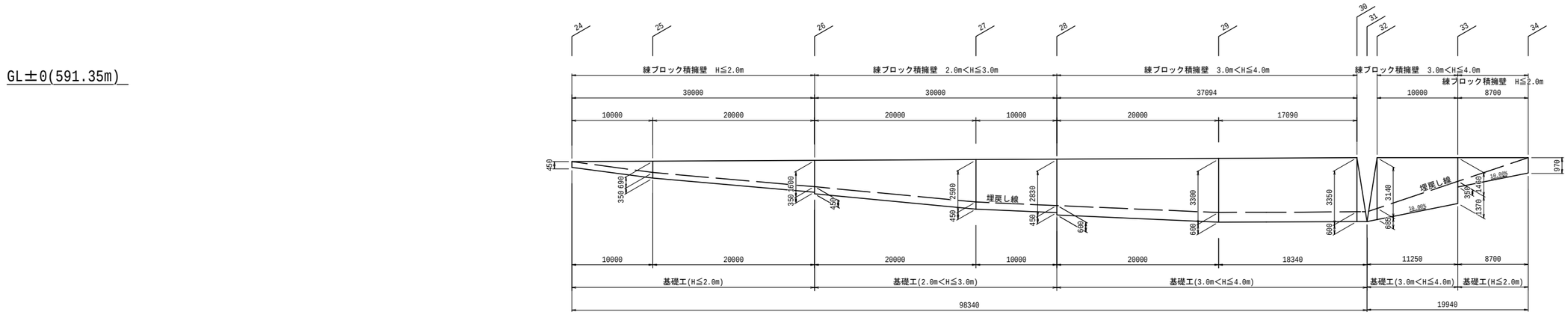


工事名	中山公園野球場整備工事（建築）		
図　名	間知石等練積擁壁標準図		
縮　尺	1/40,1/100	番　号	121　枚の内　A137 号
設　計 年 月 日	令和７年３月		
設　計	(有)斐太プランニング一級建築士事務所 一級建築士　第266975号　門 秀樹		
高　山　市			

東側間知石等練積み造擁壁展開図

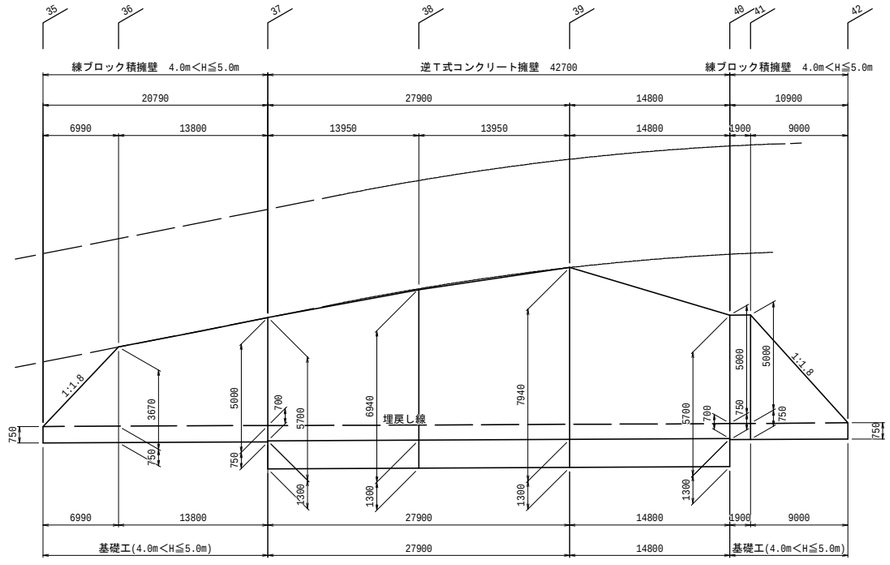
V=1:200
H=1:400





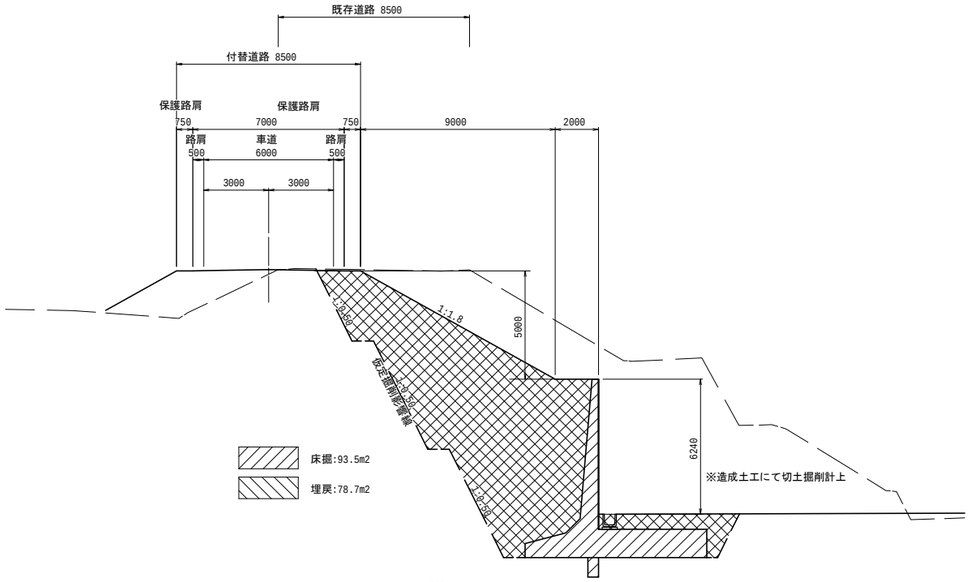
南側間知石等練積み造擁壁展開図

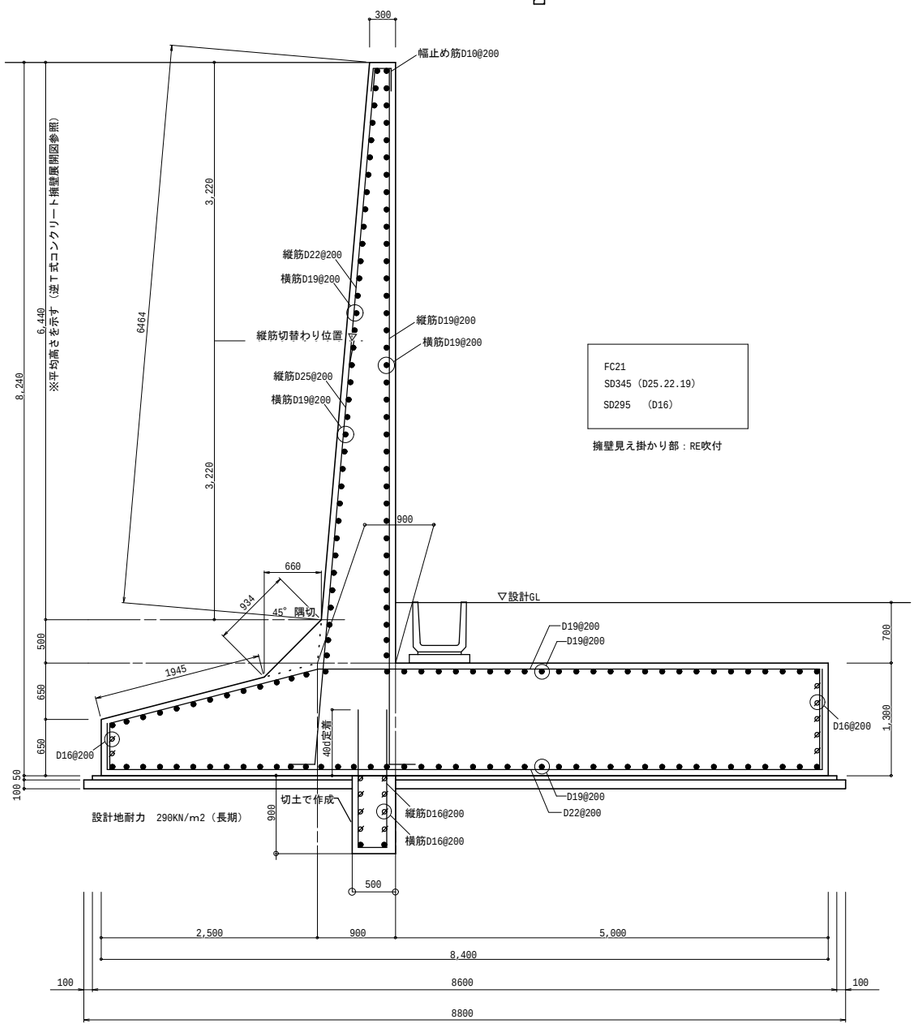
V=1:200
H=1:400



工事名	中山公園野球場整備工事（建築）		
図　名	間知石等練積擁壁展開図		
縮　尺	V=1:200 H=1:400	番　号	121 枚の内 A138 号
設　計 年 月 日	令和７年３月		
設　計	(有)斐太プランニング一級建築士事務所 一級建築士　第266975号　門 秀樹		

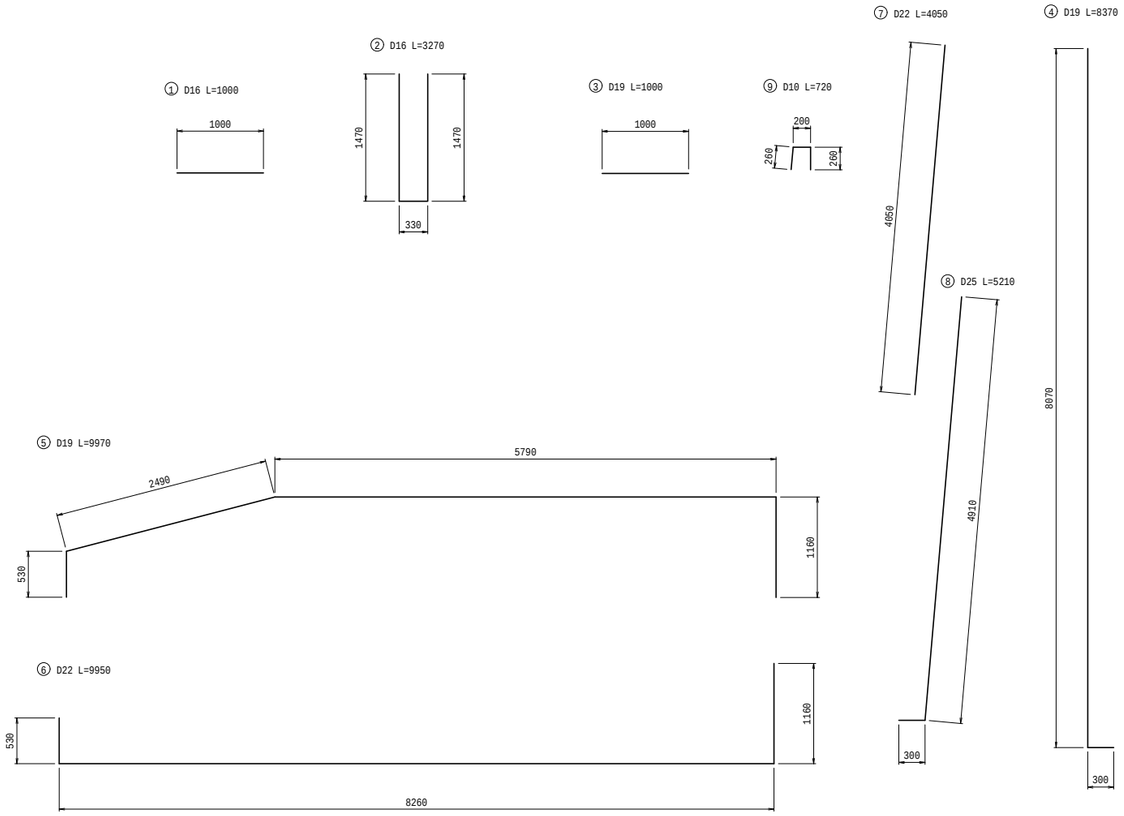
高　山　市





FC21
SD345（D25.22.19）
SD295 （D16）

擁壁見え掛かり部：RE吹付



鉄筋質量表　　1m当り

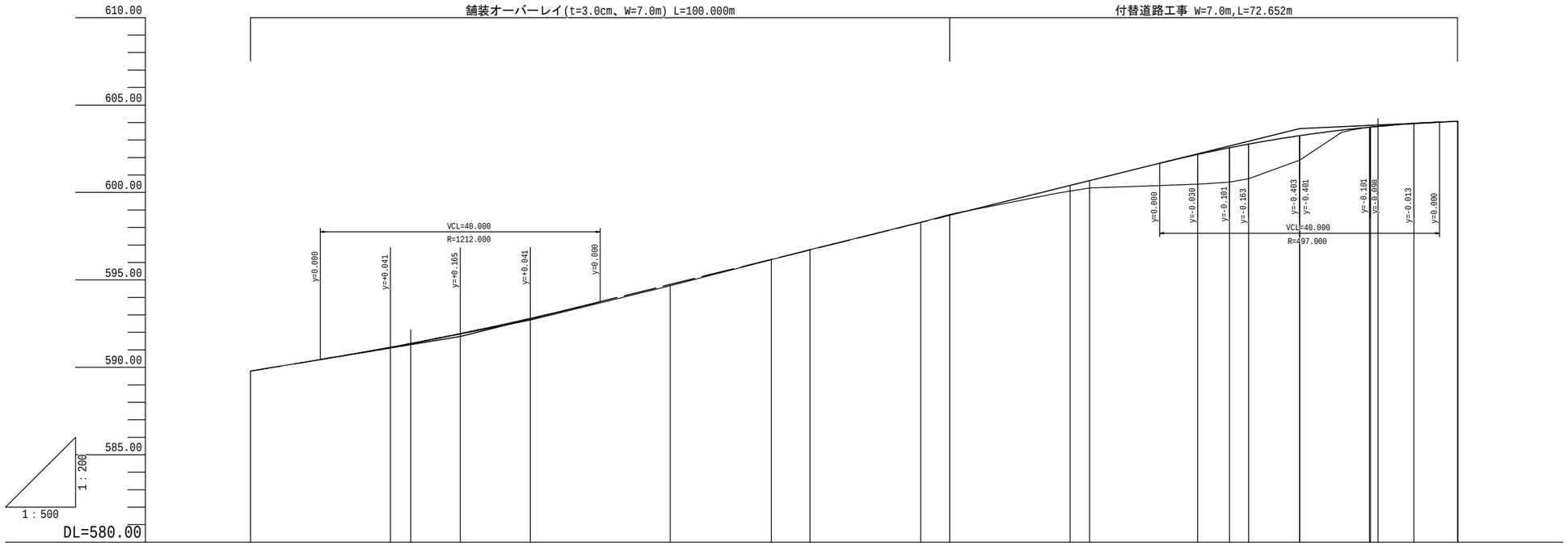
種 別	径	長 さ (mm)	本数	単位質量 (kg/m)	1本当り質量 (kg/本)	質 量 (kg)	摘 要
①	D16	1000	15	1.560	1.560	23.400	
②	D16	3270	6	1.560	5.101	25.505	
③	D19	1000	153	2.250	2.250	344.250	
④	D19	8370	6	2.250	18.833	112.998	
⑤	D19	9970	6	2.250	24.433	146.598	
⑥	D22	9950	6	3.040	30.248	181.488	
⑦	D22	4050	6	3.040	12.312	73.872	
⑧	D25	5210	6	3.980	20.736	124.416	
⑨	D10	720	6	0.560	0.403	2.418	
					D10	2.418	kg
					D16	48.905	kg
					D19	603.846	kg
					D22	255.360	kg
					D25	124.416	kg
					合計	1053.539	kg

逆T式コンクリート擁壁　　1式当り

名 称	規 格	単位	数 量	摘 要
ｺﾝｸﾘｰﾄ	21-8-25BB	m3	616.46	
型 枠	鉄筋構造物	m2	778.6	
均しｺﾝｸﾘｰﾄ	18-8-40BB	m3	36.72	
均しｺﾝ型枠	小構造物	m2	8.5	
基礎砕石	RC-40	m2	375.8	t=200mm
鉄 筋	SD295 D10	t	0.1	0.560kg/m
鉄 筋	SD295 D16	t	2.1	1.560kg/m
鉄 筋	SD345 D19	t	25.8	2.250kg/m
鉄 筋	SD345 D22	t	10.9	3.040kg/m
鉄 筋	SD345 D25	t	5.3	3.980kg/m
床 掘		m3	3992.5	
埋 戻		m3	3360.5	
残 土		m3	258.6	

構造設計　株式会社　佐瀬設計　　一級建築士事務所(い-6)第13665号
構造設計一級建築士　第4646号　　一級建築士　No.128187　佐瀬　光一

工事名	中山公園野球場整備工事（建築）		
図 名	コンクリート擁壁詳細図		
縮 尺	ー	番 号	121 枚の内 A139 号
設 計 年 月 日	令和７年３月		
設 計	(有)斐太プランニングー級建築士事務所 ー級建築士 第266975号 門 秀樹		
高 山 市			



計画高	勾配	589.790	i=6.600% L=30.000m	591.770	i=9.900% L=120.000m											683.658	i=1.850% L=22.652m		684.070						
	盛土	0.000	0.051		0.101		0.070		0.012				0.322	0.420		1.706	1.969	1.977	1.400		0.004	0.000		0.000	
	切土	0.000								0.010		0.003	0.040								0.000		0.020	0.001	0.000
	地盤高	589.790	591.151		591.935		592.801		594.740	596.172	596.720	598.207	598.700		600.402	600.680	682.176	682.559	682.767	683.247	683.250	683.734	683.740	683.940	684.069	684.070
地盤高		589.79	591.10		592.70		594.67		596.16	596.73		598.29	598.74		600.08	600.26	600.47	600.59	600.79	601.85		603.73	603.74	603.96	604.07	604.07
追加距離		0.000	20.000		30.000		40.000		60.000	74.466	80.000	95.830	100.000		117.193	120.000	135.419	140.000	142.724	150.000	150.029	160.000	160.125	166.355	172.585	172.652
点間距離		0.000	20.000		10.000		10.000		20.000	14.466	5.534	15.830	4.170		17.193	2.807	15.419	4.581	2.724	7.276	0.029	9.971	0.125	6.230	6.230	0.067
測点		NO.0	NO.1		NO.2		NO.3		BC.1	NO.4		SP.1	NO.5		EC.1	NO.6	BC.2	NO.7	SP.2	EC.2		NO.8	BC.3	SP.3	EC.3	EP
曲線									IP.1 IA=16° 19'14" R =150.000 CL= 42.727 SL= 1.534 TL= 21.509								IP.2 IA=20° 55'37" R =40.000 CL=14.610 SL= 0.676 TL= 7.387					IP.3 IA=47° 35'42" R =15.000 CL=12.460 SL= 1.394 TL= 6.615				
拡幅摺付図									0.000																	
片勾配摺付図									-1.500%																	

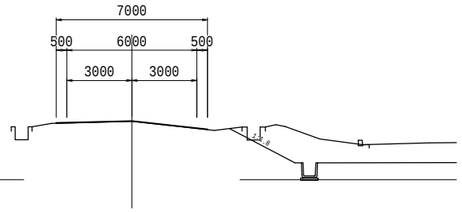
工事名	中山公園野球場整備工事（建築）		
図名	道路縦断面図		
縮尺	ー	番号	121 枚の内 A140 号
設計年月日	令和７年３月		
設計	(有)斐太プランニング一級建築士事務所 一級建築士 第266975号 門 秀樹		

高 山 市

NO.2

GH=592.70
FH=592.801

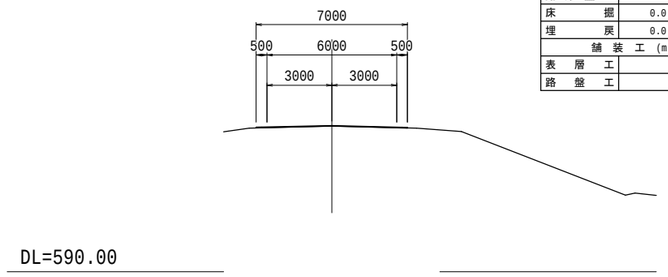
NO.2		
土　工 (m2)		
掘　削		0.0
路体盛土		0.0
路床盛土		0.0
床　掘	0.0	0.0
埋　戻	0.0	0.0
舗装工 (m)		
表層工		7.00
路盤工		0.00



NO.4

GH=596.73
FH=596.720

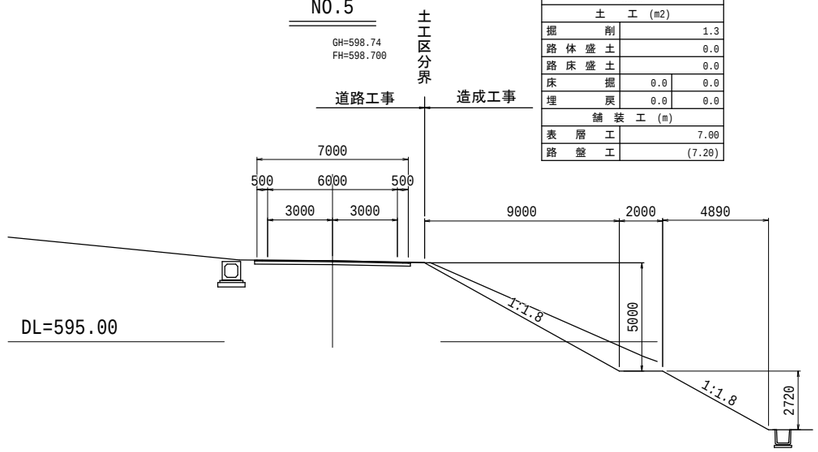
NO.4		
土　工 (m2)		
掘　削		0.0
路体盛土		0.0
路床盛土		0.0
床　掘	0.0	0.0
埋　戻	0.0	0.0
舗装工 (m)		
表層工		7.00
路盤工		0.00



NO.5

GH=598.74
FH=598.700

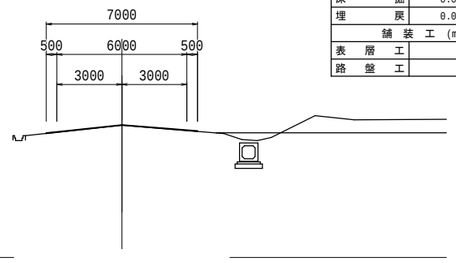
NO.5		
土　工 (m2)		
掘　削		1.3
路体盛土		0.0
路床盛土		0.0
床　掘	0.0	0.0
埋　戻	0.0	0.0
舗装工 (m)		
表層工		7.00
路盤工		(7.20)



NO.1

GH=591.10
FH=591.151

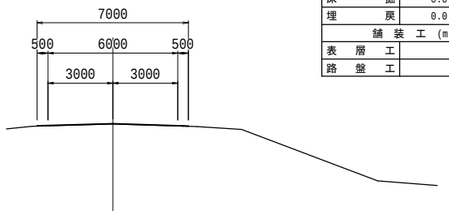
NO.1		
土　工 (m2)		
掘　削		0.0
路体盛土		0.0
路床盛土		0.0
床　掘	0.0	0.0
埋　戻	0.0	0.0
舗装工 (m)		
表層工		7.00
路盤工		0.00



BC.1

GH=596.16
FH=596.172

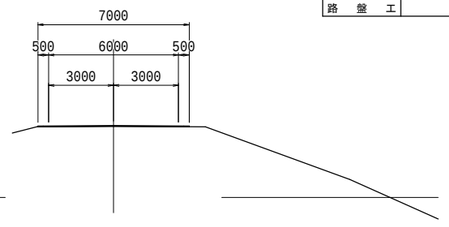
BC.1		
土　工 (m2)		
掘　削		0.0
路体盛土		0.0
路床盛土		0.0
床　掘	0.0	0.0
埋　戻	0.0	0.0
舗装工 (m)		
表層工		7.00
路盤工		0.00



SP.1

GH=598.29
FH=598.287

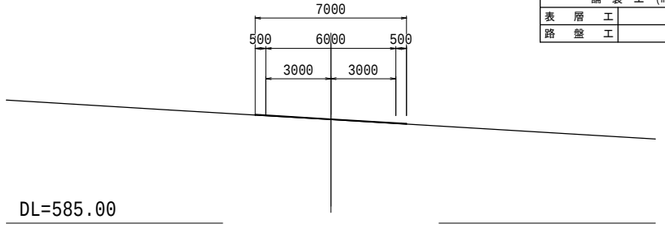
SP.1		
土　工 (m2)		
掘　削		0.0
路体盛土		0.0
路床盛土		0.0
床　掘	0.0	0.0
埋　戻	0.0	0.0
舗装工 (m)		
表層工		7.00
路盤工		0.00



NO.0

GH=589.79
FH=589.790

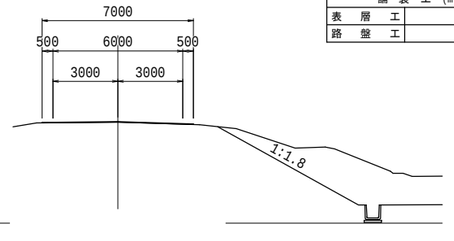
NO.0		
土　工 (m2)		
掘　削		0.0
路体盛土		0.0
路床盛土		0.0
床　掘	0.0	0.0
埋　戻	0.0	0.0
舗装工 (m)		
表層工		7.00
路盤工		0.00



NO.3

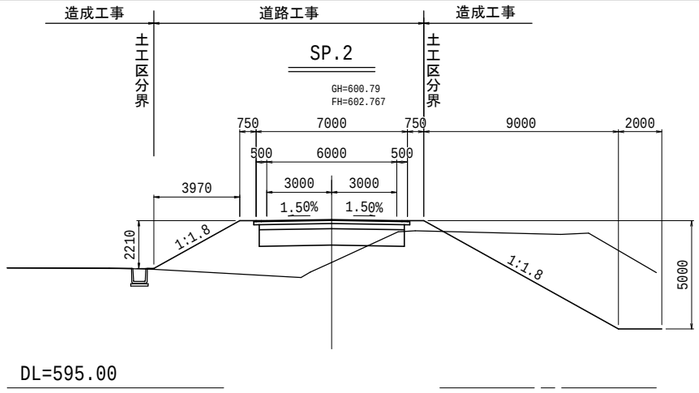
GH=594.67
FH=594.740

NO.3		
土　工 (m2)		
掘　削		0.0
路体盛土		0.0
路床盛土		0.0
床　掘	0.0	0.0
埋　戻	0.0	0.0
舗装工 (m)		
表層工		7.00
路盤工		0.00

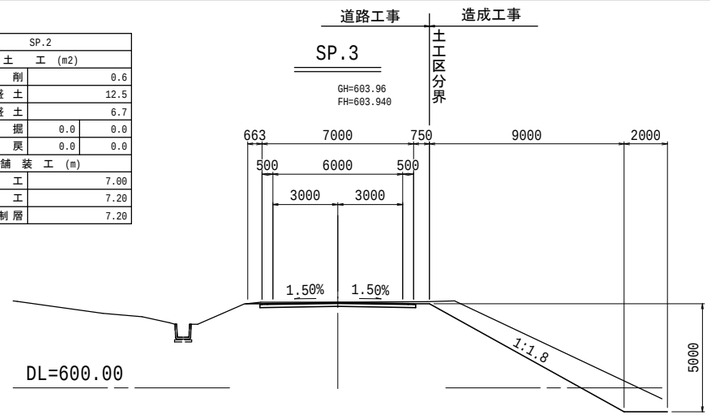


工事名	中山公園野球場整備工事（建築）		
図　名	道路横断面図－１		
縮　尺	1/100	番　号	121 枚の内 A141号
設　計 年 月 日	令和７年３月		
設　計	(有)愛太プランニング一級建築士事務所 一級建築士　第266975号　門 秀樹		

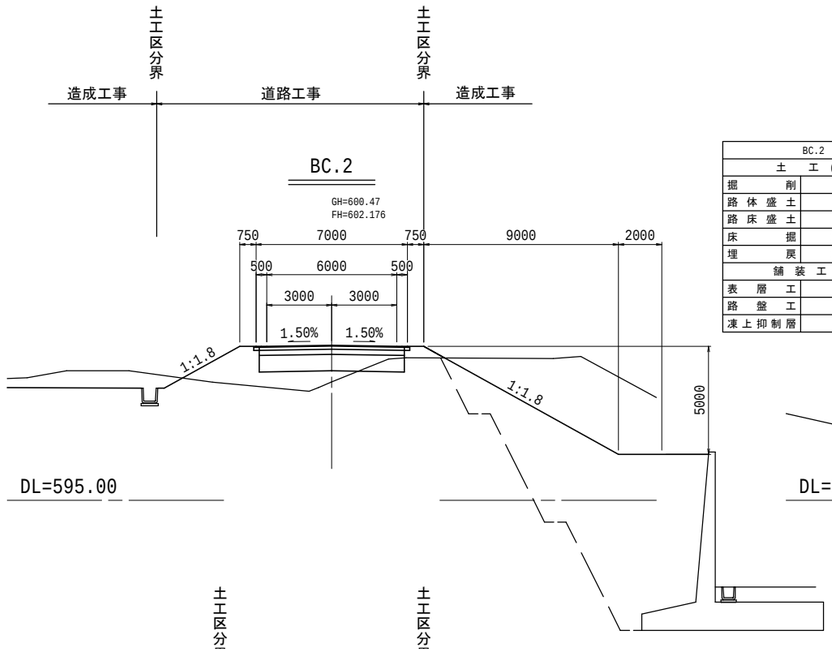
高　山　市



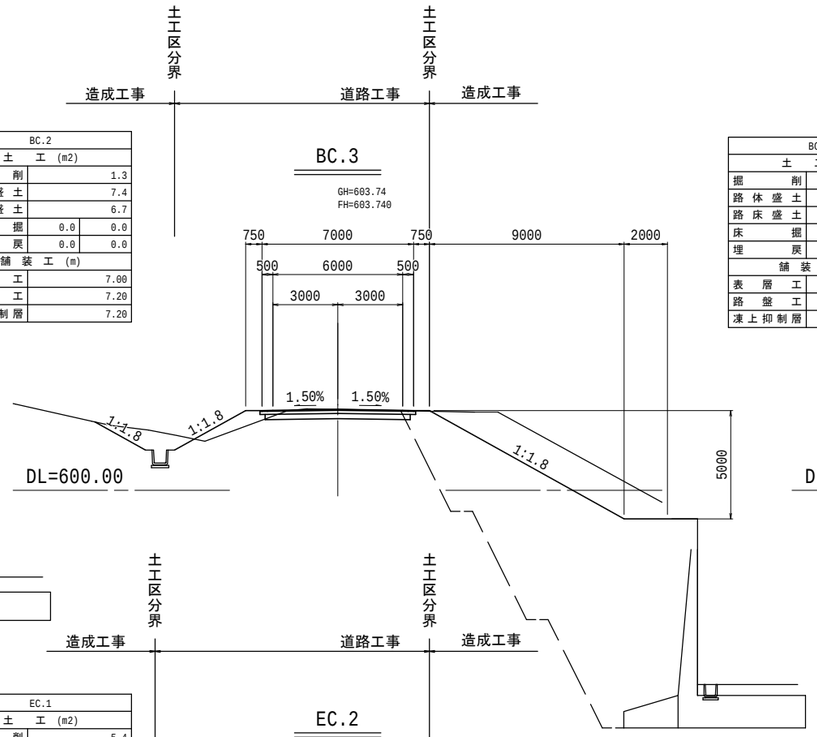
SP.2		
土　工 (m2)		
掘　削		0.6
路体盛土		12.5
路床盛土		6.7
床　掘	0.0	0.0
埋　戻	0.0	0.0
舗装工 (m)		
表層工		7.00
路盤工		7.20
凍上抑制層		7.20



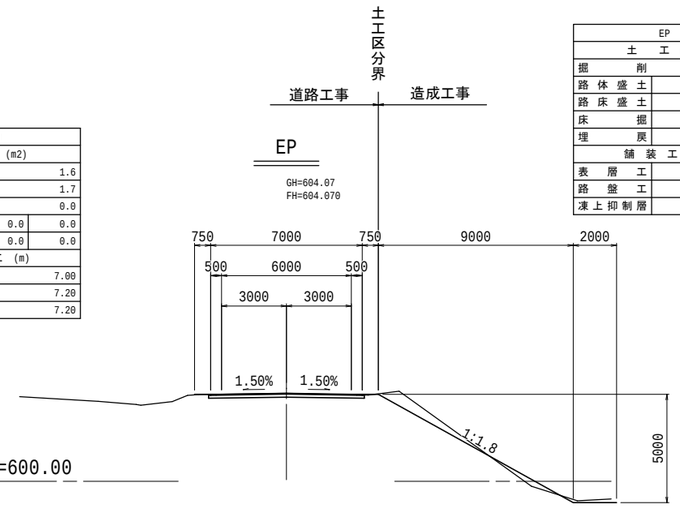
SP.3		
土　工 (m2)		
掘　削		1.7
路体盛土		0.0
路床盛土		0.0
床　掘	0.0	0.0
埋　戻	0.0	0.0
舗装工 (m)		
表層工		7.00
路盤工		7.20



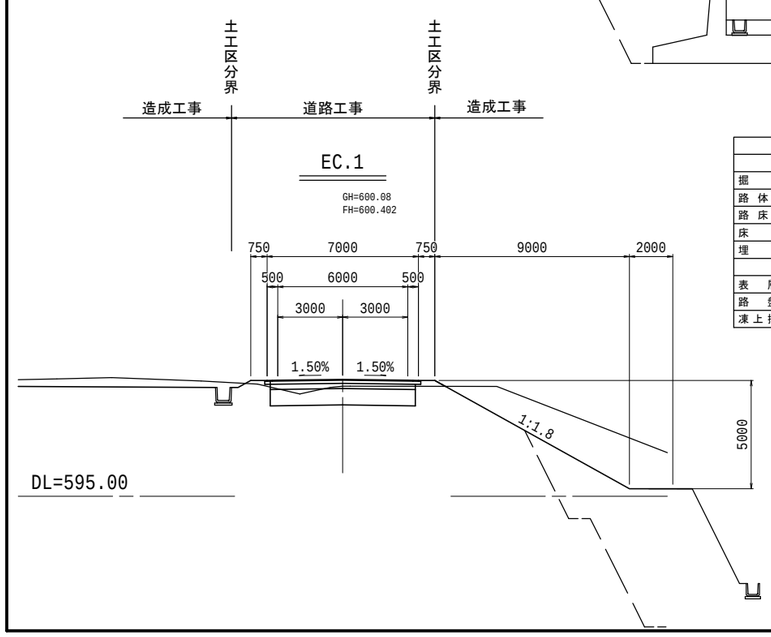
BC.2		
土　工 (m2)		
掘　削		1.3
路体盛土		7.4
路床盛土		6.7
床　掘	0.0	0.0
埋　戻	0.0	0.0
舗装工 (m)		
表層工		7.00
路盤工		7.20
凍上抑制層		7.20



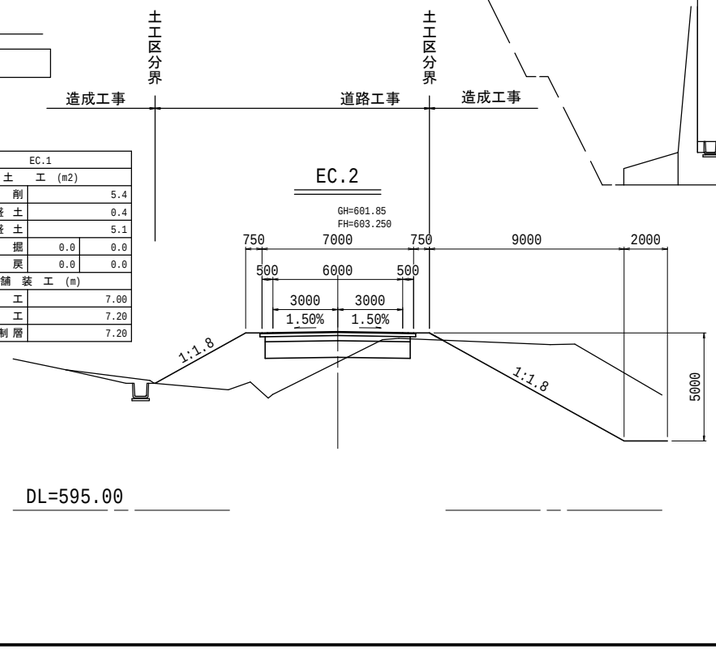
BC.3		
土　工 (m2)		
掘　削		1.6
路体盛土		1.7
路床盛土		0.0
床　掘	0.0	0.0
埋　戻	0.0	0.0
舗装工 (m)		
表層工		7.00
路盤工		7.20
凍上抑制層		7.20



EP		
土　工 (m2)		
掘　削		1.3
路体盛土		0.0
路床盛土		0.0
床　掘	0.0	0.0
埋　戻	0.0	0.0
舗装工 (m)		
表層工		7.00
路盤工		7.20
凍上抑制層		7.20

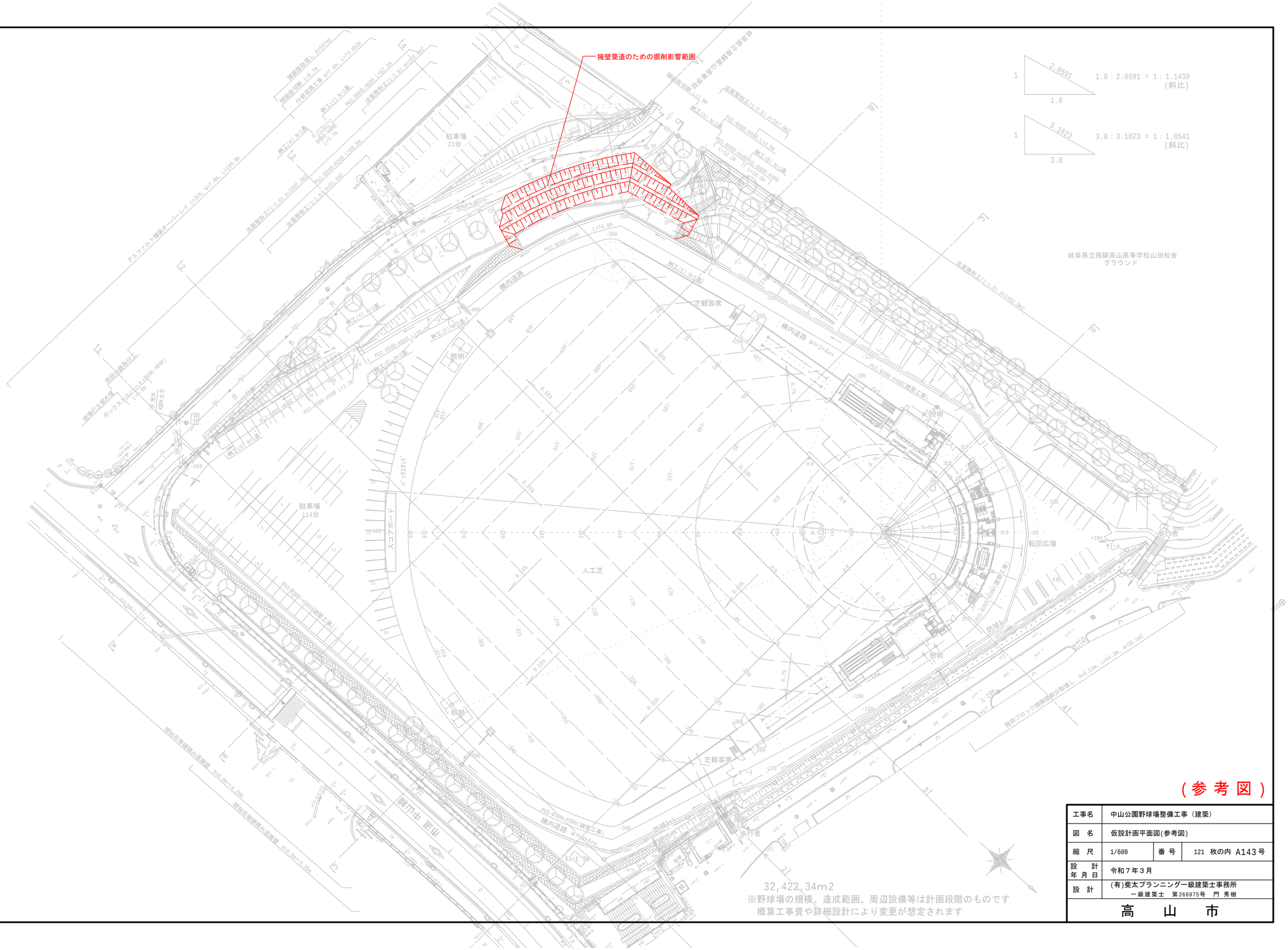


EC.1		
土　工 (m2)		
掘　削		5.4
路体盛土		0.4
路床盛土		5.1
床　掘	0.0	0.0
埋　戻	0.0	0.0
舗装工 (m)		
表層工		7.00
路盤工		7.20
凍上抑制層		7.20



EC.2		
土　工 (m2)		
掘　削		1.9
路体盛土		11.4
路床盛土		6.7
床　掘	0.0	0.0
埋　戻	0.0	0.0
舗装工 (m)		
表層工		7.00
路盤工		7.20
凍上抑制層		7.20

工事名	中山公園野球場整備工事（建築）		
図　名	道路横断面図－２		
縮　尺	1/100	番　号	121 枚の内 A142 号
設計年月日	令和７年３月		
設　計	(有)斐太プランニング一級建築士事務所 一級建築士　第266975号　門 秀樹		
高　山　市			



（参考図）

工事名	中山公園野球場整備工事（建築）		
図　名	仮設計画平面図(参考図)		
縮　尺	1/600	番　号	121 枚の内 A143 号
設　計 年 月 日	令和７年３月		
設　計	(有)愛太プランニング一級建築士事務所 一級建築士　第266975号　門 秀樹		
高　山　市			

特 記 事 項

A．使用材料

○コンクリート Fc-24 （ 外構 スコアボード棟 1.3塁棟 付属施設 本部棟M2C～上部）
Fc-27 （本部棟FG天打増し 立上りW15 ～ M2SL）
Fc-36 （本部棟基礎～FG天まで）
Fc-15 （捨てコンクリート）

○鉄 筋 SD-345 (D25,D22,D19) SD-295 (D16,D13,D10)
SD-390 (D29)

○継 手 D19以上はガス圧接とする。

○水セメント比 50%以下

○鉄骨 SS400（2次部材）
STK-400 BCR-295

○HTB F8T(μ=0.45にて使用) RF 庇 （メッキ部材）

○中ﾎﾞﾙﾄ SS400

○ボルト ABR490

B．凡 例（各階共通）

鉄筋コンクリート造を示す。
（特記無き壁は、W150を示す。）

土間スラブ t=150 土間下表層地盤改良 厚500 改良材75kgf/m³
配筋D10-@200十文字シングル(土間ｺﾝｸﾘｰﾄ)

SL± SL± スラブ高低差を示す。

打増し部分を示す。 （梁天、柱側面）

◀ は全貫通型を示す。(縦方向)
▽ は全貫通型を示す。(水平方向)
水平スリットは軸組図参照
(別図詳細図による)

C．床版高低差表示方法 ※寸法別に表示。(共通事項)
(梁天端高低差の表示方法も共通)

SL

D．基礎工法

○ 直接基礎（独立基礎）土圧の少ない塀、外野内側は基礎下を表層地盤改良 厚1000 75kgf/m3とする。
○ 設計地耐力 290KN/㎡（長期）
柱状地盤改良 1,300Φ、1,400Φ（別図参照）(ｿｲﾙｾﾒﾝﾄｺﾗﾑ)
設計GL-14,100mm まで改良 L＝12,500mm 1,300Φ 1,400Φ
一塁側棟 7本 6本
トラクター棟 6本
本部棟 42本 8本
三塁側棟 7本 6本
設計基準強度：Fc＝1400KN/㎡
現地支持層がGL－2.0mまで変化する可能性あり。
工事着手時追加試験（動的貫入試験 N値のみ検証）にて改良長最終決定。

1箇所

E．その他

○ 鉄骨加工工場 Rﾗﾝｸ以上

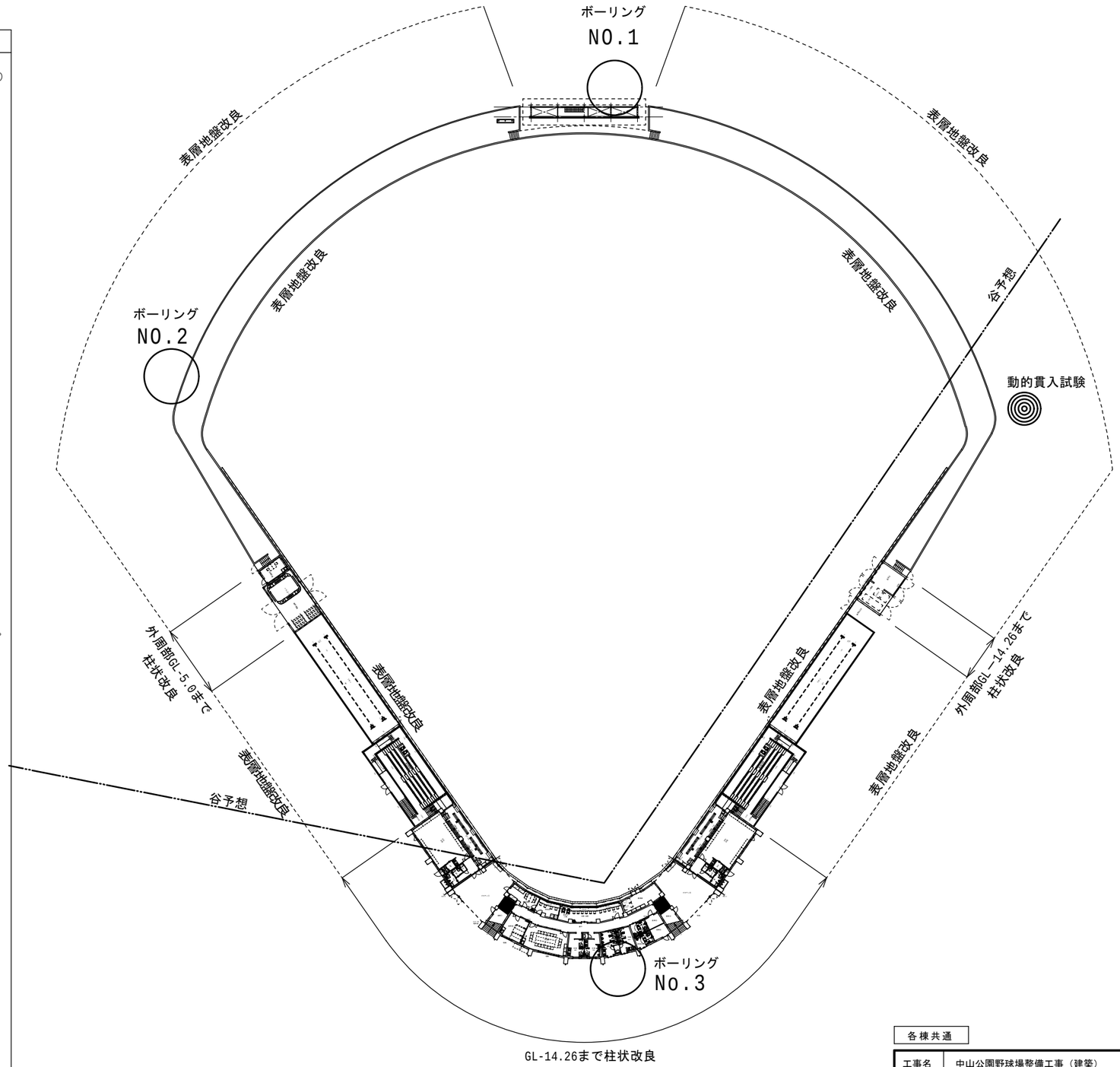
○ 超音波探傷試験 鉄骨の超音波探傷試験
第3者検査は剛接合個所の10%以上 自社検査では100%行うこと。
コンクリートを、公共試験所にて圧縮試験を行う。

F．注記事項

1．コンクリートについては、事前に打ち込み施工計画書を、提出する。
各階打設時に、ホース先端にて採集した
2．鉄筋工事については加工に入る前に、配筋細部について打ち合わせを行う。
尚、納まりに問題が生じた場合には、加工図を作成して打ち合わせにて決定とする。
3．鉄筋材料は現場搬入前に現場監理者に、SD-390,SD-345,SD-295A,の相違を提出する。
（メーカー名，製品名，規格名，形状，記号）
4．基礎、土間コンクリート部分等の埋め戻し土は、充分に転圧する事。
5．鉄骨の錆止め塗装はJIS K5625 2回塗りとする。

G．認定・評定番号

1． 梁貫通補強 ダイヤレン BCJ評定－C1419(変)
2． 高強度鉄筋 MK785 国住指 第4958－1
3． ハイベース ＮＥＯ BCJ評定－ST0058－07

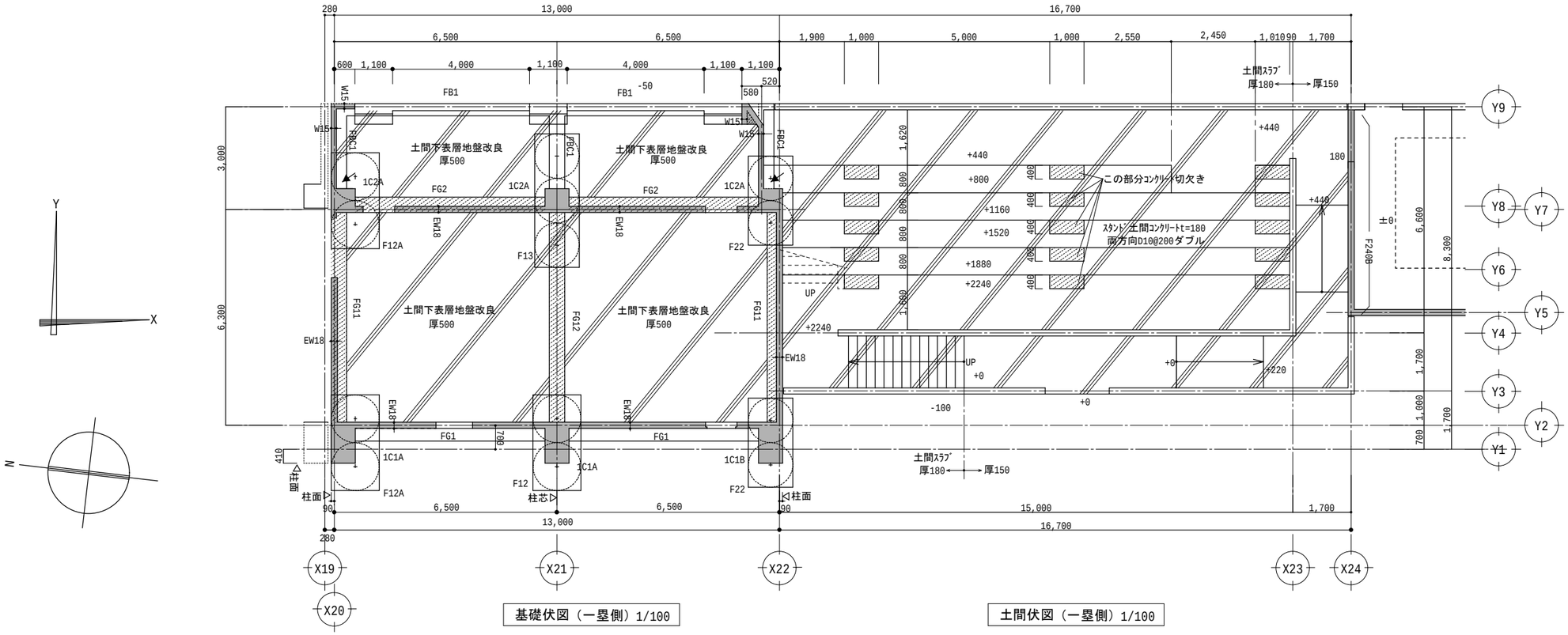


構造設計 株式会社 佐瀬設計 一級建築士事務所(い－６)第13665号
構造設計一級建築士 第4646号 一級建築士 No.128187 佐瀬 光一

各棟共通

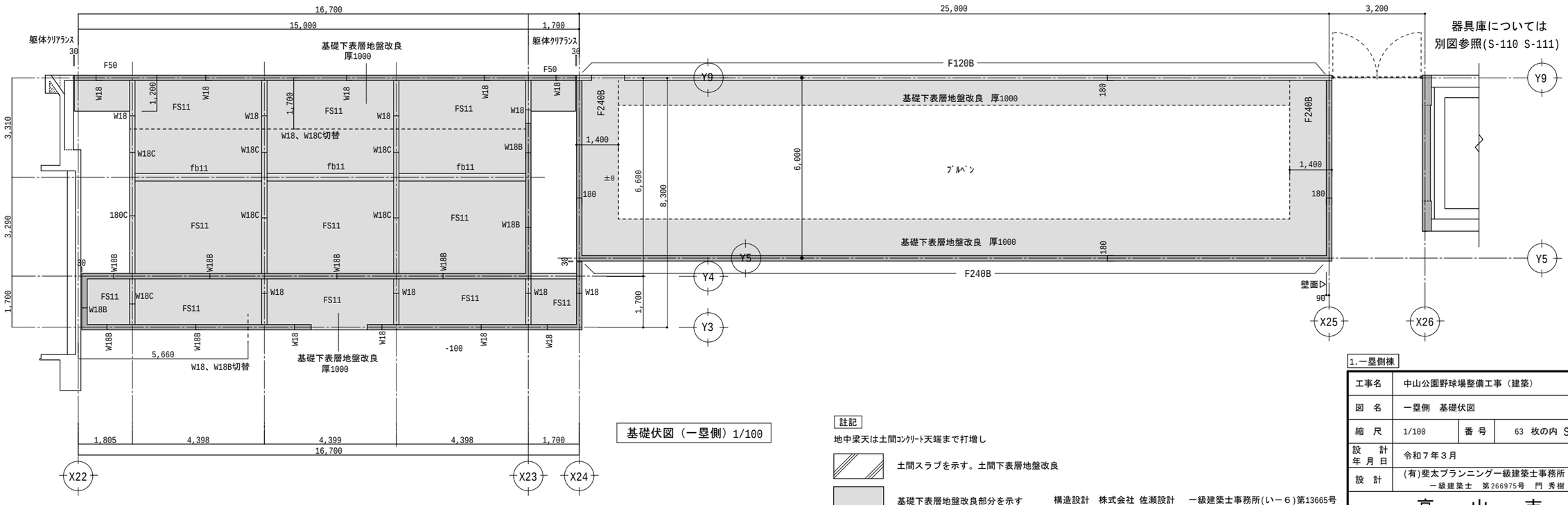
工事名	中山公園野球場整備工事（建築）		
図 名	特記事項		
縮 尺	—	番 号	63 枚の内 S001号
設 計 年 月 日	令和７年３月		
設 計	(有)斐太プランニング一級建築士事務所 一級建築士 第266975号 門 秀樹		

高 山 市



基礎伏図（一塁側）1/100

土間伏図（一塁側）1/100



基礎伏図（一塁側）1/100

註記

地中梁天は土間ｺﾝｸﾘｰﾄ天端まで打増し

土間スラブを示す。土間下表層地盤改良

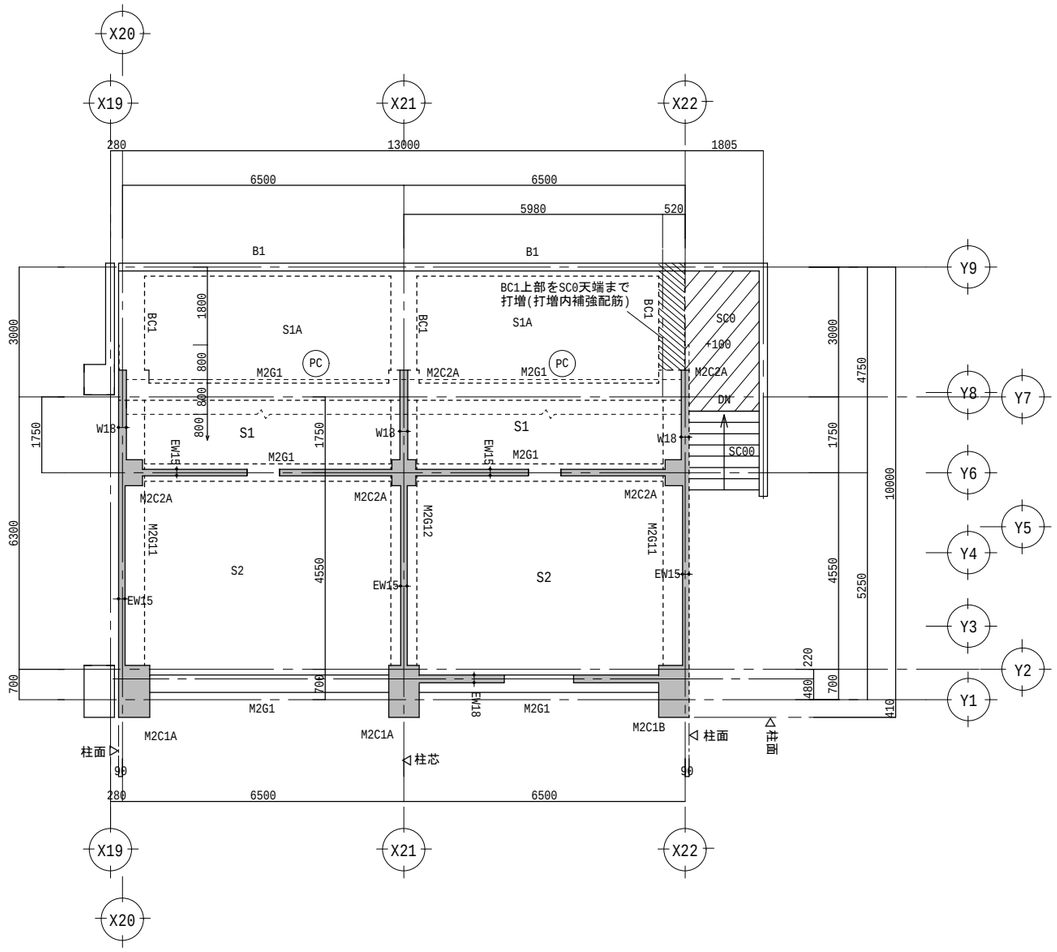
基礎下表層地盤改良部分を示す

構造設計　株式会社 佐瀬設計　一級建築士事務所(い－６)第13665号
構造設計一級建築士　第4646号　一級建築士　No.128187　佐瀬　光一

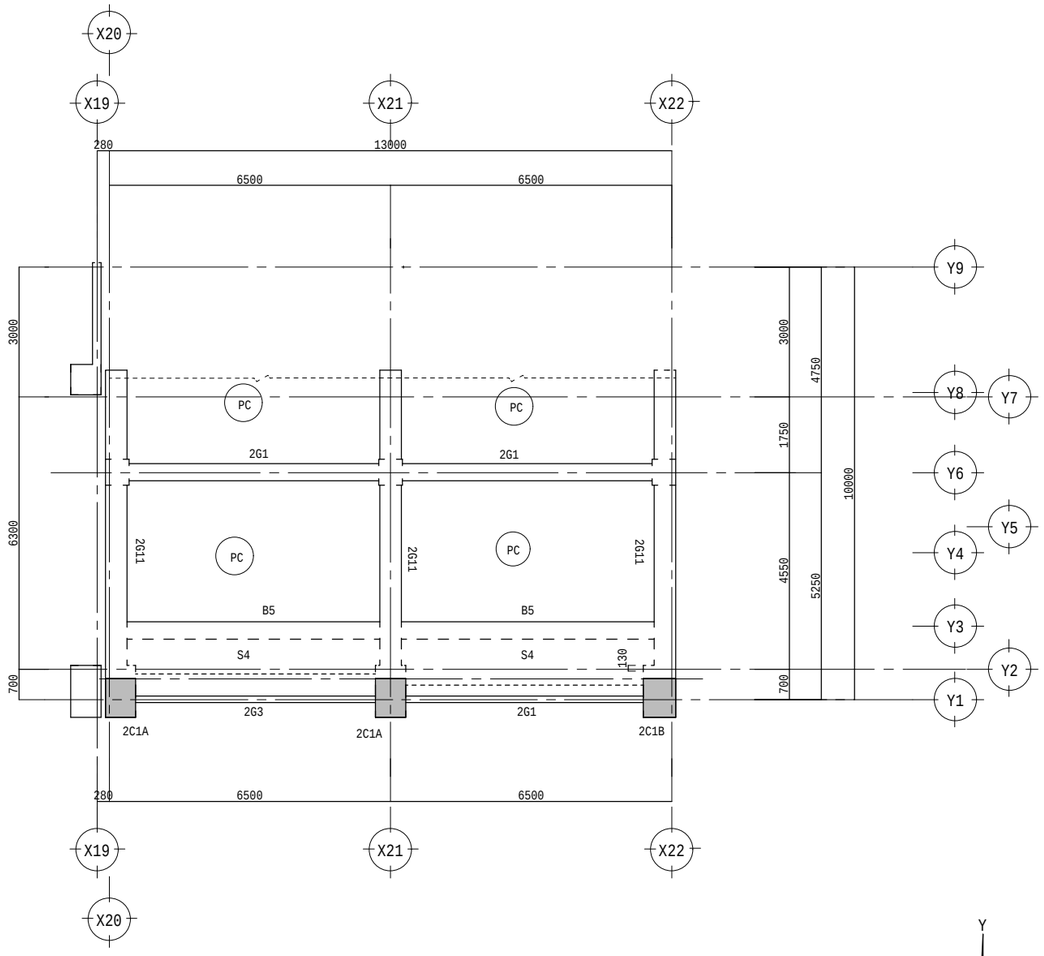
1.一塁側棟

工事名	中山公園野球場整備工事（建築）		
図　名	一塁側　基礎伏図		
縮　尺	1/100	番　号	63 枚の内 S101号
設　計 年 月 日	令和７年３月		
設　計	(有)斐太プランニング一級建築士事務所 一級建築士　第266975号　門 秀樹		

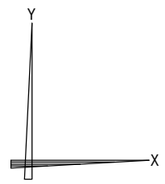
高　山　市

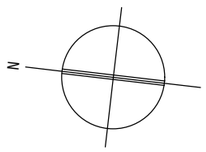


一塁側　M2階梁伏図　　1/100



一塁側 2階梁伏図　　1/100



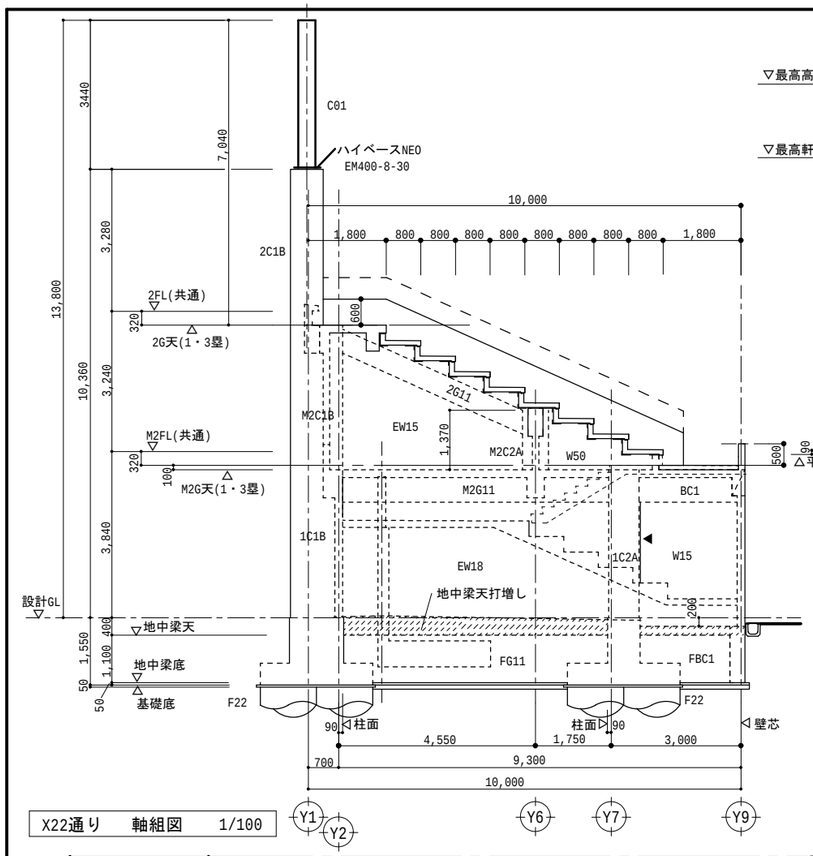


構造設計　株式会社 佐瀬設計　　一級建築士事務所(い－６)第13665号
構造設計一級建築士　第4646号　一級建築士　No.128187　佐瀬　光一

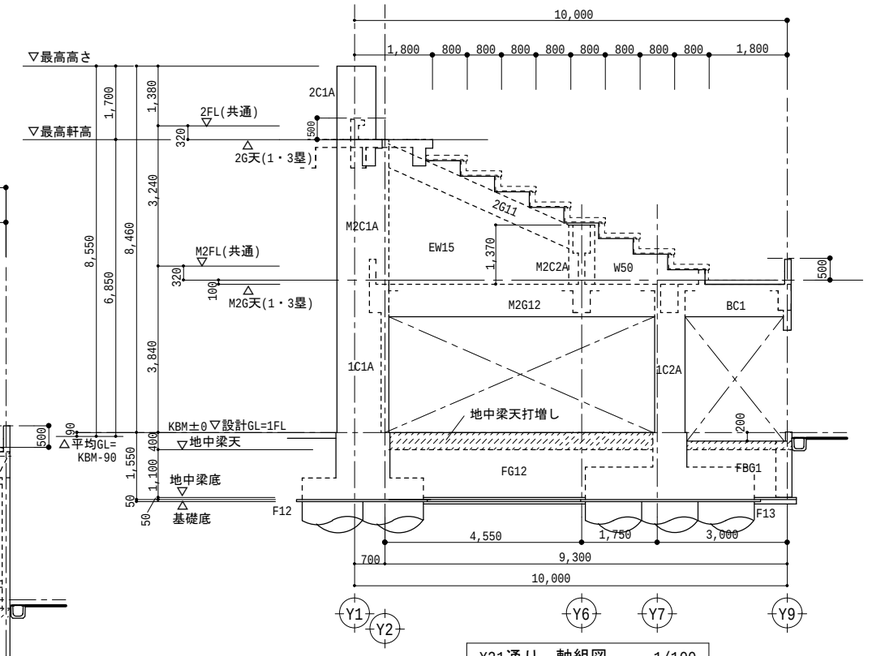
1.一塁側棟

工事名	中山公園野球場整備工事（建築）		
図　名	一塁側　Ｍ２階・２階梁伏図		
縮　尺	1/100	番　号	63 枚の内 S102 号
設　計 年 月 日	令和７年３月		
設　計	(有)愛太プランニング一級建築士事務所 一級建築士　第266975号　門 秀樹		

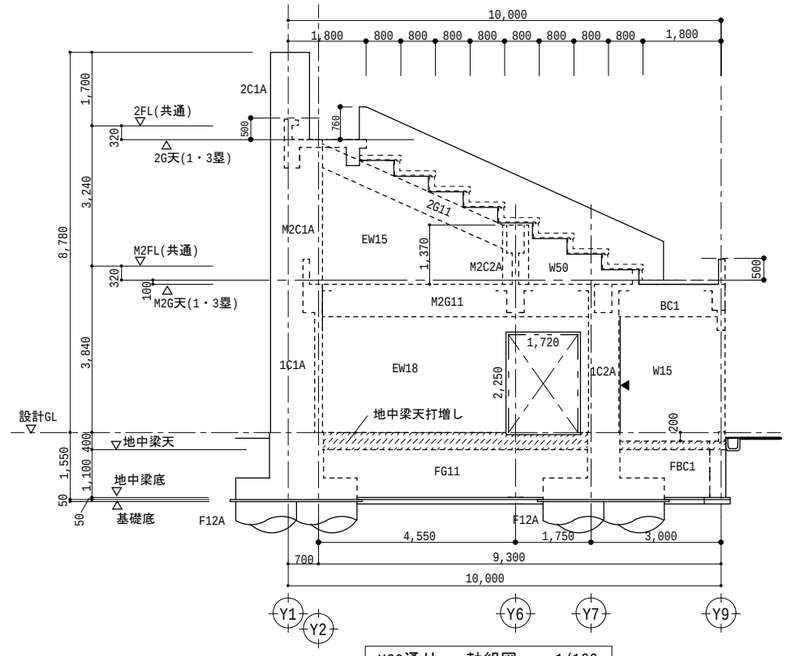
高　山　市



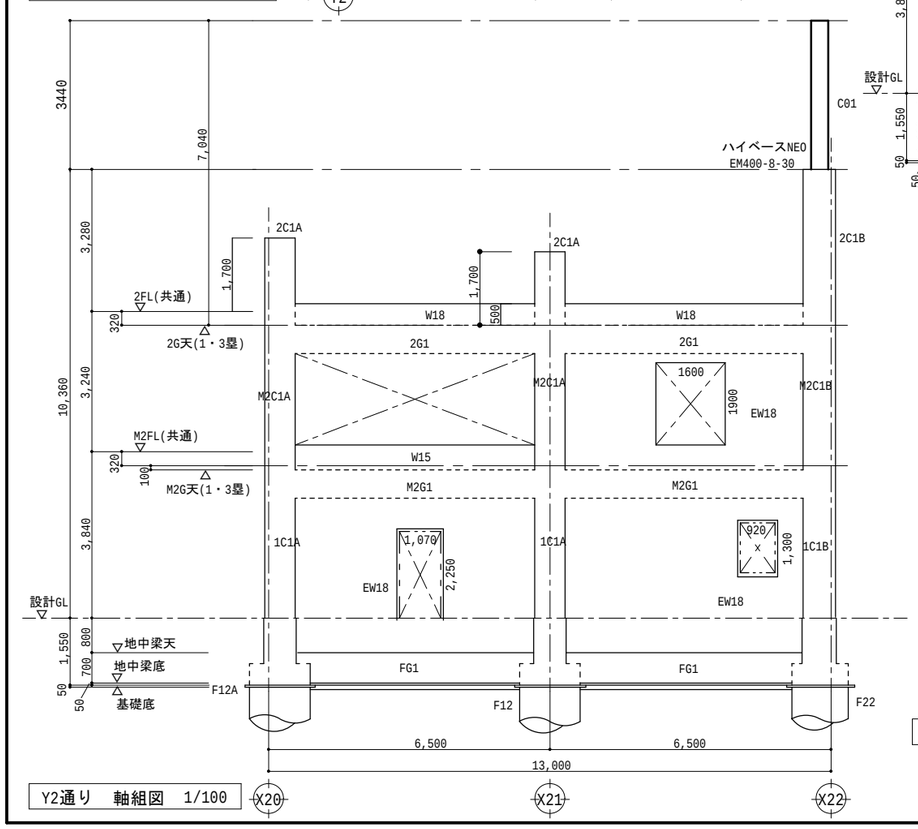
X22通り　軸組図　1/100



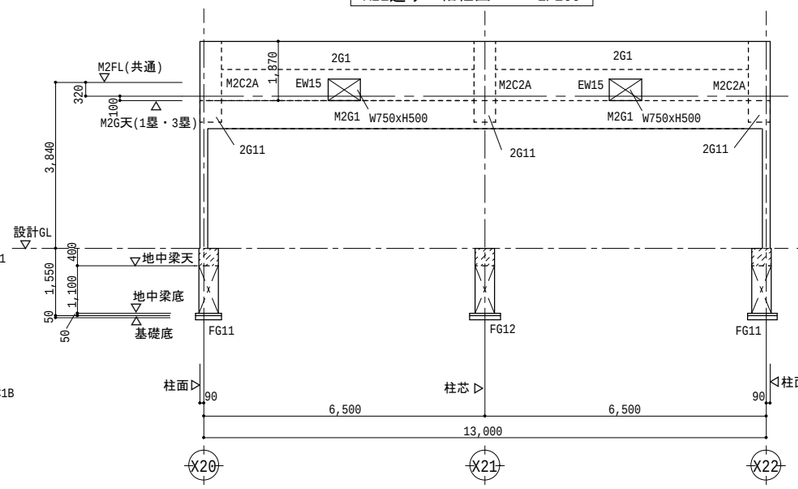
X21通り　軸組図　1/100



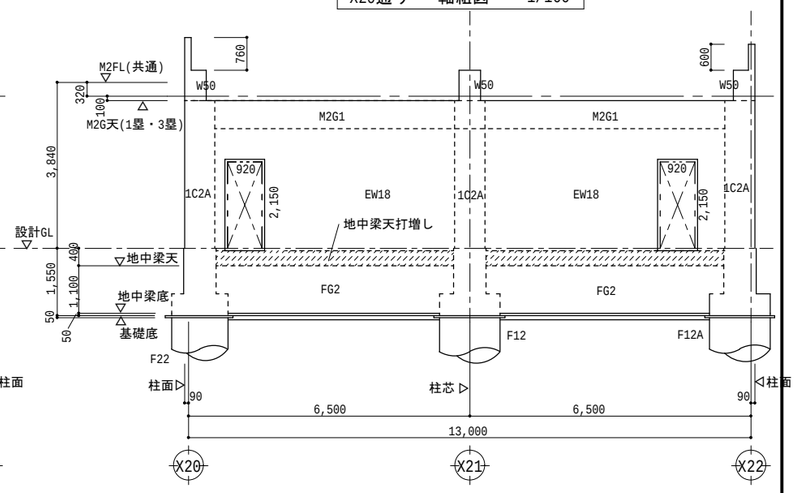
X20通り　軸組図　1/100



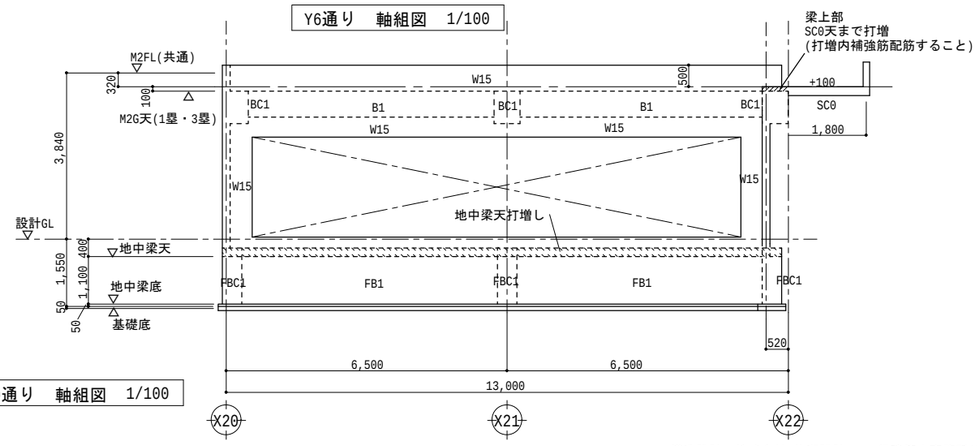
Y2通り　軸組図　1/100



Y6通り　軸組図　1/100



Y7通り　軸組図　1/100



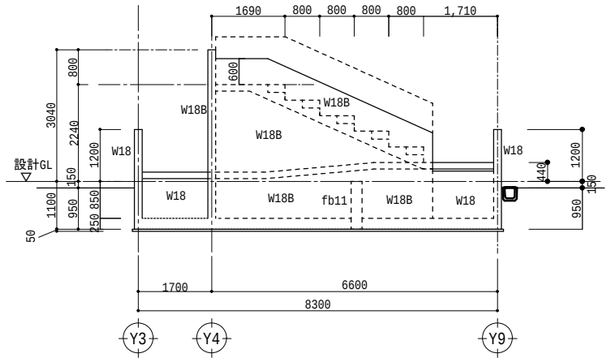
Y9通り　軸組図　1/100

構造設計　株式会社 佐瀬設計　一級建築士事務所(い－６)第13665号
構造設計一級建築士　第4646号　一級建築士　No.128187　佐瀬　光一

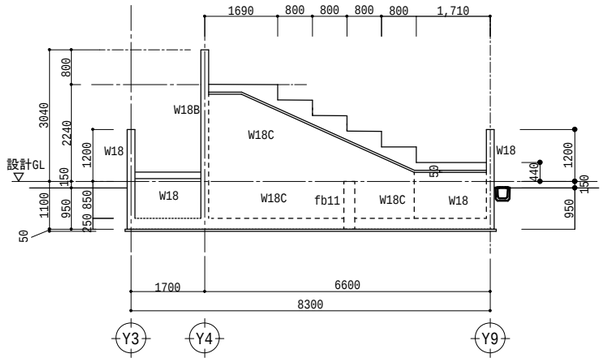
1.一塁側棟

工事名	中山公園野球場整備工事（建築）		
図　名	一塁側　軸組図－１		
縮　尺	1/100	番　号	63 枚の内 S103 号
設　計 年 月 日	令和７年３月		
設　計	(有)斐太プランニング一級建築士事務所 一級建築士　第266975号　門 秀樹		

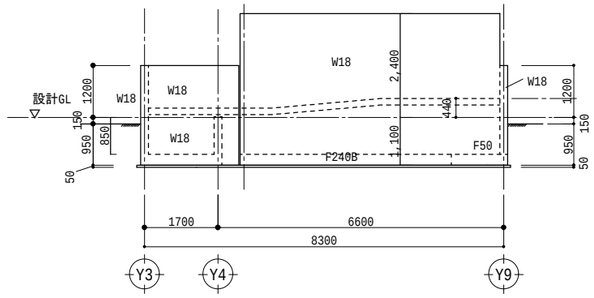
高　山　市



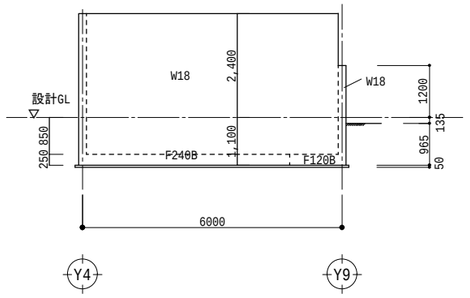
X23通り　軸組図　1/100



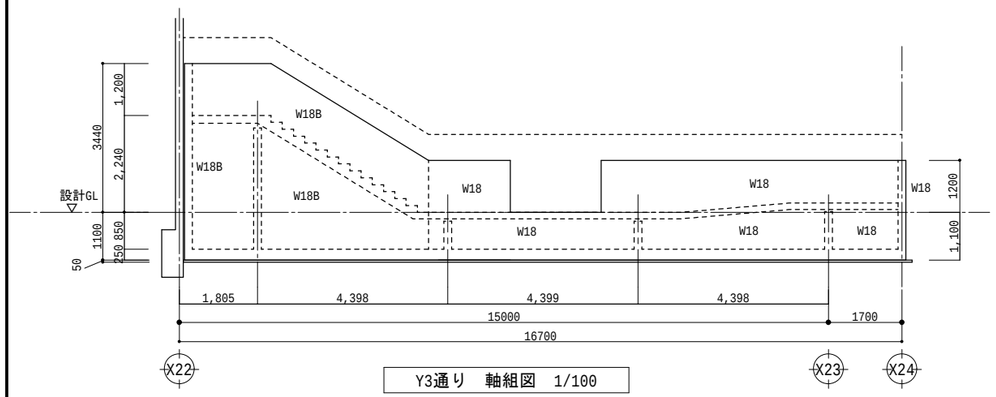
X23通り+6203　軸組図　1/100



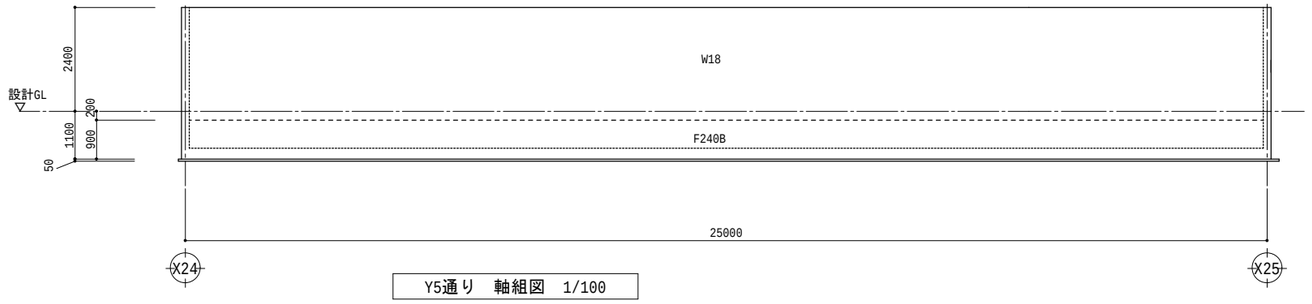
X24通り　軸組図　1/100



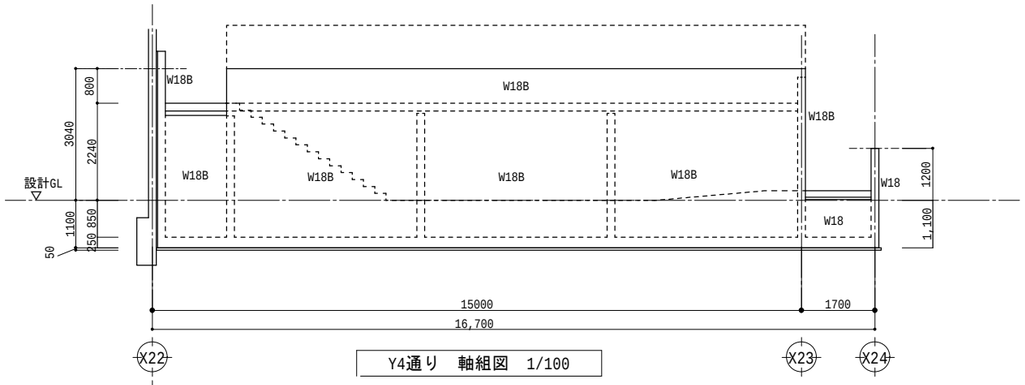
X25通り　軸組図　1/100



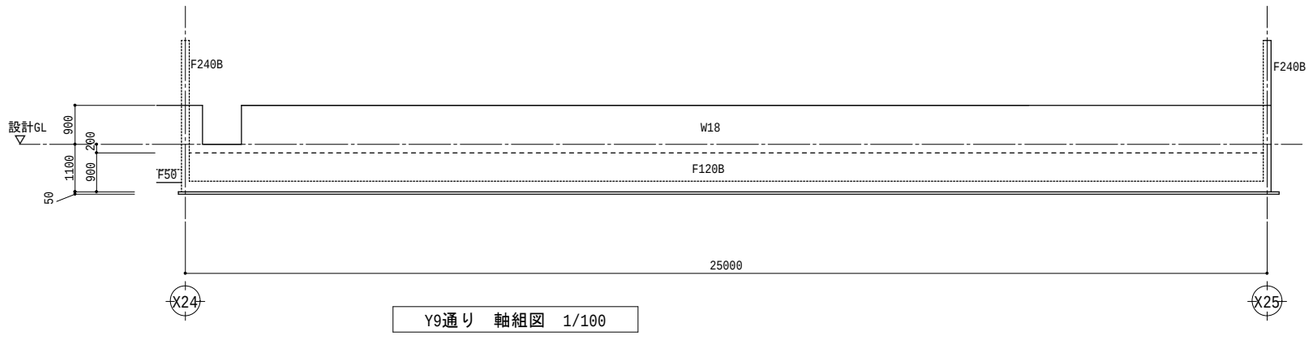
Y3通り　軸組図　1/100



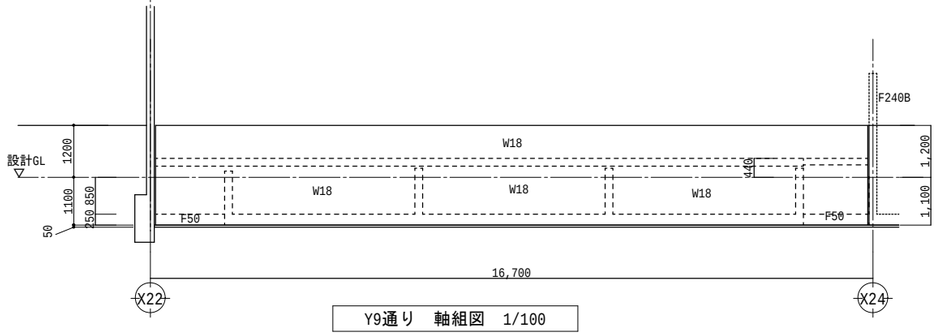
Y5通り　軸組図　1/100



Y4通り　軸組図　1/100



Y9通り　軸組図　1/100

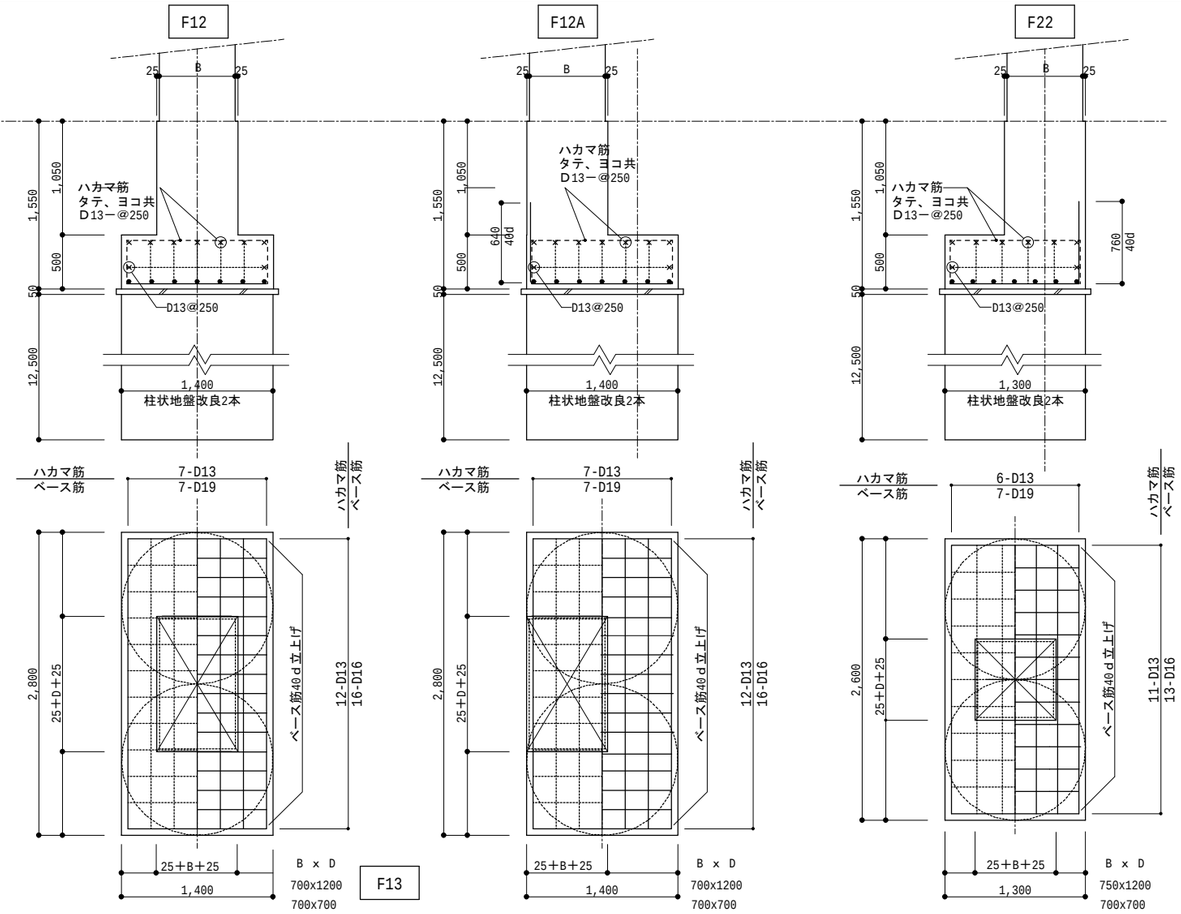


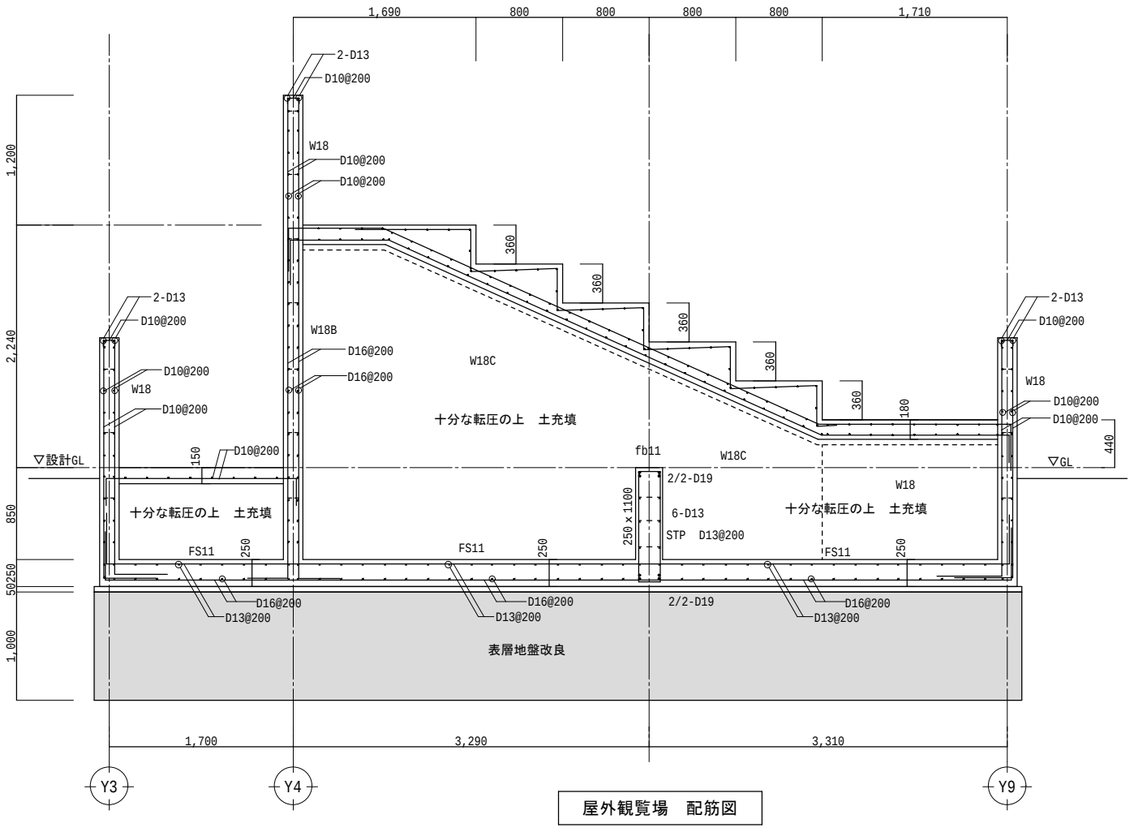
Y9通り　軸組図　1/100

構造設計　株式会社 佐瀬設計　一級建築士事務所(い－６)第13665号
構造設計一級建築士　第4646号　一級建築士　No.128187　佐瀬　光一

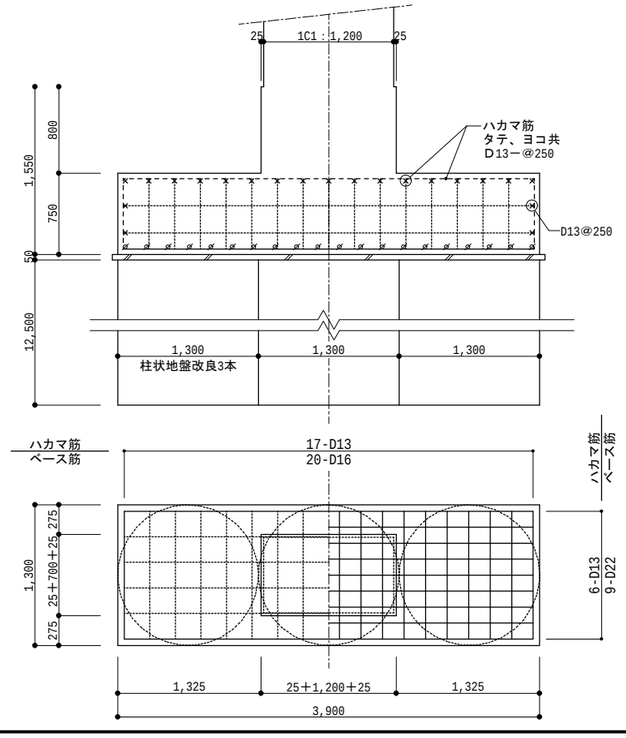
1.一塁側棟

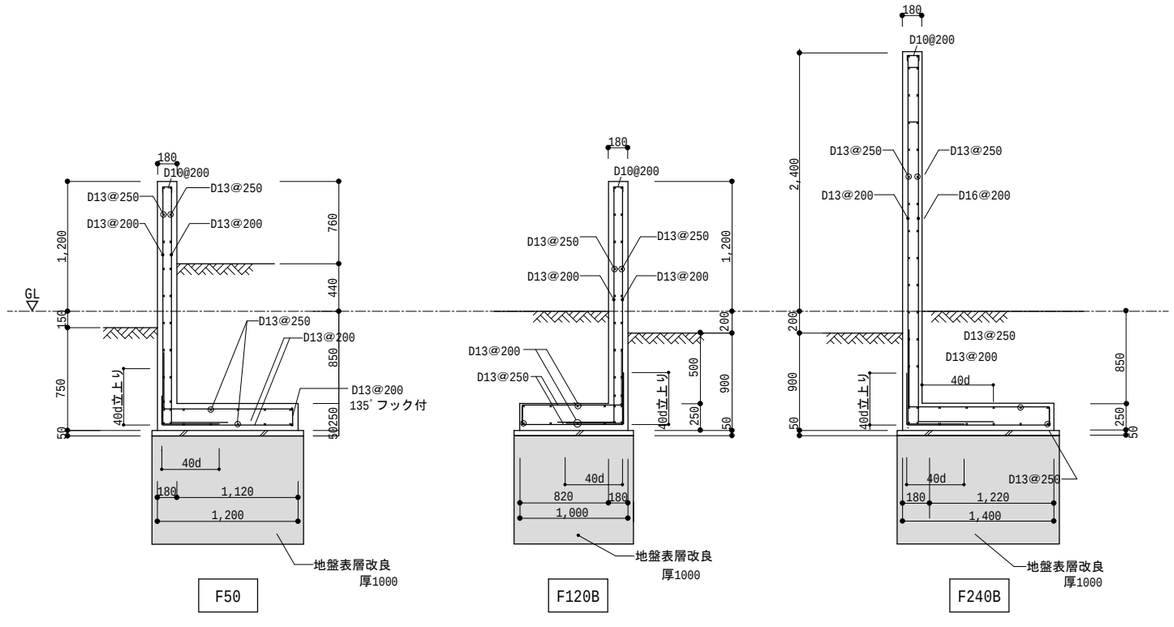
工事名	中山公園野球場整備工事（建築）		
図　名	一塁側　軸組図－２		
縮　尺	1/100	番　号	63 枚の内 S104 号
設　計 年 月 日	令和７年３月		
設　計	(有)愛太プランニング一級建築士事務所 一級建築士　第266975号　門 秀樹		
高　山　市			





屋外観覧場　配筋図





構造設計　株式会社 佐瀬設計　一級建築士事務所(いー６)第13665号
構造設計一級建築士　第4646号　一級建築士　No.128187　佐瀬　光一

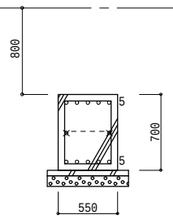
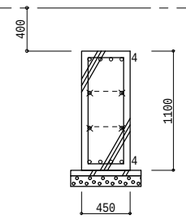
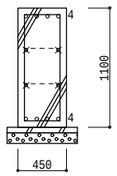
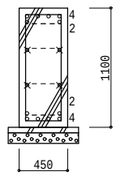
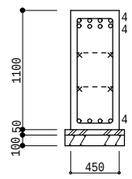
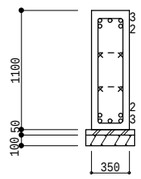
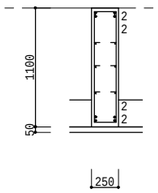
1.一塁側棟

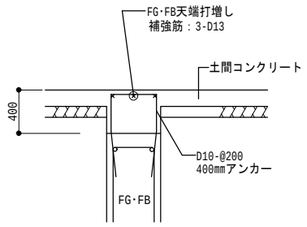
工事名	中山公園野球場整備工事（建築）		
図　名	一塁側　基礎・擁壁詳細図		
縮　尺	1/40	番　号	63 枚の内 S105 号
設　計 年 月 日	令和７年３月		
設　計	(有)斐太プランニング一級建築士事務所 一級建築士　第266975号　門 秀樹		

高　山　市

地中梁リスト 1/40

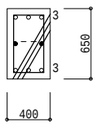
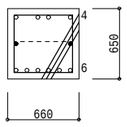
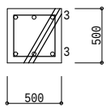
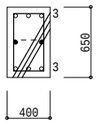
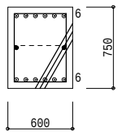
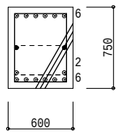
【注記】腹筋巾止めはD10-@600以内とする。 STPは135°閉鎖型とする。 D19以上の主筋は全てガス圧接とする。

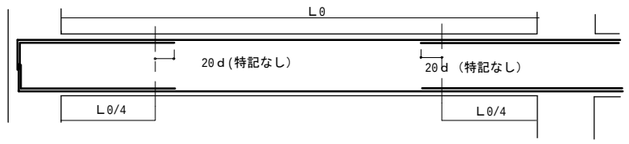
符号	FG1	FG2	FG11	FG12	FBC1	FB1	fb11
断面名	全断面	全断面	全断面	全断面	全断面	全断面	全断面
▽GL（KBM±0）							
断面							
コンクリート	550x700	450x1100	450x1100	450x1100	450×1,100	350×1,100	250×1,100
上端筋	5-D22	4-D22	4-D22	4/2-D22	4/4-D22	3/2-D22	2/2-D19
腹筋	2-D13	4-D13	4-D13	4-D13	4-D13	4-D13	6-D13
下端筋	5-D22	4-D22	4-D22	4/2-D22	4-D22	3/2-D22	2/2-D19
スターラップ	□D13@200	□D13@200	□D13@200	□D13@200	□ D13@200	□ D13@200	□ D13@200



FG・FB天端打増し補強 配筋図 1/40

大梁リスト 1/40

階	符号	G1	G3		G11	G12	
	断面名	全断面	端部	中央	全断面	端部	中央
2	断面						
	コンクリート	400x650	660x650		500x500		
	上端筋	3-D22	6-D22	4-D22	3-D22		
	腹筋	2-D10	2-D10				
	下端筋	3-D22	6-D22		3-D22		
	スターラップ	□ D13@200	□ D13@175		□ D13@200		
M2	断面						
	コンクリート	400x650			600x750	600x750	
	上端筋	3-D22			6-D25	6-D25	6-D25
	腹筋	2-D10			2-D10	2-D10	
	下端筋	3-D22			6-D25	6-D25	6/2-D25
	スターラップ	□ D13@200			□ D13@200	□ D13@200	



カットオフ余長について

構造設計 株式会社 佐瀬設計 一級建築士事務所(いー６)第13665号
構造設計一級建築士 第4646号 一級建築士 No.128187 佐瀬 光一

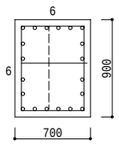
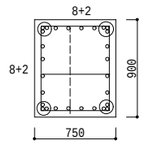
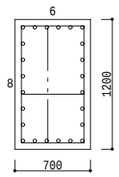
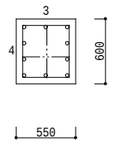
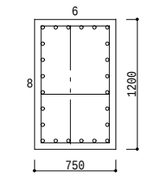
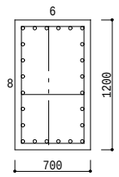
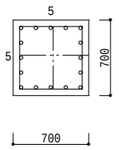
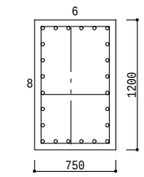
1.一墨側棟

工事名	中山公園野球場整備工事（建築）		
図 名	一墨側 地中梁・大梁リスト		
縮 尺	1/40	番 号	63 枚の内 S106号
設 計 年 月 日	令和７年３月		
設 計	(有)斐太プランニング一級建築士事務所 一級建築士 第266975号 門 秀樹		
高 山 市			

柱リスト 1/40

柱頭180° フック付き

主筋継手はガス圧接。 HOOPの加工はタガ型HOOP。 補助HOOPはD10@600以内とする。

階	符号	C1A	C2A	C1B
2（PH扱い）	断面			
	コンクリート	700x1200		750x1200
	主筋	20 - D22		28 - D22
	フープ	日- D13@100		日- D13@100
M2	RG 梁成内HOOP	日- D13@100		日- D13@100
	断面			
	コンクリート	700x1200	550x600	750x1200
	主筋	24 - D22	10 - D22	24 - D22
	フープ	日- D13@100	□- D13@100	日- D13@100
1	2G FG梁成内HOOP	日- D13@100	□- D13@100	日- D13@100
	断面			
	コンクリート	700x1200	700x700	750x1200
	主筋	24 - D22	16 - D22	24 - D22
	フープ	日- D13@100	□- D13@100	日- D13@100

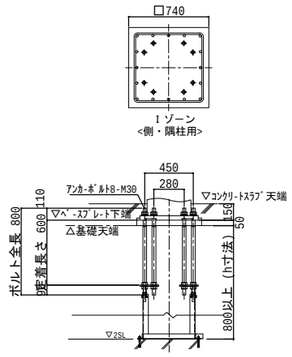
28-D22 日 D13@100 にてOK

適用柱	円形鋼管柱 φ400,φ406.4 （最大板厚：22mm）						
アンカーボルト	8-M30						
	Ⅰゾーン			Ⅱゾーン			鉄筋の定着長さ (Lt)
	柱形	基礎柱形主筋	帯筋	柱形	基礎柱形主筋	帯筋	
<側・隅柱用>	740	16-D22(SD345)	D13@150(SD295)	740	20-D22(SD345)	D13@150(SD295)	470
<中柱用>	740	12-D22(SD345)	D13@150(SD295)	740	20-D22(SD345)	D13@150(SD295)	470

注1) Ⅰ、Ⅱ ゾーン分けについてはハイベースNEO設計ハンドブックの各型式の耐力線図を参照下さい。
注2) 表中の鉄筋量は基礎立上りのない場合（基礎ばり天端と基礎柱形天端が一致する場合）の設計例です。立上りがある場合、独立基礎の場合は、ハイベースNEO設計ハンドブック第4章に従い、日本建築学会等の規準・指針に準拠した設計を行って下さい。

柱脚詳細例（Fc24の場合）

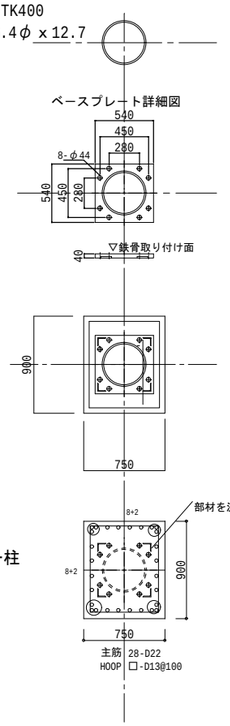
ハイベースNEO
EM400-8-30



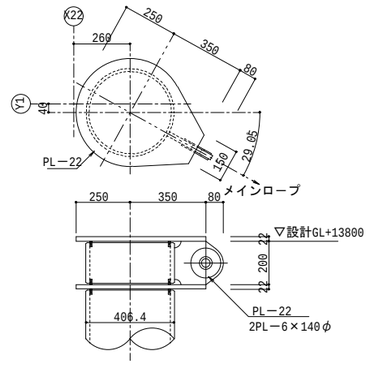
仮設材 打合せにて水平材にて拘束。

バックネット緊張用柱

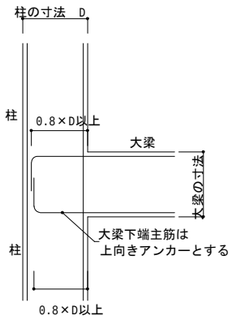
STK400
○-406.4φ x 12.7



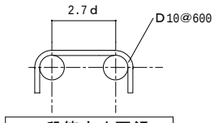
アンカー柱



メイン支柱頂部詳細図 S=1:20



柱～大梁へのアンカー配筋要領



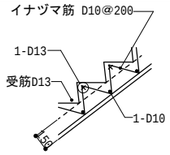
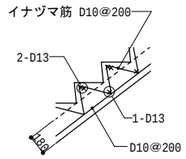
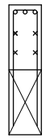
二段筋巾止要領

構造設計 株式会社 佐瀬設計 一級建築士事務所(い－６)第13665号
構造設計一級建築士 第4646号 一級建築士 No.128187 佐瀬 光一

1.一塁側棟

工事名	中山公園野球場整備工事（建築）		
図 名	一塁側スタンド 柱リスト		
縮 尺	1/20,40	番 号	63 枚の内 S107 号
設計年月日	令和７年３月		
設 計	(有)愛太プランニング一級建築士事務所 一級建築士 第266975号 門 秀樹		
高 山 市			

小 梁 リ ス ト　1/40

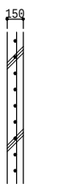
符号	B1	B5		BC1		階段(一般)	SC00	w50
位置	全断面	端部	中央	基部	先端	全断面	全断面	全断面
断面		イナヅマ筋D10@200						
B×D	300×600	300×600	300×600	600×750	600×750	―――	―――	―――
上端	3-D19	3/3-D19	3-D19	6/6-D25	6-D25	1-D13	2-D13	3-D22
下端	3-D19	3-D19	3/1-D19	6/2-D25	6-D25	1-D10	1-D13	―――
STP	□ 2-D10@200	□ 2-D10@200	□ 2-D10@200	□ 2-D13@200	□ 2-D13@200	D10@200	D10@200	D13@200
腹筋	2-D10	2-D10	2-D10	2-D10	2-D10	―――	―――	4-D13

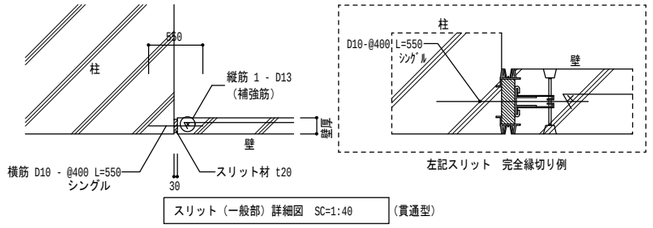
床 版 リ ス ト

本部棟 X5通り～X22通り間

符号	支持状態	版厚	層	主筋方向（短辺）	副筋方向（長辺）
S1	四辺固定	180	上層	D10D13交互-@200	D10-@200
			下層	D10-@200	D10-@200
S1	四辺固定	180	上層	D13-@150	D13-@150
			下層	D13-@150	D13-@150
S2	四辺固定	180	上層	D10-@200	D10-@200
			下層	D10-@200	D10-@200
S3	三辺固定 短辺自由	180	上層	D10D13交互-@200	D10-@200
			下層	D10-@200	D10-@200
S4	短辺方向 一方向版	180	上層	D10D13交互-@200	D10-@200
			下層	D10-@200	D10-@200
S0	三辺固定	180	上層	D13-@200	D13-@200
			下層	D13-@200	D13-@200
Sc0	はね出し	200	上層	D13-@100	D10-@200
			下層	D13-@200	D10-@200
			上層		
			下層		

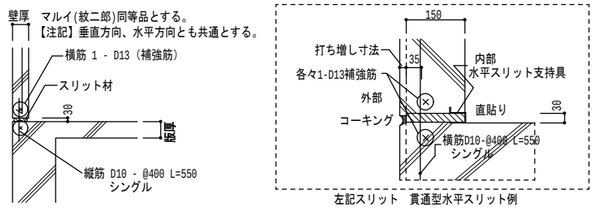
壁 リ ス ト　S=1/40

種　類		W15	EW15	W18	EW18
断　面 配筋図					
縦　筋		D10-@200 ﾀﾞﾌﾞﾙ(ﾁﾄﾞﾘ)	D10 - @150 ｼﾝｸﾞﾙ	D10 - @200 ﾀﾞﾌﾞﾙ	D10 - @200 ﾀﾞﾌﾞﾙ
横　筋		D10 - @200 ｼﾝｸﾞﾙ	D10 - @150 ｼﾝｸﾞﾙ	D10 - @200 ﾀﾞﾌﾞﾙ	D10 - @200 ﾀﾞﾌﾞﾙ
巾止め筋		D10 - @600	―――	D10 - @600	D10 - @600
開口補強	タ　テ	2 - D13	―――	2 - D13	6 - D16
	ヨ　コ	1 - D13	―――	2 - D13	6 - D16
	隅角部	1 - D13	―――	2 - D13	2 - D13



左記スリット　完全縁切り例

スリット（一般部）詳細図　SC=1:40　（貫通型）



左記スリット　貫通型水平スリット例

水平スリット（貫通型）詳細図　SC=1:40

※ スリットは本部棟(X5通り～X22通り間)部分とする。

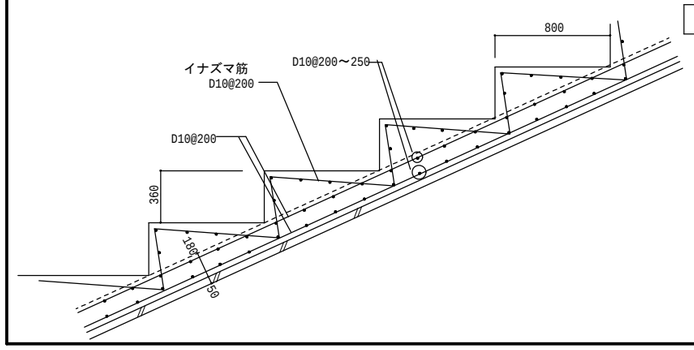
鉄骨部材リスト

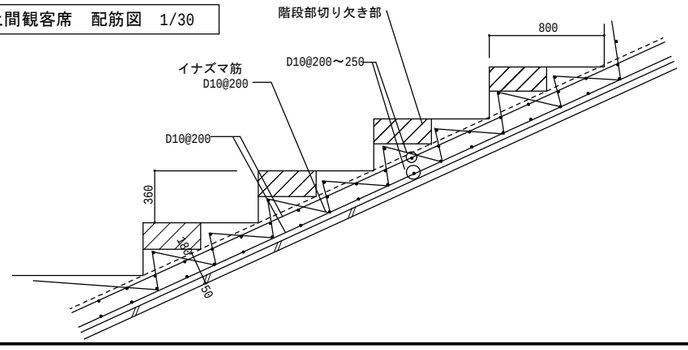
主柱　STK295　　ダイヤフラム PL　SN490C

柱脚　ハイベース　　全てﾒｯｷ仕上

符号	主材		仕口･継手
C01	○－406.4×12.7	λ=49	ハイベースNEO　EM400-8-30

土間観客席　配筋図　1/30



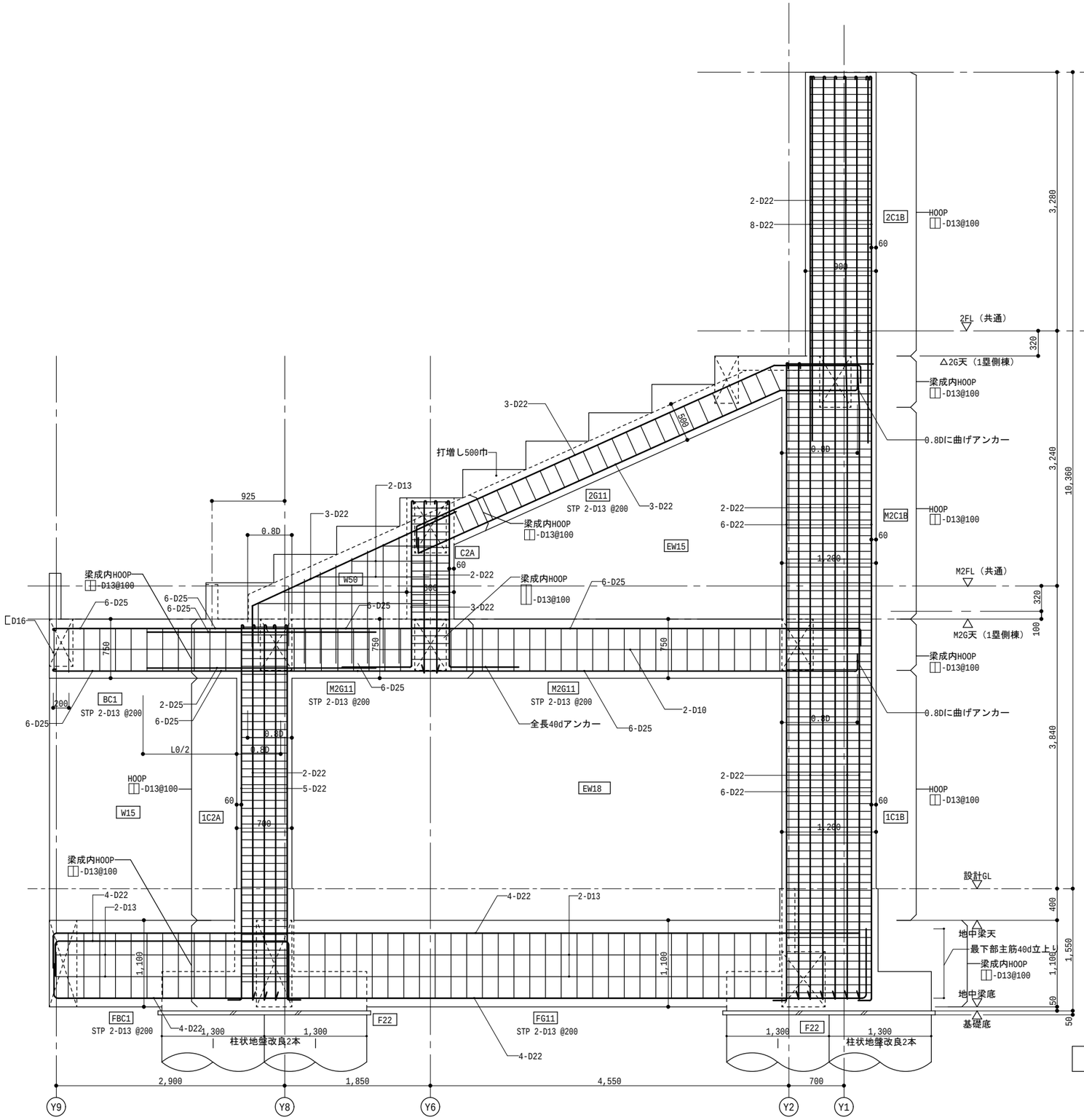


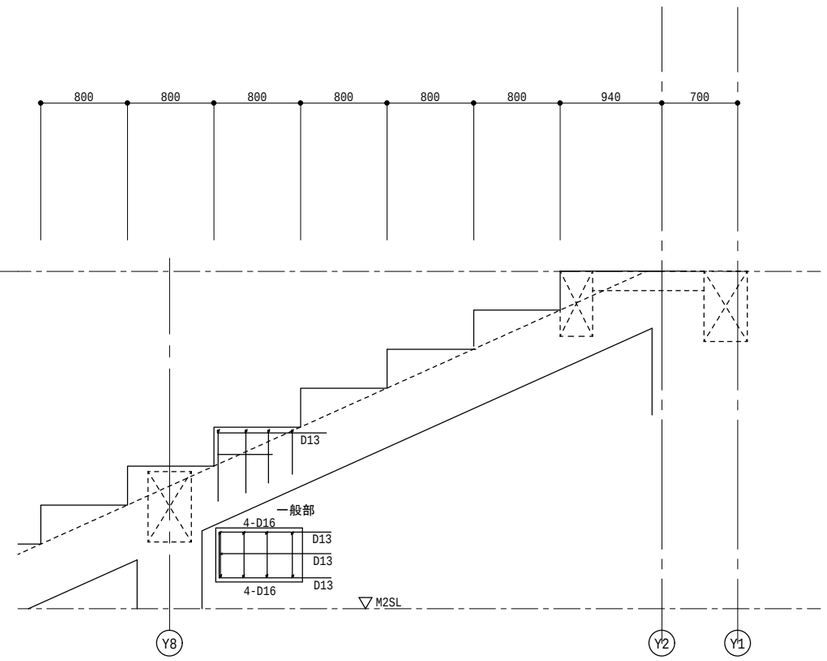
※ スリットは本部棟(X5通り～X22通り間)部分とする。

構造設計　株式会社 佐瀬設計　一級建築士事務所(い－６)第13665号
構造設計一級建築士　第4646号　一級建築士　No.128187　佐瀬　光一

1.一塁側棟

工事名	中山公園野球場整備工事（建築）		
図　名	一塁側　部材リスト・スリット詳細図		
縮　尺	1/40	番　号	63 枚の内 S108 号
設　計 年 月 日	令和７年３月		
設　計	(有)斐太プランニング一級建築士事務所 一級建築士　第266975号　門 秀樹		
高　山　市			





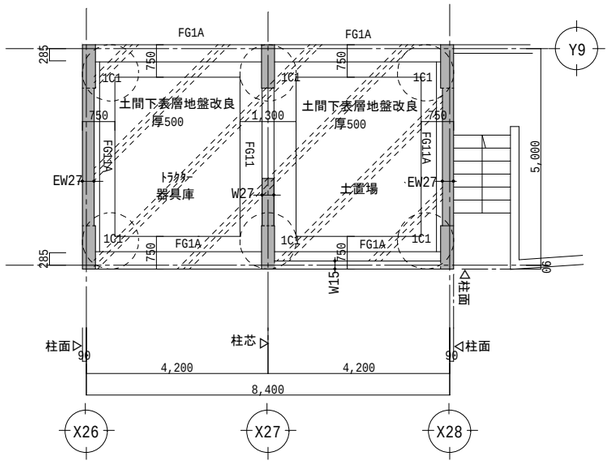
X22通り　ラーメン配筋図・鉄骨詳細図　S=1/40

構造設計　株式会社 佐瀬設計　一級建築士事務所(い－６)第13665号
構造設計一級建築士　第4646号　一級建築士　No.128187　佐瀬　光一

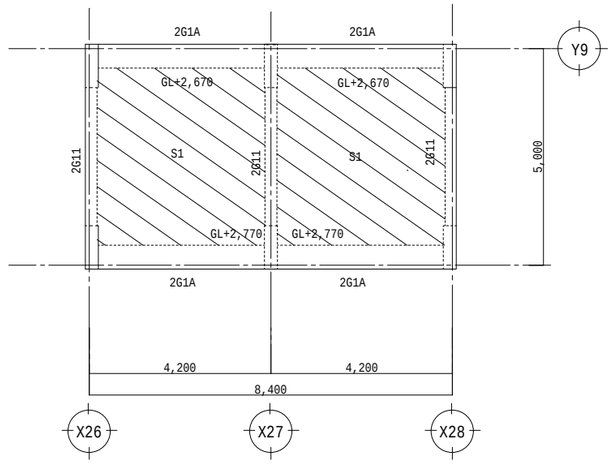
1.一塁側棟

工事名	中山公園野球場整備工事（建築）		
図　名	一塁側　X22通り ラーメン配筋図・鉄骨詳細図		
縮　尺	1/40	番　号	63 枚の内 S109 号
設　計 年 月 日	令和７年３月		
設　計	(有)斐太プランニング一級建築士事務所 一級建築士　第266975号　門 秀樹		

高　山　市

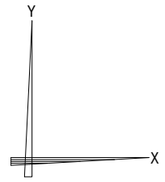


一塁側トラクター置場 基礎伏図 1/100



一塁側トラクター置場 屋根伏図 1/100

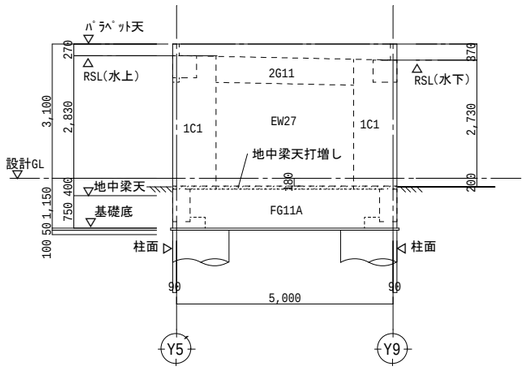
梁柱天端 GL+3,000



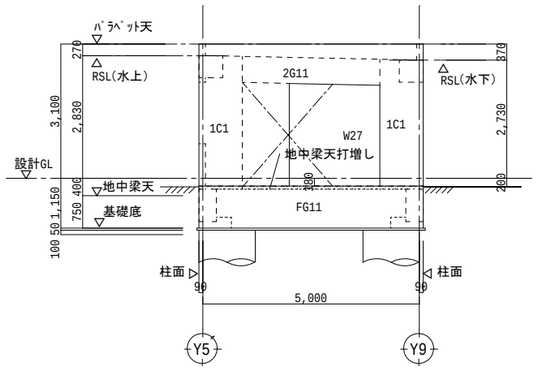
註記

地中梁天は土間ｺﾝｸﾘｰﾄ天端まで打増し

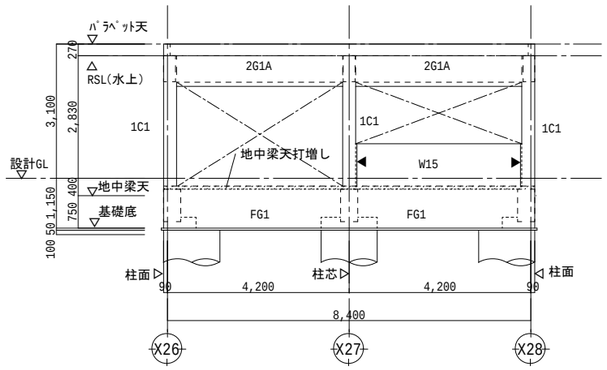
土間スラブを示す。土間下表層地盤改良



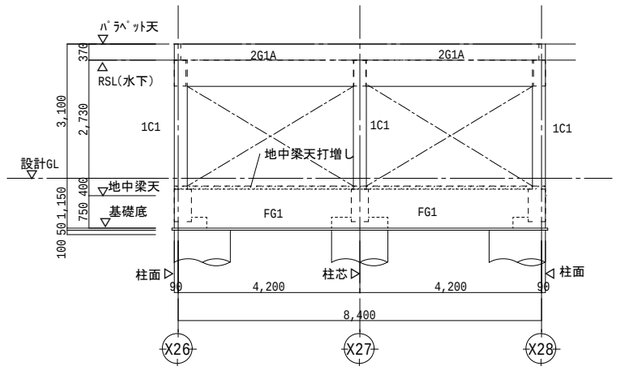
X25、27通り 軸組図 1/100



X26通り 軸組図 1/100



Y9通り+5000 軸組図 1/100



Y9 通り 軸組図 1/100

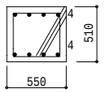
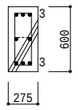
構造設計 株式会社 佐瀬設計 一級建築士事務所(い－６)第13665号
構造設計一級建築士 第4646号 一級建築士 No.128187 佐瀬 光一

1.一塁側棟

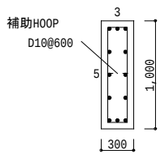
工事名	中山公園野球場整備工事（建築）		
図 名	一塁側 トラクター置場伏図・軸組図		
縮 尺	1/100	番 号	63 枚の内 S110 号
設 計 年 月 日	令和７年３月		
設 計	(有)斐太プランニング一級建築士事務所 一級建築士 第266975号 門 秀樹		

高 山 市

大梁リスト 1/40

階	符号	G1A	G11
	断面名	全断面	全断面
R	断面		
	コンクリート	550x510	275x600
	上端筋	4-D19	3-D19
	腹筋		2-D10
	下端筋	4-D19	3-D19
	スターラップ	□ D13@200	□ D13@200

柱リスト 1/40

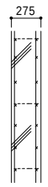
階	符号	C1
	断面名	全断面
1	断面	
	コンクリート	300x1000
	主筋X／Y	12 - D19
	フープ	□ - D13@100

床 版 リ ス ト

本部棟 X5通り～X22通り間

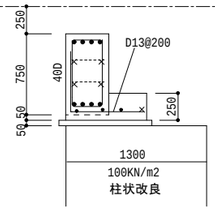
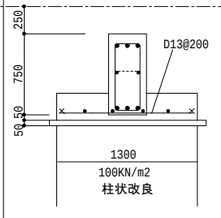
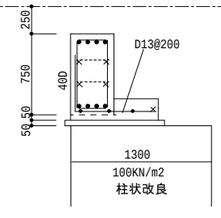
符号	支持状態	版厚	層	主筋方向（短辺）	副筋方向（長辺）
S1	四辺固定	180	上層	D10D13交互-@200	D10-@200
			下層	D10-@200	D10-@200

壁 リ ス ト S=1/40

種 類		W15	W27 EW27
断 面 配筋図			
縦 筋		D10-@200 シングル	D13 - @200 ﾀﾞﾌﾞﾙ
横 筋		D10 - @200 ｼﾝｸﾞﾙ	D13 - @200 ﾀﾞﾌﾞﾙ
巾止め筋		D10 - @600	D10 - @600
開口補強	タ テ	1 - D13	2 - D16
	ヨ コ	1 - D13	~~2 - D16~~
	隅角部	1 - D13	~~2 - D13~~

地中梁リスト 1/40

【注記】腹筋巾止めはD10-@600以内とする。 STPは135°閉鎖型とする。 D19以上の主筋は全てガス圧接とする。

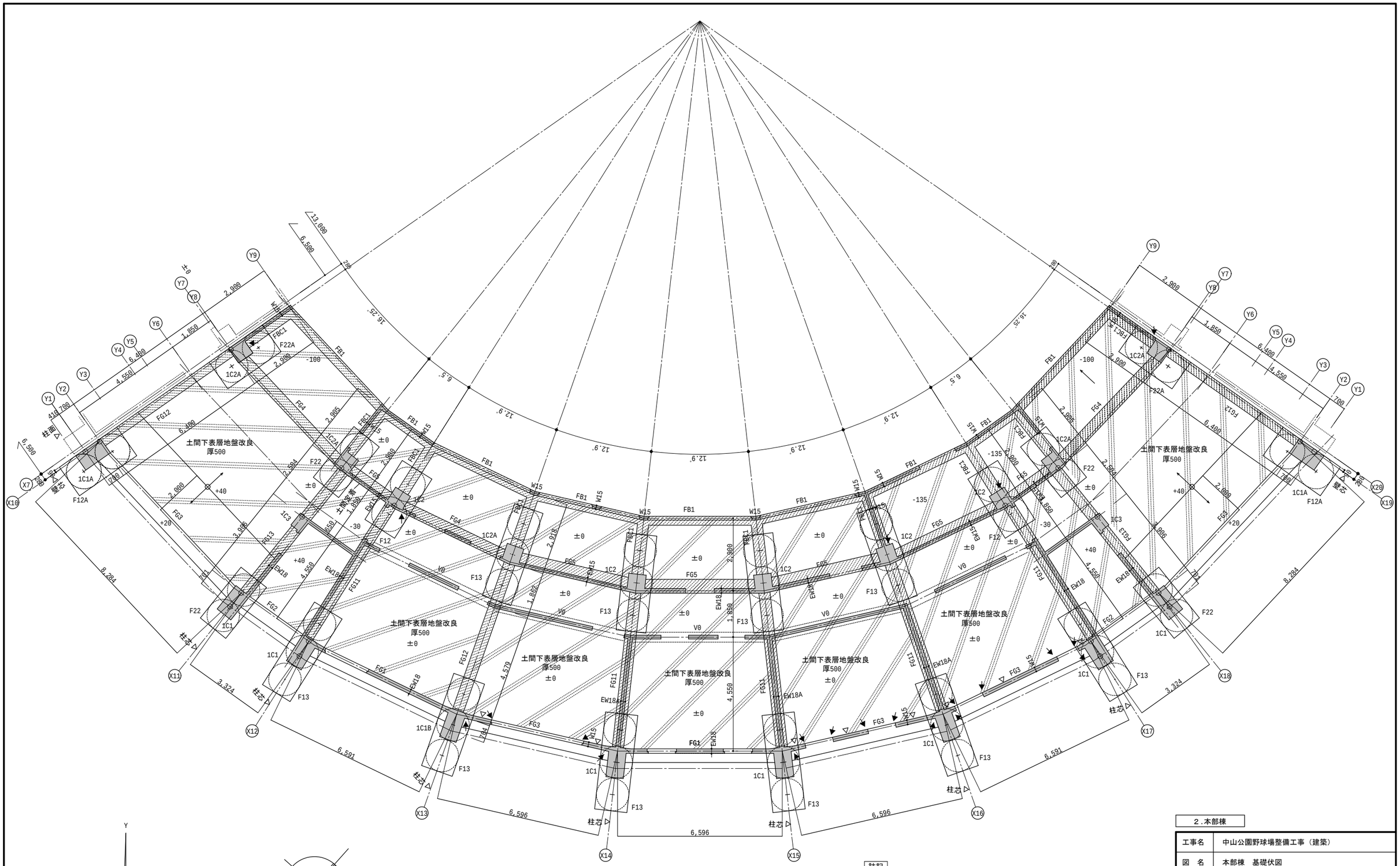
符号	FG1	FG11	FG11A
位置	全断面	全断面	全断面
GL 断面	布基礎750幅 	布基礎1300幅 	布基礎750幅 
断面	400×750	350×1300	400×750
上筋	4-D19	3-D19	4-D19
腹筋	4-D13	2-D10	4-D13
下筋	4-D19	3-D19	4-D19
STP	2-D13@200	2-D13@200	2-D13@200

構造設計 株式会社 佐瀬設計 一級建築士事務所(い－６)第13665号
構造設計一級建築士 第4646号 一級建築士 No.128187 佐瀬 光一

1.一塁側棟

工事名	中山公園野球場整備工事（建築）		
図 名	一塁側 トラクター置場部材リスト		
縮 尺	1/40	番 号	63 枚の内 S111 号
設 計 年 月 日	令和７年３月		
設 計	(有)斐太プランニング一級建築士事務所 一級建築士 第266975号 門 秀樹		

高 山 市



基礎伏図　1/100　本部棟

註記

地中梁天は土間ｺﾝｸﾘｰﾄ天端まで打増し
特記なき限りW15

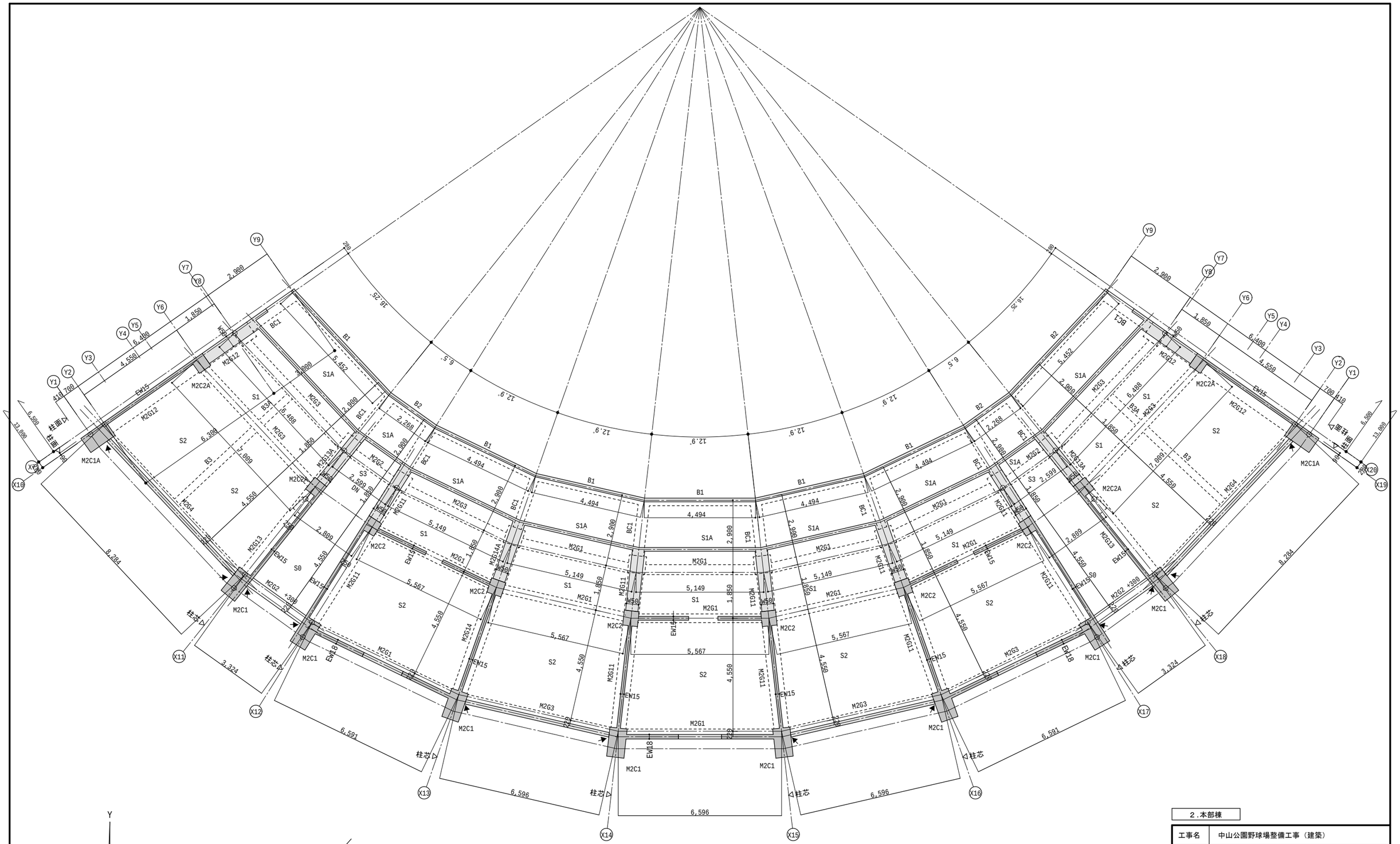
土間スラブを示す。土間下表層地盤改良
直均し仕上げは15m2以内に誘発目地を設ける。

構造設計　株式会社 佐瀬設計　一級建築士事務所(い－６)第13665号
構造設計一級建築士　第4646号　一級建築士　No.128187　佐瀬　光一

２.本部棟

工事名	中山公園野球場整備工事（建築）		
図　名	本部棟　基礎伏図		
縮　尺	1/100	番　号	63 枚の内 S201号
設　計 年 月 日	令和７年３月		
設　計	(有)斐太プランニング一級建築士事務所 一級建築士　第266975号　門 秀樹		

高　山　市

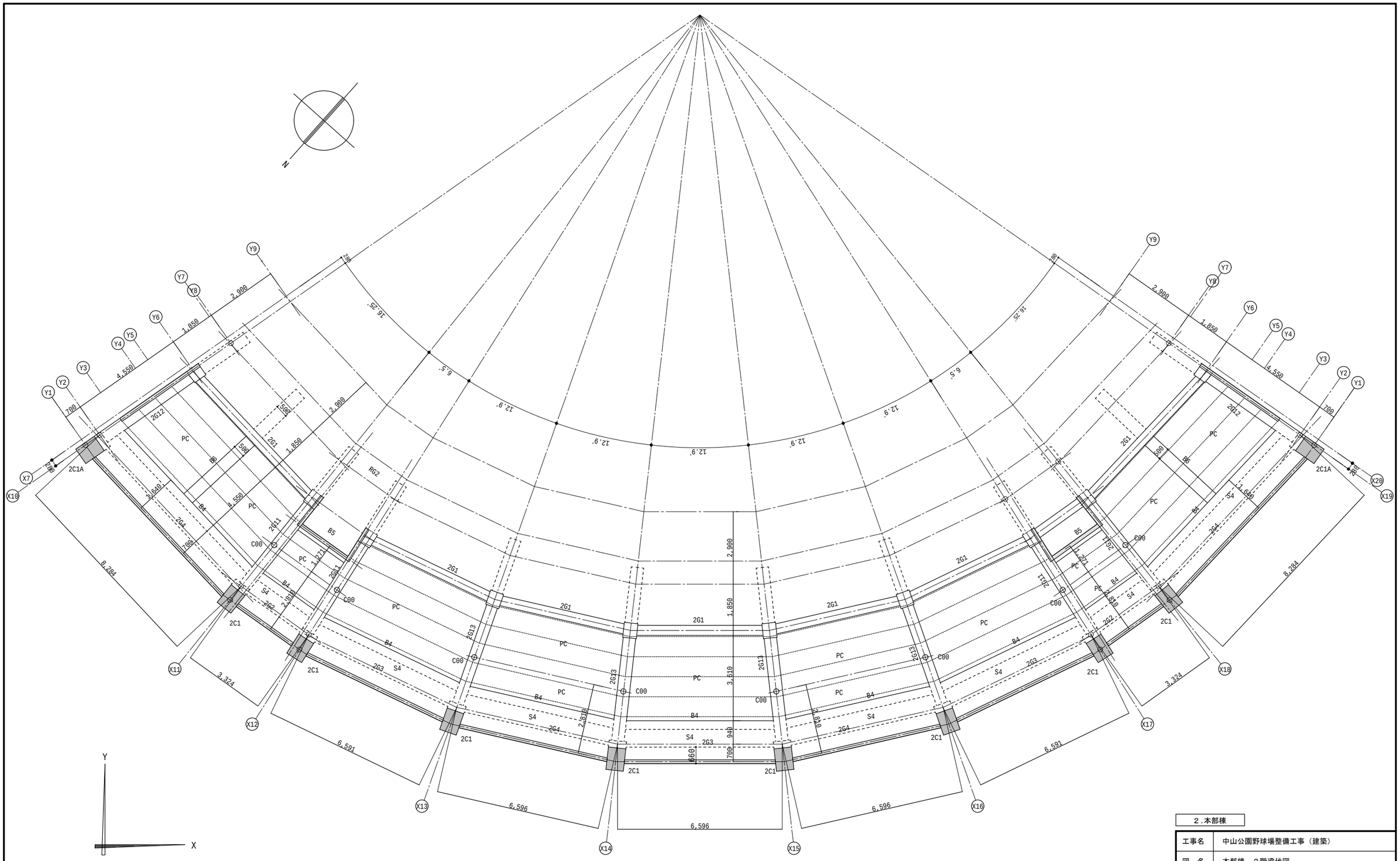


M2階　梁伏図　1/100　本部棟

構造設計　株式会社 佐瀬設計　一級建築士事務所(い－６)第13665号
構造設計一級建築士　第4646号　一級建築士　No.128187　佐瀬　光一

２.本部棟

工事名	中山公園野球場整備工事（建築）		
図　名	本部棟　Ｍ２階梁伏図		
縮　尺	1/100	番　号	63 枚の内 S202号
設　計 年 月 日	令和７年３月		
設　計	(有)斐太プランニング一級建築士事務所 一級建築士　第266975号　門 秀樹		
高　山　市			

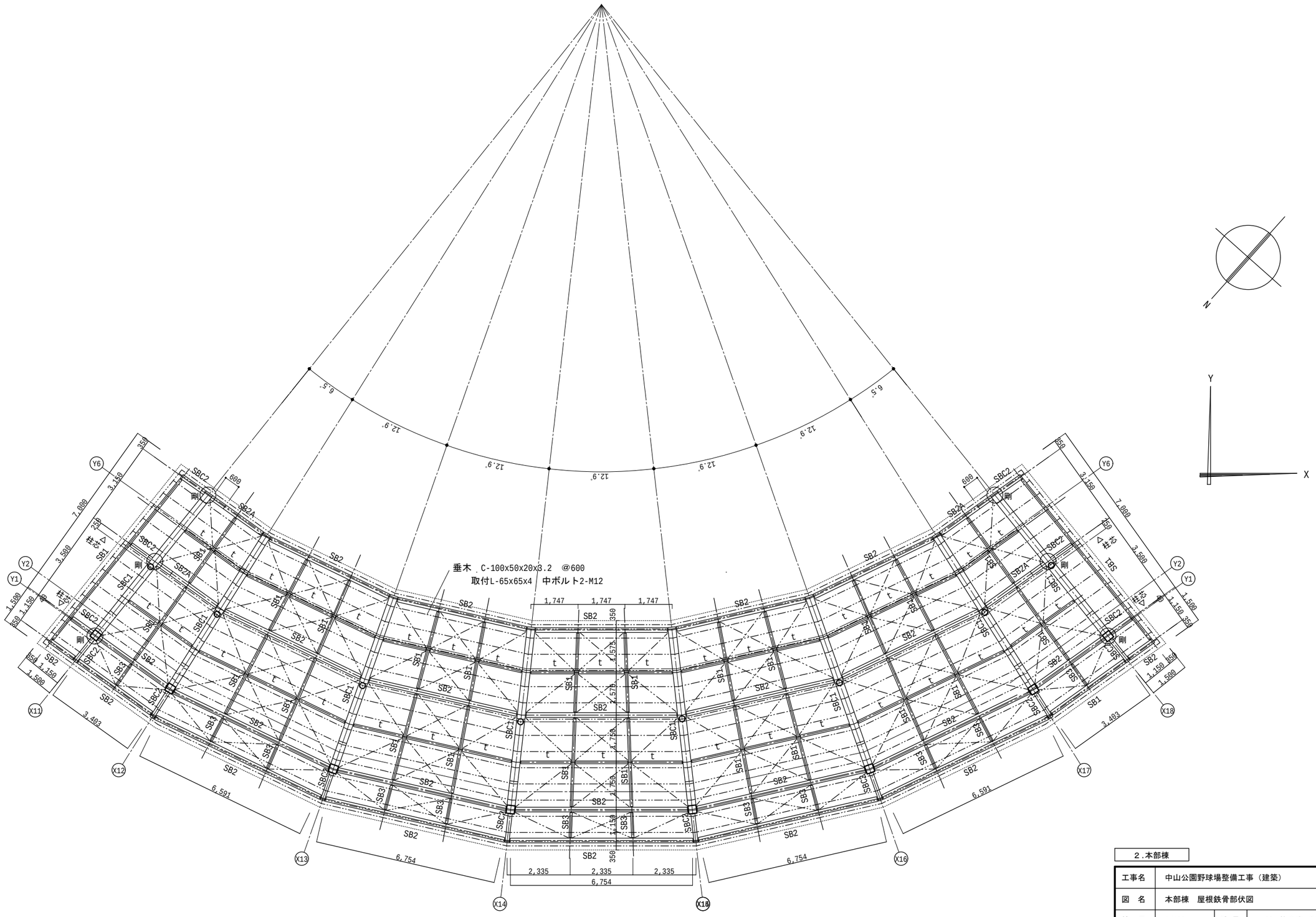


2階　梁伏図　1/100

構造設計　株式会社 佐瀬設計　一級建築士事務所(い－６)第13665号
構造設計一級建築士　第4646号　一級建築士　No.128187　佐瀬　光一

2.本部棟

工事名	中山公園野球場整備工事（建築）		
図　名	本部棟　２階梁伏図		
縮　尺	1/100	番　号	63 枚の内 S203号
設　計 年 月 日	令和７年３月		
設　計	(有)斐太プランニング一級建築士事務所 一級建築士　第266975号　門 秀樹		
高　山　市			



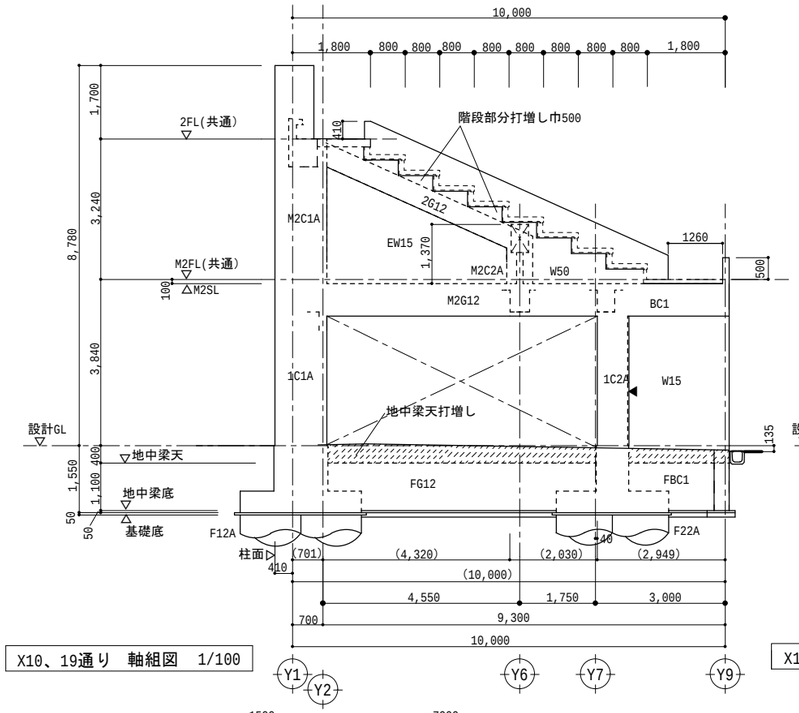
屋根鉄骨部伏図 1/100 本部棟

SBC1継手位置はアンカー用柱面から900とする。

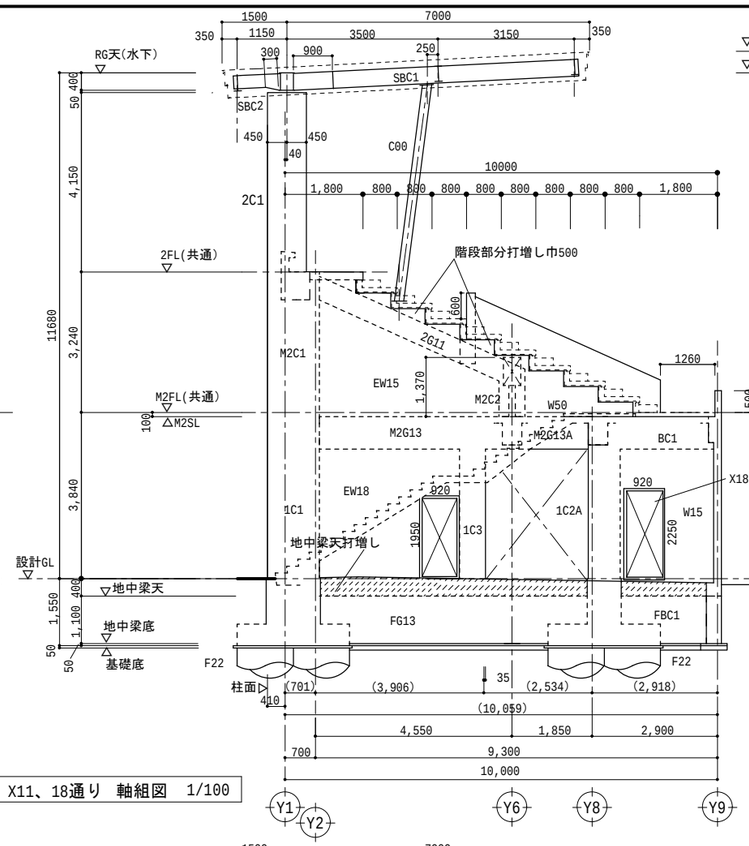
構造設計 株式会社 佐瀬設計 一級建築士事務所(い－６)第13665号
構造設計一級建築士 第4646号 一級建築士 No.128187 佐瀬 光一

2.本部棟

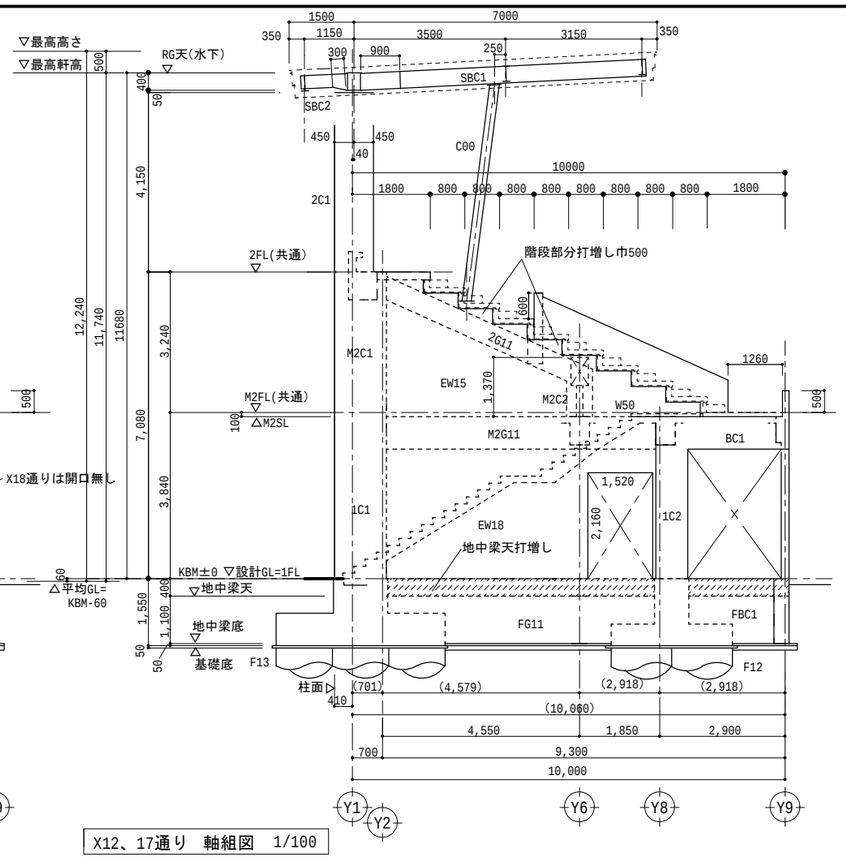
工事名	中山公園野球場整備工事（建築）		
図 名	本部棟 屋根鉄骨部伏図		
縮 尺	1/100	番 号	63 枚の内 S204号
設 計 年 月 日	令和７年３月		
設 計	(有)斐太プランニング一級建築士事務所 一級建築士 第266975号 門 秀樹		
高 山 市			



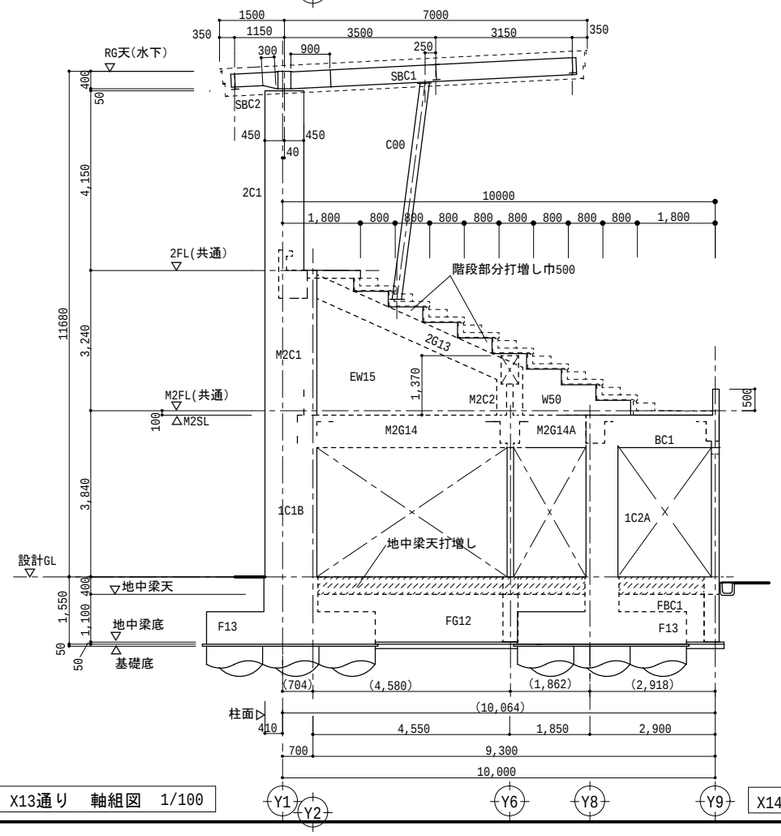
X10、19通り　軸組図　1/100



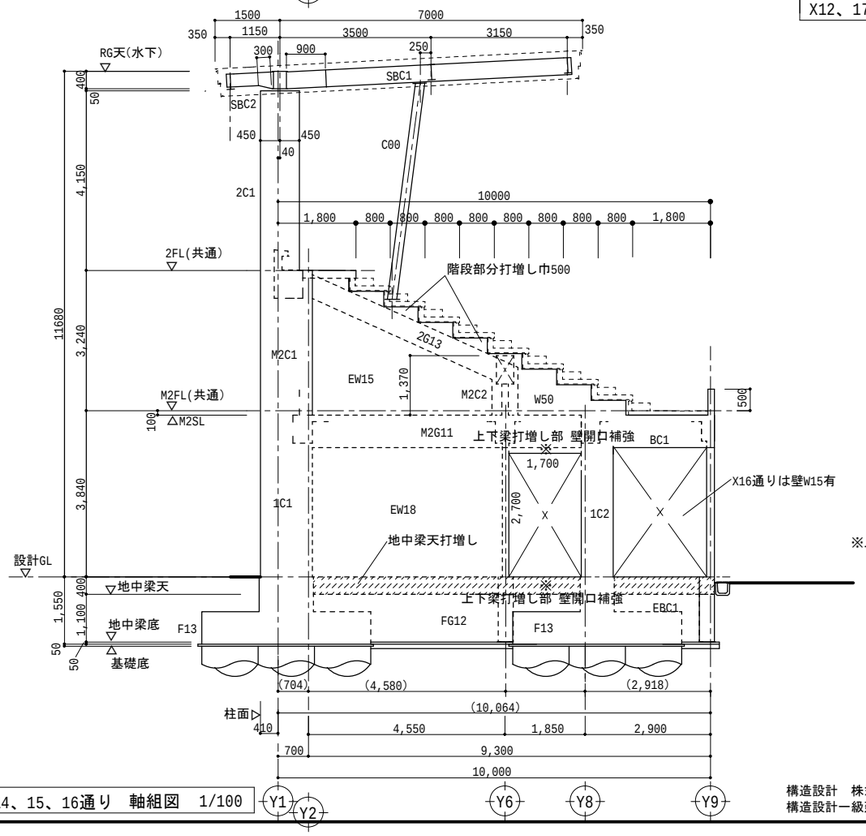
X11、18通り　軸組図　1/100



X12、17通り　軸組図　1/100



X13通り　軸組図　1/100



X14、15、16通り　軸組図　1/100

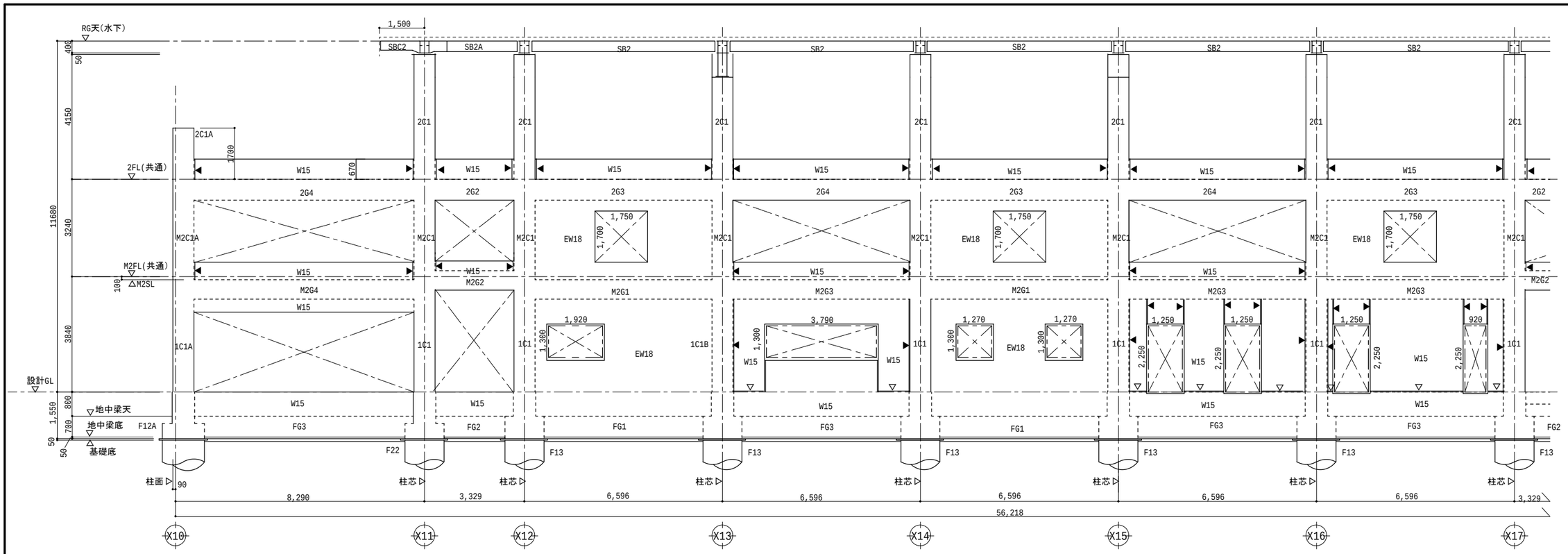
※上下梁打増し部 壁開口補強
2X3-D19

構造設計　株式会社 佐瀬設計　一級建築士事務所(い－６)第13665号
構造設計一級建築士　第4646号　一級建築士　No.128187　佐瀬　光一

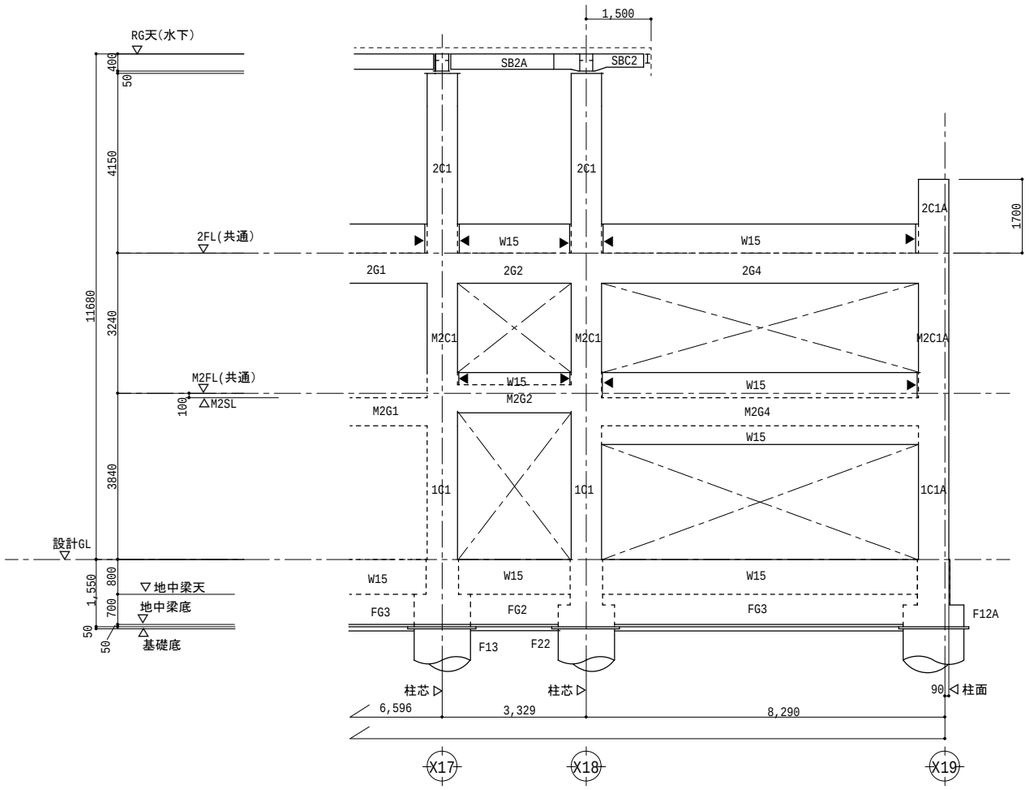
２.本部棟

工事名	中山公園野球場整備工事（建築）		
図　名	本部棟　軸組図－１		
縮　尺	1/100	番　号	63 枚の内 S205号
設　計 年 月 日	令和７年３月		
設　計	(有)愛太プランニング一級建築士事務所 一級建築士　第266975号　門　秀樹		

高　山　市



Y2通り　軸組図　1/100

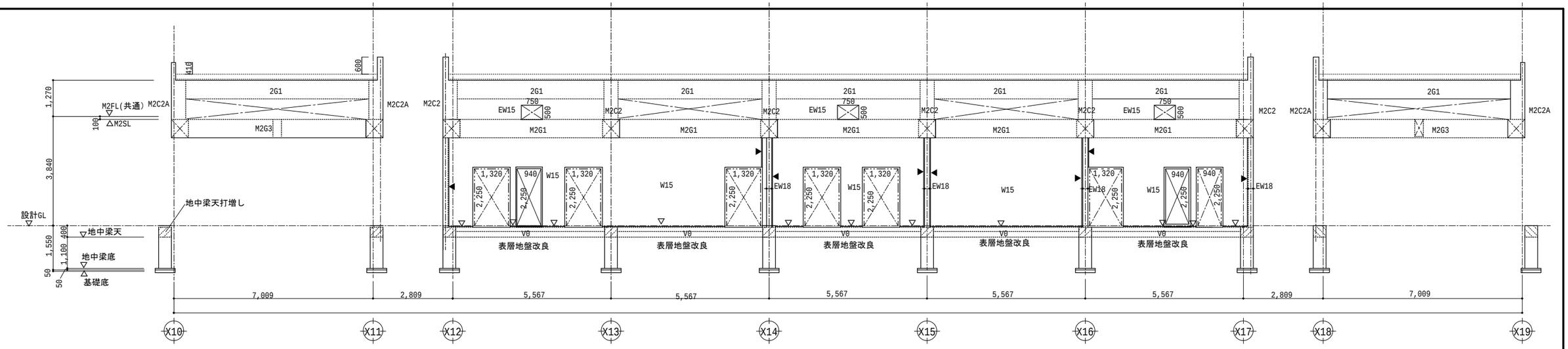


構造設計　株式会社 佐瀬設計　一級建築士事務所(い－６)第13665号
構造設計一級建築士　第4646号　一級建築士　No.128187　佐瀬　光一

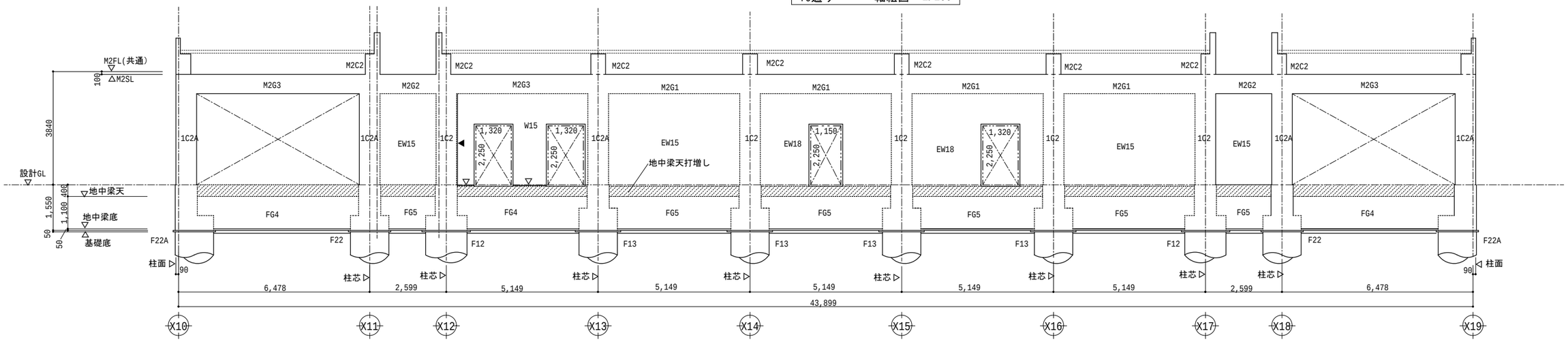
２.本部棟

工事名	中山公園野球場整備工事（建築）		
図　名	本部棟　軸組図－２		
縮　尺	1/100	番 号	63 枚の内 S206号
設　計 年 月 日	令和７年３月		
設　計	(有)斐太プランニング一級建築士事務所 一級建築士　第266975号　門 秀樹		

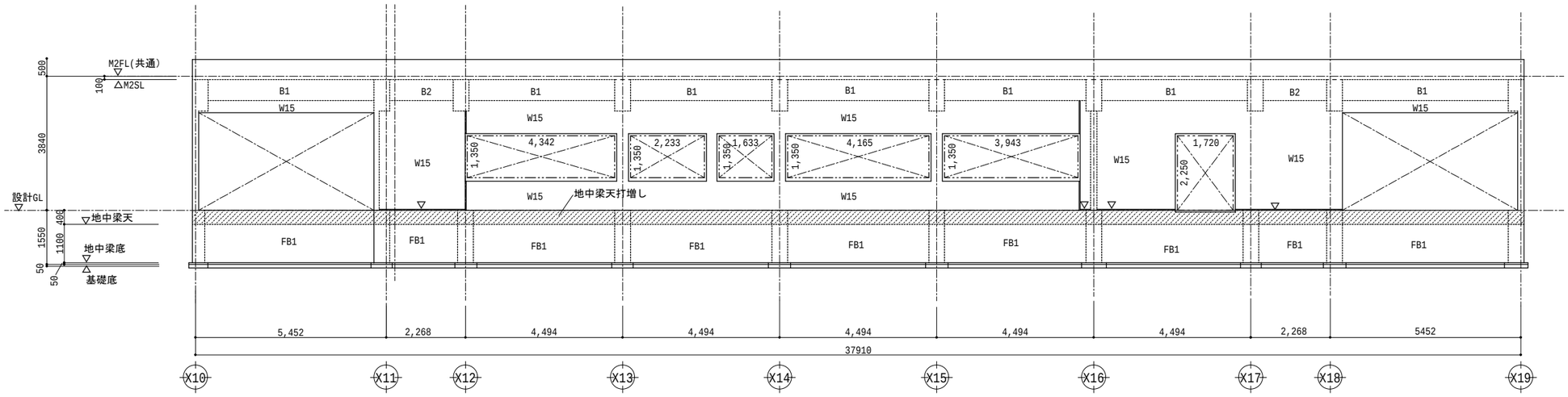
高　山　市



Y6通り　　軸組図　1/100



Y8通り　　軸組図　1/100



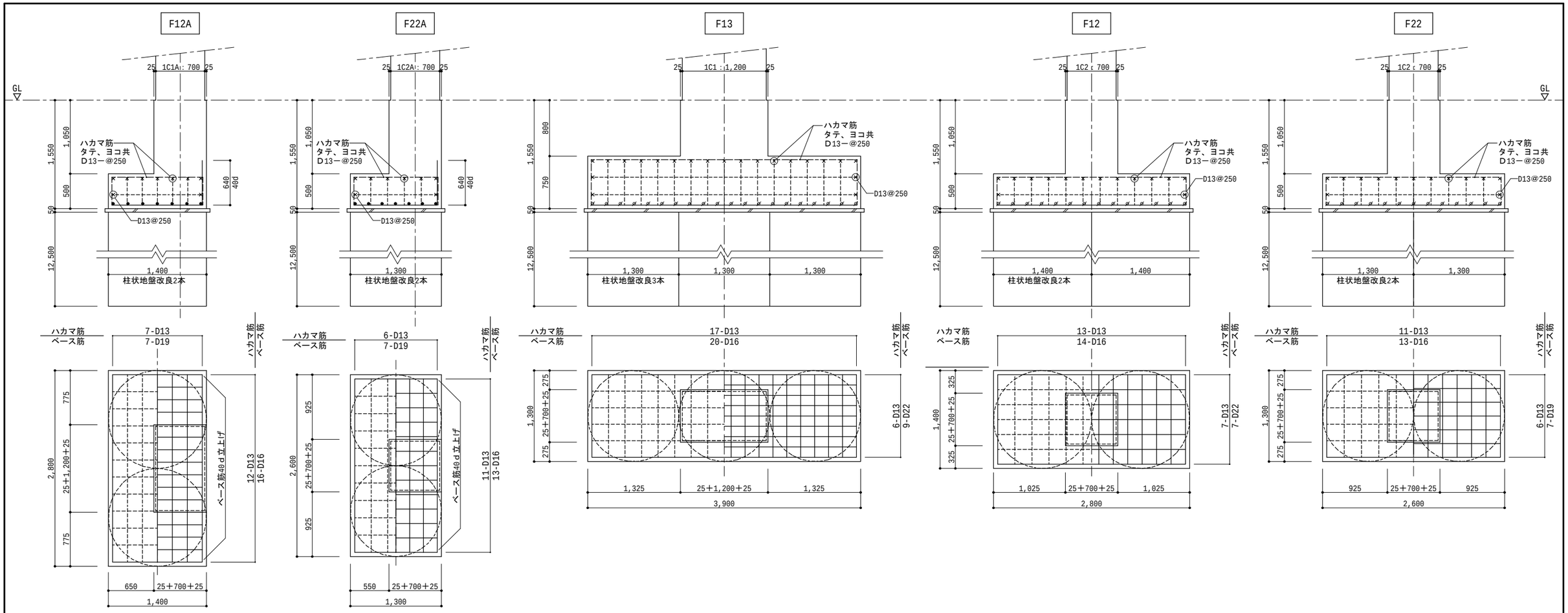
Y9通り　　軸組図　1/100

構造設計　株式会社 佐瀬設計　一級建築士事務所(い－６)第13665号
構造設計一級建築士　第4646号　一級建築士　No.128187　佐瀬　光一

２.本部棟

工事名	中山公園野球場整備工事（建築）		
図　名	本部棟　軸組図－３		
縮　尺	1/100	番　号	63 枚の内 S207 号
設　計 年 月 日	令和７年３月		
設　計	(有)斐太プランニング一級建築士事務所 一級建築士　第266975号　門 秀樹		

高　山　市



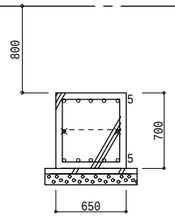
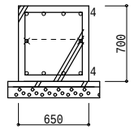
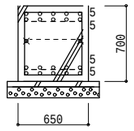
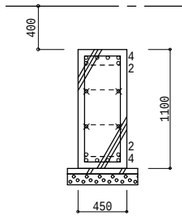
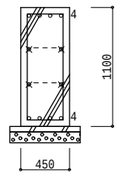
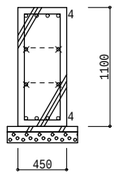
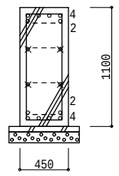
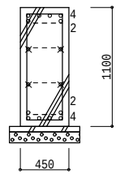
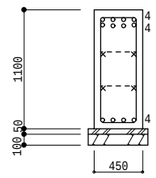
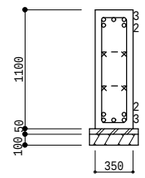
構造設計　株式会社 佐瀬設計　　一級建築士事務所(いー６)第13665号
構造設計一級建築士　第4646号　一級建築士　No.128187　佐瀬　光一

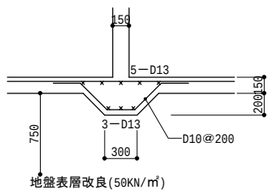
２.本部棟

工事名	中山公園野球場整備工事（建築）		
図　名	本部棟　基礎・擁壁詳細図		
縮　尺	1/40	番 号	63 枚の内 S208 号
設　計 年 月 日	令和７年３月		
設　計	(有)愛太プランニング一級建築士事務所 一級建築士　第266975号　門 秀樹		
高　山　市			

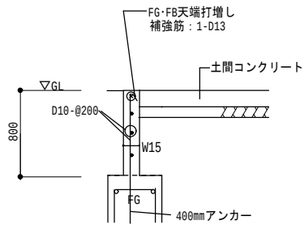
地中梁リスト(本部棟 X5通り～X22通り間)　1/40

【注記】腹筋巾止めはD10-@600以内とする。　STPは135°閉鎖型とする。　D19以上の主筋は全てガス圧接とする。

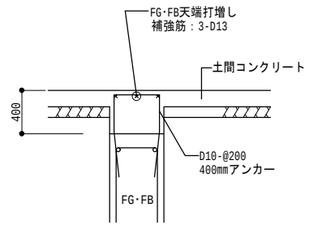
符号	FG1	FG2	FG3	FG4	FG5	FG11	FG12	FG13	FBC1	FB1
断面名	全断面	全断面	全断面	全断面	全断面	全断面	全断面	全断面	全断面	全断面
▽GL (KBM±0)										
断面										
コンクリート	650x700	650x700	650x700	450x1100	450x1100	450x1100	450x1100	450x1100	450×1,100	350×1,100
上端筋	5-D22	4-D22	5/5-D22	4/2-D22	4-D22	4-D22	4/2-D22	4/2-D22	4/4-D22	3/2-D22
腹筋	2-D13	2-D13	2-D13	4-D13	4-D13	4-D13	4-D13	4-D13	4-D13	4-D13
下端筋	5-D22	4-D22	5/5-D22	4/2-D22	4-D22	4-D22	4/2-D22	4/2-D22	4-D22	3/2-D22
スターラップ	□ D13@150	□ D13@100	□ D13@150	□ D13@200	□ D13@200	□ D13@200	□ D13@200	□ D13@100	□ D13@200	□ D13@200



V0



Y2通立上り壁W15　配筋図　1/40



FG・FB天端打増し補強　配筋図　1/40

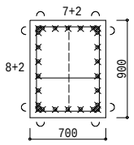
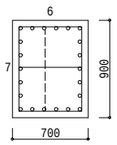
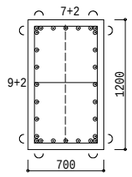
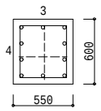
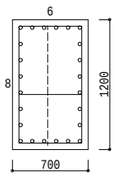
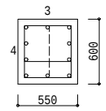
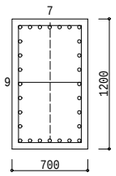
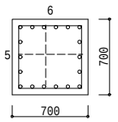
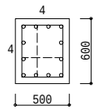
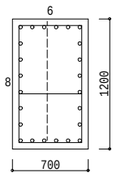
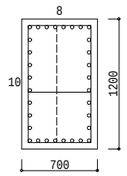
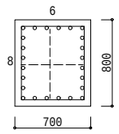
構造設計　株式会社 佐瀬設計　一級建築士事務所(い－６)第13665号
構造設計一級建築士　第4646号　一級建築士　No.128187　佐瀬　光一

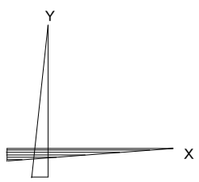
２.本部棟

工事名	中山公園野球場整備工事（建築）		
図　名	本部棟　地中梁リスト		
縮　尺	1/40	番 号	63 枚の内 S209 号
設　計 年 月 日	令和７年３月		
設　計	(有)斐太プランニング一級建築士事務所 一級建築士　第266975号　門 秀樹		
高　山　市			

柱リスト　1/40

主筋継手はガス圧接。 HOOPの加工はタガ型HOOP。 補助HOOPはD10@600以内とする。

階	符号	C1	C2	C3	C1A	C1B	C2A
	断面名	全断面	全断面	全断面	全断面	全断面	全断面
2	断面						
	コンクリート	700x900			700x900		
	主筋Ｘ／Ｙ	26 - D29			22 - D22		
	フープ	日 - D13@100			日 - D13@100		
M2	断面						
	コンクリート	700x1200	550x600		700x1200		550x600
	主筋Ｘ／Ｙ	28 - D25	10 - D22		24 - D22		10 - D22
	フープ	日 - D13@100	□ - D13@100		日 - D13@100		日 - D13@100
1	断面						
	コンクリート	700x1200	700x700	500x600	700x1200	700x1200	700x800
	主筋Ｘ／Ｙ	28 - D22	18 - D22	12 - D22	24 - D22	32 - D22	24 - D22
	フープ	日 - D13@100	□ - D13@100	□ - D13@100	日 - D13@100	日 - D13@100	□ - D13@100



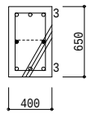
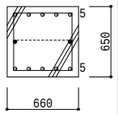
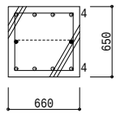
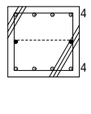
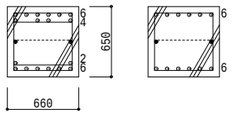
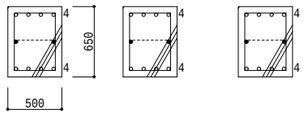
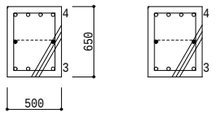
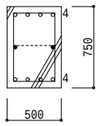
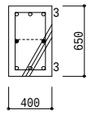
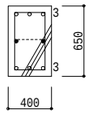
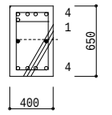
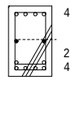
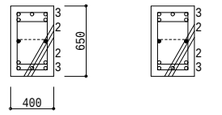
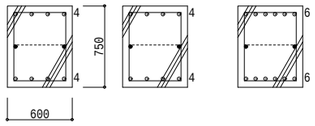
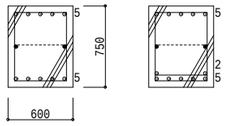
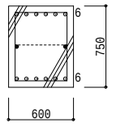
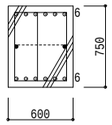
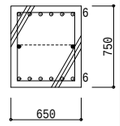
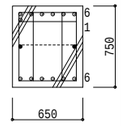
構造設計　株式会社 佐瀬設計　一級建築士事務所(い－６)第13665号
構造設計一級建築士　第4646号　一級建築士　No.128187　佐瀬　光一

２.本部棟

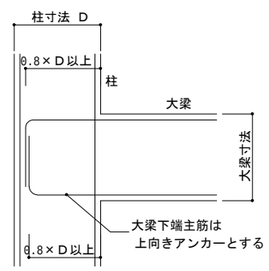
工事名	中山公園野球場整備工事（建築）		
図　名	本部棟　柱リスト		
縮　尺	1/40	番　号	63 枚の内 S210 号
設　計 年 月 日	令和７年３月		
設　計	(有)斐太プランニング一級建築士事務所 一級建築士　第266975号　門 秀樹		
高　山　市			

大梁リスト　1/40

主筋継手はガス圧接。 ST'Pはタガ型。 腹筋巾止メはD10@600以内とする。

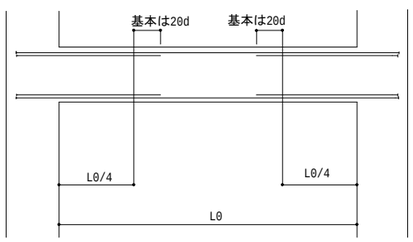
階	符号	G1	G2	G3		G4		G11			G12		G13	G13A	G14	G14A
	断面名	全断面	全断面	端部	中央	端部	中央	Y2端	中央	Y8端	端部	中央	全断面	全断面	全断面	全断面
2	断面															
	コンクリート	400x650	660x650	660x650		660x650		500x650			500x650		500x750			
	上端筋	3-D22	5-D25	4-D25		6/4-D25	6-D25	4-D22			4-D22		4-D22			
	下端筋	3-D22	5-D25	4-D25		6/2-D25	6-D25	4-D22			3-D22		4-D22			
	スターラップ	□ D13@200	□ D13@100	□ D13@175		□ D13@100		□ D13@200			□ D13@200		□ D13@200			
	腹筋	2-D10	2-D10	2-D10		2-D10		2-D10			2-D10		2-D10			
M2	断面															
	コンクリート	400x650	400x650	400x650		400x650		600x750			600x750		600x750	600x750	650x750	650x750
	上端筋	3-D22	3-D22	4/1-D22	4-D22	3/2-D22		4-D25	4-D25	6-D25	5-D25		6-D25	6-D25	6-D25	6/1-D25
	下端筋	3-D22	3-D22	4-D22	4/2-D22	3/2-D22		4-D25	4-D25	6-D25	5-D25	5/2-D25	6-D25	6-D25	6-D25	6-D25
	スターラップ	□ D13@200	□ D13@100	□ D13@150		□ D13@100		□ D13@200			□ D13@150		□ D13@200	◫ D13@100	□ D13@200	▥ D13@100
	腹筋	2-D10	2-D10	2-D10		2-D10		2-D10			2-D10		2-D10	2-D10	2-D10	2-D10

鉄筋径　～D25の場合



D29以上はDBヘッド定着板使用

カットオフ要領　※ｶｯﾄｵﾌ長の特記無き限り下記の通りとする



構造設計　株式会社 佐瀬設計　一級建築士事務所(い－６)第13665号
構造設計一級建築士　第4646号　一級建築士　No.128187　佐瀬　光一

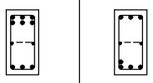
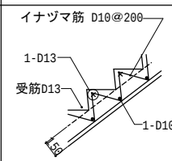
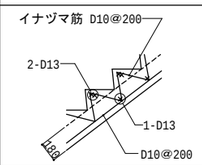
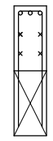
２.本部棟

工事名	中山公園野球場整備工事（建築）		
図　名	本部棟　大梁リスト		
縮　尺	1/40	番　号	63 枚の内 S211 号
設　計 年 月 日	令和７年３月		
設　計	(有)斐太プランニング一級建築士事務所 一級建築士　第266975号　門 秀樹		

高　山　市

小 梁 リ ス ト　1/40

本部棟 X5通り～X22通り間

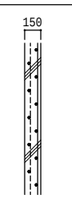
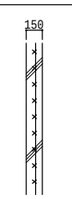
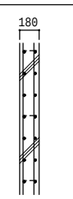
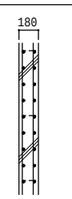
符号	B1	B2	B3、3A	B4、4A			B5		B6	B7	BC1		階段(一般)	SC00	w50	
位置	全断面	全断面	全断面	X10端、X19端	中央	X11端、X18端	端部	中央	全断面	全断面	基部	先端	全断面	全断面	全断面	
断面				B4A全断面		イナヅマ筋D10@200										
B×D	300×600	300×600	300×600	350×700	350×700	350×700	300×600	300×600	300×600	300×650	600×750	600×750	―――	―――	―――	
上端	3-D19	3-D19	3-D19	3-D19	3-D19	3/3-D19	3/3-D19	3-D19	3-D19	2/2-D19	6/6-D25	6-D25	1-D13	2-D13	3-D22	
下端	3-D19	3-D19	3-D19	3-D19	3/3-D19	3-D19	3-D19	3/1-D19	3-D19	2/2-D19	6/2-D25	6-D25	1-D10	1-D13	―――	
STP	□ 2-D10@200	□ 2-D10@150	□ 2-D10@200	□ 2-D10@200	□ 2-D10@200	□ 2-D10@200	□ 2-D10@200	□ 2-D10@200	□ 2-D10@200	□ D10@200	□ 2-D13@200	□ 2-D13@200	D10@200	D10@200	D13@200	
腹筋	2-D10	2-D10	2-D10	2-D10	2-D10	2-D10	2-D10	2-D10	2-D10	2-D10	2-D10	2-D10	―――	―――	4-D13	

床 版 リ ス ト

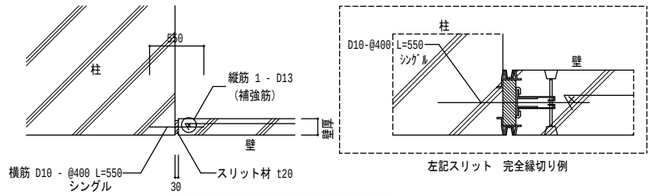
本部棟 X5通り～X22通り間

符号	支持状態	版厚	層	主筋方向（短辺）	副筋方向（長辺）
S1	四辺固定	180	上層	D10D13交互-@200	D10-@200
			下層	D10-@200	D10-@200
S1A	四辺固定	180	上層	D13-@150	D13-@150
			下層	D13-@150	D13-@150
S2	四辺固定	180	上層	D10-@200	D10-@200
			下層	D10-@200	D10-@200
S3	三辺固定 短辺自由	180	上層	D10D13交互-@200	D10-@200
			下層	D10-@200	D10-@200
S4	短辺方向 一方向版	180	上層	D10D13交互-@200	D10-@200
			下層	D10-@200	D10-@200
S0	三辺固定	180	上層	D13-@200	D13-@200
			下層	D13-@200	D13-@200
Sc0	はね出し	200	上層	D13-@100	D10-@200
			下層	D13-@200	D10-@200
			上層		
			下層		

壁 リ ス ト　S=1/40

種　類		W15	EW15	W18	EW18 (EW18A)
断　面 配筋図					
縦　筋		D10-@200 ﾀﾞﾌﾞﾙ(ﾁﾄﾞﾘ)	D10 - @150 ｼﾝｸﾞﾙ	D10 - @200 ﾀﾞﾌﾞﾙ	D10 - @200 ﾀﾞﾌﾞﾙ
横　筋		D10 - @200 ｼﾝｸﾞﾙ	D13 - @150 ｼﾝｸﾞﾙ	D10 - @200 ﾀﾞﾌﾞﾙ	D10 - @150 ﾀﾞﾌﾞﾙ
巾止め筋		D10 - @600	―――	D10 - @600	D10 - @600
開口補強	タ　テ	2 - D13	2 - D16	2 - D13	2X3 - D16 (2X3 - D16)
	ヨ　コ	1 - D13	3 - D16	2 - D13	2X3 - D16 (2X3 - D19)
	隅角部	1 - D13	1 - D13	2 - D13	2 - D13

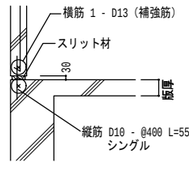
上下梁打増し部に配筋

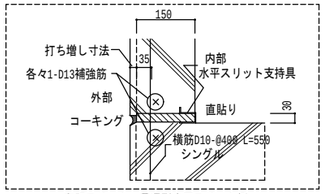


左記スリット　完全縁切り例

スリット（一般部）詳細図　SC=1:40　（貫通型）

壁厚　マルイ(紋二郎)同等品とする。
【注記】垂直方向、水平方向とも共通とする。





左記スリット　貫通型水平スリット例

水平スリット（貫通型）詳細図　SC=1:40

※ スリットは本部棟(X5通り～X22通り間)部分とする。

鉄骨部材リスト　　大梁　SS400、　主柱　BCR295　　ダイヤフラム・ベースPL　SN490C

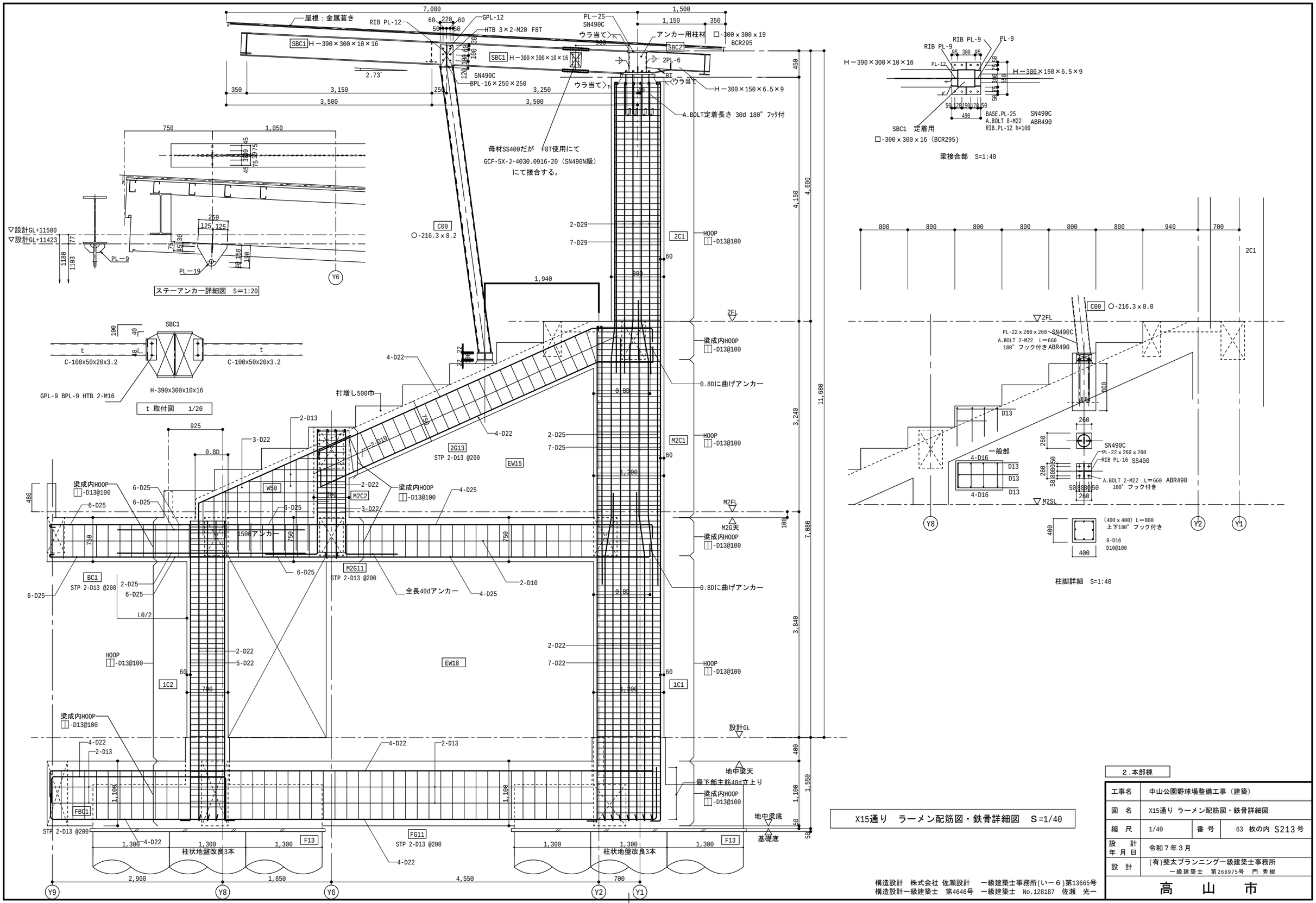
本部棟 X5通り～X22通り間　　二次部材　SS400、STKR400 アンカーボルト　ABR490

符号	主材	仕口･継手
C00	○－216.3×8.2　　λ=66	柱頭：B･PL－16×250×250　R･PL－12　G･PL－12　　HTB 3×2－M20 柱脚：B・PL－22×260×260　ANCHOR･BOLT 4－M22　L=660　　180°フック付
SB1	H－199×99×4.5×7	GPL-6　HTB　2-M20
SB2、SB2A	H－346×174×6×9	GPL-9　HTB　3-M20　　SB2Aは一端剛接　J3517・0609-20
SB3	H－175×90×5×8	GPL-6　HTB　2-M16
SBC1	H－390×300×10×16	J-4030・0916-20　　BPL-25x490x550 ABOLT 8-M22 L=660 180°フック付き
SBC2	H－300×150×6.5×9	
t	□－100×100×3.2	B・PL－9　G・PL－9　P＝100　HTB2－M16　天－100
垂木	C-100x50x20x3.2@600	取付L-65x65x4　中ボルト2-M12
水平ﾌﾞﾚｰｽ	L-65×65×6	フルブレース　G.PL-9　HTB5-M16

構造設計　株式会社 佐瀬設計　　一級建築士事務所(い－６)第13665号
構造設計一級建築士　第4646号　一級建築士　No.128187　佐瀬　光一

２.本部棟

工事名	中山公園野球場整備工事（建築）		
図　名	小梁・床版・壁リスト、スリット詳細図 鉄骨部材リスト		
縮　尺	1/40	番　号	63 枚の内 S212 号
設　計 年 月 日	令和７年３月		
設　計	(有)斐太プランニング一級建築士事務所 一級建築士　第266975号　門 秀樹		
高　山　市			



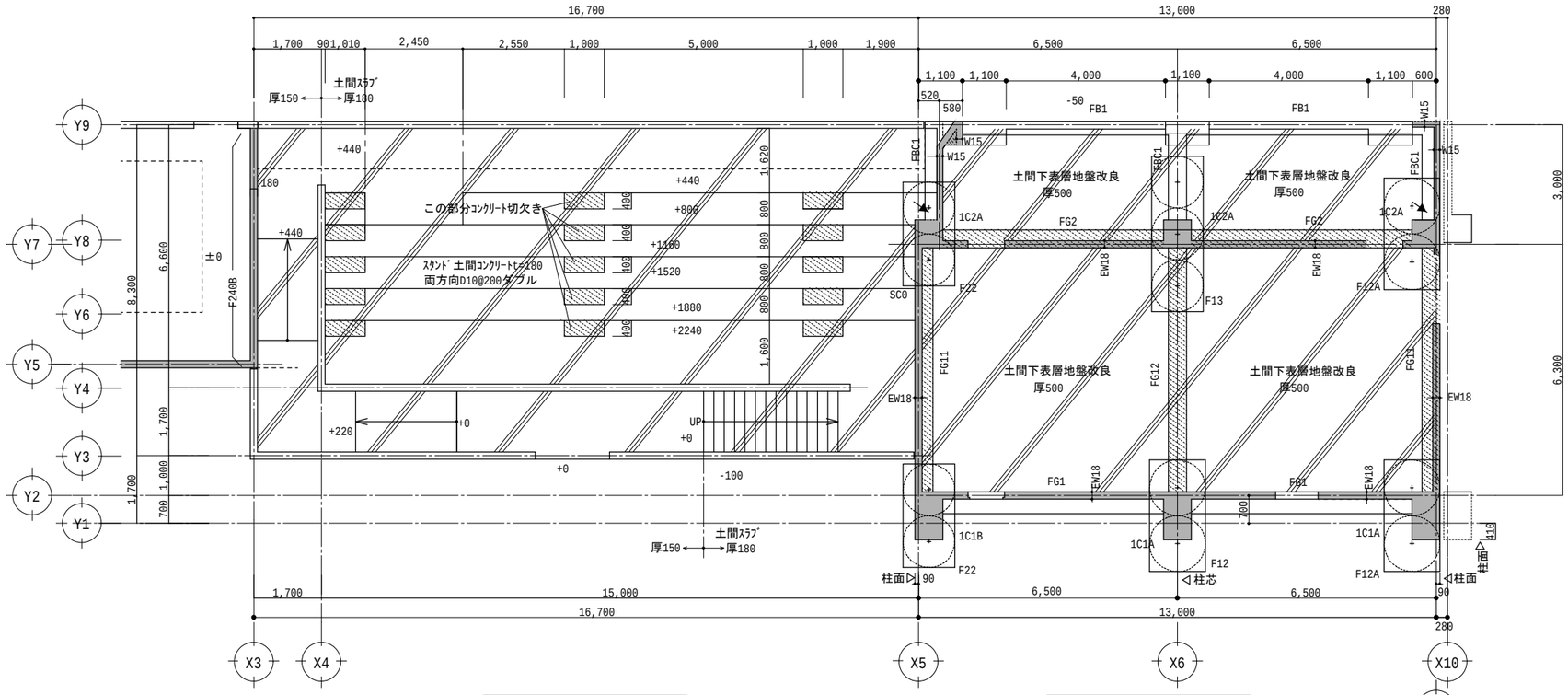
X15通り ラーメン配筋図・鉄骨詳細図 S=1/40

構造設計 株式会社 佐瀬設計 一級建築士事務所(い−６)第13665号
構造設計一級建築士 第4646号 一級建築士 No.128187 佐瀬 光一

２.本部棟

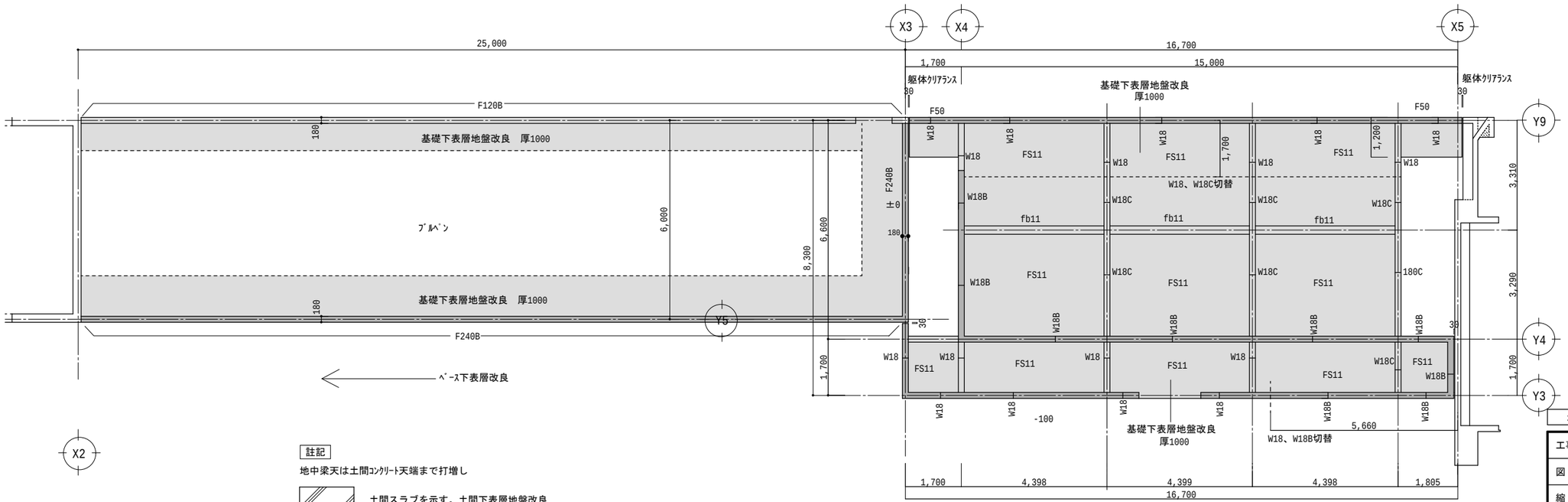
工事名	中山公園野球場整備工事（建築）		
図 名	X15通り ラーメン配筋図・鉄骨詳細図		
縮 尺	1/40	番 号	63 枚の内 S213号
設 計 年 月 日	令和７年３月		
設 計	(有)斐太プランニング一級建築士事務所 一級建築士 第266975号 門 秀樹		

高 山 市



1/100（三塁側）土間伏図

1/100（三塁側）基礎伏図



註記

地中梁天は土間コンクリート天端まで打増し

土間スラブを示す。土間下表層地盤改良

基礎下表層地盤改良部分を示す

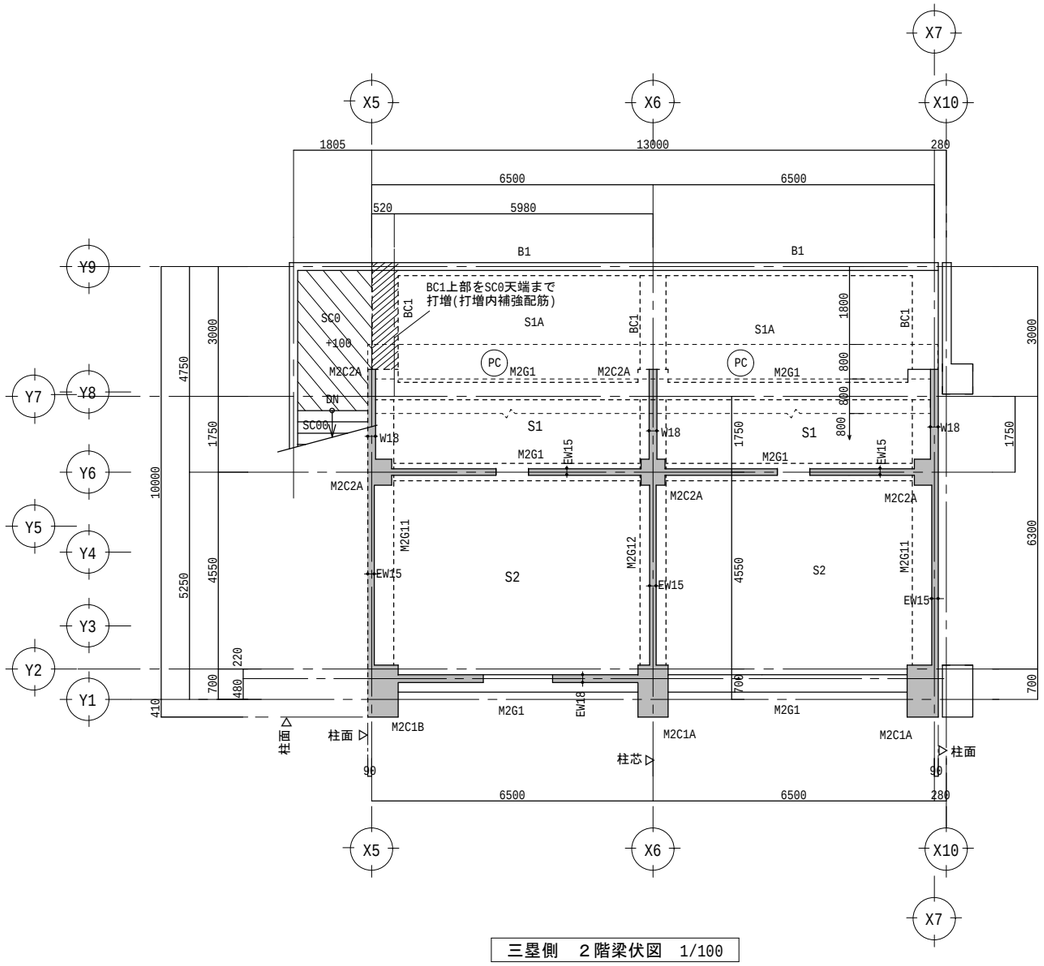
基礎伏図（三塁側）　1/100

構造設計　株式会社 佐瀬設計　一級建築士事務所(い－６)第13665号
構造設計一級建築士　第4646号　一級建築士　No.128187　佐瀬　光一

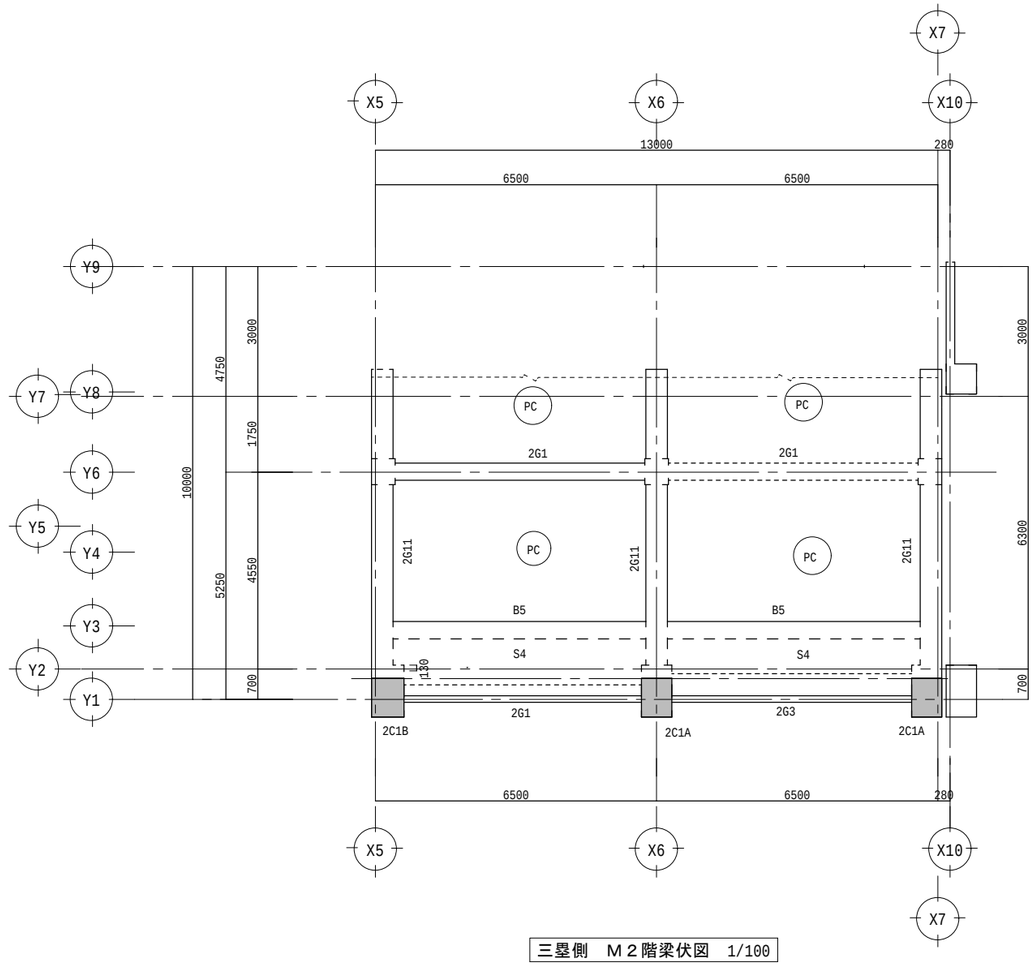
3.三塁側棟

工事名	中山公園野球場整備工事（建築）		
図　名	三塁側　基礎伏図		
縮　尺	1/100	番　号	63 枚の内 S301号
設　計 年 月 日	令和７年３月		
設　計	(有)斐太プランニング一級建築士事務所 一級建築士　第266975号　門 秀樹		

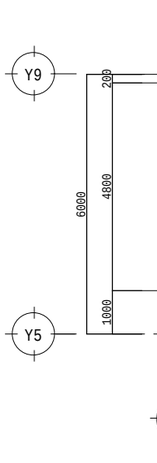
高　山　市



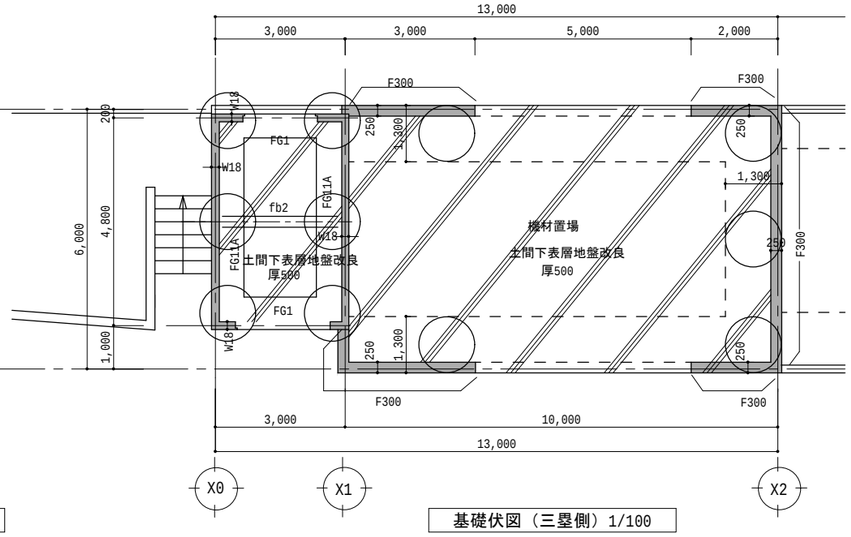
三塁側　２階梁伏図　1/100



三塁側　Ｍ２階梁伏図　1/100



三塁側　屋根梁伏図　1/100

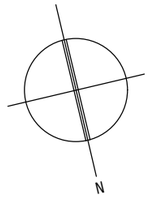


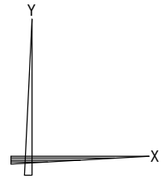
基礎伏図（三塁側）1/100

註記

地中梁天は土間ｺﾝｸﾘｰﾄ天端まで打増し

土間スラブを示す。土間下表層地盤改良

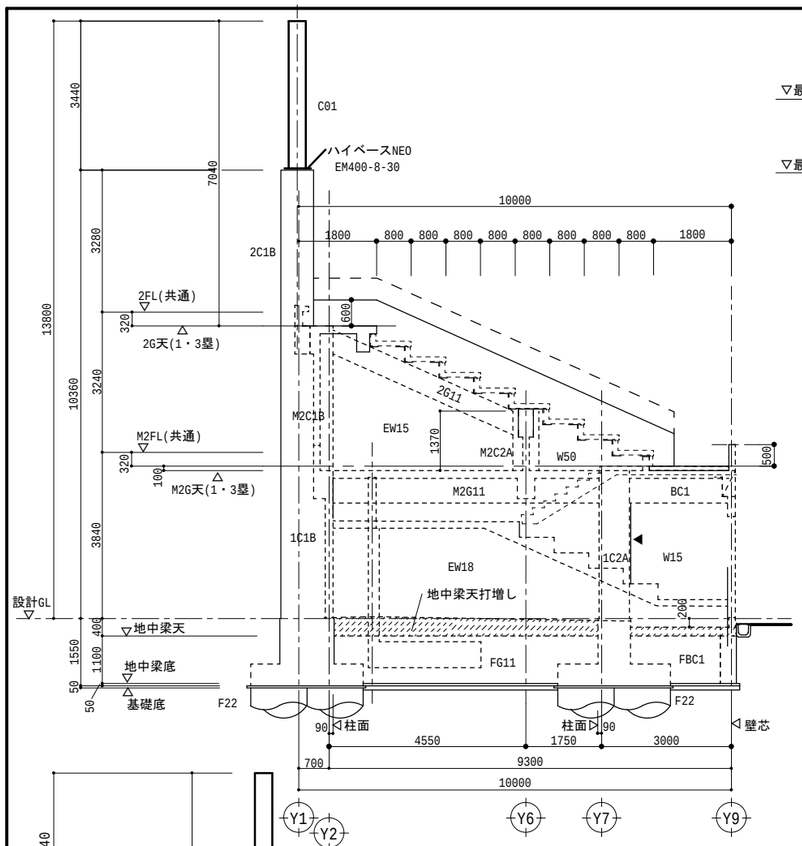




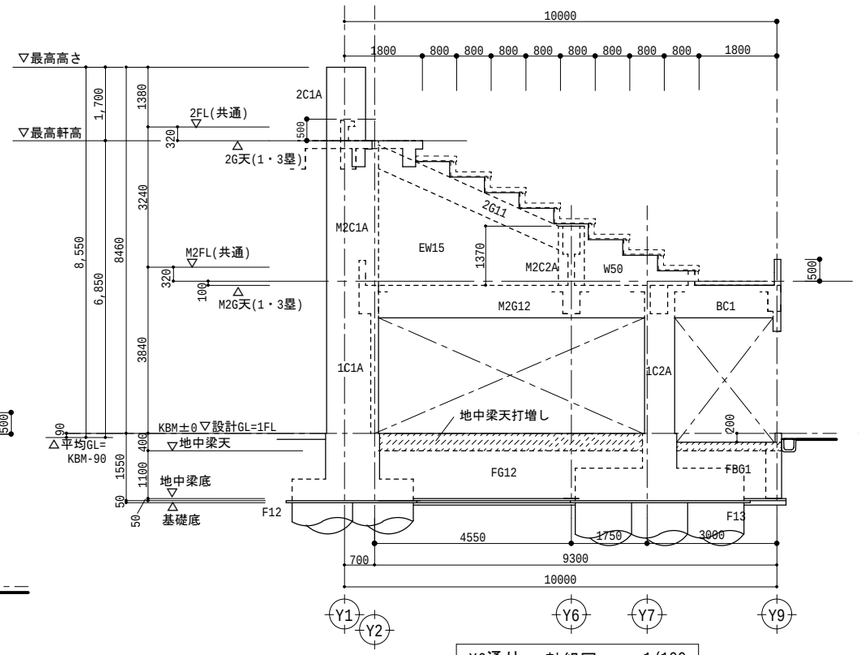
構造設計　株式会社 佐瀬設計　一級建築士事務所(い－６)第13665号
構造設計一級建築士　第4646号　一級建築士　No.128187　佐瀬　光一

3.三塁側棟

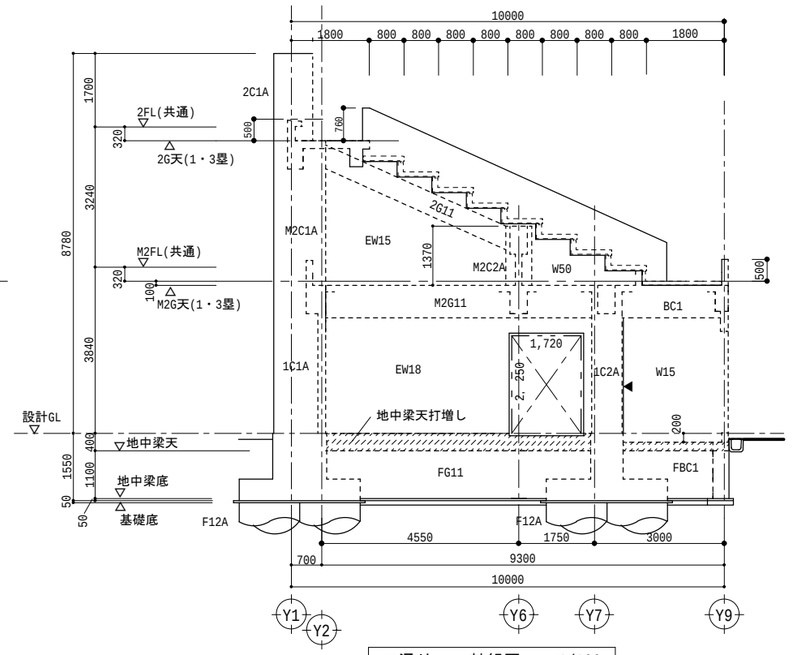
工事名	中山公園野球場整備工事（建築）		
図　名	三塁側　Ｍ２階・２階　梁伏図		
縮　尺	1/100	番 号	63 枚の内 S302号
設　計 年 月 日	令和７年３月		
設　計	(有)斐太プランニング一級建築士事務所 一級建築士　第266975号　門 秀樹		
高　山　市			



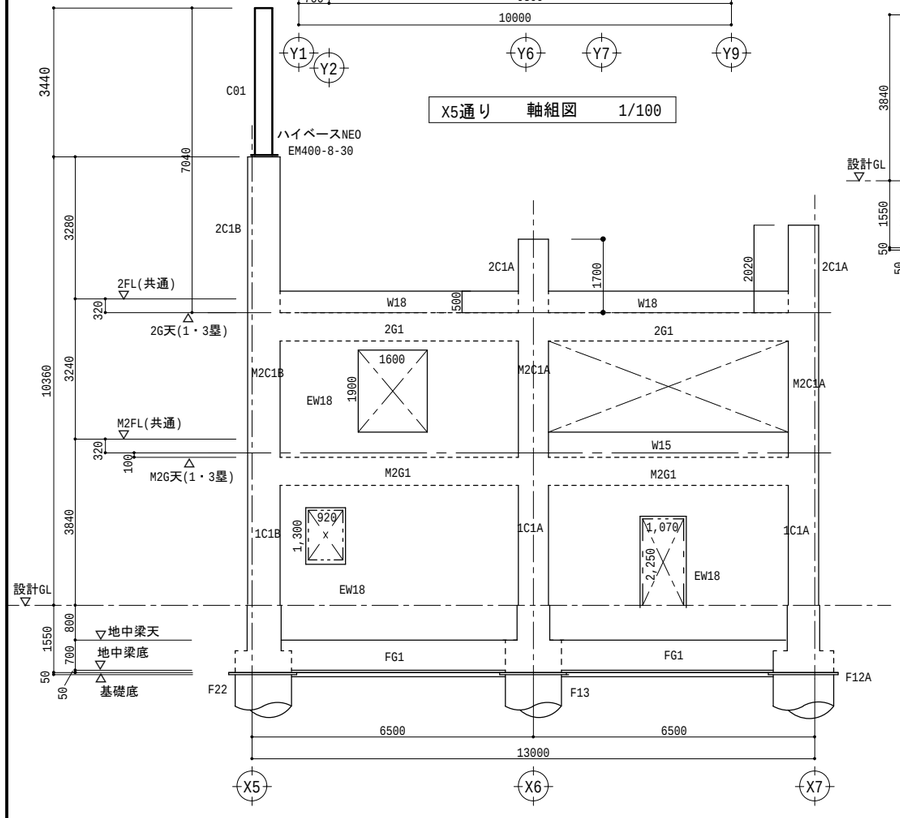
X5通り　軸組図　1/100



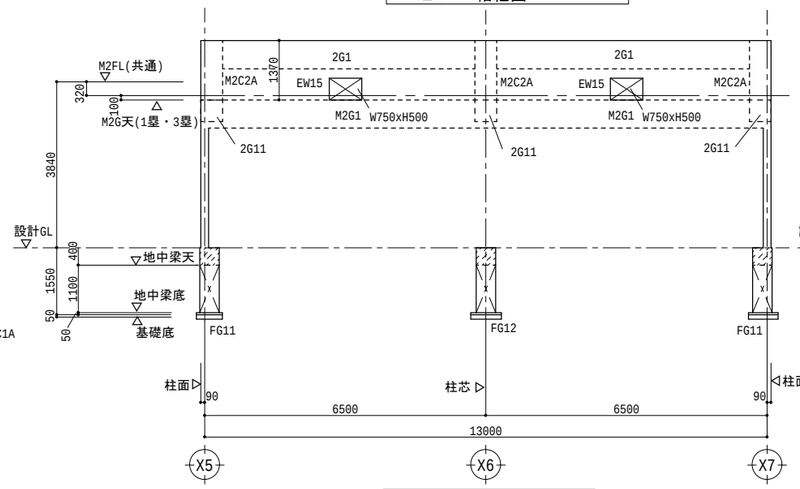
X6通り　軸組図　1/100



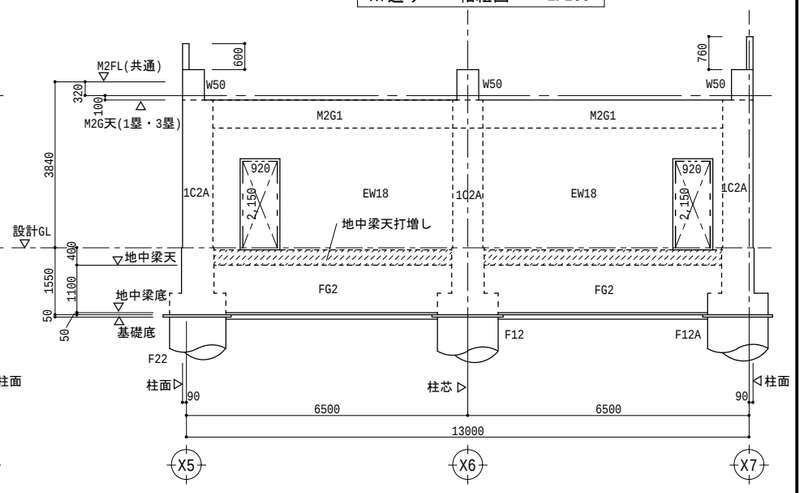
X7通り　軸組図　1/100



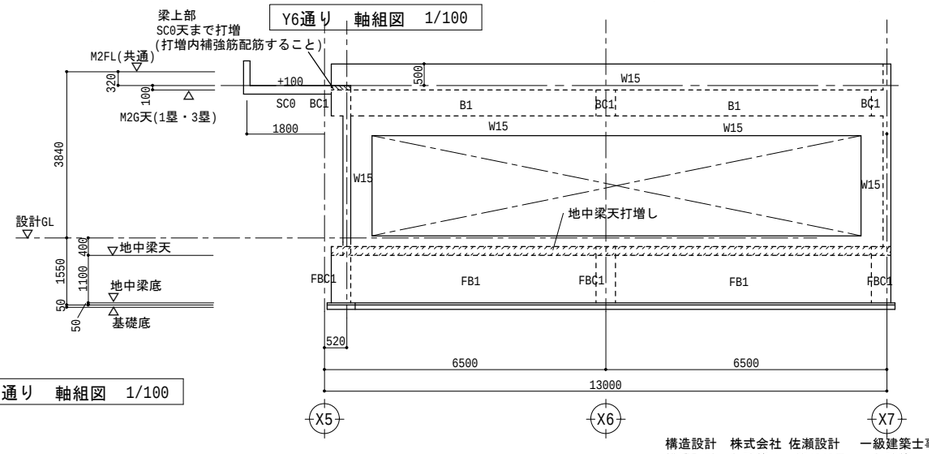
Y2通り　軸組図　1/100



Y6通り　軸組図　1/100



Y7通り　軸組図　1/100



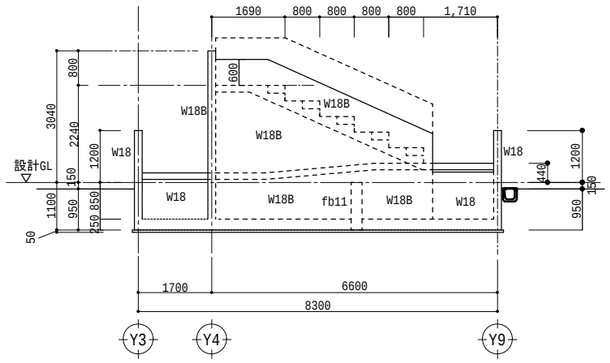
Y9通り　軸組図　1/100

構造設計　株式会社 佐瀬設計　一級建築士事務所(い－６)第13665号
構造設計一級建築士　第4646号　一級建築士　No.128187　佐瀬　光一

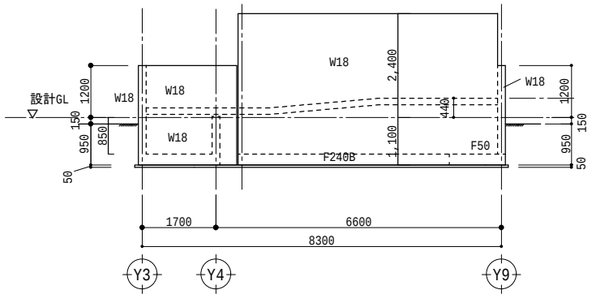
3.三塁側棟

工事名	中山公園野球場整備工事（建築）		
図　名	三塁側　軸組図－１		
縮　尺	1/100	番　号	63 枚の内 S303号
設　計 年 月 日	令和７年３月		
設　計	(有)愛太プランニング一級建築士事務所 一級建築士　第266975号　門　秀樹		

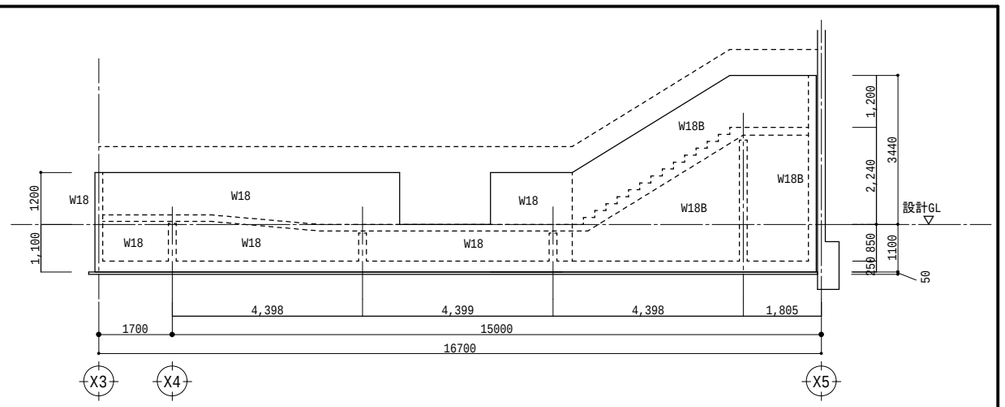
高　山　市



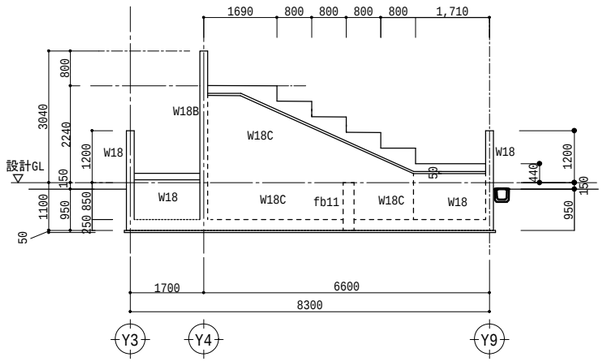
X4通り　軸組図　1/100



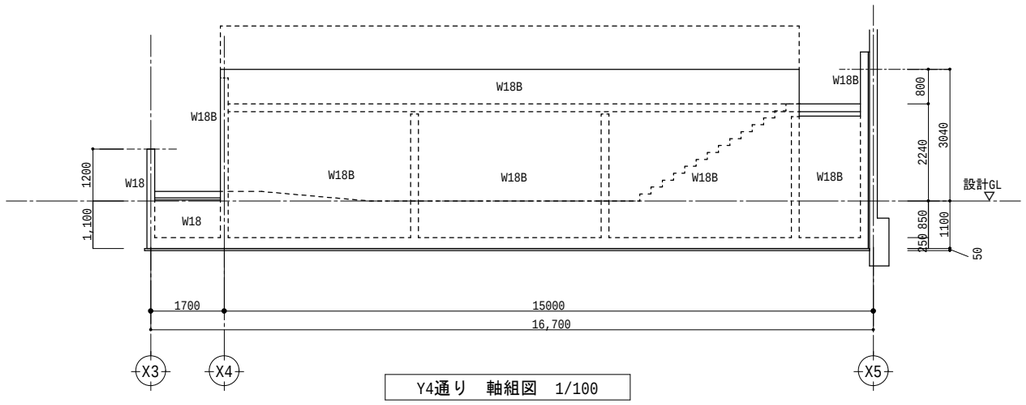
X3通り　軸組図　1/100



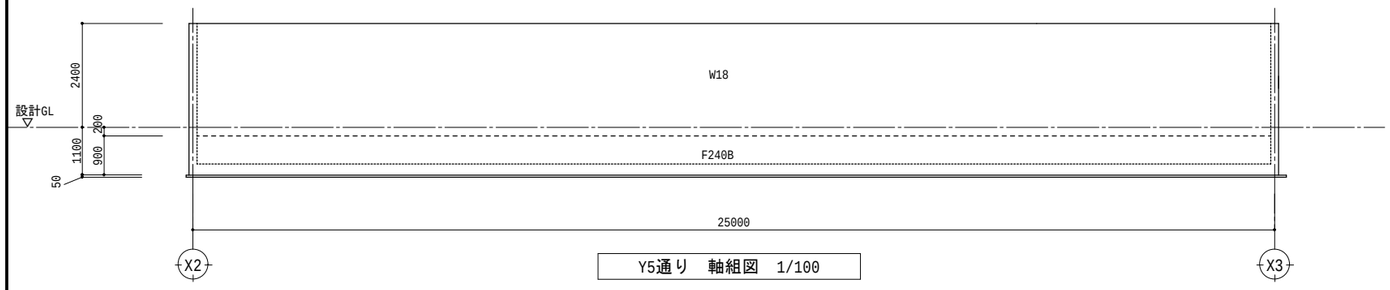
Y3通り　軸組図　1/100



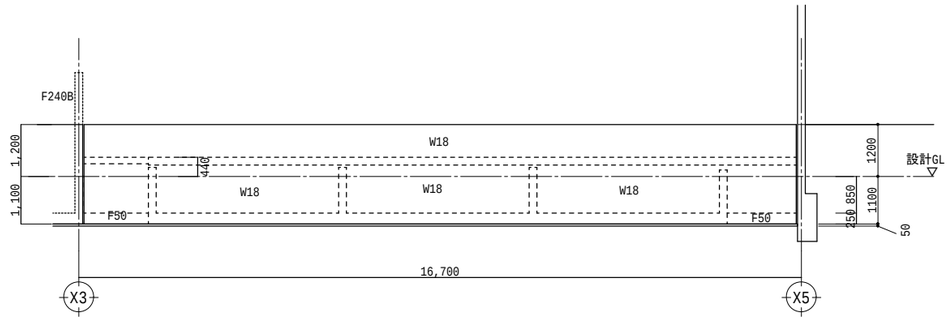
X4通り+4398　軸組図　1/100



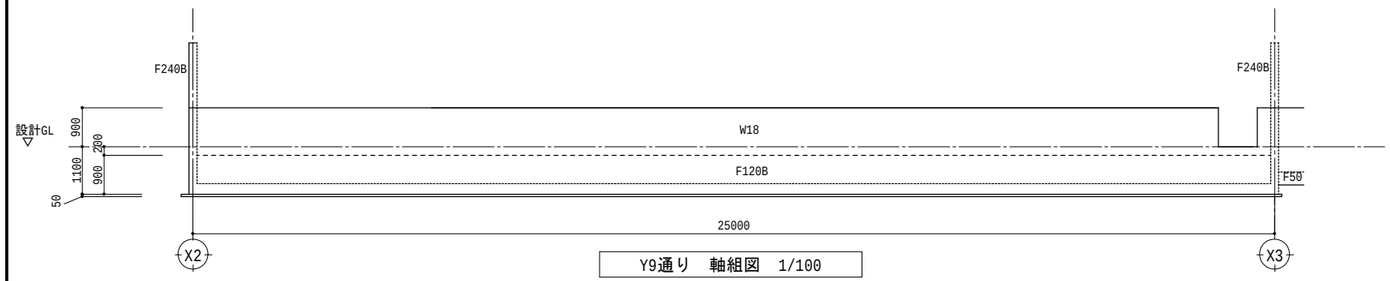
Y4通り　軸組図　1/100



Y5通り　軸組図　1/100



Y9通り　軸組図　1/100

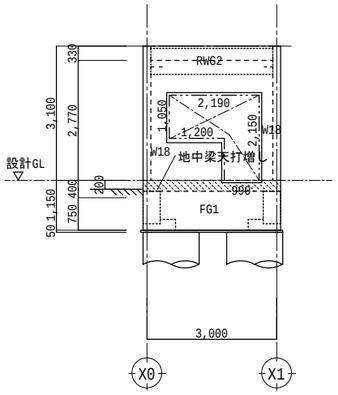


Y9通り　軸組図　1/100

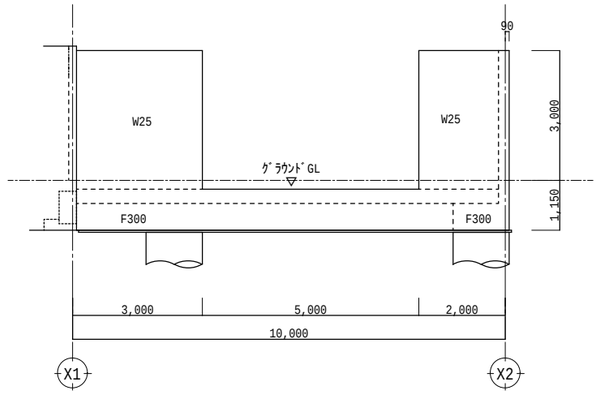
構造設計　株式会社 佐瀬設計　一級建築士事務所(い－６)第13665号
構造設計一級建築士　第4646号　一級建築士　No.128187　佐瀬　光一

3.三塁側棟

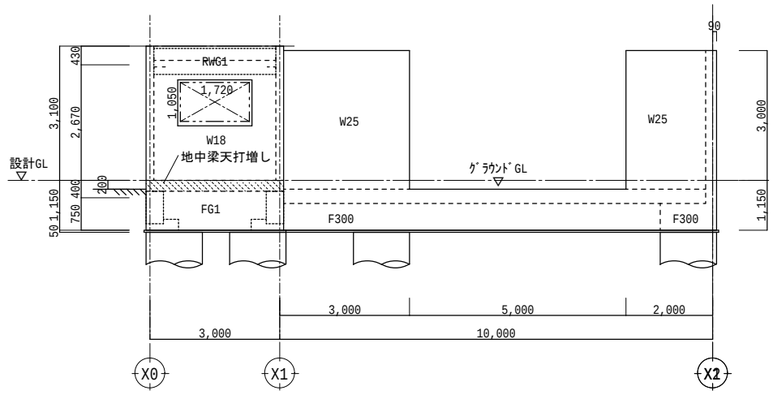
工事名	中山公園野球場整備工事（建築）		
図　名	三塁側　軸組図－２		
縮　尺	1/100	番　号	63 枚の内 S304号
設　計 年 月 日	令和７年３月		
設　計	(有)斐太プランニング一級建築士事務所 一級建築士　第266975号　門　秀樹		
高　山　市			



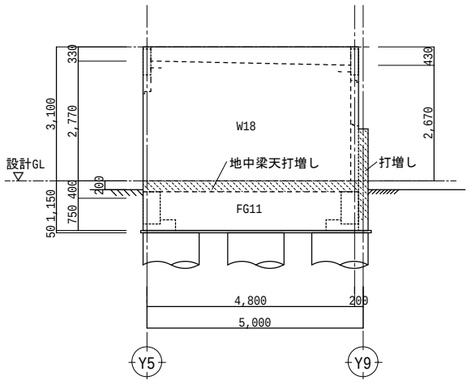
Y6通り　軸組図　1/100



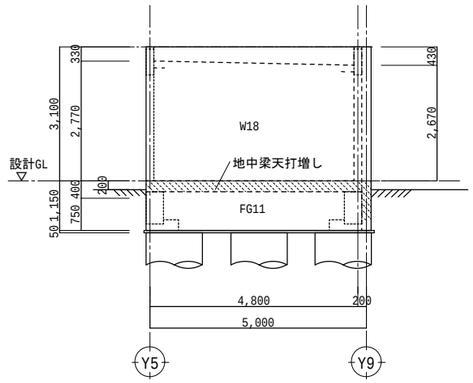
Y5通り　軸組図　1/100



Y9通り　軸組図　1/100



X0通り　軸組図　1/100

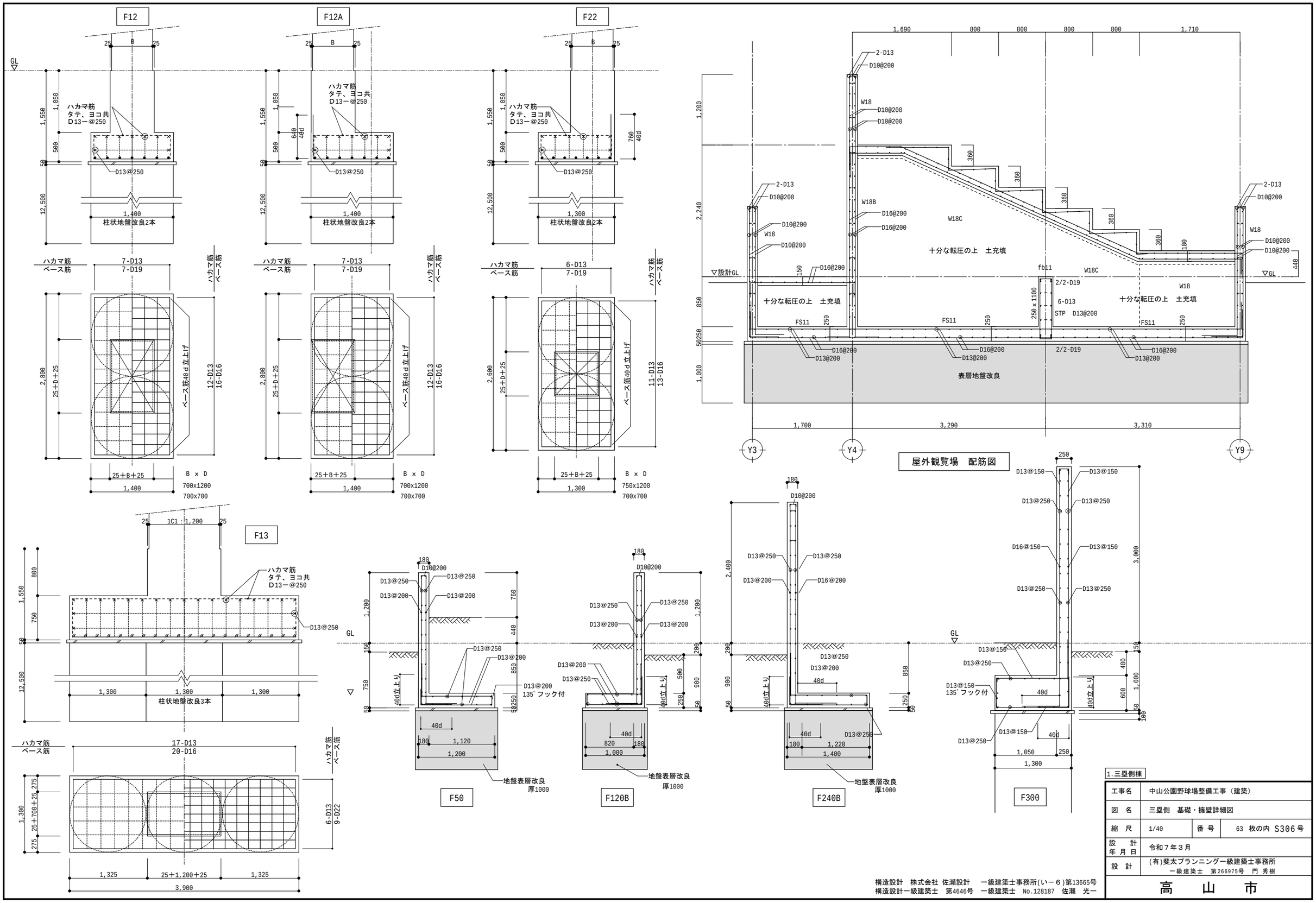


X1通り　軸組図　1/100

構造設計　株式会社 佐瀬設計　一級建築士事務所(い－６)第13665号
構造設計一級建築士　第4646号　一級建築士　No.128187　佐瀬　光一

3.三塁側棟

工事名	中山公園野球場整備工事（建築）		
図　名	三塁側　軸組図－３		
縮　尺	1/100	番　号	63 枚の内 S305 号
設　計 年 月 日	令和７年３月		
設　計	(有)斐太プランニング一級建築士事務所 一級建築士　第266975号　門 秀樹		
高　山　市			



構造設計　株式会社 佐瀬設計　一級建築士事務所(い－６)第13665号
構造設計一級建築士　第4646号　一級建築士　No.128187　佐瀬　光一

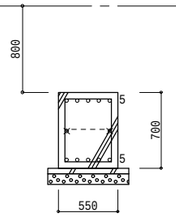
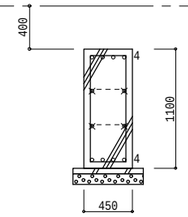
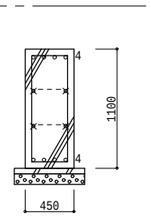
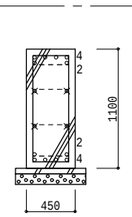
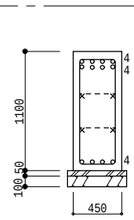
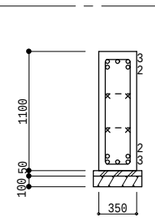
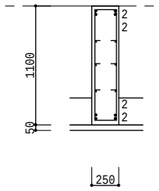
1.三塁側棟

工事名	中山公園野球場整備工事（建築）		
図　名	三塁側　基礎・擁壁詳細図		
縮　尺	1/40	番　号	63 枚の内 S306号
設　計 年 月 日	令和７年３月		
設　計	(有)斐太プランニング一級建築士事務所 一級建築士　第266975号　門 秀樹		

高　山　市

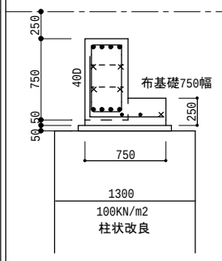
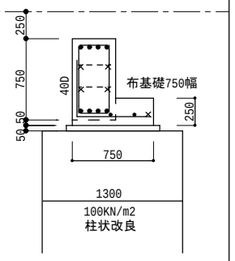
地中梁リスト 1/40

【注記】腹筋巾止めはD10-@600以内とする。 STPは135°閉鎖型とする。 D19以上の主筋は全てガス圧接とする。

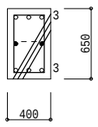
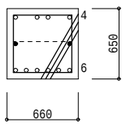
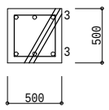
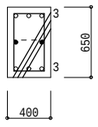
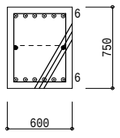
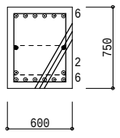
符号	FG1	FG2	FG11	FG12	FBC1	FB1	fb11
断面名	全断面	全断面	全断面	全断面	全断面	全断面	全断面
▽GL（KBM±0） 断面							
コンクリート	550x700	450x1100	450x1100	450x1100	450×1,100	350×1,100	250×1,100
上端筋	5-D22	4-D22	4-D22	4/2-D22	4/4-D22	3/2-D22	2/2-D19
腹筋	2-D13	4-D13	4-D13	4-D13	4-D13	4-D13	6-D13
下端筋	5-D22	4-D22	4-D22	4/2-D22	4-D22	3/2-D22	2/2-D19
スターラップ	□D13@200	□D13@200	□D13@200	□D13@200	□ D13@200	□ D13@200	□ D13@200

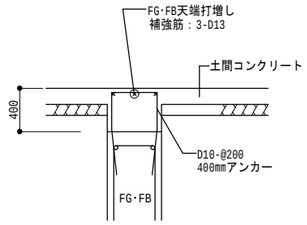
地中梁リスト(三塁側 作業員室 X0通り～X1通り間) 1/40

【注記】腹筋巾止めはD10-@600以内とする。 STPは135°閉鎖型とする。
D19以上の主筋は全てガス圧接とする。

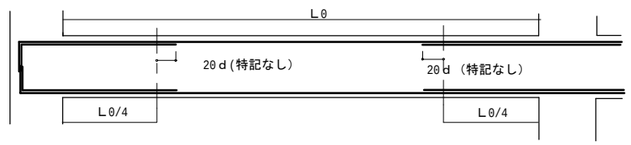
符号	FG1	FG11A
位置	全断面	全断面
GL 断面		
断面	400×750	400×750
上筋	4-D19	4-D19
腹筋	4-D13	4-D13
下筋	4-D19	4-D19
STP	2-D13@200	2-D13@200

大梁リスト 1/40

階	符号	G1	G3		G11	G12	
	断面名	全断面	端部	中央	全断面	端部	中央
2	断面						
	コンクリート	400x650	660x650		500x500		
	上端筋	3-D22	6-D22	4-D22	3-D22		
	腹筋	2-D10	2-D10				
	下端筋	3-D22	6-D22		3-D22		
	スターラップ	□ D13@200	□ D13@175		□ D13@200		
M2	断面						
	コンクリート	400x650			600x750	600x750	
	上端筋	3-D22			6-D25	6-D25	6-D25
	腹筋	2-D10			2-D10	2-D10	
	下端筋	3-D22			6-D25	6-D25	6/2-D25
	スターラップ	□ D13@200			□ D13@200	□ D13@200	



FG・FB天端打増し補強 配筋図 1/40



カットオフ余長について

3.三塁側棟

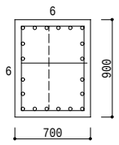
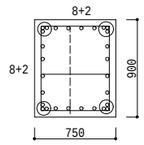
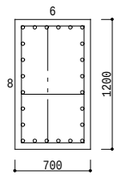
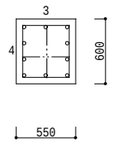
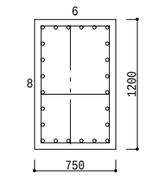
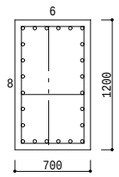
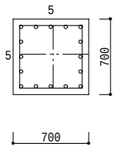
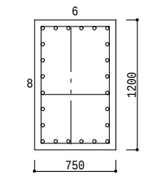
工事名	中山公園野球場整備工事（建築）		
図 名	三塁側 地中梁・大梁リスト		
縮 尺	1/40	番 号	63 枚の内 S307号
設 計 年 月 日	令和７年３月		
設 計	(有)斐太プランニング一級建築士事務所 一級建築士 第266975号 門 秀樹		
高 山 市			

構造設計 株式会社 佐瀬設計 一級建築士事務所(いー６)第13665号
構造設計一級建築士 第4646号 一級建築士 No.128187 佐瀬 光一

柱リスト 1/40

柱頭180° フック付き

主筋継手はガス圧接。 HOOPの加工はタガ型HOOP。 補助HOOPはD10@600以内とする。

階	符号	C1A	C2A	C1B
2（PH扱い）	断面			
	コンクリート	700x1200		750x1200
	主筋	20 - D22		28 - D22
	フープ	田- D13@100		田- D13@100
M2	RG 梁成内HOOP	田- D13@100		田- D13@100
	断面			
	コンクリート	700x1200	550x600	750x1200
	主筋	24 - D22	10 - D22	24 - D22
	フープ	田- D13@100	□- D13@100	田- D13@100
1	2G FG梁成内HOOP	田- D13@100	□- D13@100	田- D13@100
	断面			
	コンクリート	700x1200	700x700	750x1200
	主筋	24 - D22	16 - D22	24 - D22
	フープ	田- D13@100	□- D13@100	田- D13@100

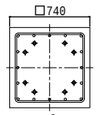
28-D22 田 D13@100
にてOK

適用柱	円形鋼管柱 φ400,φ406.4 （最大板厚：22mm）						
アンカーボルト	8-M30						
	Ⅰゾーン			Ⅱゾーン			鉄筋の定着長さ (Lt)
	柱形	基礎柱形主筋	帯筋	柱形	基礎柱形主筋	帯筋	
<側・隅柱用>	740	16-D22(SD345)	D13@150(SD295)	740	20-D22(SD345)	D13@150(SD295)	470
<中柱用>	740	12-D22(SD345)	D13@150(SD295)	740	20-D22(SD345)	D13@150(SD295)	470

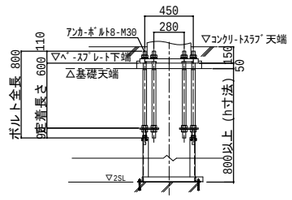
注1) Ⅰ、Ⅱ ゾーン分けについてはハイベースNEO設計ハンドブックの各型式の耐力線図を参照下さい。
注2) 表中の鉄筋量は基礎立上りのない場合（基礎ばり天端と基礎柱形天端が一致する場合）の設計例です。立上りがある場合、
独立基礎の場合は、ハイベースNEO設計ハンドブック第4章に従い、日本建築学会等の規準・指針に準拠した設計を行って下さい。

柱脚詳細例（Fc24の場合）

ハイベースNEO
EM400-8-30



Ⅰゾーン
<側・隅柱用>

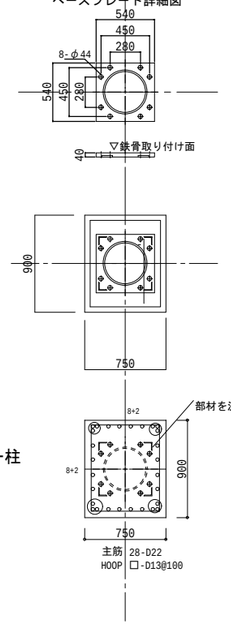


仮設材 打合せにて水平材にて拘束。

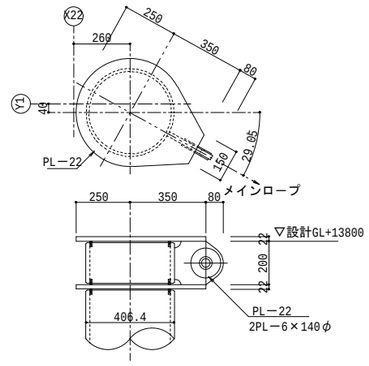
バックネット緊張用柱

STK400
○-406.4φ x 12.7

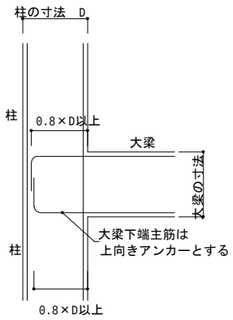
ベースプレート詳細図

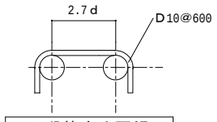


アンカー柱



メイン支柱頂部詳細図 S=1:20





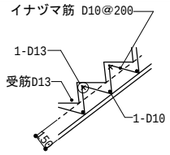
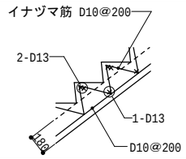
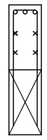
二段筋巾止要領

3.三塁側棟

工事名	中山公園野球場整備工事（建築）		
図 名	三塁側スタンド 柱リスト		
縮 尺	1/20 1/40	番 号	63 枚の内 S308号
設 計 年 月 日	令和７年３月		
設 計	(有)愛太プランニング一級建築士事務所 一級建築士 第266975号 門 秀樹		
高 山 市			

構造設計 株式会社 佐瀬設計 一級建築士事務所(い－６)第13665号
構造設計一級建築士 第4646号 一級建築士 No.128187 佐瀬 光一

小 梁 リ ス ト　1/40

符号	B1	B5		BC1		階段(一般)	SC00	w50	WG1、2
位置	全断面	端部	中央	基部	先端	全断面	全断面	全断面	全断面
断面		イナヅマ筋D10@200							
B×D	300×600	300×600	300×600	600×750	600×750	――	――	――	180×600
上端	3-D19	3/3-D19	3-D19	6/6-D25	6-D25	1-D13	2-D13	3-D22	2/2-D16
下端	3-D19	3-D19	3/1-D19	6/2-D25	6-D25	1-D10	1-D13	――	4-D10
STP	□ 2-D10@200	□ 2-D10@200	□ 2-D10@200	□ 2-D13@200	□ 2-D13@200	D10@200	D10@200	D13@200	2/2-D16
腹筋	2-D10	2-D10	2-D10	2-D10	2-D10	――	――	4-D13	D10@200

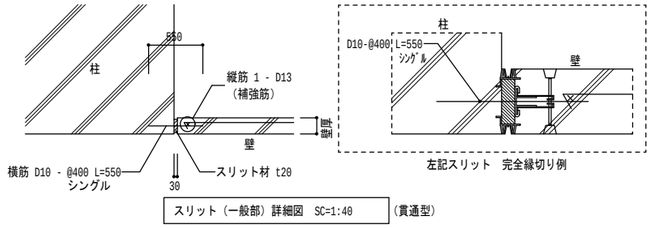
床 版 リ ス ト

本部棟 X5通り～X22通り間

符号	支持状態	版厚	層	主筋方向（短辺）	副筋方向（長辺）
S1	四辺固定	180	上層	D10D13交互-@200	D10-@200
			下層	D10-@200	D10-@200
S1	四辺固定	180	上層	D13-@150	D13-@150
			下層	D13-@150	D13-@150
S2	四辺固定	180	上層	D10-@200	D10-@200
			下層	D10-@200	D10-@200
S3	三辺固定 短辺自由	180	上層	D10D13交互-@200	D10-@200
			下層	D10-@200	D10-@200
S4	短辺方向 一方向版	180	上層	D10D13交互-@200	D10-@200
			下層	D10-@200	D10-@200
S0	三辺固定	180	上層	D13-@200	D13-@200
			下層	D13-@200	D13-@200
Sc0	はね出し	200	上層	D13-@100	D10-@200
			下層	D13-@200	D10-@200
			上層		
			下層		

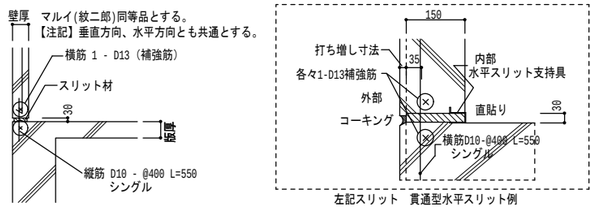
壁 リ ス ト　S=1/40

種　類		W15	EW15	W18	EW18
断　面 配筋図		150	150	180	180
縦　筋		D10-@200 ﾀﾞﾌﾞﾙ(ﾁﾄﾞﾘ)	D10 - @150 ｼﾝｸﾞﾙ	D10 - @200 ﾀﾞﾌﾞﾙ	D10 - @200 ﾀﾞﾌﾞﾙ
横　筋		D10 - @200 ｼﾝｸﾞﾙ	D10 - @150 ｼﾝｸﾞﾙ	D10 - @200 ﾀﾞﾌﾞﾙ	D10 - @200 ﾀﾞﾌﾞﾙ
巾止め筋		D10 - @600	――	D10 - @600	D10 - @600
開口補強	タ　テ	2 - D13	――	2 - D13	6 - D16
	ヨ　コ	1 - D13	――	2 - D13	6 - D16
	隅角部	1 - D13	――	2 - D13	2 - D13



左記スリット　完全縁切り例

スリット（一般部）詳細図　SC=1:40　（貫通型）



左記スリット　貫通型水平スリット例

水平スリット（貫通型）詳細図　SC=1:40

※ スリットは本部棟(X5通り～X22通り間)部分とする。

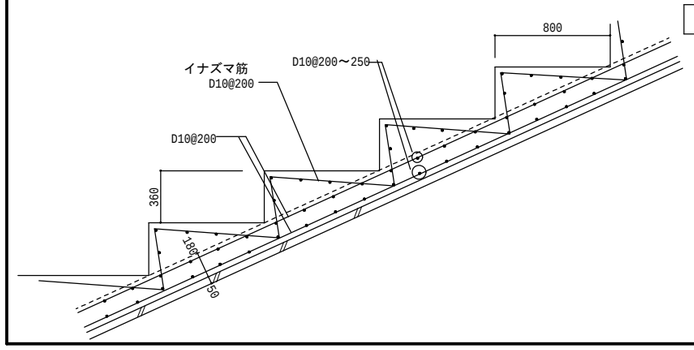
鉄骨部材リスト

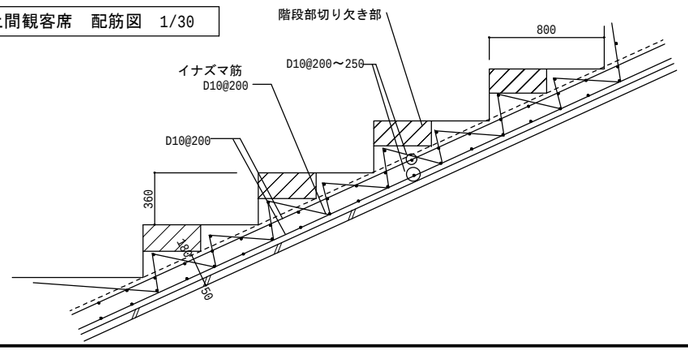
主柱　STK295　　ダイヤフラム PL　SN490C

柱脚　ハイベース　　全てﾒｯｷ仕上

符号	主材		仕口･継手
C01	○－406.4×12.7	λ=49	ハイベースNEO　EM400-8-30

土間観客席　配筋図　1/30



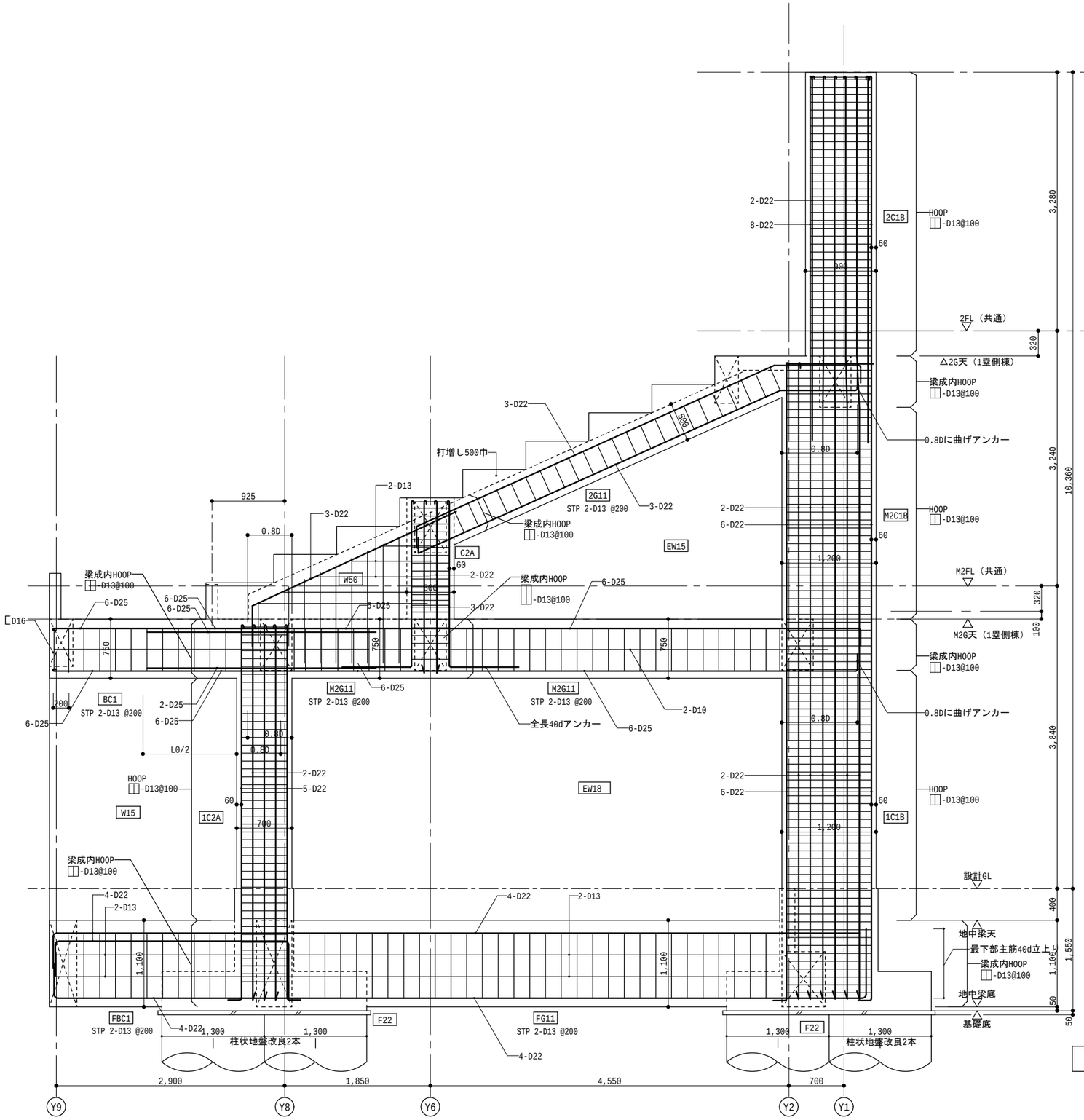


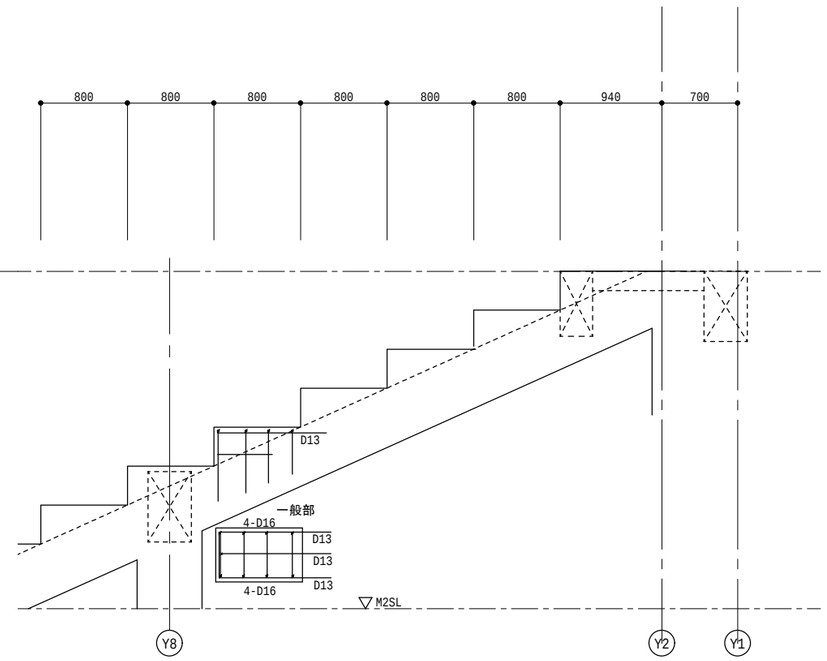
※ スリットは本部棟(X5通り～X22通り間)部分とする。

構造設計　株式会社 佐瀬設計　一級建築士事務所(い－６)第13665号
構造設計一級建築士　第4646号　一級建築士　No.128187　佐瀬　光一

3.三塁側棟

工事名	中山公園野球場整備工事（建築）		
図　名	三塁側　部材リスト・スリット詳細図		
縮　尺	1/30,40	番　号	63 枚の内 S309 号
設　計 年 月 日	令和７年３月		
設　計	(有)斐太プランニング一級建築士事務所 一級建築士　第266975号　門 秀樹		
高　山　市			





X5通り　ラーメン配筋図・鉄骨詳細図　S=1/40

構造設計　株式会社 佐瀬設計　一級建築士事務所(い－６)第13665号
構造設計一級建築士　第4646号　一級建築士　No.128187　佐瀬　光一

1.三塁側棟

工事名	中山公園野球場整備工事（建築）		
図　名	三塁側　X5通り ラーメン配筋図・鉄骨詳細図		
縮　尺	1/40	番　号	63 枚の内 S310 号
設　計 年 月 日	令和７年３月		
設　計	(有)斐太プランニング一級建築士事務所 一級建築士　第266975号　門 秀樹		

高　山　市

プレストレスト・プレキャストコンクリート部材・工事特記仕様書

1．総　則

1）適用範囲

本仕様書は、本工事内
（1）プレキャスト段床板（以下ＰＣ段床板という）
および、これらに付随する部分について適用する。

2）準拠基・規準

本仕様書ならびに設計図書に示されていない事項については下記による。
「建築基準法、同施行令、昭和58年建設省告示第1320号」
「2020年版　建築物の構造関係技術基準解説書」
「2009年版　プレストレストコンクリート造技術基準解説及び設計・設計例」
「プレストレストコンクリート設計施工規準・同解説 2022」（日本建築学会）
「鉄筋コンクリート構造計算規準・同解説 2018」（日本建築学会）
「建築工事標準仕様書・同解説 JASS5 鉄筋コンクリート工事 2022」（日本建築学会）
「建築工事標準仕様書・同解説 JASS10 プレキャスト鉄筋コンクリート工事 2013」（日本建築学会）
また、さらにこれらに示されていない事項は工事監理者の指示による。

3）プレストレス導入方式

ＰＣ段床板のプレストレス導入方式は、　プレテンション方式　とする。

4）製作要領

プレキャスト部材の製作にあたっては、事前に調合計画・製作方法・養生方法等を検討し「製作要領書」を工事監理者に提出して、その承諾を受けた後に製作を行うこと。また、使用材料のミルシートを提出する。

5）施工計画

施工の順序・方法・工程等の施工計画は、工事着手前に十分に検討し、「施工要領書」を工事監理者に提出して、その承諾を受けた後に施工を行うこと。また、使用材料のミルシートを提出する。

2．材　料

1）鉄筋・溶接金網

鉄筋は JIS G 3112に、溶接金網は JIS G 3551 の規格に適合するものを使用する。
SD295A　D16以下

2）ＰＣ鋼材

ＰＣ鋼材は JIS G 3536（ＰＣ鋼より線）に適合し、有害な傷のないものを使用する。

名　称		SWPR7BL φ12.7mm
引張荷重		183 kN/本　以上
降伏荷重		156 kN/本　以上
許容引張荷重	導入時	132.6 kN/本
	定着時	124.8 kN/本
導入時緊張力		124.8 kN/本
伸　び		3.5 %　以上

3）セメント

セメントは JIS R 5210に適合したポルトランドセメントを用い、普通ポルトランドセメント又は早強ポルトランドセメントを原則とする。

4）コンクリート

コンクリートの品質は次の通りとする。

使用部位	ＰＣ段床版	ＲＣ階段版
設計基準強度	50 N/mm2	36 N/mm2
プレストレス導入時圧縮強度	30 N/mm2	―――
粗骨材最大寸法	20mm	20mm
スランプ	10±2.5cm	10±2.5cm

スランプについては、減水剤等を使用する場合は、最大18cm±2.5cmまでとすることができる。

5）支承材

クロロプレンゴムを使用すること。

6）止水材

ガスケットまたはポリエチレン発泡体18×30程度もしくは同等品以上を使用すること。

7）シーリング材

変成シリコン系もしくはポリサルファイド系シーリング材を使用すること。

3．型枠及び鋼材配置

（1）ＰＣ段床板の型枠は、高強度コンクリートを振動機を使用して打設するため、強固なものとし、また、コンクリートの打設に支障の無いように作るものとする。
（2）ＰＣ鋼材および鉄筋は、所定の位置に正しく配置し、コンクリートの打設作業中に狂いが生じないようにする。
（3）ＰＣ鋼材位置の許容誤差は次の通りとする。

部材最小寸法	200mm未満	200mm ～ 600mm未満	600mm以上
ＰＣ鋼材配置	± 7 mm	± 10 mm	± 15 mm

（JASS5）

4．コンクリートの打設

（1）コンクリートの打設は、層状に端部より中央に打ち進み、中断なく作業するものとする。
（2）コンクリートの打設には、型枠振動機または内部振動機を使用して十分に締め固めるものとする。

5．プレストレッシング

（1）プレストレス導入の時期は、コンクリートの圧縮強度が　2．材料　4）コンクリート　に示すプレストレス導入時圧縮強度に達した後とする。
（2）プレストレッシングの管理は、緊張ジャッキ圧力計の張力とＰＣ鋼材の伸び量を測定して行うものとする。

6．試験および検査

（1）コンクリートの圧縮強度試験用共試体は、直径10cm　高さ20cm標準供試体モールドを用いて製作する。
（2）プレストレス導入時の圧縮強度試験用共試体の養生は、製作中の部材と同一養生とし、材令28日の圧縮強度試験用供試体の養生は標準養生とする。
（3）プレストレス導入時の圧縮強度試験および材令28日の圧縮強度試験は、それぞれ1回の打設につき3個の供試体について行い、その結果を記録し、工事監理者に報告する。
（4）プレキャスト部材の検査は、型枠寸法および外観形状寸法について行い、その結果を工事監理者に報告する。
ただし、外観形状寸法の許容誤差は次の通りとする。

	ＰＣ床板
部材長さ	± 5 mm
部材厚さ	± 3 mm

（JASS10）

7．脱型

（1）製品を反転して製作する場合、脱型は4点吊りとし、吊り位置は端部から 0.1*L（L：部材長さ）とする。
ただし、長さ4mを超えるPC段床版については、吊り位置は端部から 0.23*Lとする。

8．架設・据付

（1）架設に使用する機械・器具の種類および配置架設方法・順序等を十分検討し、これらを前述の「施工要領書」に明記するものとする。
（2）ＰＣ床板の据え付けは、所定の位置・高さに正確に据え付けるものとする。

9．施工手順

（1）段梁コンクリートの打設（アンカー孔設置）。（建築工事）
（2）支承材（レベル調整ゴム）の設置。
（3）ＰＣ段床版の敷設。
（4）アンカー筋のセット、アンカー孔への無収縮モルタルの注入。
（5）ＰＣ段床版スパン中央部のボルトのセット。

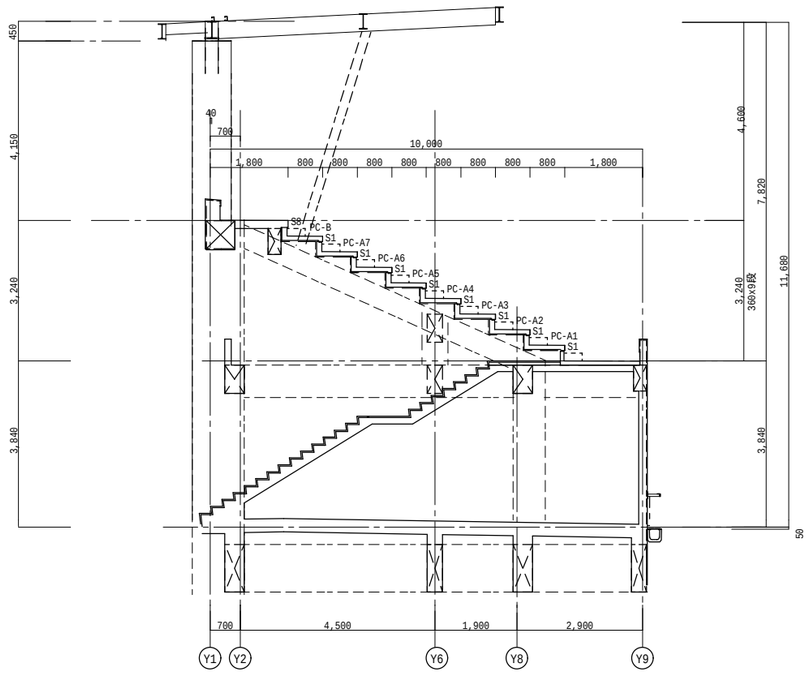
10．ＰＣ工事施工業者

（1）ＰＣ工事の施工は、プレストレスト・コンクリート建設業協会会員による責任施工とする
（2）ＰＣ工事の範囲は、ＰＣ床板の製作、運搬、架設・据付までとする。

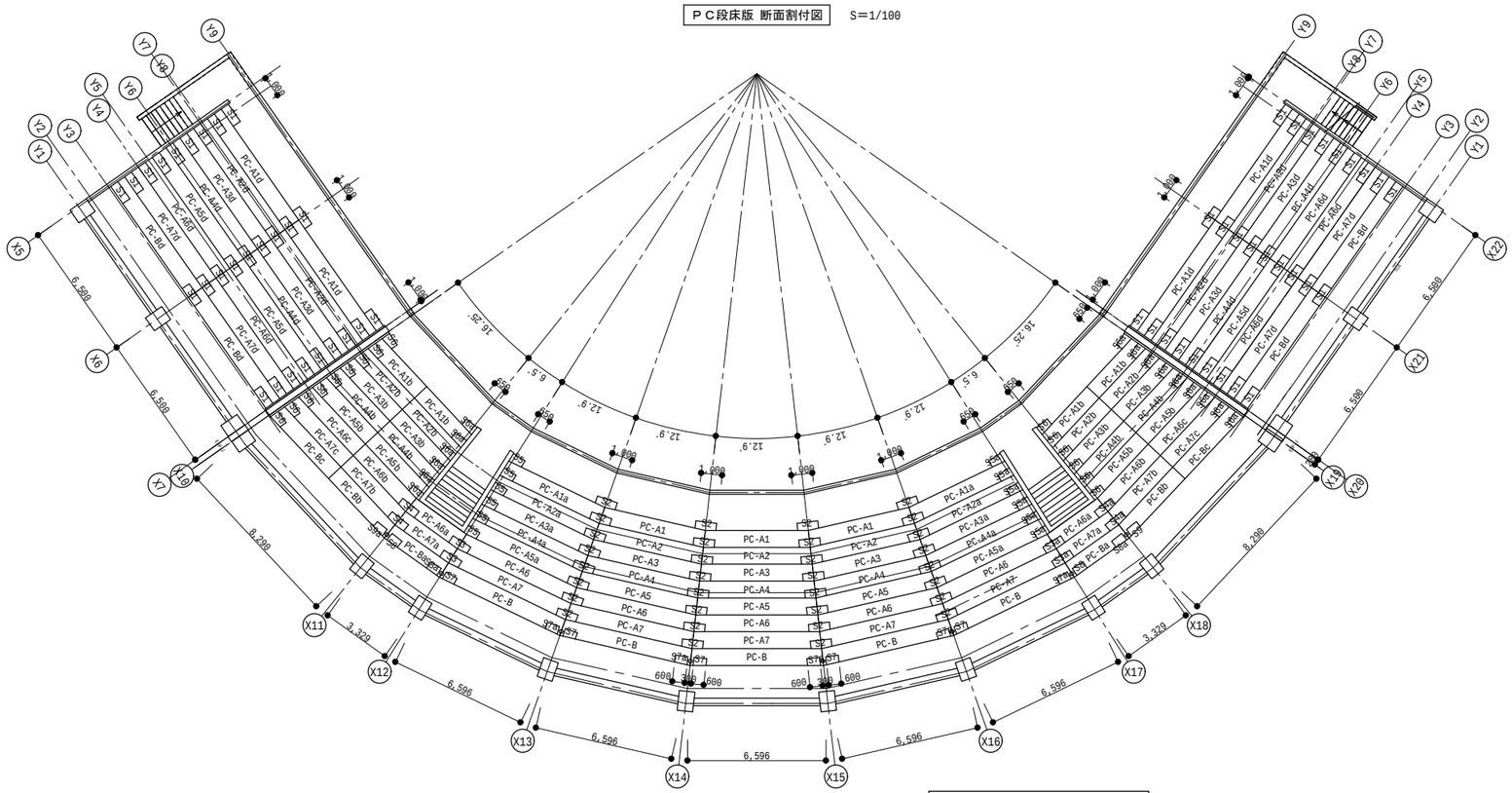
構造設計　株式会社 佐瀬設計　一級建築士事務所(い－６)第13665号
構造設計一級建築士　第4646号　一級建築士　No.128187　佐瀬　光一

4.PC図面

工事名	中山公園野球場整備工事（建築）		
図　名	ＰＣ段床版　ＰＣ・ＰＣａ部材・工事特記仕様書		
縮　尺	―	番　号	63 枚の内 S401号
設　計 年 月 日	令和７年３月		
設　計	(有)斐太プランニング一級建築士事務所 一級建築士　第266975号　門 秀樹		
高　山　市			



ＰＣ段床版 断面割付図　S=1/100



PC段床版 平面割付図　S=1/200

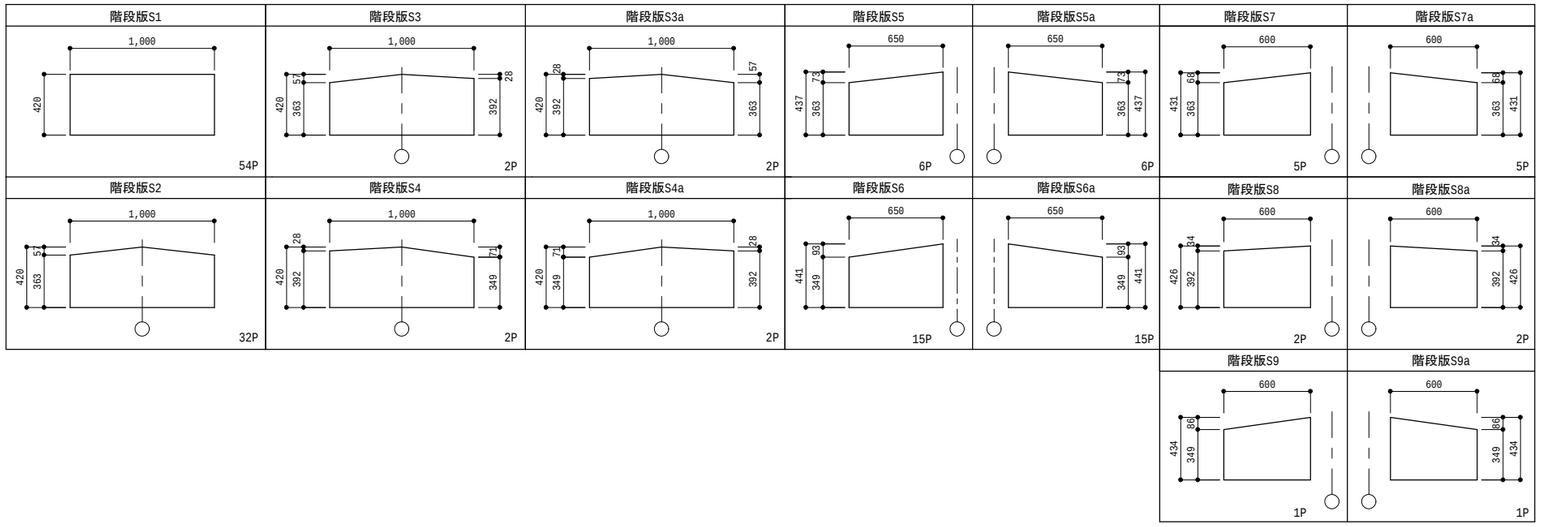
構造設計　株式会社 佐瀬設計　一級建築士事務所(い－６)第13665号
構造設計一級建築士　第4646号　一級建築士　No.128187　佐瀬　光一

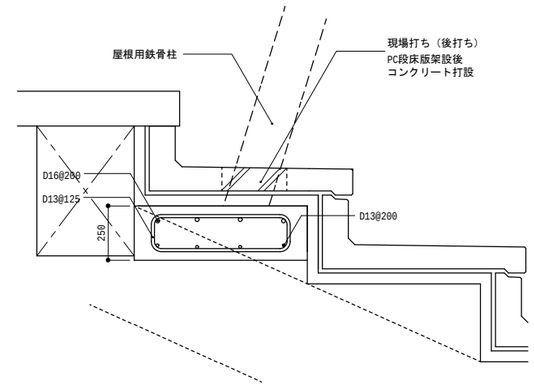
4.PC図面

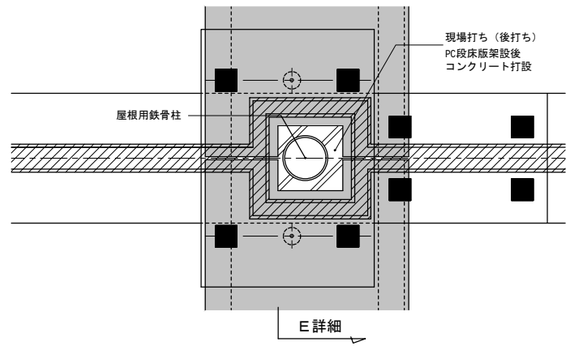
工事名	中山公園野球場整備工事（建築）		
図　名	ＰＣ段床版　平面・断面割付図		
縮　尺	1/200	番　号	63 枚の内 S402 号
設　計 年 月 日	令和７年３月		
設　計	(有)愛太プランニング一級建築士事務所 一級建築士　第266975号　門　秀樹		

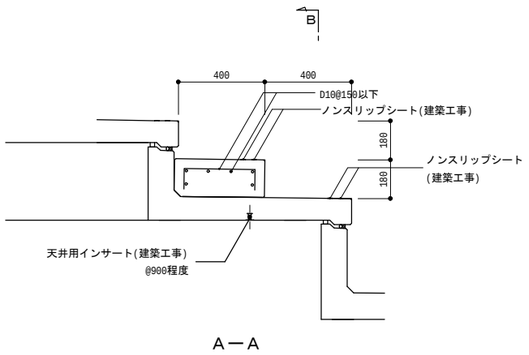
高　山　市

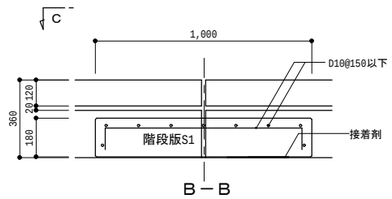
RC階段版リスト　S=1/20

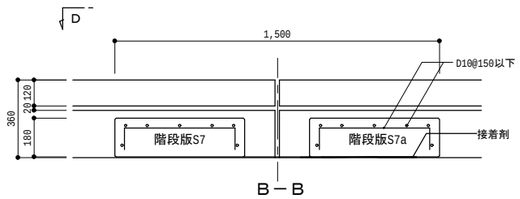


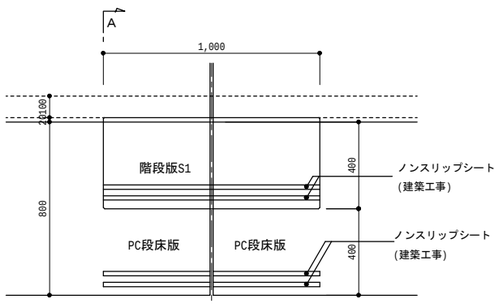


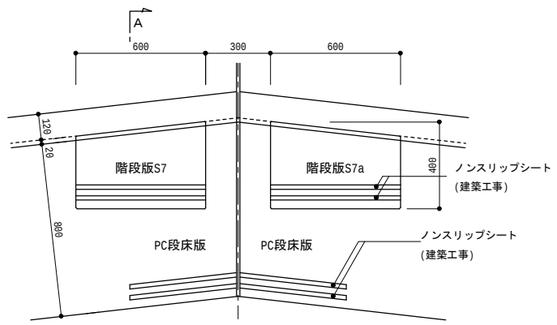


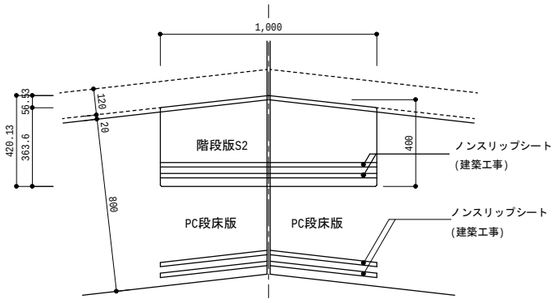




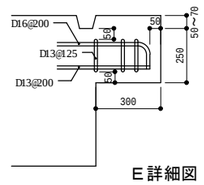








RC階段版詳細図　S=1/20



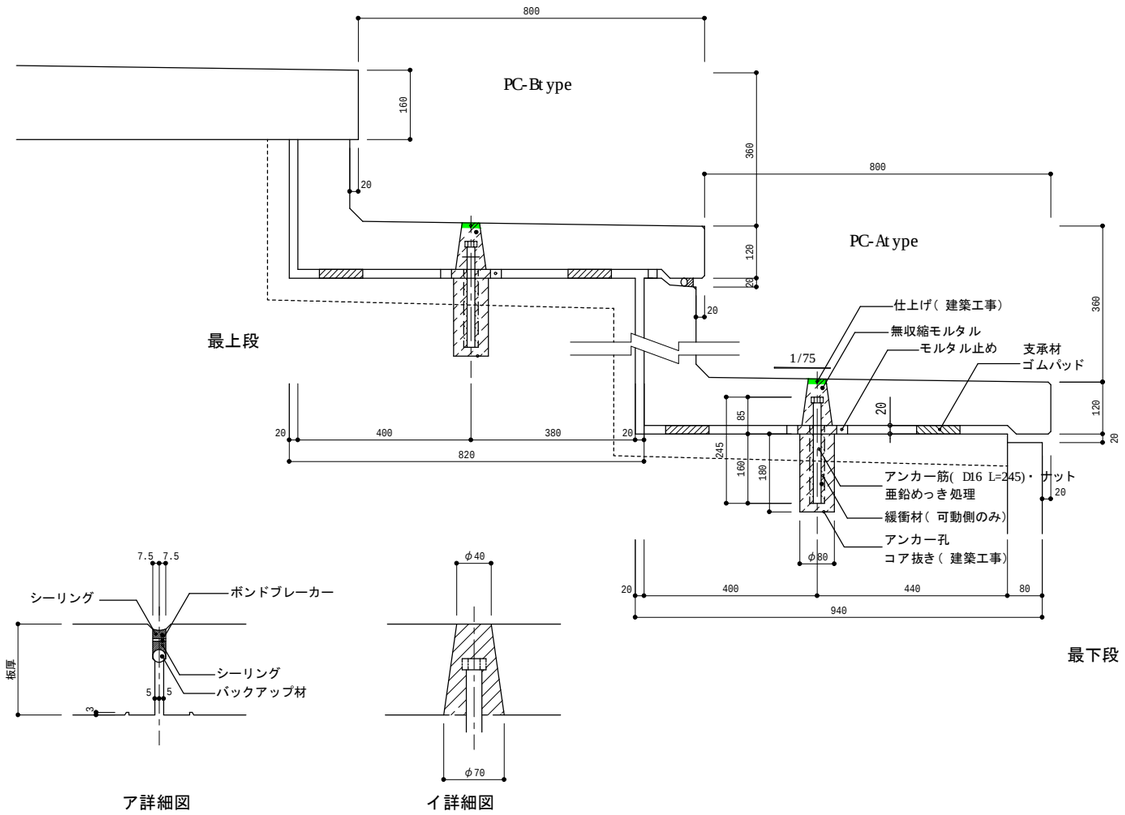
E詳細図

屋根柱周り詳細図　S=1/20

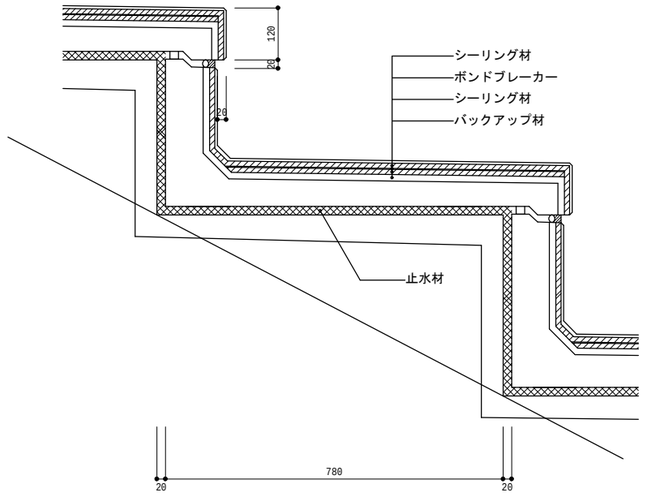
構造設計　株式会社 佐瀬設計　一級建築士事務所(い－６)第13665号
構造設計一級建築士　第4646号　一級建築士　No.128187　佐瀬　光一

4.PC図面

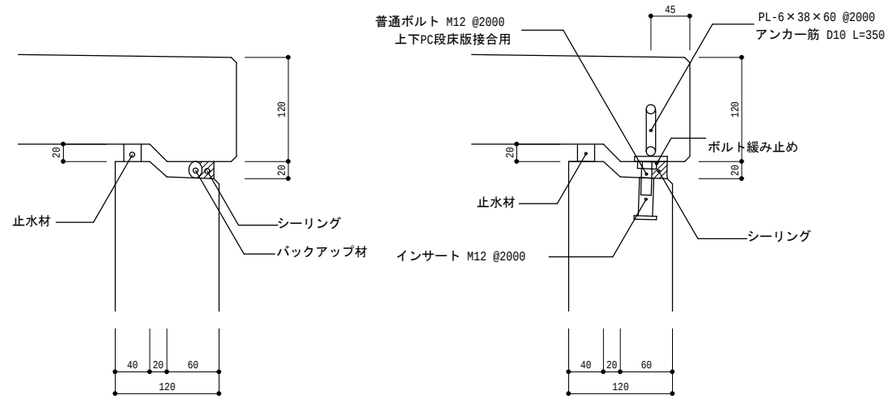
工事名	中山公園野球場整備工事（建築）		
図　名	ＲＣ階段版　リスト・詳細図		
縮　尺	1/20	番　号	63 枚の内 S403号
設　計 年 月 日	令和７年３月		
設　計	(有)斐太プランニング一級建築士事務所 一級建築士　第266975号　門 秀樹		
高　山　市			



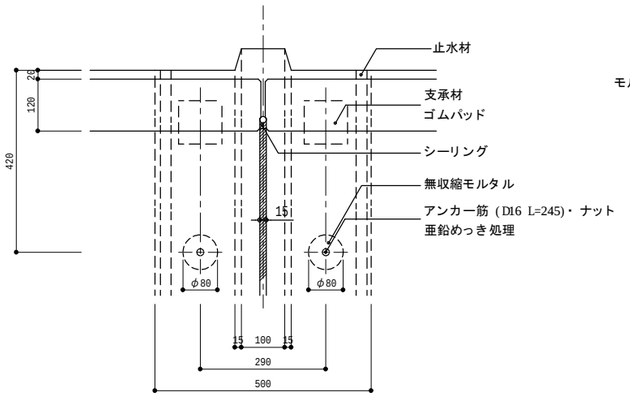
アンカー部・目地詳細図　S=1/5



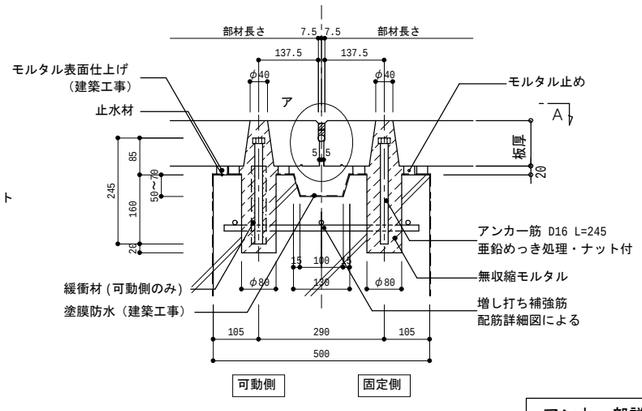
目地部詳細図　S=1/10



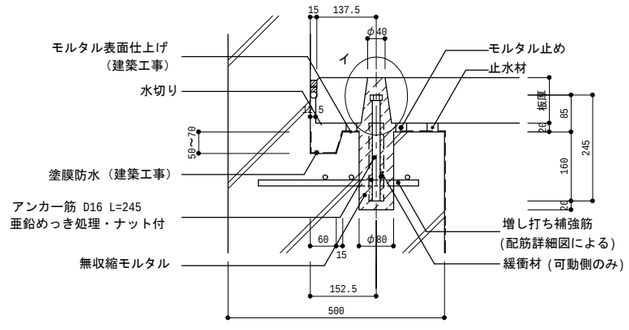
目地部詳細図　S=1/5



A－A



アンカー部詳細図　S=1/10



4.PC図面

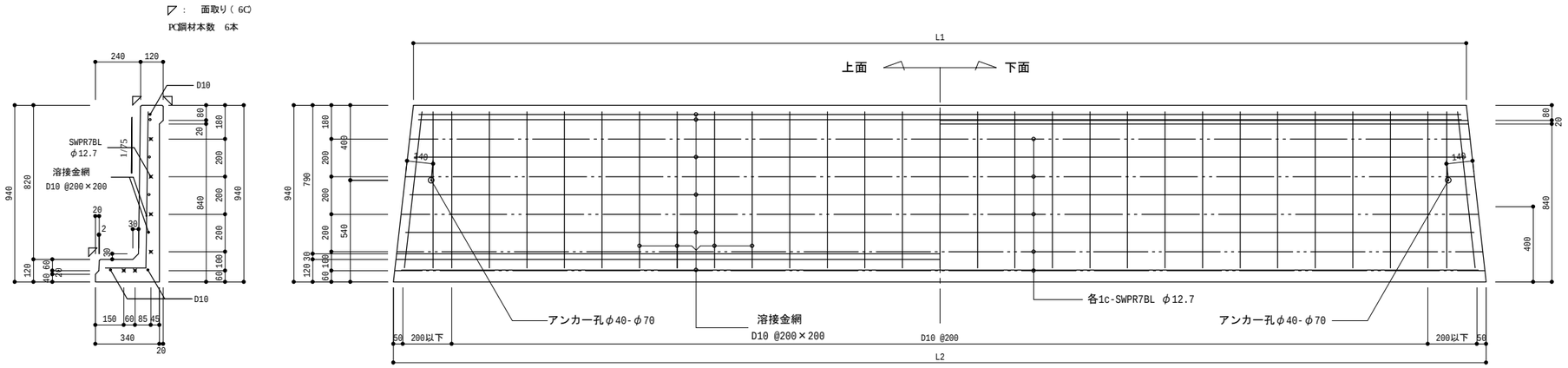
工事名	中山公園野球場整備工事（建築）		
図　名	ＰＣ段床版　納まり詳細図		
縮　尺	1/5　1/10	番　号	63　枚の内 S404号
設　計 年 月 日	令和７年３月		
設　計	(有)斐太プランニング一級建築士事務所 一級建築士　第266975号　門　秀樹		
高　山　市			

構造設計　株式会社 佐瀬設計　一級建築士事務所(い－６)第13665号
構造設計一級建築士　第4646号　一級建築士　No.128187　佐瀬　光一

PC段床版配筋図　S=1/20

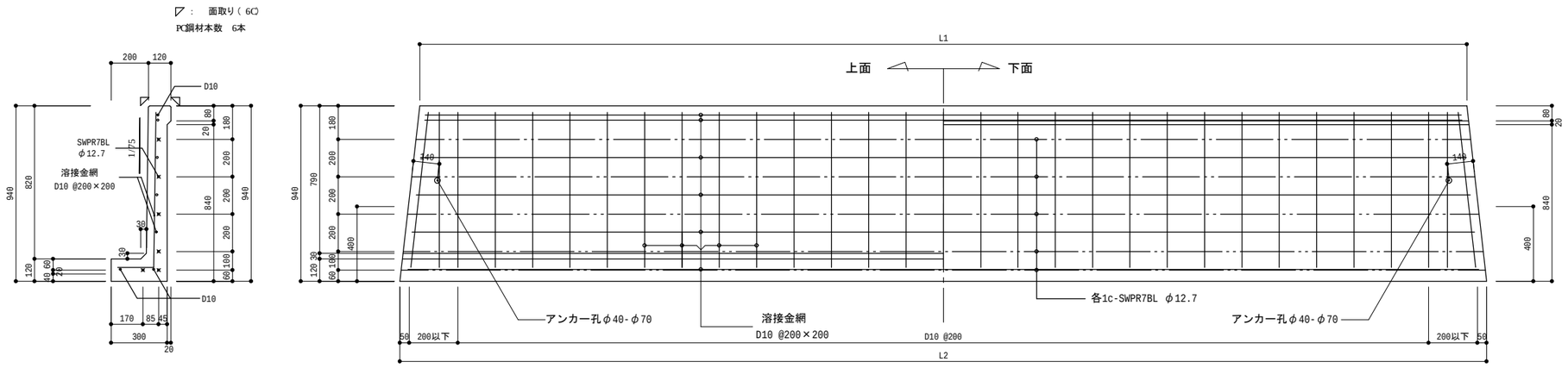
※鉄筋・PC鋼材は、シート用アンカーとの干渉を避けて配置すること。
天井用インサートは、あらかじめPC段床版に取り付けておくこと。

PC-Atype



	部材長(L1)	部材長(L2)	部材幅	PC鋼材本数	部材数
PC-A1	4.885m	5.098m	0.940m	6本	3枚
PC-A2	5.066m	5.279m			3枚
PC-A3	5.247m	5.460m			3枚
PC-A4	5.428m	5.641m			3枚
PC-A5	5.609m	5.821m			3枚
PC-A6	5.790m	6.002m			5枚
PC-A7	5.971m	6.183m			5枚
PC-A1a～A1b	3.085～5.029m	3.220～5.241m			6枚
PC-A2a～A2b	3.199～5.210m	3.333～5.422m			6枚
PC-A3a～A3b	3.313～5.391m	3.447～5.603m			6枚
PC-A4a～A4b	3.427～5.571m	3.561～5.784m			6枚
PC-A5a～A5b	3.540～5.752m	3.675～5.965m			6枚
PC-A6a～A6c	2.915～3.654m	3.021～3.788m			6枚
PC-A7a～A7c	3.006～3.768m	3.113～3.902m			6枚
PC-A1d～A7d	6.398m	6.398m			28枚
					95枚

PC-Btype

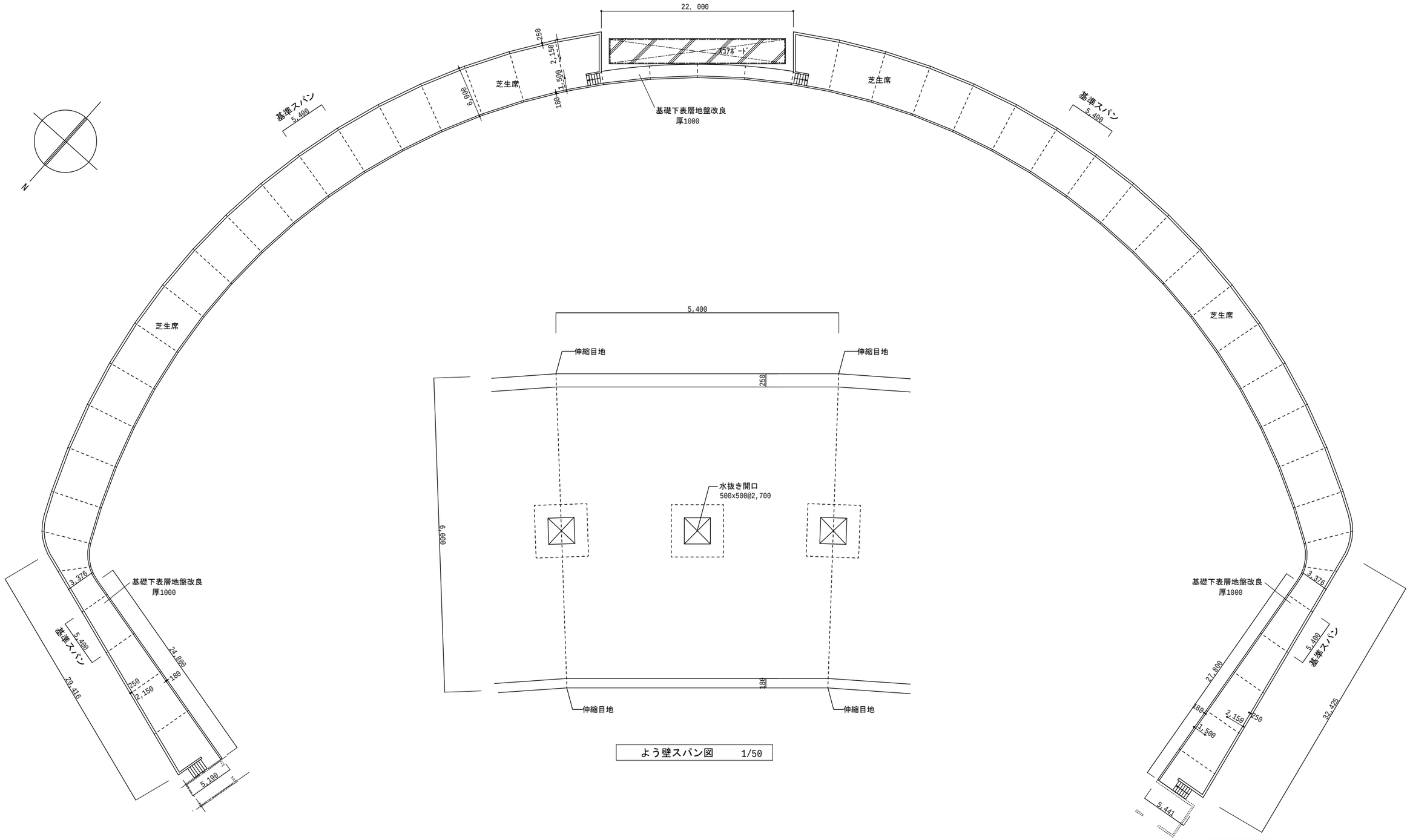


	部材長(L1)	部材長(L2)	部材幅	PC鋼材本数	部材数
PC-B	6.152m	6.364m	0.940m	6本	5枚
PC-Ba～Bc	3.097～3.882m	3.204～4.016m			6枚
PC-Bd	6.398m	6.398m			4枚
					15枚

構造設計　株式会社 佐瀬設計　一級建築士事務所(い－６)第13665号
構造設計一級建築士　第4646号　一級建築士　No.128187　佐瀬　光一

4.PC図面

工事名	中山公園野球場整備工事（建築）		
図　名	ＰＣ段床版　配筋図		
縮　尺	1/20	番　号	63 枚の内 S405 号
設　計 年 月 日	令和７年３月		
設　計	(有)斐太プランニング一級建築士事務所 一級建築士　第266975号　門 秀樹		
高　山　市			



よう壁スパン図　1/50

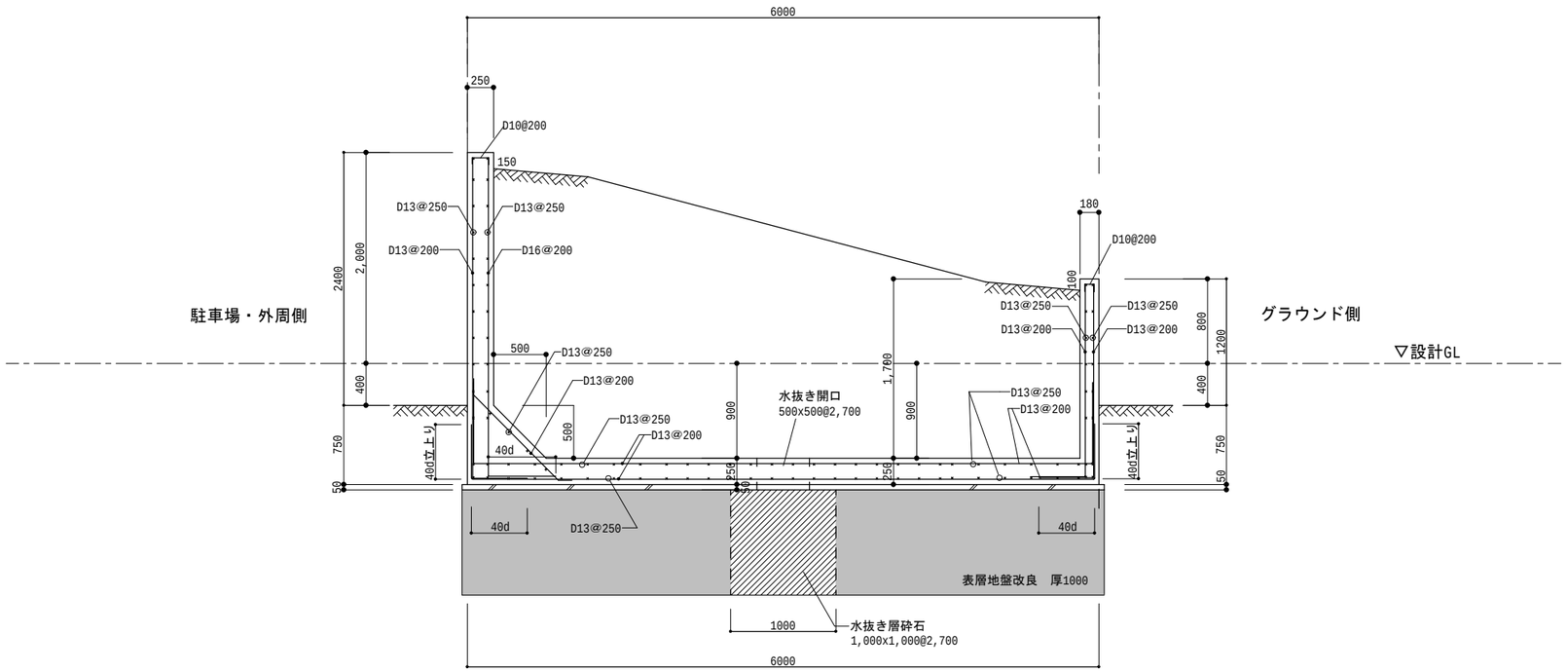
ﾊﾞｯｸｽﾀﾝﾄﾞ基礎伏図　1/300

註記　5.4m毎に伸縮目地を入れｸﾗｯｸを減少させる。
基礎下表層地盤改良　H=1,000

構造設計　株式会社 佐瀬設計　一級建築士事務所(い－６)第13665号
構造設計一級建築士　第4646号　一級建築士　No.128187　佐瀬　光一

5.バックスタンド

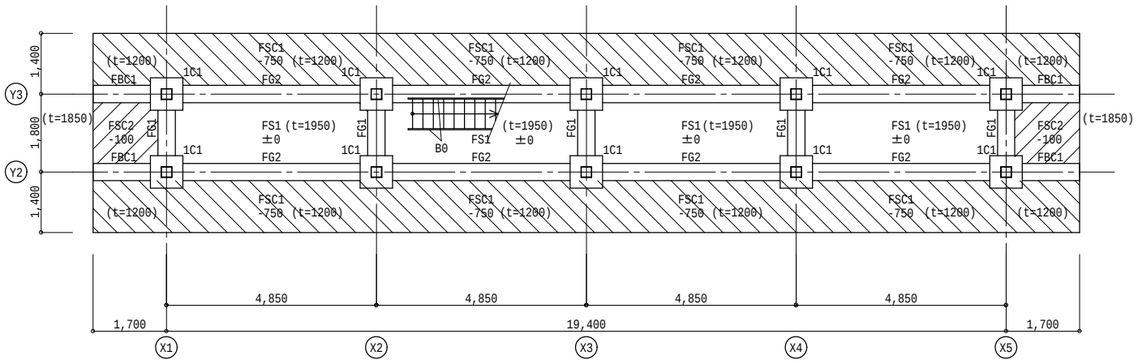
工事名	中山公園野球場整備工事（建築）		
図　名	バックスタンド　基礎伏図		
縮　尺	1/50 1/300	番　号	63 枚の内 S501号
設　計 年 月 日	令和７年３月		
設　計	(有)斐太プランニング一級建築士事務所 一級建築士　第266975号　門 秀樹		
高　山　市			



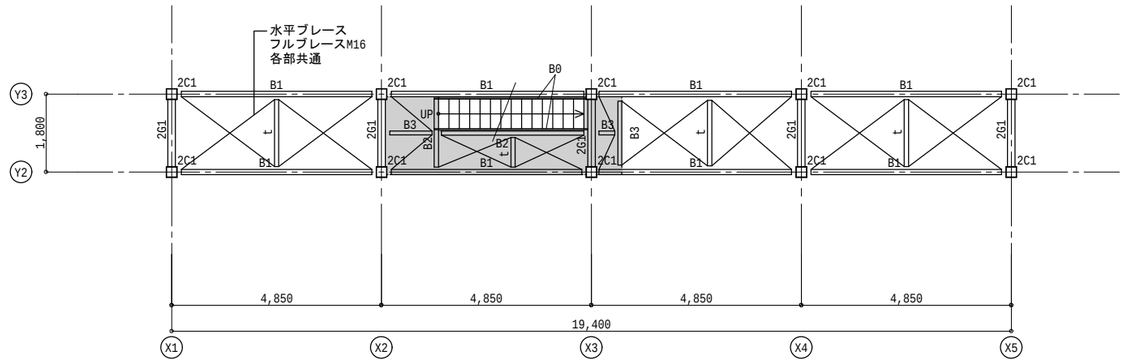
構造設計　株式会社 佐瀬設計　　一級建築士事務所(い－６)第13665号
構造設計一級建築士　第4646号　一級建築士　No.128187　佐瀬　光一

5.バックスタンド

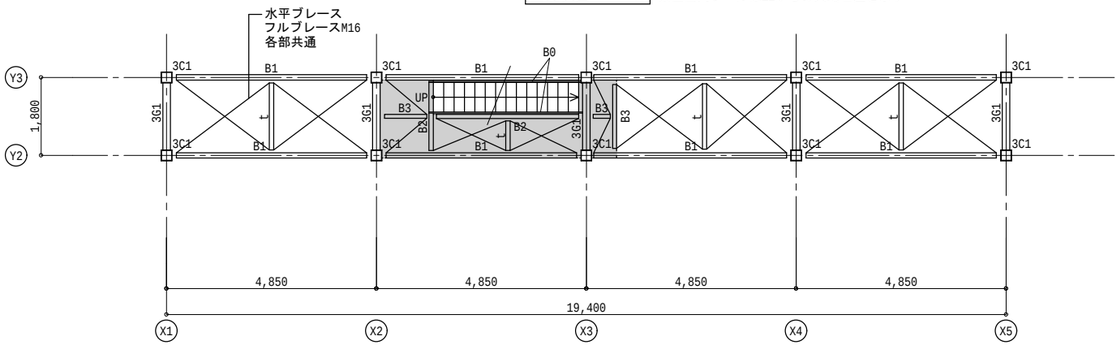
工事名	中山公園野球場整備工事（建築）		
図　名	バックスタンド　基礎・擁壁詳細図		
縮　尺	1/40	番　号	63 枚の内 S502号
設　計 年 月 日	令和７年３月		
設　計	(有)斐太プランニング一級建築士事務所 一級建築士　第266975号　門 秀樹		
高　山　市			



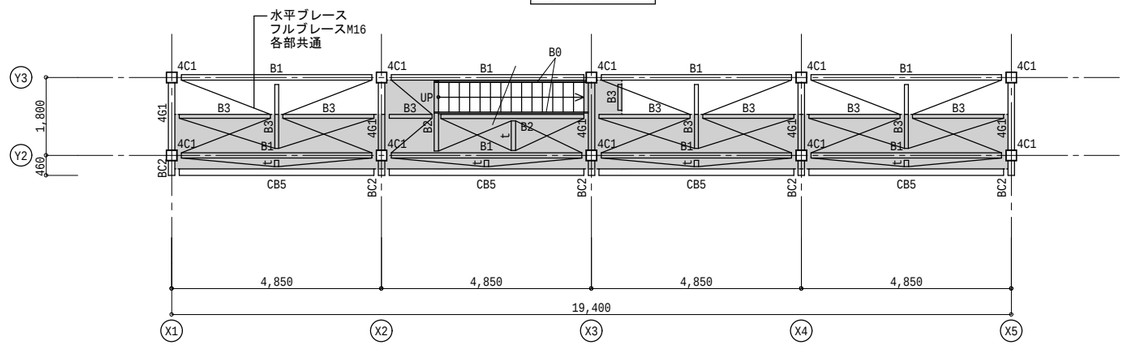
基礎伏図　1:100　※図面内レベルはZ1からの天端位置を示す



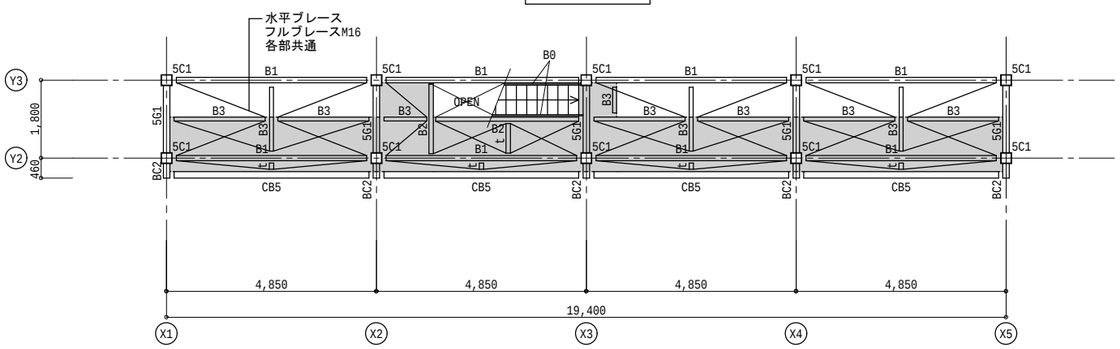
2階梁伏図　1:100



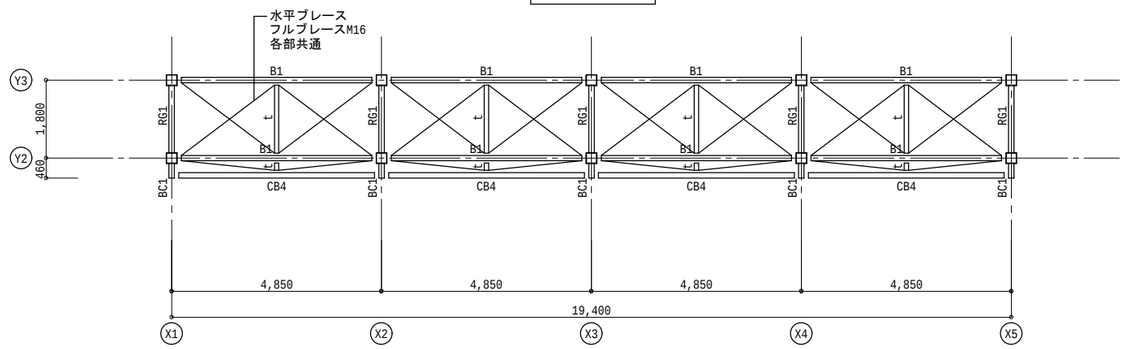
3階梁伏図　1:100



4階梁伏図　1:100



5階梁伏図　1:100



屋根伏図　1:100

A・使用材料

- ○ 鉄骨　(二次部材 SS400、STKR400、)・(大梁 SS400)・(ﾀﾞｲﾔﾌﾗﾑ SN490C)
- ○ 鉄骨柱　BCR-295
- ○ HTB　S10T(μ=0.45にて使用)
- ○ 中ボルト　SS400
- ○ 柱脚工法　露出柱脚　在来工法（部材リスト参照）
  柱型:750×750　B.PL:500×500×30(SN490C)　A.BOLT:ABR 6-M27(SNR490)
  RIB.PL-100×100×12(SS400)
- ○ 躯体ｺﾝｸﾘｰﾄ　基礎・地中梁・柱脚：Fc = 24N/mm²　┐ＪＩＳ・Ａ５３０８
- ○ 捨てｺﾝｸﾘｰﾄ　Fc = 15N/mm²　┘
- ○ 鉄筋　D19以上(SD-345)、D16以下(SD-295) ――――（ＪＩＳ・Ｇ３１１２）

B・凡例

- ○ ▭　エキスパンドメタル範囲を示す

C・基礎　べた基礎　設計地耐力：100kN/m2

D・その他

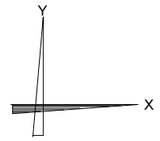
- ○ 鉄骨加工工場　Ｒランク以上
- ○ 超音波探傷試験　鉄骨の超音波探傷試験（第３者検査）は剛接合個所の１０％以上を行うこと

E・注記事項

1、コンクリートについては、事前に打込み施工計画書を提出する。
各階打設時に、ホース先端にて採集したコンクリートを、公共試験所にて
圧縮試験を行う。
2、鉄筋工事については、加工に入る前に、配筋細部について打ち合わせを行う。
尚、納まりに問題が生じた場合には、加工図を作成して打合わせにて決定する。
3、鉄筋材料は現場搬入前に現場管理者に、SD-345,SD-295A の相違を提出する。
（メーカー名、製品名、規格名、形状、記号）
4、基礎、土間コンクリート部分等の埋め戻し土は、充分に転圧すること。

認定・評定番号

BCR295	UコラムBCR	MSTL-9021
S10T	高力TCボルト	MBLT-0125

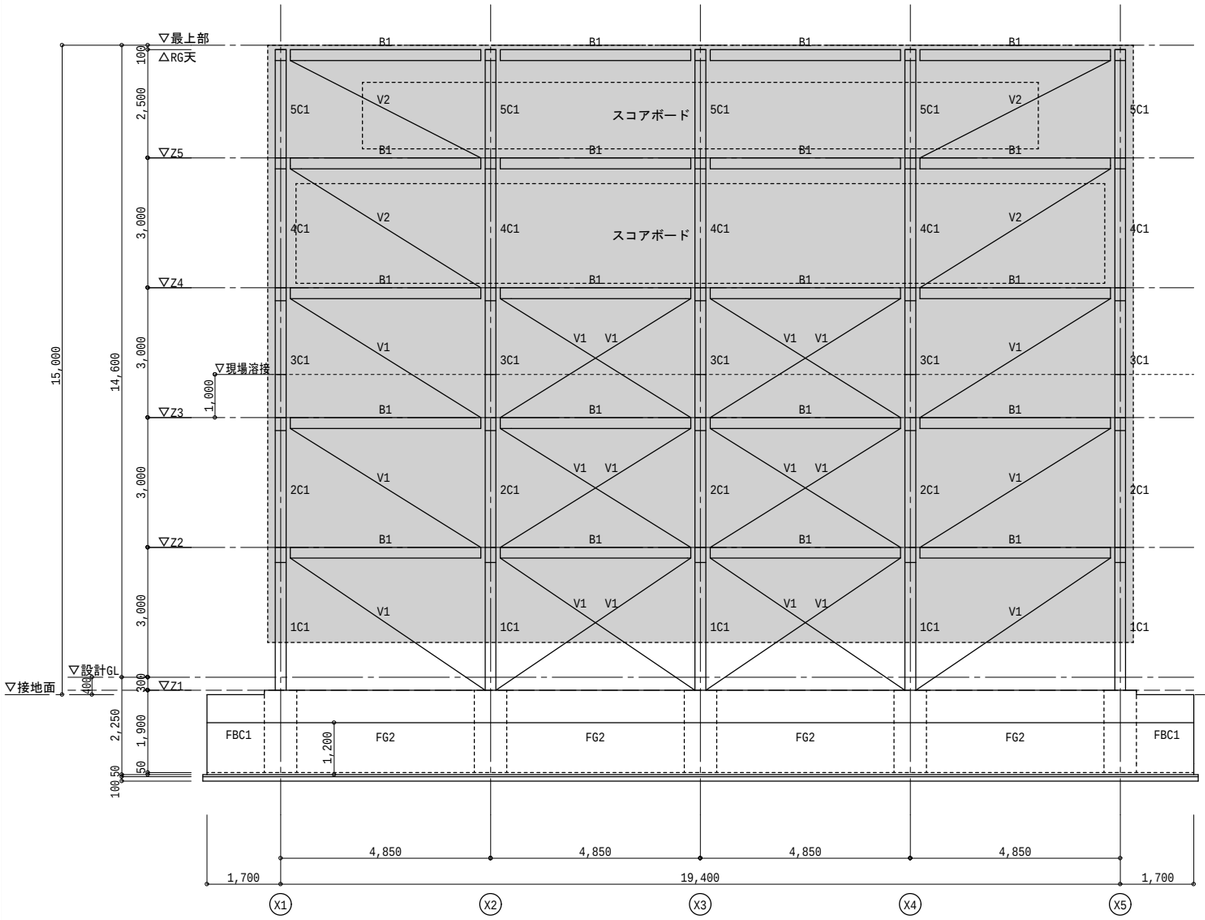


6.スコアボード

工事名	中山公園野球場整備工事（建築）		
図　名	スコアボード　梁伏図		
縮　尺	1/100	番　号	63 枚の内 S601 号
設　計 年 月 日	令和７年３月		
設　計	(有)斐太プランニング一級建築士事務所 一級建築士　第266975号　門 秀樹		

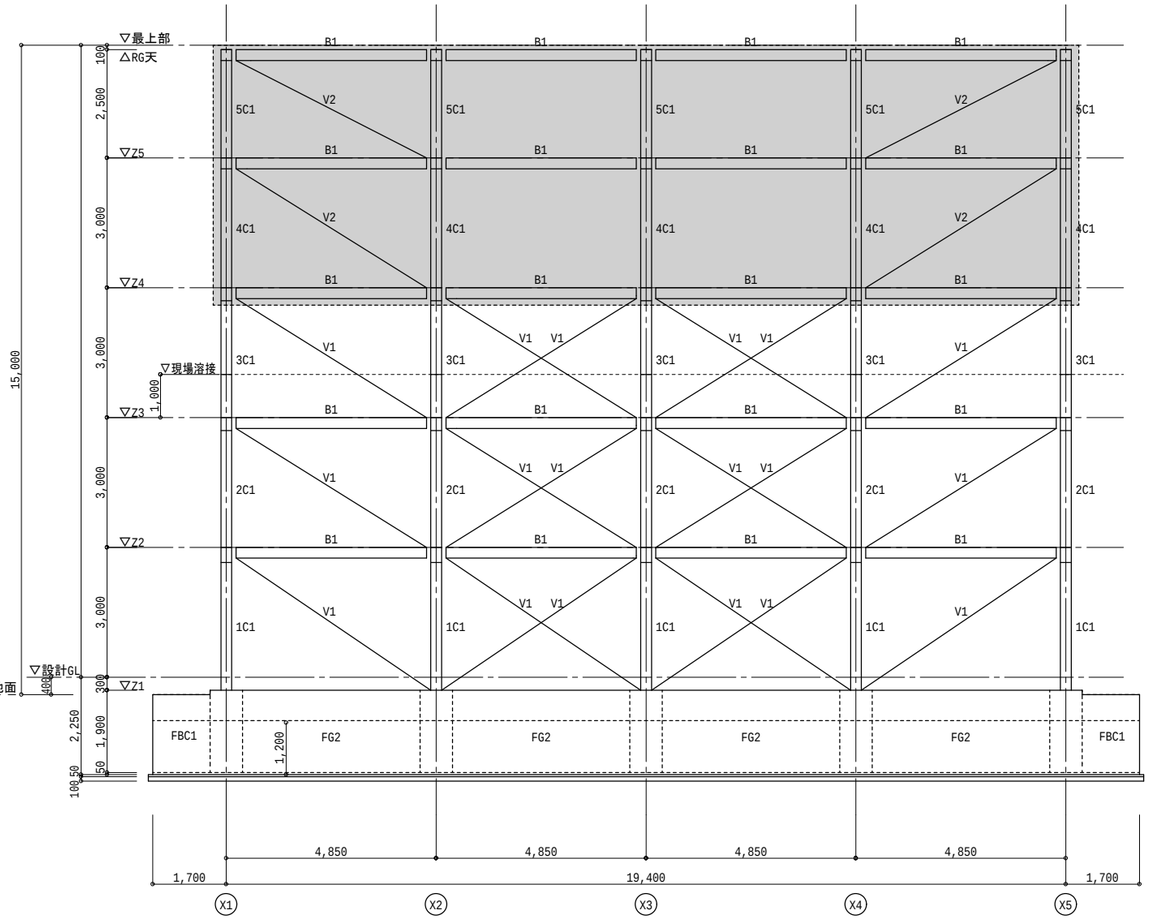
構造設計　株式会社 佐瀬設計　一級建築士事務所(い－６)第13665号
構造設計一級建築士　第4646号　一級建築士　No.128187　佐瀬　光一

高　山　市



Y2通り軸組図　1:100

ヨコ胴縁C-125×50×20×2.3@450の範囲を示す。（二連続以上とする）

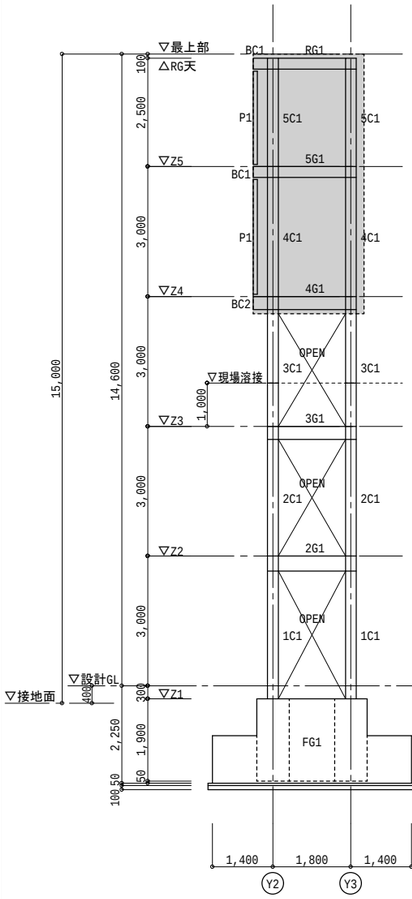


Y3通り軸組図　1:100

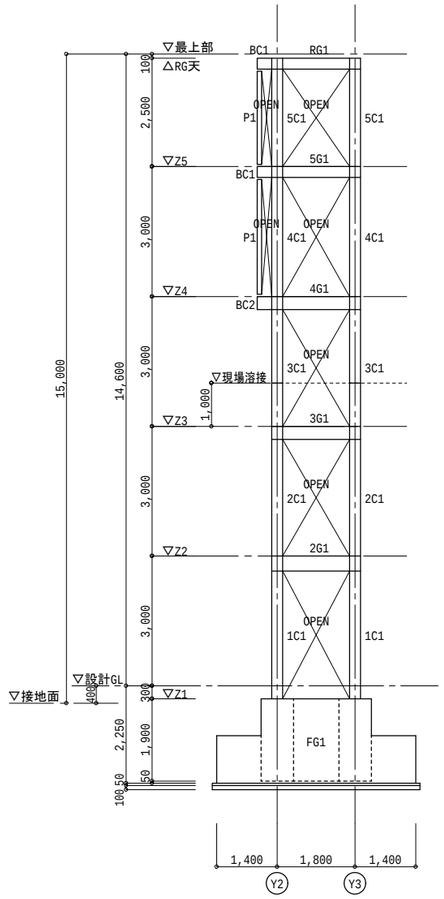
構造設計　株式会社 佐瀬設計　一級建築士事務所(い－６)第13665号
構造設計一級建築士　第4646号　一級建築士　No.128187　佐瀬　光一

6.スコアボード

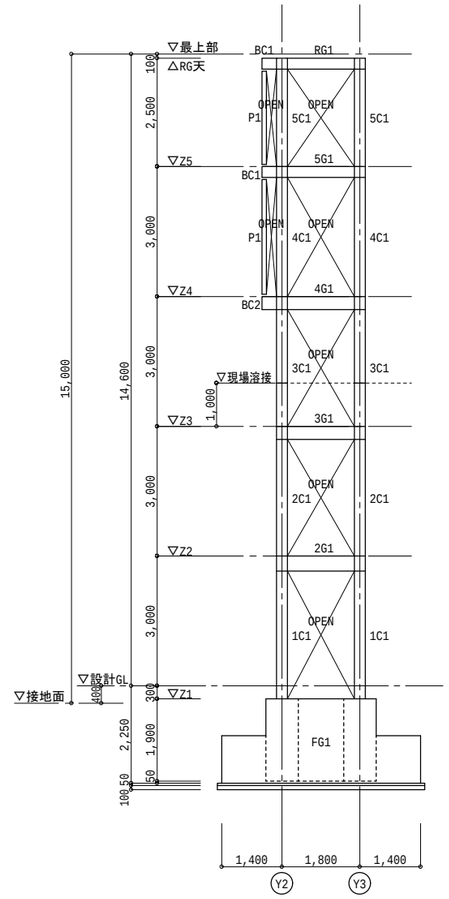
工事名	中山公園野球場整備工事（建築）		
図　名	スコアボード　軸組図－１		
縮　尺	1/100	番　号	63 枚の内 S602号
設　計 年 月 日	令和７年３月		
設　計	(有)斐太プランニング一級建築士事務所 一級建築士　第266975号　門 秀樹		
高　山　市			



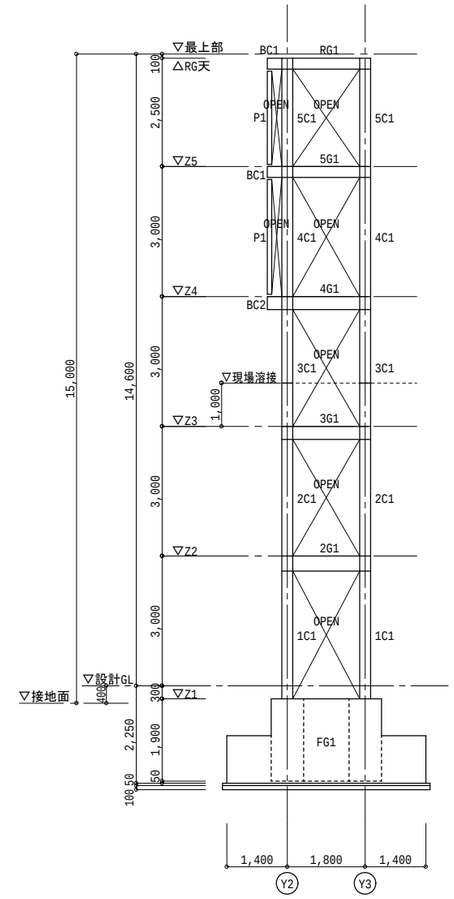
X1通り軸組図　1:100



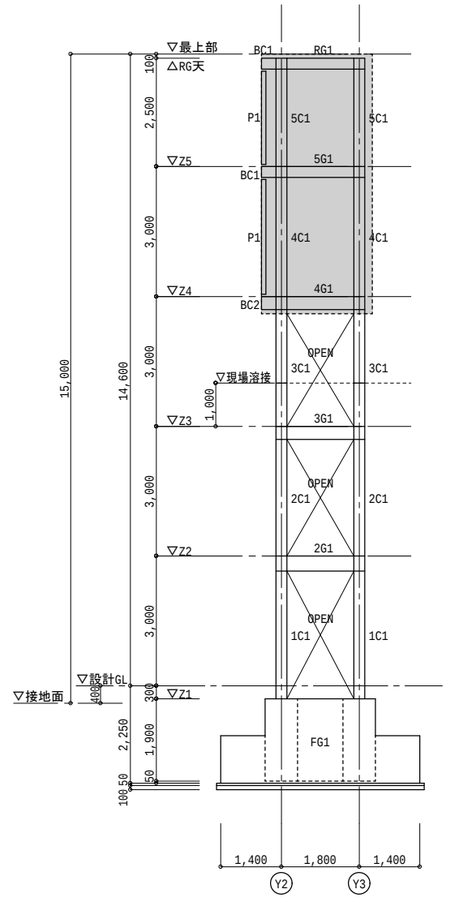
X2通り軸組図　1:100



X3通り軸組図　1:100



X4通り軸組図　1:100



X5通り軸組図　1:100

ヨコ胴縁C-125×50×20×2.3@450の範囲を示す。（二連続以上とする）

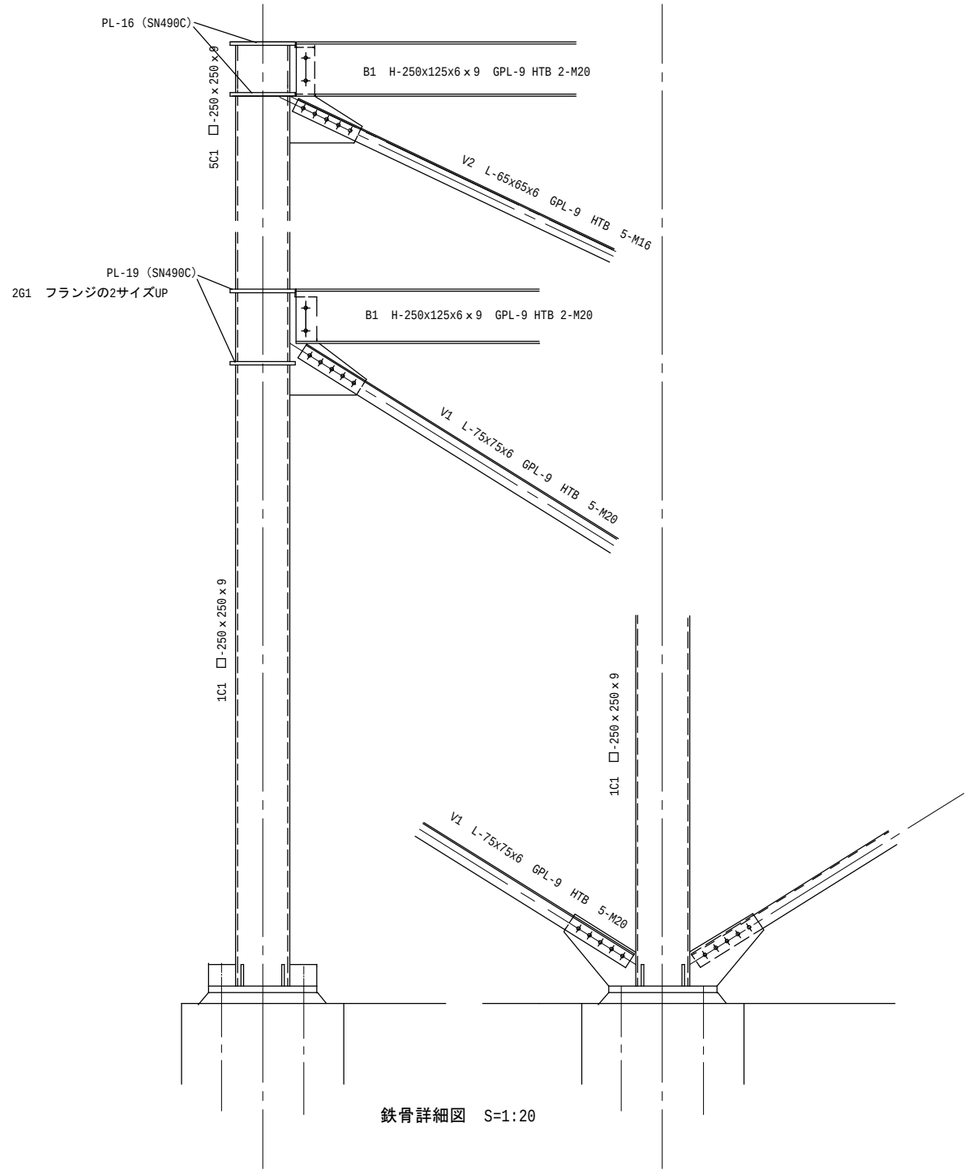
6.スコアボード

工事名	中山公園野球場整備工事（建築）		
図　名	スコアボード　軸組図－２		
縮　尺	1/100	番　号	63 枚の内 S603 号
設　計 年 月 日	令和７年３月		
設　計	(有)斐太プランニング一級建築士事務所 一級建築士　第266975号　門 秀樹		
高　山　市			

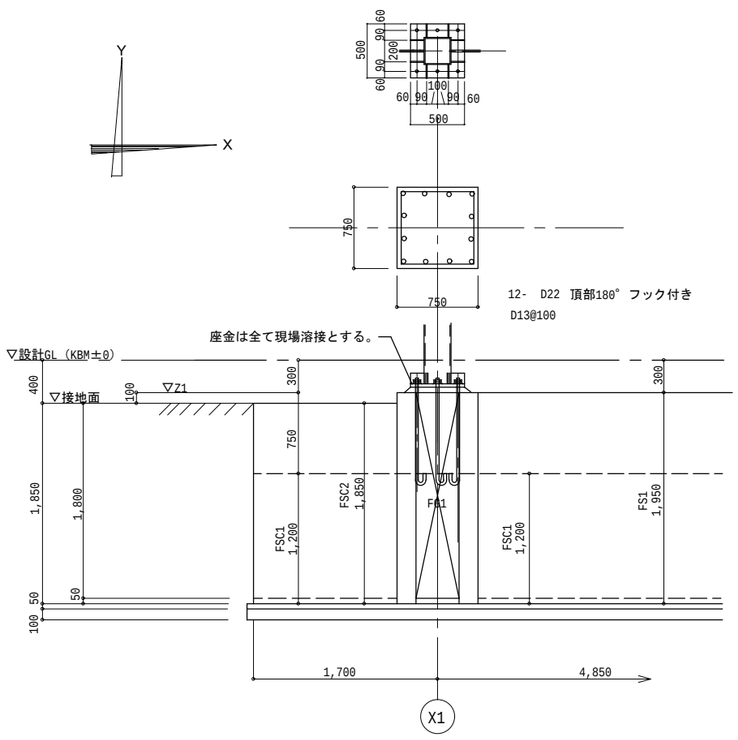
構造設計　株式会社 佐瀬設計　一級建築士事務所(い－６)第13665号
構造設計一級建築士　第4646号　一級建築士　No.128187　佐瀬　光一

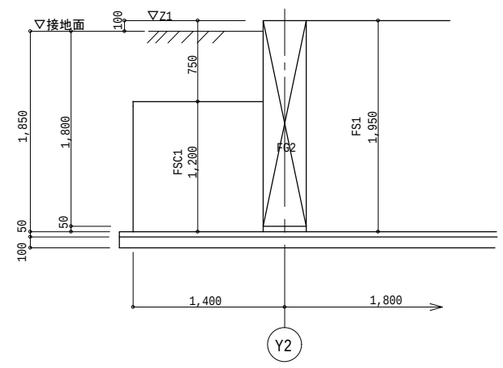
鉄骨部材リスト		大梁　SS400、　主柱　BCR295　　ダイヤフラム・ベースPL　SN490C 二次部材　SS400、STKR400　アンカーボルト　ABR490　全てﾒｯｷ仕上　FBT
符号	主材	仕口･継手
1～5C1	□－250×250×9　λ=46.4	在来柱脚　柱型750×750　B.PL-500×500×30(SN490C)　A.BOLT ABR6-M27(SNR490) RIB.PL-100×100×12(SS400)　30d　180°フック付き
2G1	H-350×175×7×11	
3～4G1	H-300×150×6.5×9	
5～RG1	H-250×125×6×9	
B1	H-250×125×6×9	G.PL-9　HTB2-M20
B2	H-200×100×5.5×8	G.PL-9　HTB2-M20
B3	H-175×90×5×8	G.PL-9　HTB2-M20
B4	H-250×125×6×9	G.PL-9　HTB2-M20
B5	H-300×150×6.5×9	G.PL-9　HTB3-M20
BC1	H-250×125×6×9	
BC2	H-300×150×6.5×9	
t	2C-100×50×20×3.2	G.PL-9　HTB2-M20　P=60　ヨコ打ち
水平ﾌﾞﾚｰｽ	フルブレースM16	G.PL-6　HTB1-M16
壁ﾌﾞﾚｰｽ	L-75×75×6	G.PL-9×95　HTB5-M16
B0	PL-16×250	G.PL-12　HTB2-M20
FS1	t＝1,950	上下　D16@200　ダブル
FSC1	t＝1,200	上下　D16@200　ダブル
FSC2	t＝1,850	上下　D16@200　ダブル
V1	L-75×75×6	G.PL-9　HTB　5-M20　　ブレース標準図参照
V2	L-65×65×6	G.PL-9　HTB　5-M16　　ブレース標準図参照

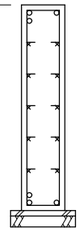
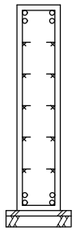
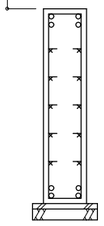
※FS及びFSCは両方向D16@200ﾀﾞﾌﾞﾙとする



鉄骨詳細図　S=1:20





地中梁リスト　SC：1/40			
符号	FG1	FG2	FBC1
位置	全断面	全断面	全断面
▽GL 300 断面			400 
b×D	400×1,900	400×1,900	400×1,800
上筋	2/1-D22	2/2-D22	2/2-D22
腹筋	10-D13	10-D13	10-D13
下筋	2/1-D22	2/2-D22	2/2-D22
ST.P	2-D13@200	2-D13@200	2-D13@200

構造設計　株式会社 佐瀬設計　　一級建築士事務所(い－６)第13665号
構造設計一級建築士　第4646号　一級建築士　No.128187　佐瀬　光一

6.スコアボード

工事名	中山公園野球場整備工事（建築）		
図　名	スコアボード　部材リスト・鉄骨詳細図		
縮　尺	1/20　1/40	番　号	63　枚の内 S604号
設　計 年 月 日	令和７年３月		
設　計	(有)斐太プランニング一級建築士事務所 一級建築士　第266975号　門 秀樹		
高　山　市			

新構造設計特記仕様　その1

1．建築物の構造内容

(1) 工事名称　中山公園野球場整備工事（建築）
建築場所　岐阜県高山市山田町690番地　ほか

(2) 工事種別　■ 新築　□増築　□増改築　□改築

(3) 構造種別　RF　庇
□ 木造(W)　□ 補強コンクリートブロック造(CB)　■ 鉄骨造(S)
■ 鉄筋コンクリート造(RC)　■ 壁式鉄筋コンクリート造(WRC)
□ 鉄骨鉄筋コンクリート造(SRC)　□ 壁式ﾌﾟﾚｷｬｽﾄ鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄ造(WPRC)
□ ﾌﾟﾚｷｬｽﾄ鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄ造(PRC)

(4) 階　数
地上 3 階　（本部棟）　1.3塁棟は　地上2 階

(5) 主要用途　野球場スタンド

(6) 屋上付属物
□ 高架水槽　KN　□ ｷｭｰﾋﾟｸﾙ　KN　□ 広告塔　□ 煙突

(7) 特別な荷重
□ ｴﾚﾍﾞｰﾀ　□ ﾘﾌﾄ　KN　□ ﾎｲｽﾄ　KN
□ 倉庫積載床用　N/m²　□ 受水槽　KN

(8) 附帯工事
□ 門塀　□ 擁壁　□　□　□　□

(9) 増築計画　□ 有（　　）■ 無

(10) 構造計算ﾙｰﾄ　本部棟は両方向ルート3　X方向ﾙｰﾄ 1　Y方向ﾙｰﾄ 1

2．使用構造材料

(1) コンクリート　JASS（2009）による。

適要箇所	種類	設計基準強度 Fc=N/mm²	品質基準強度 Fc=N/mm²	ｽﾗﾝﾌﾟ Cm	備考
捨てコンクリート	■普通	Fc15	—	18	
土間	■普通	Fc18	18	18	
(本体棟)　基礎　地中梁	■普通	Fc36	36	18	
1F柱　壁～M2SL	■普通	Fc27	27	18	
M2柱壁～上部	■普通	Fc24	24	18	
(1塁３塁棟)	■普通	Fc24	24	18	
(土留壁　外野席)	■普通	Fc21	21	18	
(スコアボード棟)	■普通	Fc24	24	18	

(2) コンクリートブロック(ＣＢ)
□ A種　□ B種　□ C種　厚□100　□120　□150　□180

(3) 鉄　筋

	種類	径	使用箇所	継手工法
異形鉄筋	■SD295	D10～D16		■重ね継手
	□SD295B			
	■SD345	D19～D25		■ガス圧接継手
	■SD390	D29		
高強度せん断補強筋	□			□特殊継手
丸　鋼	□SR235			(　　)
溶接金網(JISS G3551)	■	6φ	隔角部補強	

(4) 鉄　骨

種類	使用箇所	現場溶接	備考
■SS400　□SM400　□SN400A,B,C	二次部材	□有　□無	
□STKR400　□STKR490　■STK400	C80	□有　□無	
■BCR295　□BCP235　□	大臣BC材アンカー用柱型	□有　□無	
□SM490A　■SN490B,C　□	上記ダイヤフラム	□有　□無	
■SSC400　□		□有　□無	

○使用箇所の詳細については別途図示とする。

(5) ボルト
□ 高力ボルト
□ 普通：F10T　■ 特殊：S10T 認定品(□M12　■M16　■M20　□M22　□M24)
□ 中ボルト　高力ボルトすべり係数試験　□ 要　□ 否
M12　M　高力ボルト導入張力確認試験　□ 要　□ 否
□ アンカーボルト　バックネット支持部ハイベースNEO
■ ABR490　M22
□ 頭付スタッドボルト
φ=　L=　mm　使用箇所(□ 柱　□ 大梁　□ 小梁)
φ=　L=　mm　使用箇所(□ 柱　□ 大梁　□ 小梁)

(6) 屋根、床、壁
□ ＡＬＣ版
□ 折　版
□ デッキプレート
□ キーストンプレート
□ 特殊デッキプレート

3．地　盤

(1) 地盤調査資料
■有(■敷地内　□近隣)■ﾎﾞｰﾘﾝｸﾞ調査　□平板載荷試験　□水平地盤反力係数の測定
■液状化判定　□現場透水試験　□土質試験
□無(調査予定　□有　■無　)

(2) 地盤調査計画
□ﾎﾞｰﾘﾝｸﾞ調査　□静的貫入試験　□標準貫入試験　□水平地盤反力係数の測定
□土質試験　□物理探査　□平板載荷試験　□試験堀（支持層の確認）

(3) 地盤調査及び試験杭の結果により、杭長、杭種、直接基礎の深さ、形状を変更する場合もある。

(4) ボーリング標準貫入値、土質構成　（基礎・杭の位置を明記すること）

深度	土質	N値	標準貫入試験 10 20 30 40 50
別図による			

○ 調査地盤
○ 位置図
○ 支持地盤、地層及び深さについてのコメント
○ 孔内水位　GL -　m
○ 近隣データの調査地番と設計地番とは約　mの距離
○ 備考

4．地業工事

(1) 直接基礎
□ベタ基礎　■布基礎　■独立基礎　試験堀　■有　□無
柱状地盤改良　φ1300　（一部表層地盤改良）
長期許容支持力度　290KN/m²　載荷試験 □有　■無

(2) 杭基礎　支持層ー

杭種	材料	施工法	備考
鋼管	鋼材 □SS400　□SKK400 □	□ 打ち込み □ 埋込み（セメントミルク工法） □ □	
□場所打ちコンクリート杭	コンクリートFc　N/mm² スランプ セメント量　KN/m² 鉄筋　主筋 SD H00P　SD	□ オールケーシング　□ 拡底杭 □ リバースサーキュレーション □ アースドリル　□ ミニアース □ ＢＨ　□ 深礎　□手堀 □機械堀	拡底杭 日本建築ｾﾝﾀｰ認定 第　号 年　月　日

杭仕様　□ 施工計画書承認　□ 杭施工結果報告書
試験堀　（□ 有　□無）　（□打ち込み　□載荷）

杭径	設計支持力(KN)	杭の先端の深さ(m)	本数	特記事項

5．鉄筋コンクリート工事

本標準仕様及び鉄筋コンクリート構造配筋標準図はコンクリートの設計基準強度(Fc)が36N/mm²以下に適用する。

(1) コンクリート
■コンクリートはJIS認定工場の製品とし、施工に関してはJASS(2009)による。
■耐久設計基準強度 Fd　□短期■標準　□長期　□超長期　※1　コンクリート材料
■セメントは,JIS R5210の普通ポルトランドセメントを標準とする。
■調合計画は、工事開始前に工事監理者の承認を得ること。
■寒中、暑中、その他特殊ｺﾝｸﾘｰﾄの適用を受ける期間に当たる場合は、調合、打ち込み、養生、管理方法など必要事項について、工事監理者の承認を得ること。
□フレッシュコンクリートの塩化物測定は、原則として工事現場で(財)国土開発技術センターの技術評価を受けた測定器を用いて行い、試験結果の記録及び測定器の表示部を一回の測定ごとに撮影した写真(ｶﾗｰ)を保管し承認を得る。
測定検査の回数は、通常の場合、１日１回以上とし、１回の検査における測定試験は、同一試料から取り分けて３回行い、その平均値を試験値とする。
■構造体コンクリートについて、現場の圧縮強度試験供試体(JASS5T-603)は、現場水中養生、または現場封かん養生とし、採取は打ち込み工区ごと、打ち込み日ごととする。　※2　圧縮試験
また、打ち込み量が150m³を越える場合は、150m³ごとまたは、その端数毎に１回を標準とする。１回に採取する供試体は、適当な間隔をおいた３台の運搬車からその必要本数を採取する。なお供試体の数量は、特別指示なき場合は、１回当たり６本以上とし、そのうち４週用に３本を用いる。
■ポンプ打ちコンクリートは、打ち込む位置にできるだけ近つけて垂直に打ち、コンクリートの自由落下高さは、コンクリートが分離しない範囲とする。ポンプ圧送に際しては、コンクリート圧送技士または同等以上の技能を有する者が従事すること。なお打ち込み継続中における打継ぎ時間間隔の限度は、外気温が２５°C未満の場合は150分、25°C以上の場合は120分以内ととする。　※3コンクリートの養生

(2) 鉄　筋
■鉄筋は、JIS G 3112の規格品を標準とする。施工はJASS5(1997)による。
□高強度せん断補強筋は、JIS G 3137に規定されるD種１号適合品とする。
■鉄筋の加工寸法、形状、かぶり厚さ、、鉄筋の継手位置、継手の重ね長さ、定着長さは「鉄筋コンクリート構造配筋標準図(1)(2)」または「壁式鉄筋コンクリート構造配筋標準図(1)(2)」による。
■D19未満は、すべて重ね継手とする。継手(D19以上)をガス圧接とする場合は、日本圧接協会「鉄筋のガス圧接工事標準仕様書」により。
□ガス圧接部の抜き取り検査は、同一作業班が同一日に施工した圧接箇所ごと(200)箇所を越えるときには、200箇所ごと)に1回行い、１回の試験は５本以上とする。
外観検査　□有　□無、引張試験　□有　□無、超音波試験　□有　□無
□柱の帯筋(HOOP)の加工方法は、□Ｈ型(ﾀｶﾞ型)　W型(溶接型)　□S型(ｽﾊﾟｲﾗﾙ型)とする。
135°閉鎖型　ﾋﾟﾛﾃｨｰ柱外周のみ
■コンクリート及び鉄筋の試験は、「建築物の工事における試験及び検査に関する東京都取扱要綱」第４条の試験機関で行うこと。
試験機関名
代行業者名
代行業者名とは、試験、検査に伴う業務を代行する者をいう。

(3) 型　枠
■材料　合板　12mmを標準とする。　■施工はJASS5による。
■型存置期間

項目	部位	せき板 基礎 梁側 柱 壁		25°下 はり下		支柱 25°下		はり下
セメントの種類 / 平均気温		早強ポルトランドセメント	普通ポルトランドセメント	早強ポルトランドセメント	普通ポルトランドセメント 高炉セメントA種 シリカセメントA種	早強ポルトランドセメント	普通ポルトランドセメント 高炉セメントA種 シリカセメントA種	早強ポルトランドセメント 普通ポルトランドセメント 高炉セメントA種 シリカセメントA種
普通コンクリート	15°以上	2	3	4	6	8	17	28
	5°～15°	3	5	6	10	12	25	28
	5°C未満	5	8	10	16	15	28	28
コンクリートの圧縮強度		5.0N/mm²		設計基準強度の50%			設計基準強度の 85%	100%

注）1　片持はり、庇、スパン9.0m以上のはり下は、工事監理者の指示による。
注）2　大はりの支柱の盛りかえは行わない、また、その他のはりの場合も原則として行わない。
注）3　支柱の盛りかえは、必ず直上階のコンクリート打ち後とする。
注）4　盛りかえ後の支柱頂部には、厚い受板、角材または、これに代わるものを置く。
注）5　支柱の盛りかえは、小ばりが終わってから、スラブを行う。
一時に全部の支柱を取り払って、盛りかえをしてはならない。

6．鉄骨工事

(1) 鉄骨工事は指示のない限り下記による。
日本建築学会「JASS6」「鉄骨精度検査基準」「鉄骨工事技術指針」
■鋼材倶楽部「建築鉄骨工事施工指針」
□

(2) 工事監理者の承認を必要とするもの
■製作工場　■製作要領書　■工作図　■施工計画書
■認定または登録工場(　R ｸﾞﾚｰﾄﾞ　登録　ﾗﾝｸ)
■材料規格証明書または試験成績書
■鋼材　□高力ボルト　■特殊ボルト　□頭付ボルト
■社内検査表　□

(3) 工事監理者が行う検査項目
(□印以外の項目の検査結果については、工事監理者に報告すること。)
■現寸検査　□組立・開先検査　■製品検査
■建方検査　□　□

(4) 接合部の溶接は下記によること
□鉄骨造等の建築物の工事に関する東京都取扱要綱（建築構造設計指針第12章）
■日本建築学会「溶接工作基準、同解説Ⅰ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ、Ⅴ、Ⅵ、Ⅶ、Ⅷ、Ⅸ」
□日本建築学会「鉄骨工事技術指針・工事現場施工編」

(5) 接合部の検査
■溶接部の検査（検査結果は後日工事監理者に報告すること）

検査箇所	検査方法	検査率又は検査数 社内	第三者	工事監理者	備考
■完全溶込み溶接部	超音波探傷試験	100 % 個	20 % 個	20 % 個	
■	外観(目視)検査	100 %	20 %	20 %	
□	超音波探傷試験	個	個	個	
第三者検査機関名		（　　号）			
第三者検査機関名とは、建築主、工事監理者または工事施工者が、受入れ検査を代行させるために自ら契約した検査会社をいう。					

注1)現場溶接部については原則として第三者検査機関による全数検査とし、原則として外観検査、超音波検査を100%行うこと
注2)知事が定めた重大な不具合が発生した場合は、是正前に対応策を建築主事等に、報告すること
■高力ボルトは「JIS B1186の高力ボルト」を標準とする。摩擦面の処理は黒皮等を座金外径2倍以上の範囲でｼｮｯﾄﾌﾞﾗｽﾄ、ｸﾞﾗｲﾝﾀﾞｰ掛け等を用いて除去した後、屋外に自然放置して発生した赤さび状態であること。ただし、ｼｮｯﾄﾌﾞﾗｽﾄ、ｸﾞﾘｯﾄﾌﾞﾗｽﾄによる処理で表面あらさが50S以上である場合は、赤さびは発生しないままでよい。
■高力ボルトの締付けに使用する機器はよく整備されたものを使用し、締付けの順序は部材が十分密着するよう注意して行う。また、締付けは一次、二次締めとする。締付け後の検査は、各締付け工法別に適切な締付けが行われているか検査する。

(6) 防錆塗料
■防錆塗装の範囲は、高力ボルト接合の摩擦面及びコンクリートで被覆される以外の部分とする。錆止めのペイントは、JISS K5621,4ｳ星2回塗りを標準とする。
■現場における高力ボルト接合部及び接合部の素地調査は入念に行い、塗装は工場
■　塗装と同じ錆止めペイントを使用し2回塗とする。

(7) 耐火被覆の材料
□

7．設備関係　（貫通補強はウエブレンとする）

□特記以外の梁貫通孔は原則として設けない、設ける場合は設計者の承認を得ること。
■設備機器の架台及び基礎については工事監理者の承認を得ること。
■床スラブ内に設備配管等を埋込む場合はスラブ厚さの1/3以下とし管の間隔を管径の3倍以上かつ5cm以上を原則とする。
■給湯設備は平成12年建設省告示第1388号第5に規定する構造方法とする

8．その他

■諸官庁への届出書類は遅滞なく提出すること。
■各試験の供試体は公的試験機関にて試験を行い工事監理者に報告すること。
■必要に応じて記録写真を撮り保管すること。
□

※1　コンクリート材料　（令７２条）
※2　Ａ１１０８　（圧縮試験による）令７４条
※3　コンクリートの養生（令７５条）　以上　ＪＡＳＳ5により施工

構造設計　株式会社 佐瀬設計　一級建築士事務所(い－６)第13665号
構造設計一級建築士　第4646号　一級建築士　No.128187　佐瀬　光一

工事名	中山公園野球場整備工事（建築）		
図名	構造特記仕様書－１		
縮尺	―	番号	63 枚の内 SH01号
設計年月日	令和７年３月		
設計	(有)斐太プランニング一級建築士事務所 一級建築士　第266975号　門 秀樹		
高山市			